

V 成人調查結果

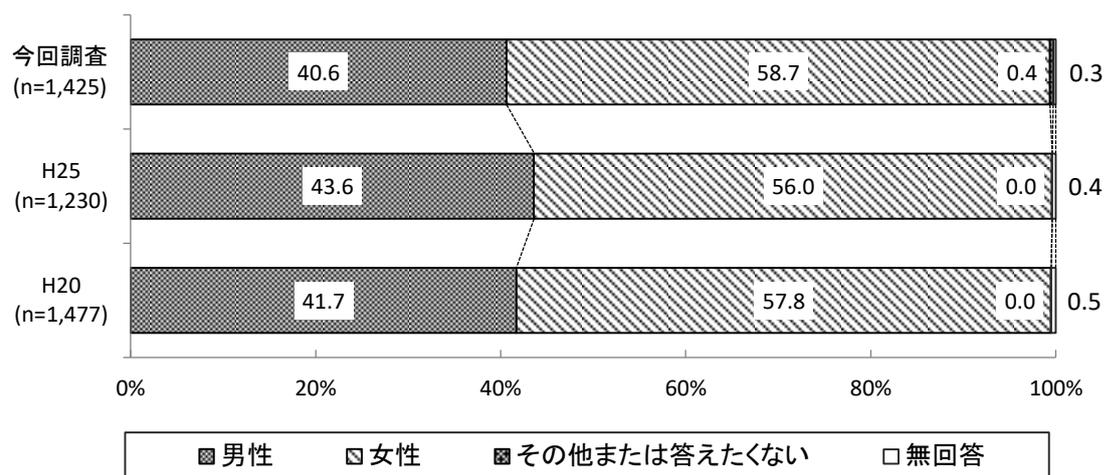
1 あなたご自身についてお聞きします。

問1 性別

あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

男性40.6%、女性58.7%でした。

過去の調査結果と大きな変動はありません。

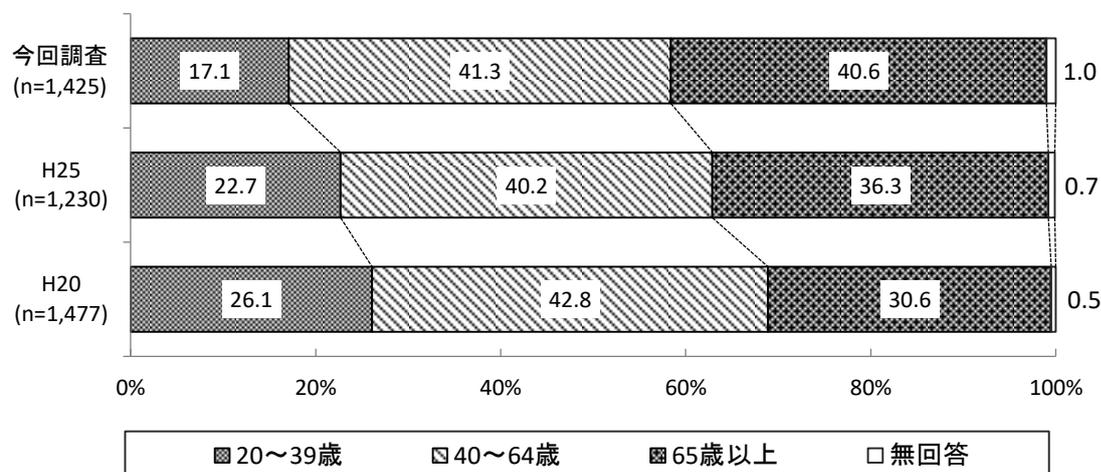


問2 年齢

あなたの年齢を教えてください。(平成30年8月1日現在でお答えください)

65歳以上が40.6%、40～64歳が41.3%、20～39歳が17.1%でした。

前回調査と比べると、20～29歳が5.6ポイント低く、65歳以上が4.3ポイント高くなっています。

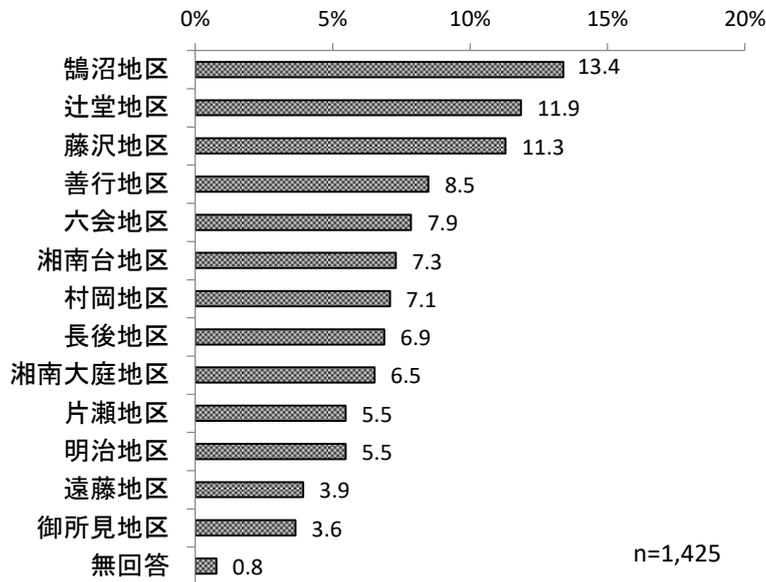


V 成人調査結果

問3 居住地区

あなたのお住まいの地区を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

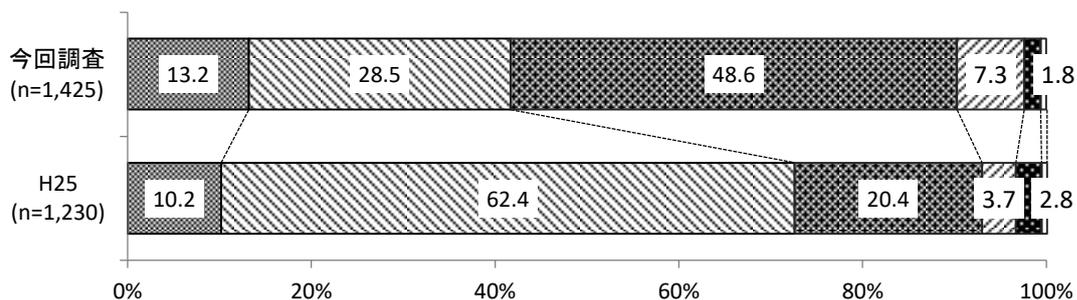
鶴沼地区が13.4%で最も多く、次いで辻堂地区が11.9%、藤沢地区が11.3%でした。



問4 世帯

あなたのご家族構成について教えてください。あなたと一緒に暮らしている方に「○」印をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

記入内容を整理したところ、「親」または「子」と同居している(2世代)が48.6%、夫婦のみが28.5%、単身者が13.2%、「親」と「子」と同居している(3世代)が7.3%でした。

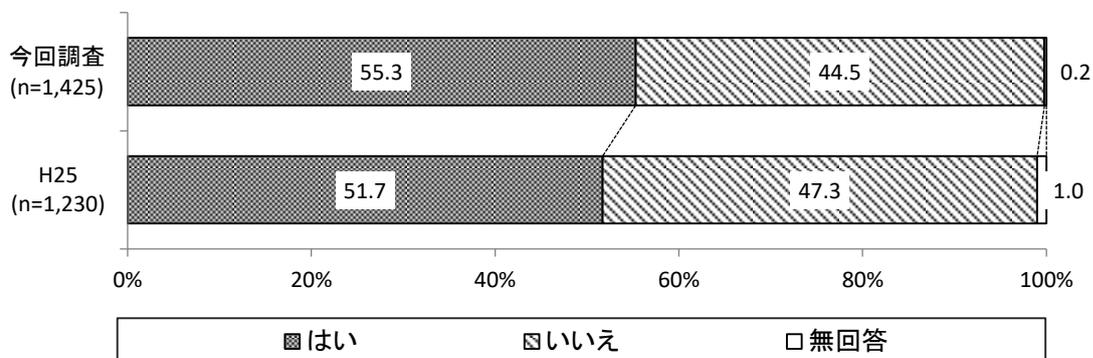


- | | |
|--------------------|---------------|
| ■ 単身者 | ■ 夫婦のみ |
| ■ 親と自分または自分と子(2世代) | ■ 親と自分と子(3世代) |
| ■ その他 | □ 無回答 |

問5 就労状況

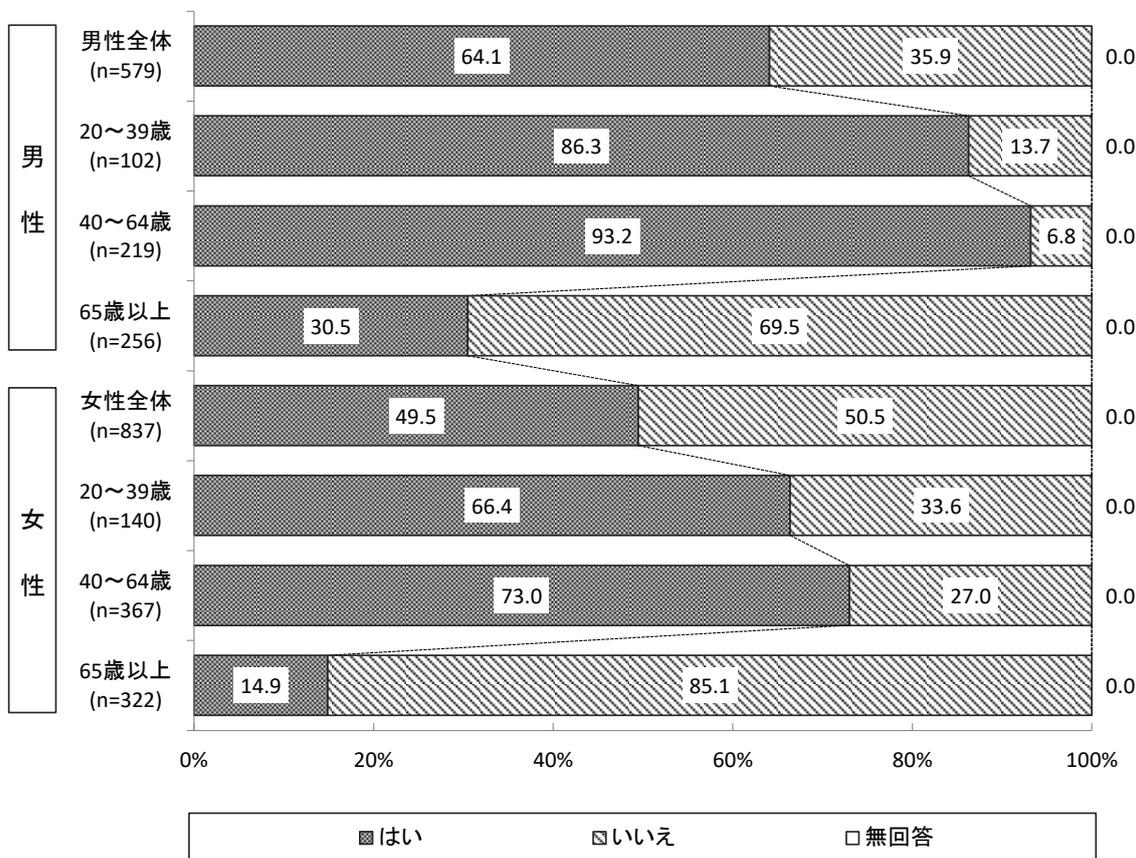
あなたは仕事をしていますか。

仕事をしている人が55.3%、していない人が44.5%でした。前回調査と比べると、仕事をしている人が増加傾向にあります。



【就労状況 性別×年齢別】

年齢による違いを性別ごとにみると、20～39歳、40～64歳で仕事をしている人は男性が約93.2%、女性が73.0%となっています。65歳以上で仕事をしている人は男性が30.5%、女性が14.9%となっています。



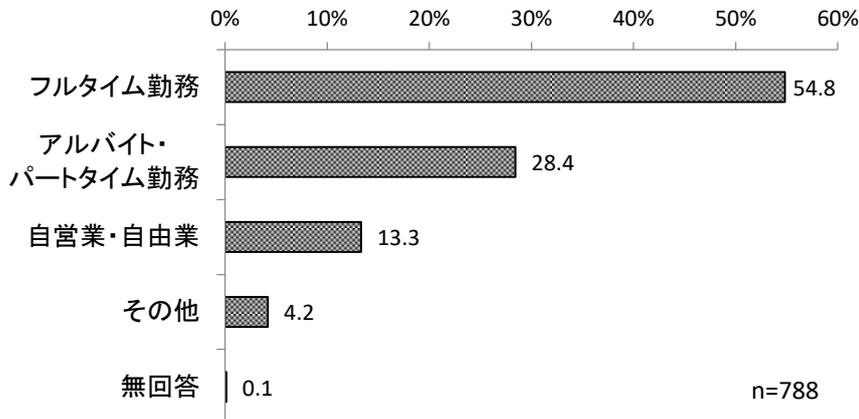
V 成人調査結果

【問5で「1」に○をつけた方にお聞きします】

問6 雇用形態

現在のお仕事について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「フルタイム」が54.8%、「アルバイト・パートタイム勤務」が28.4%、「自営業・自由業」が13.3%でした。

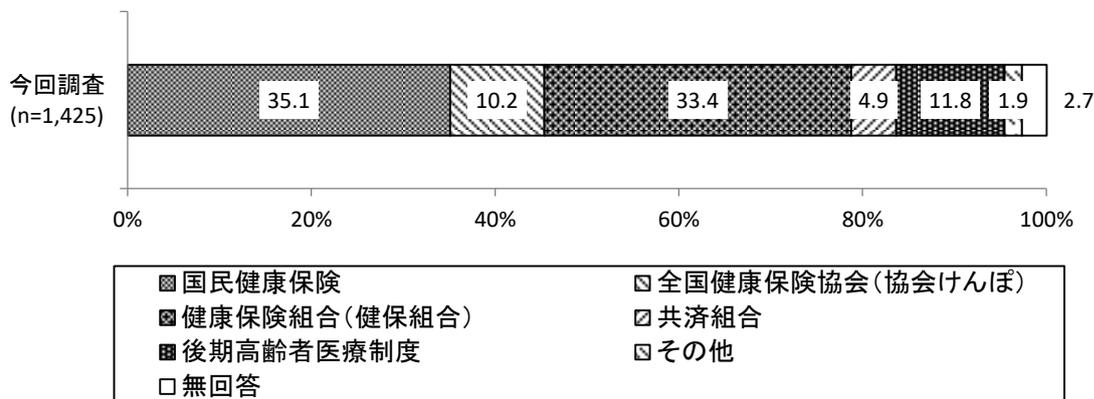


【すべての方にお聞きします】

問7 医療保険の加入状況

あなたが現在、加入している医療保険は何ですか。(あてはまるもの1つに○)

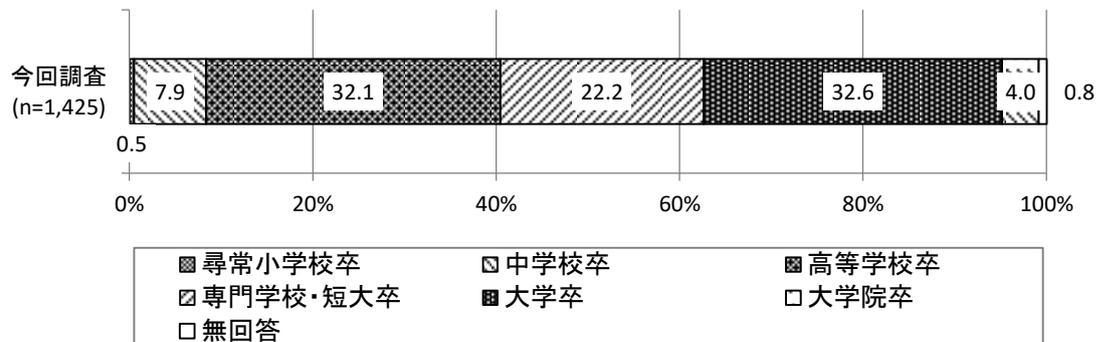
「国民健康保険」が35.1%、「健康保険組合」が33.4%、「後期高齢者医療制度」が11.8%、「全国健康保険協会」が10.2%でした。



問8 最終学歴

最終学歴はどれにあてはまりますか。(あてはまるもの1つに○)

「大学卒」が32.6%で最も多く、次いで「高等学校卒」が32.1%、「専門学校・短大卒」が22.2%でした。

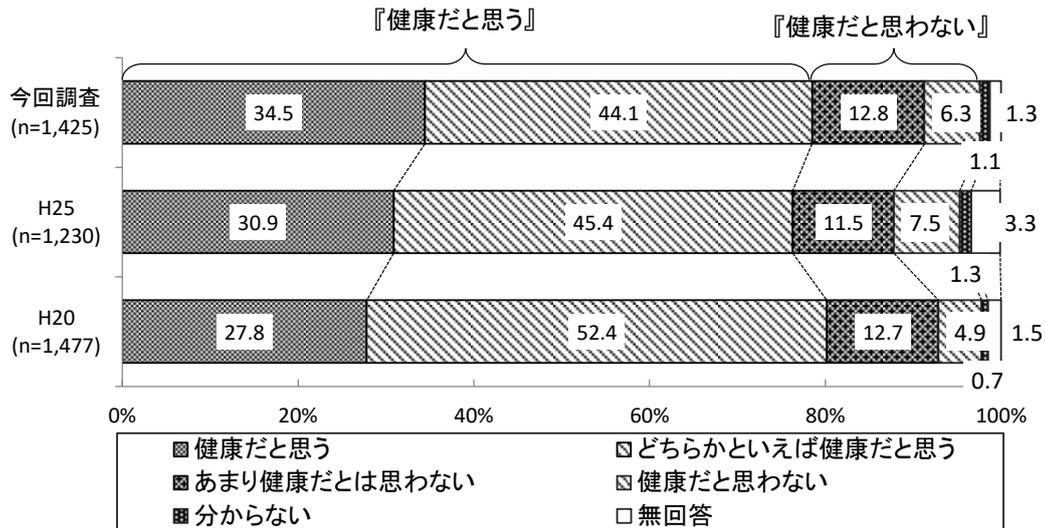


2 現在の健康状態についてお聞きします。

問9 自分の健康状態に対する感じ方

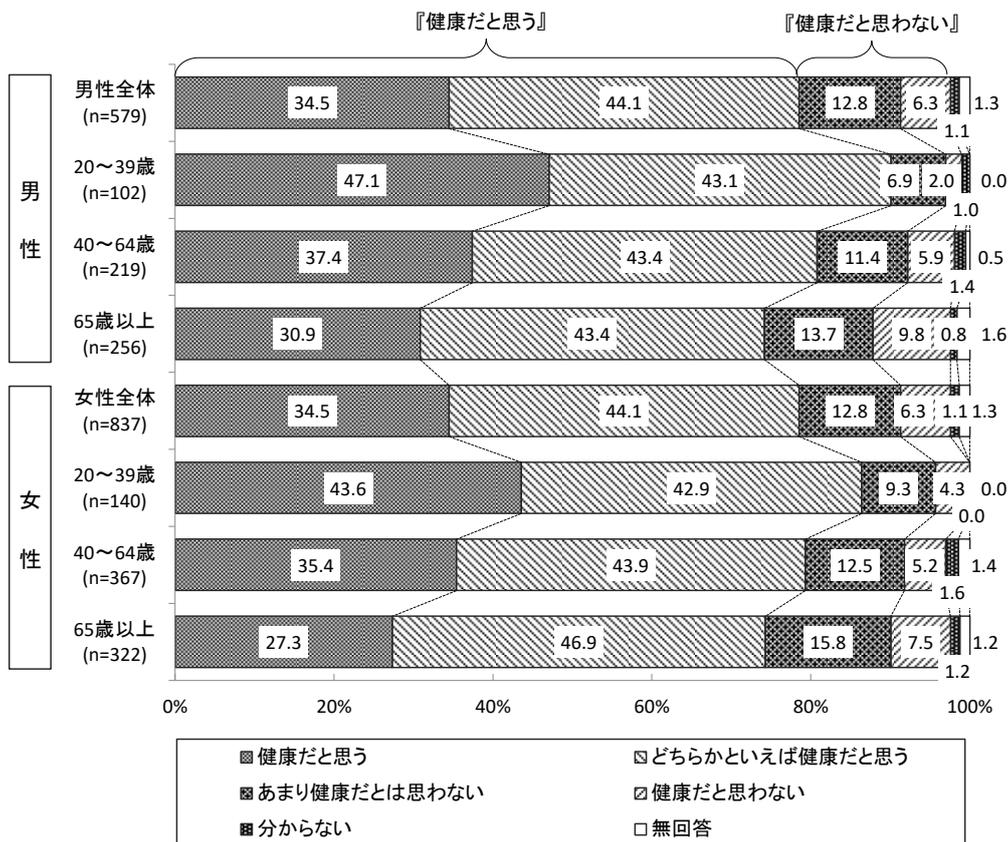
あなたは現在のご自身について健康だと思えますか。(あてはまるもの1つに○)

「健康だと思える」が34.5%、「どちらかといえば健康だと思える」が44.1%で、『健康だと思えている』人が約8割に達しています。



【自分の健康状態に対する感じ方 性別×年齢別】

性別ごとに年齢による違いをみると、『健康だと思える』は男女ともに20～39歳で約8割に達しており、特に「健康だと思える」が男性で47.1%、女性で43.6%と他の年齢に比べて多くなっています。

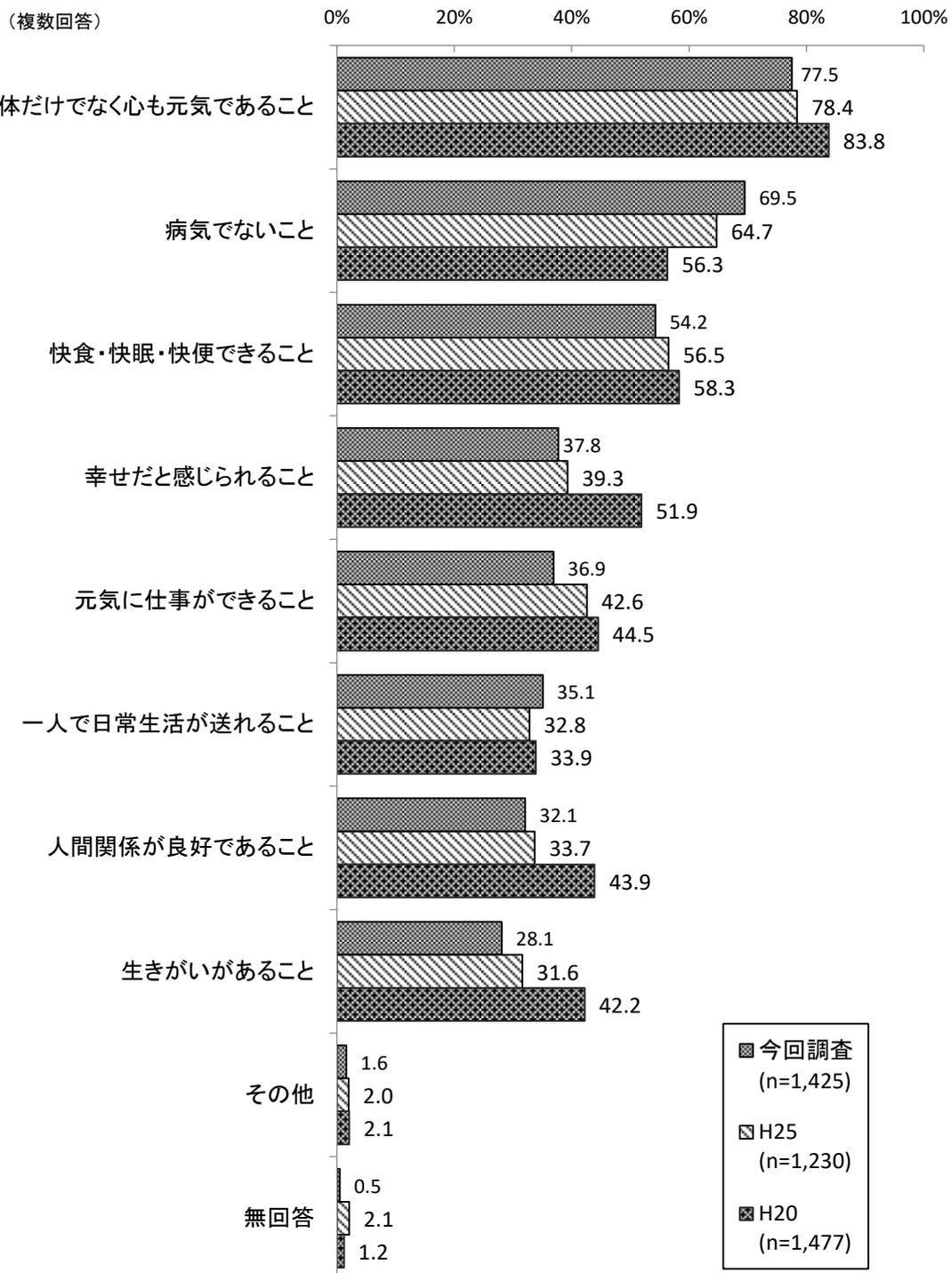


問10 どのような状態を健康だと考えるか

あなたにとっての健康とはどのようなことだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「体だけでなく心も元気であること」が77.5%で最も多く、次いで「病気でないこと」が69.5%、「快食・快眠・快便できること」が54.2%となっています。

「病気でないこと」は平成25年調査と比べて4.8ポイント増加しています。一方、「元気に仕事ができること」は平成25年調査と比べて5.3ポイント減少しています。

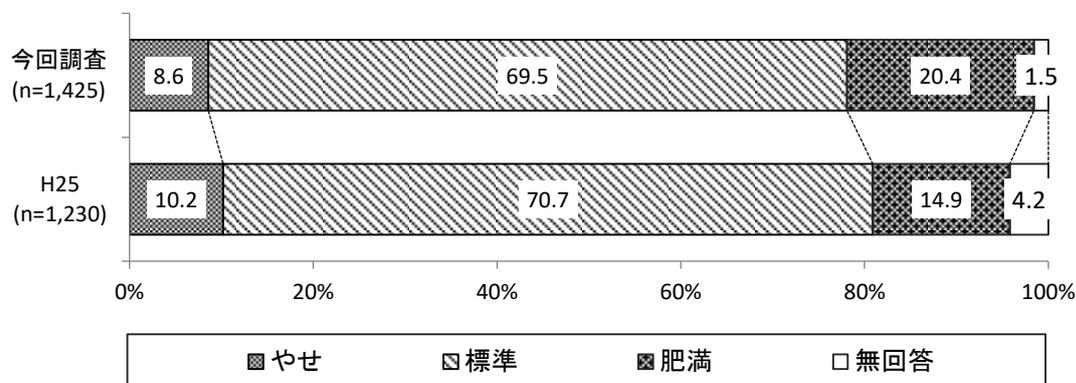


V 成人調査結果

問11 BMI

あなたの身長・体重を教えてください。(注・この設問で回答していただいた数値は、BMI《体格指数》の算出等、統計的に処理します。)

回答からBMIを算出したところ、標準が69.5%、肥満が20.4%、やせが8.6%でした。



※BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

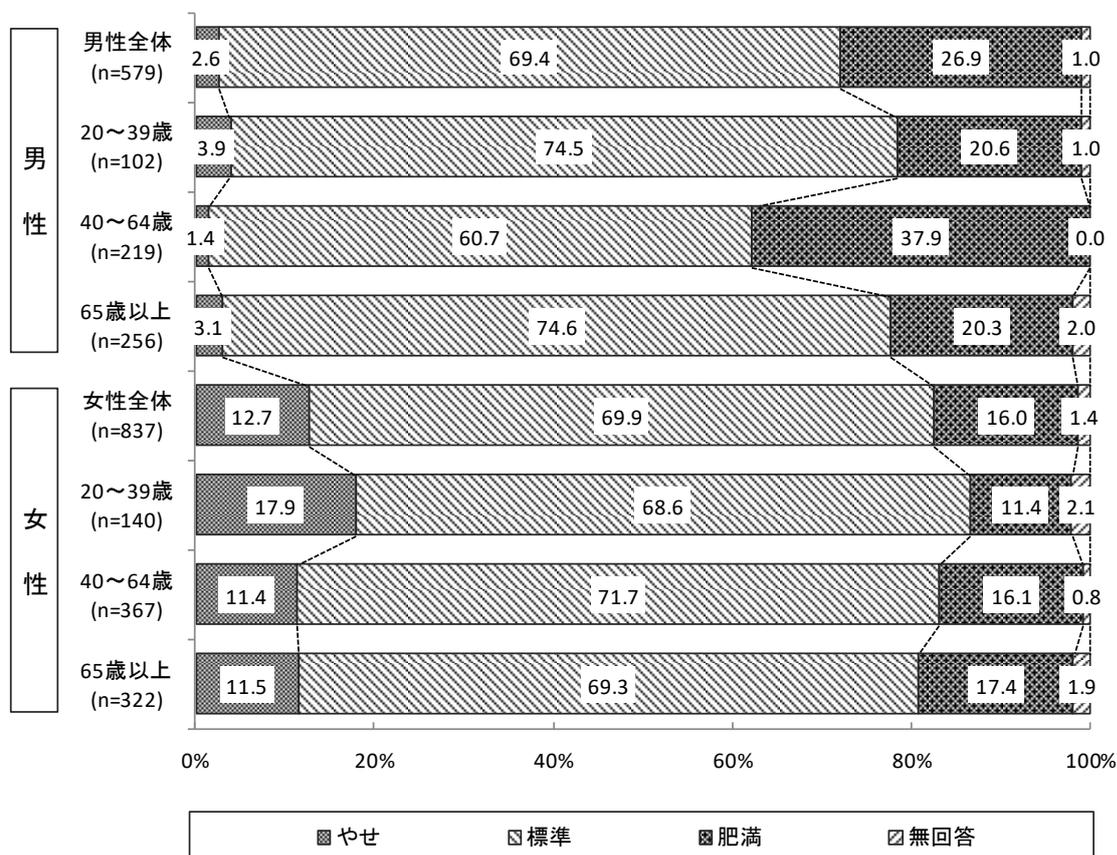
BMI18.5未満=やせ

BMI18.5以上25.0未満=標準

BMI25.0以上=肥満

【BMI 性別×年齢別】

性別ごとに年齢による違いをみると、男女ともにいずれの年齢も「標準」が最も多くなっています。「やせ」はいずれの年齢も女性が男性を上回り、特に20～39歳で17.9%となっています。「肥満」はいずれの年齢も男性が女性を上回り、特に40～65歳で37.9%となっています。



【BMI 性別×年齢別 経年】

性別ごとに年齢による違いについて過去の調査結果と比べると、男性では40～64歳で「肥満」が過去の調査から10ポイント以上の上昇となっています。他の年代でも、20～39歳は平成25年調査と比較して微減、65歳以上は微増となっており、男性は全年代で肥満傾向が続いています

女性の全年代で「肥満」が前回調査と比較して上昇しています。

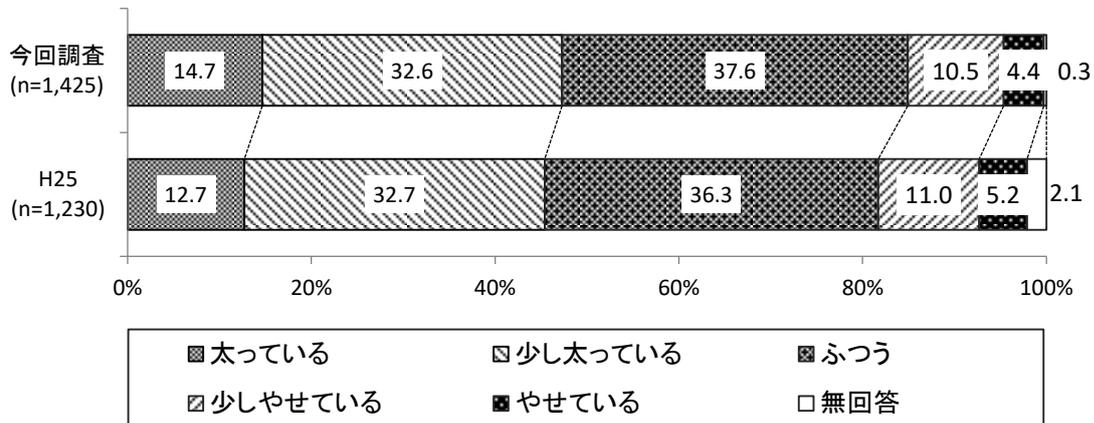
			全体 (n)	やせ	標準	肥満	無回答
男性	20～39歳	今回調査	102	3.9	74.5	20.6	1.0
		H25調査	114	2.6	73.7	21.9	1.8
		H20調査	145	6.9	69.7	22.8	0.7
	40～64歳	今回調査	219	1.4	60.7	37.9	0.0
		H25調査	194	4.1	67.0	26.8	2.1
		H20調査	259	2.7	70.7	25.9	0.8
	65歳以上	今回調査	256	3.1	74.6	20.3	2.0
		H25調査	226	4.9	73.9	16.8	4.4
		H20調査	212	6.1	75.9	16.5	1.4
女性	20～39歳	今回調査	140	17.9	68.6	11.4	2.1
		H25調査	165	21.2	69.1	6.7	3.0
		H20調査	240	23.3	66.7	8.3	1.7
	40～64歳	今回調査	367	11.4	71.7	16.1	0.8
		H25調査	300	14.3	70.7	10.7	4.3
		H20調査	373	14.5	75.3	9.9	0.3
	65歳以上	今回調査	322	11.5	69.3	17.4	1.9
		H25調査	221	11.3	71.0	10.4	7.2
		H20調査	240	10.0	70.4	16.7	2.9

V 成人調査結果

問12 自分の体型に対する感じ方

自分の体型についてどう思いますか。(あてはまるもの1つに○)

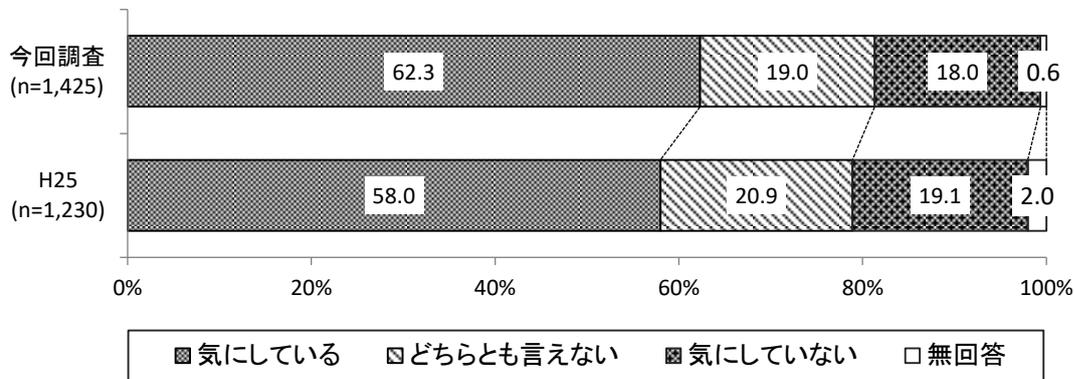
「ふつう」が37.6%最も多く、次いで「少し太っている」が32.6%、「太っている」が14.7%、「少しやせている」が10.5%、「やせている」が4.4%でした。



問13 体重の変化（増減）を気にするか

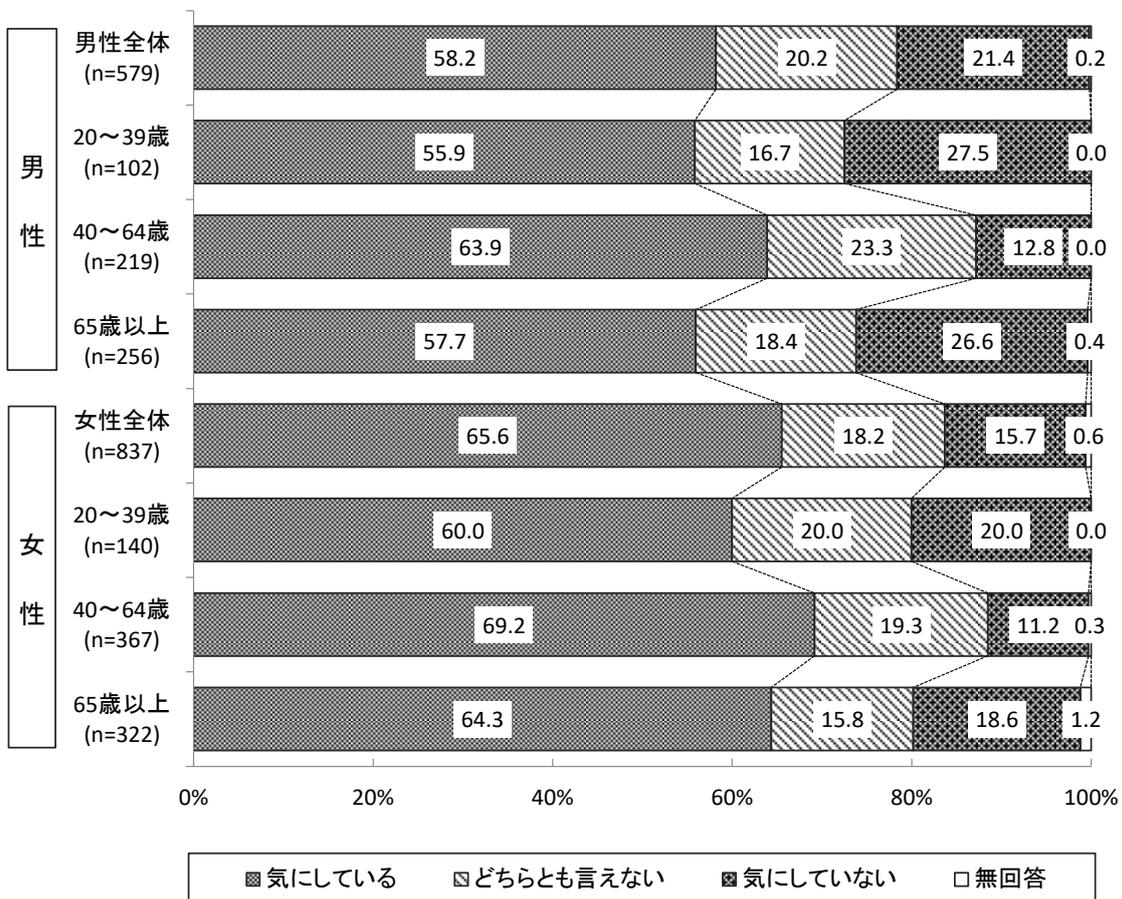
普段、体重の変化（増減）を気にしていますか。（あてはまるもの1つに○）

「気にしている」が62.3%、「どちらともいえない」が19.0%、「気にしていない」が18.0%でした。



【体重の変化（増減）を気にするか 性別×年齢別】

性別ごとに年齢による違いをみると、「気にしている」は男女ともに全ての年齢で半数を占めています。一方、「気にしていない」が男性の40～64歳で12.8%、女性の40～64歳で11.2%と、40～64歳で低い傾向がみられます。



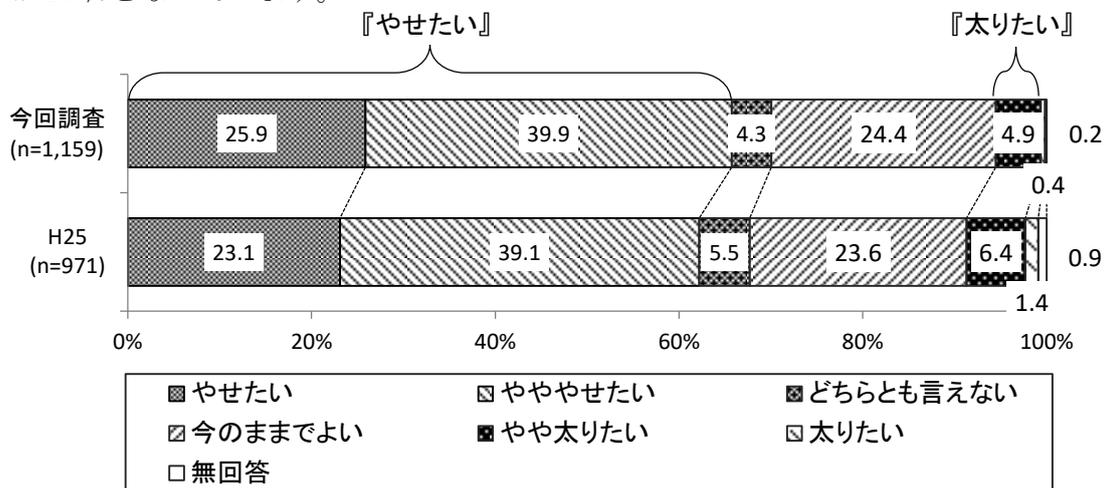
V 成人調査結果

【問 13 で「1、2」に○をつけた方にお聞きします】

問14 どのような体型になりたいか

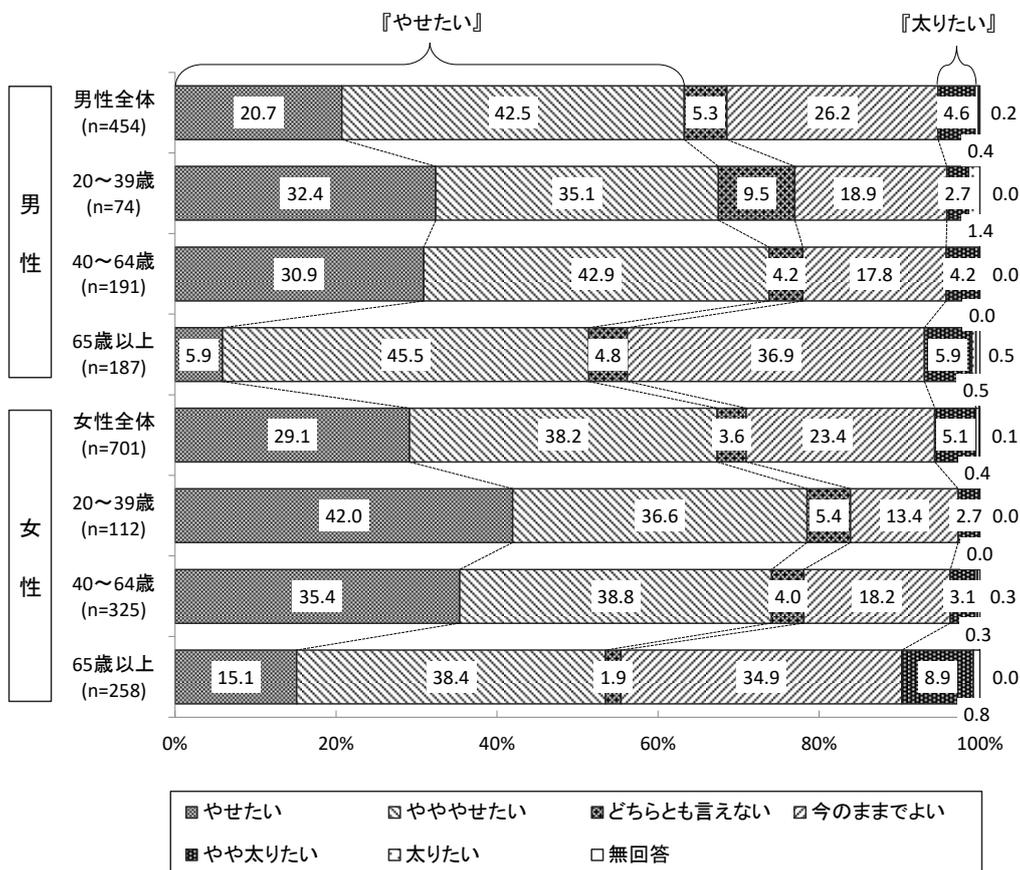
今後、どのような体型になりたいですか。(あてはまるもの1つに○)

「やややせたい」が39.9%、「やせたい」が25.9%、「今のままでよい」が24.4、「やや太りたい」が4.9%となっています。



【どのような体型になりたいか 性別×年齢別】

性別ごとに年齢による違いをみると、「やせたい」は男性では40～46歳で多くなっており、女性では20～29歳で多くなっています。また、「今のままでよい」は男女ともに65歳以上で多くなっており、男性36.9%、女性34.9%と他の年齢に比べて多くなっています。

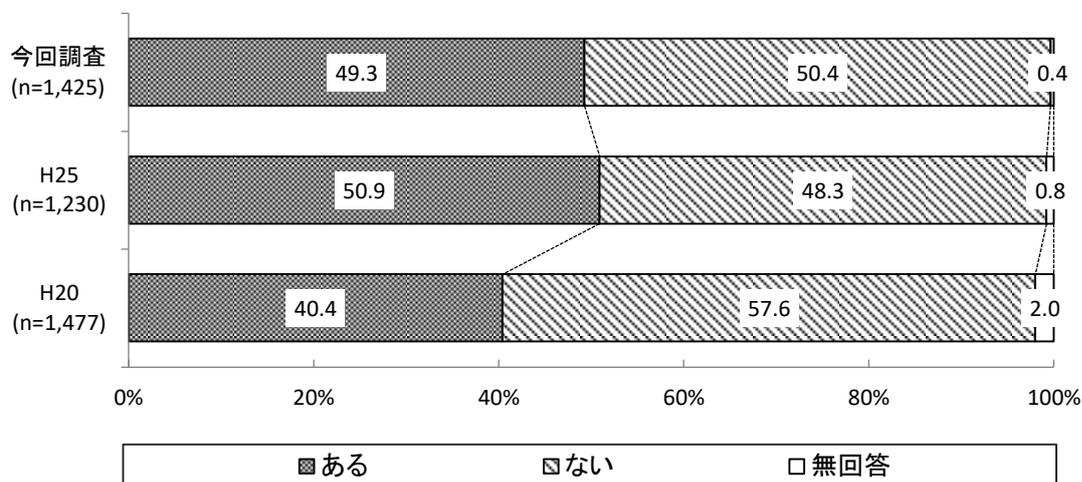


【すべての方にお聞きします】

問15 治療中の病気の有無

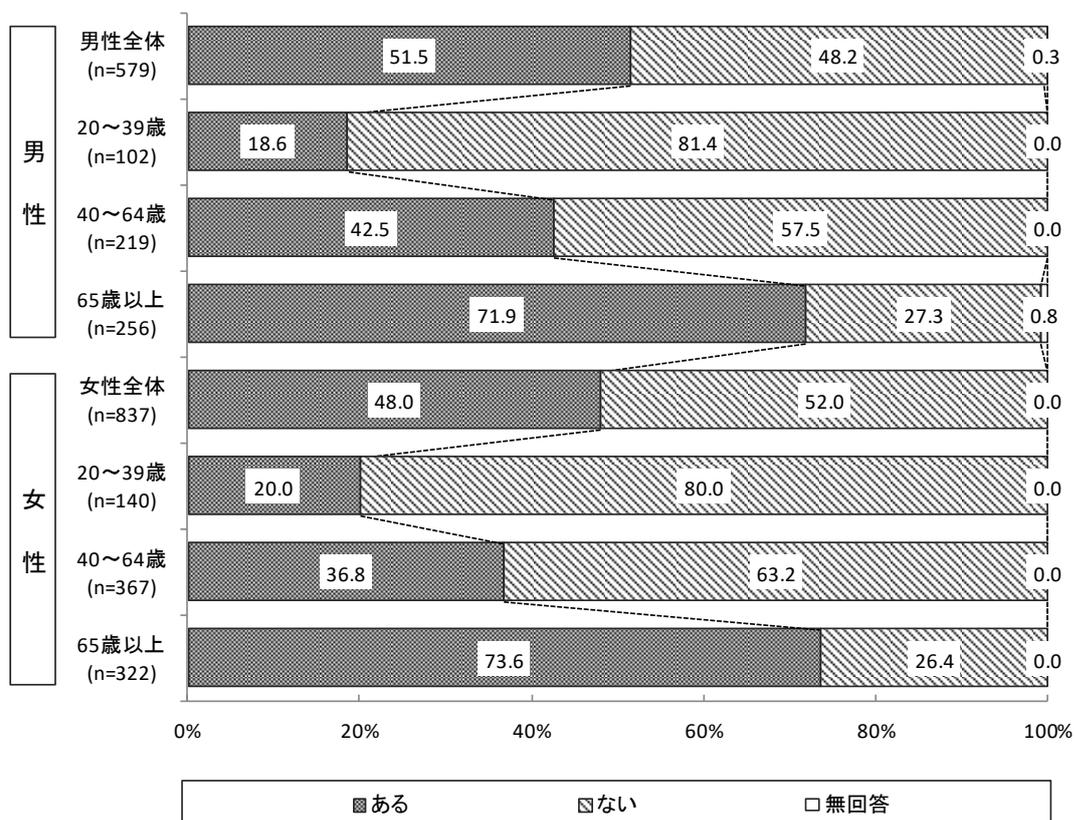
現在、治療中の病気がありますか。(あてはまるもの1つに○)

「ある」が49.3%、「ない」が50.4%でした。



【治療中の病気の有無 性別×年齢別】

性別ごとに年齢による違いをみると、「ある」は男女ともに20～39歳で20%程度となっていますが、年齢が高くなるにつれて多くなり、65歳以上では70%台に達しています。



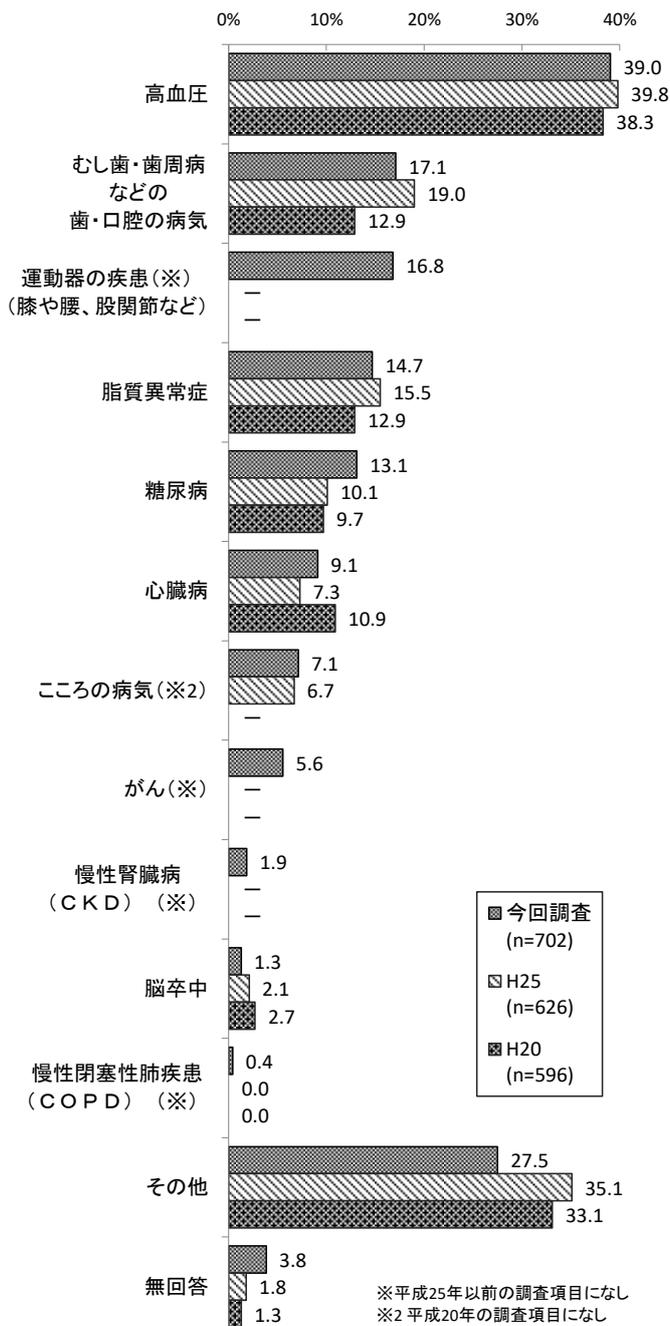
V 成人調査結果

【問 16 と問 17 は、問 15 で「1」に○をつけた方にお聞きします】

問16 治療中の病名

治療中の病気で、次の病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)

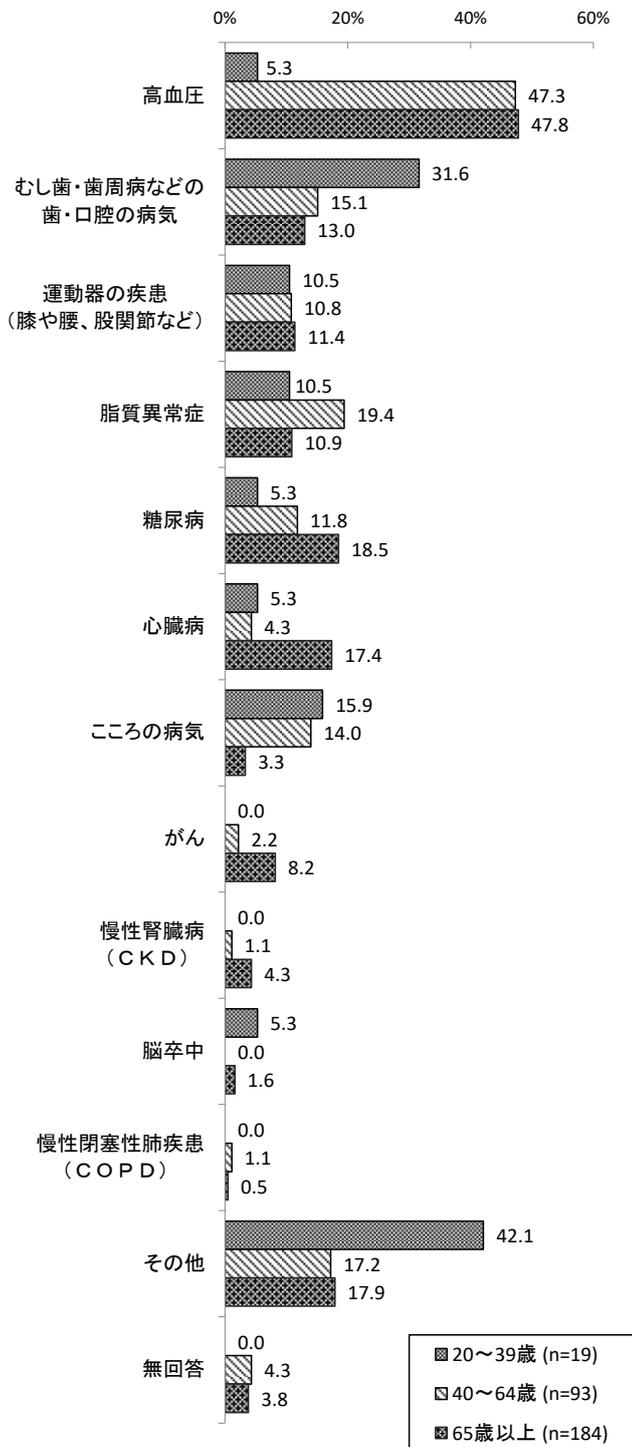
「高血圧」が39.0%で最も多く、次いで「むし歯、歯周病などの歯・口腔の病気」が17.1%、「運動器の疾患（膝や腰、股関節など）」が16.8%、「脂質異常症」が14.7%、「糖尿病」が13.1%となっています。



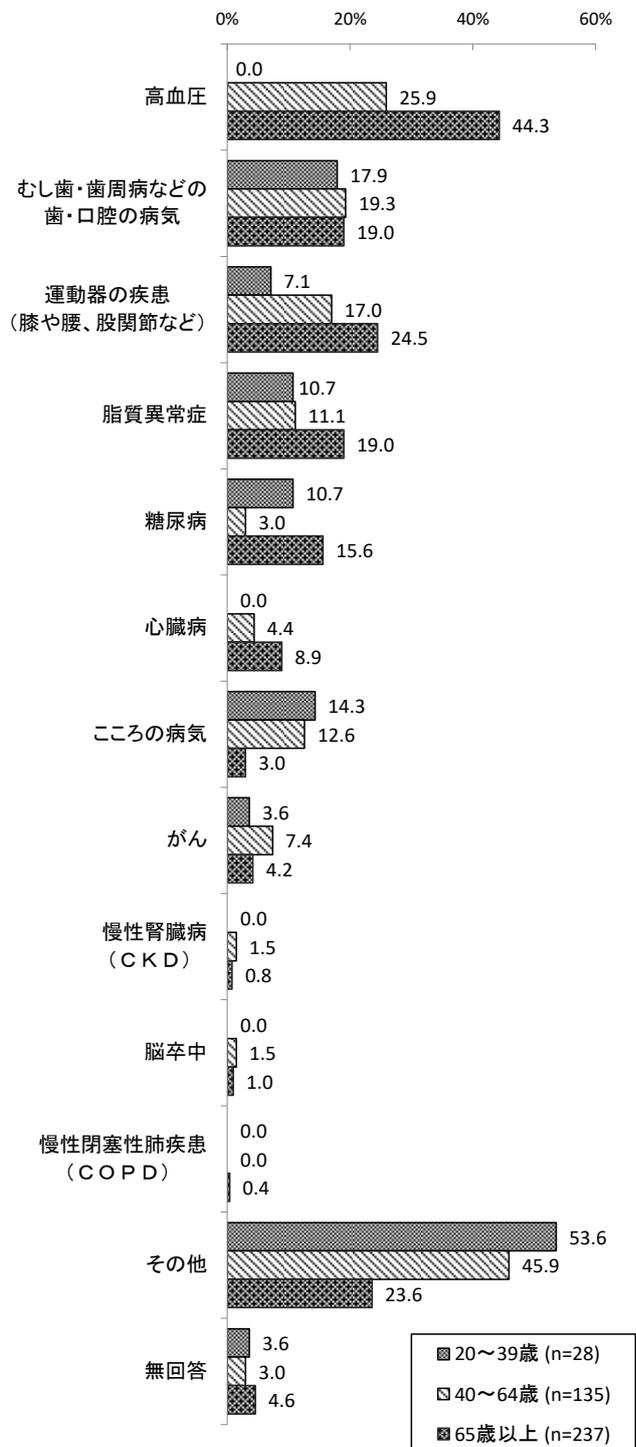
【治療中の病名 性別×年齢別】

性別ごとに年齢による違いをみると、「高血圧」は男性の40～64歳と男性、女性の65歳以上で多く、「むし歯・歯周病などの歯・口腔の病気」は男性の20～39歳で、「運動器の疾患（膝や腰、股関節など）」は女性の65歳以上で多くなっています

【男性】



【女性】

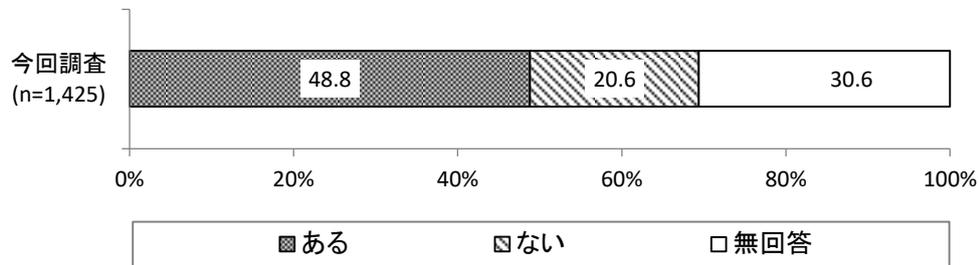


V 成人調査結果

問17 処方されている薬

現在、処方されている薬はありますか。(あてはまるもの1つに○)

「ある」が48.8%、「ない」が20.6%でした。

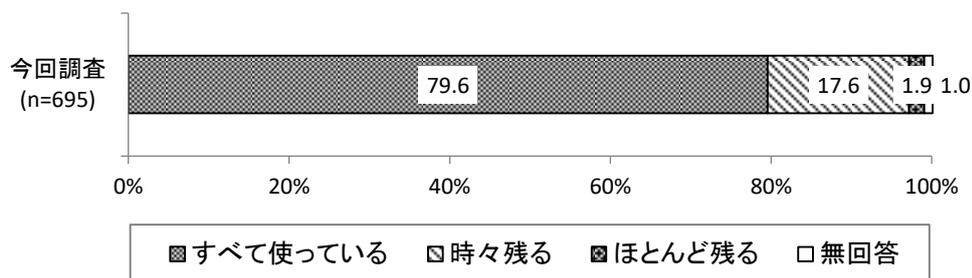


【問17で「1」に○をつけた方にお聞きします】

問18 処方されている薬の使用状況

処方されている薬の使用状況を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

「すべて使っている」が79.6%、「時々残る」が17.6%、「ほとんど残る」が1.9%でした。



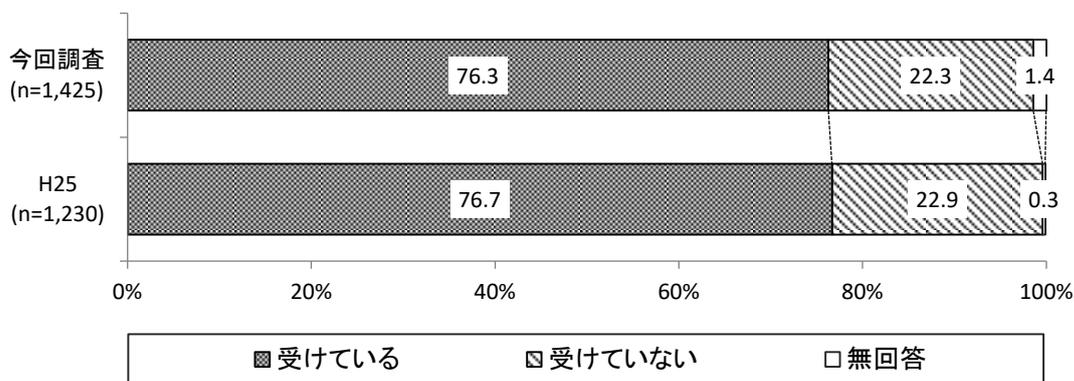
【すべての方にお聞きします】

問19 健康診断・がん検診の受診状況

定期的健康診断・がん検診を受けていますか。(あてはまるもの1つに○)

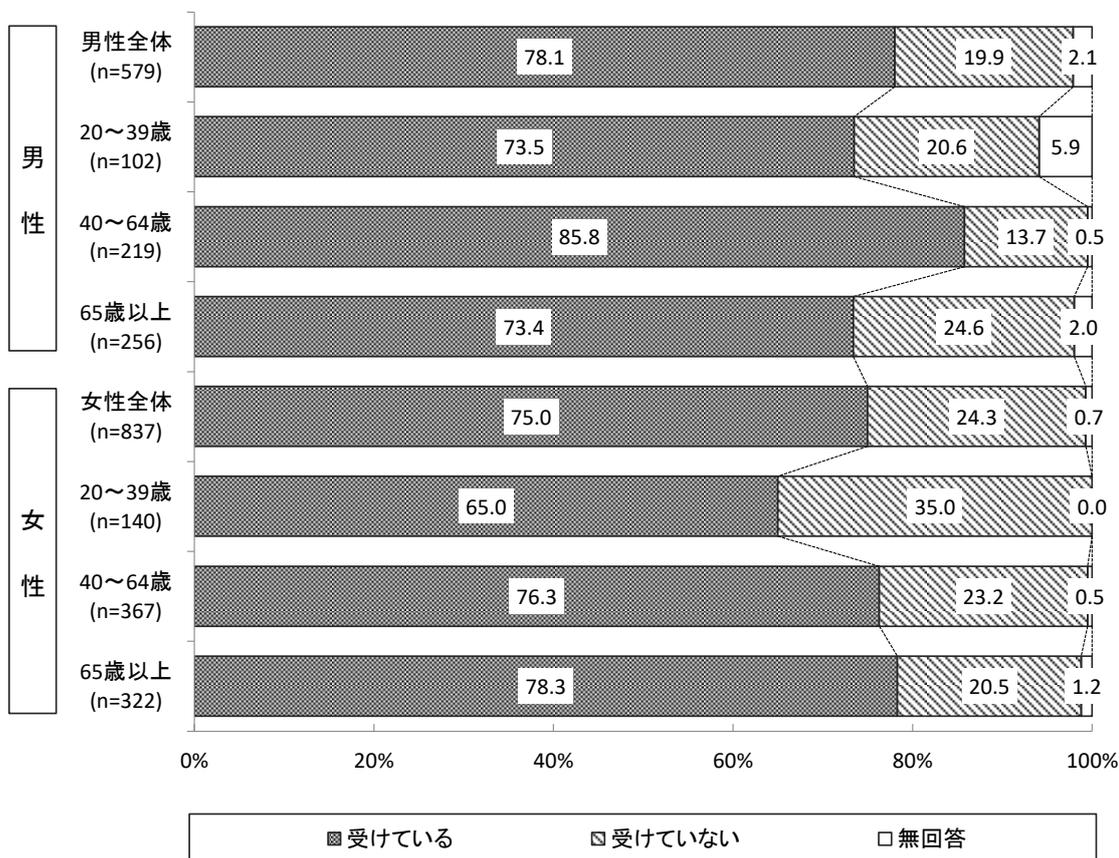
「受けている」が76.3%、「受けていない」が22.3%でした。

平成25年調査と比べて大きな変化はみられません。



【健康診断・がん検診の受診状況 性別×年齢別】

「受けている」は男性の40～64歳が85.8%で最も多く、女性の20～39歳が65.0%で最も少なくなっています。



V 成人調査結果

【問 19 で「1」に○をつけた方にお聞きします】

問20 がん検診・健康診断の受診について

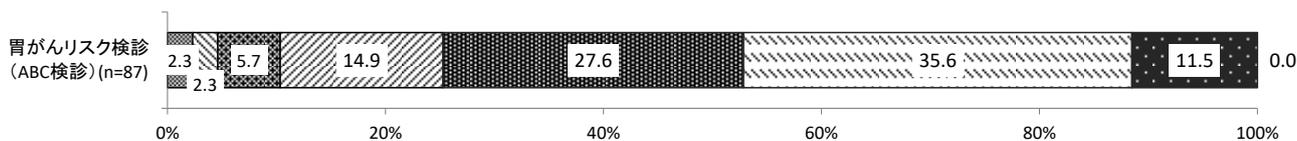
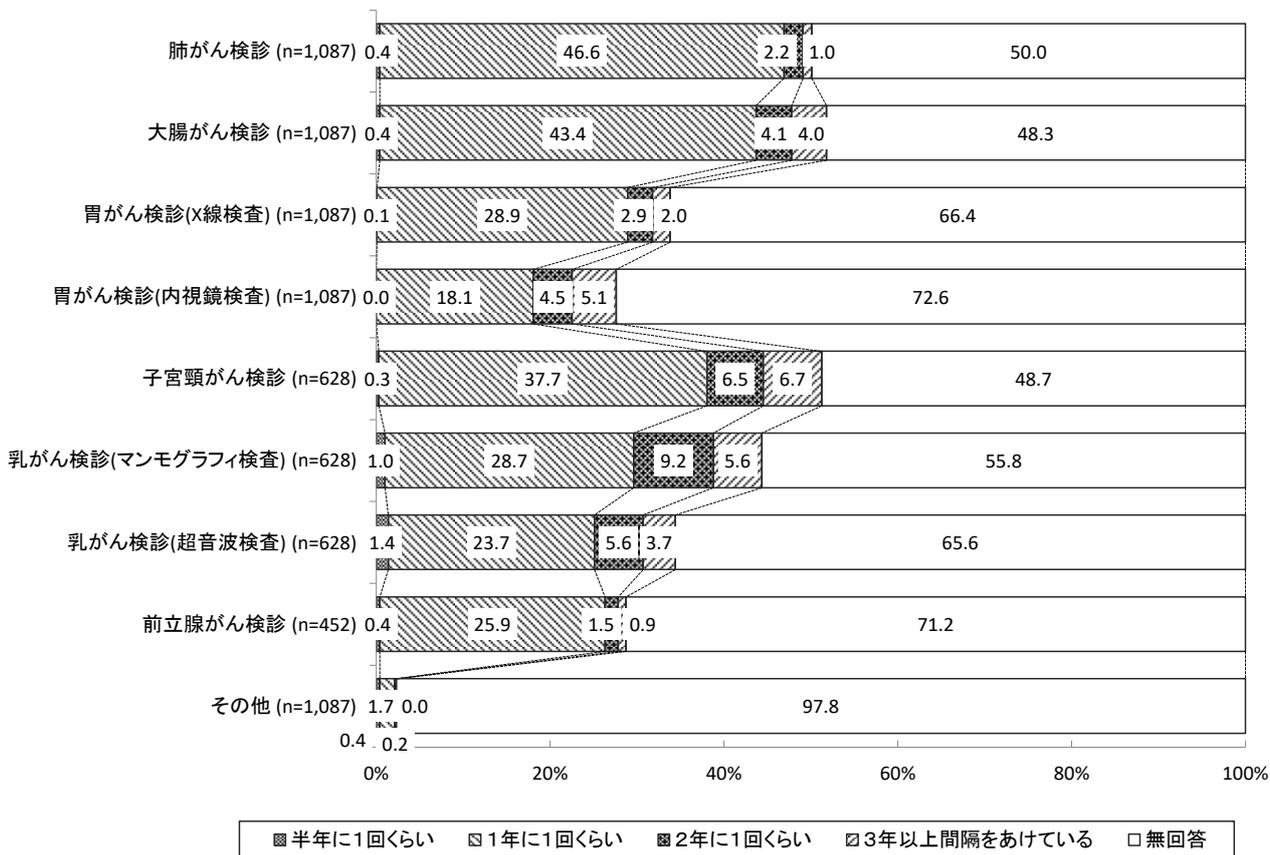
受診している内容や頻度をお聞きします。(※人間ドックなどを受診している場合も、受診しているがん検診の種類毎に回答してください。)

(1) がん検診(腫瘍マーカーを含む)

【がん検診の受診について 受診頻度】

いずれも「1年に1回くらい」が最も多く、「肺がん検診」が46.6%、「大腸がん検診」が43.4%、「子宮頸がん検診」が37.7%、「胃がん検診(X線検査)」、「乳がん検診(マンモグラフィ検査)」、「前立腺がん検診」が20%台後半、「乳がん検診(超音波検査)」、「胃がん検診(内視鏡検査)」が20%前後となっています。

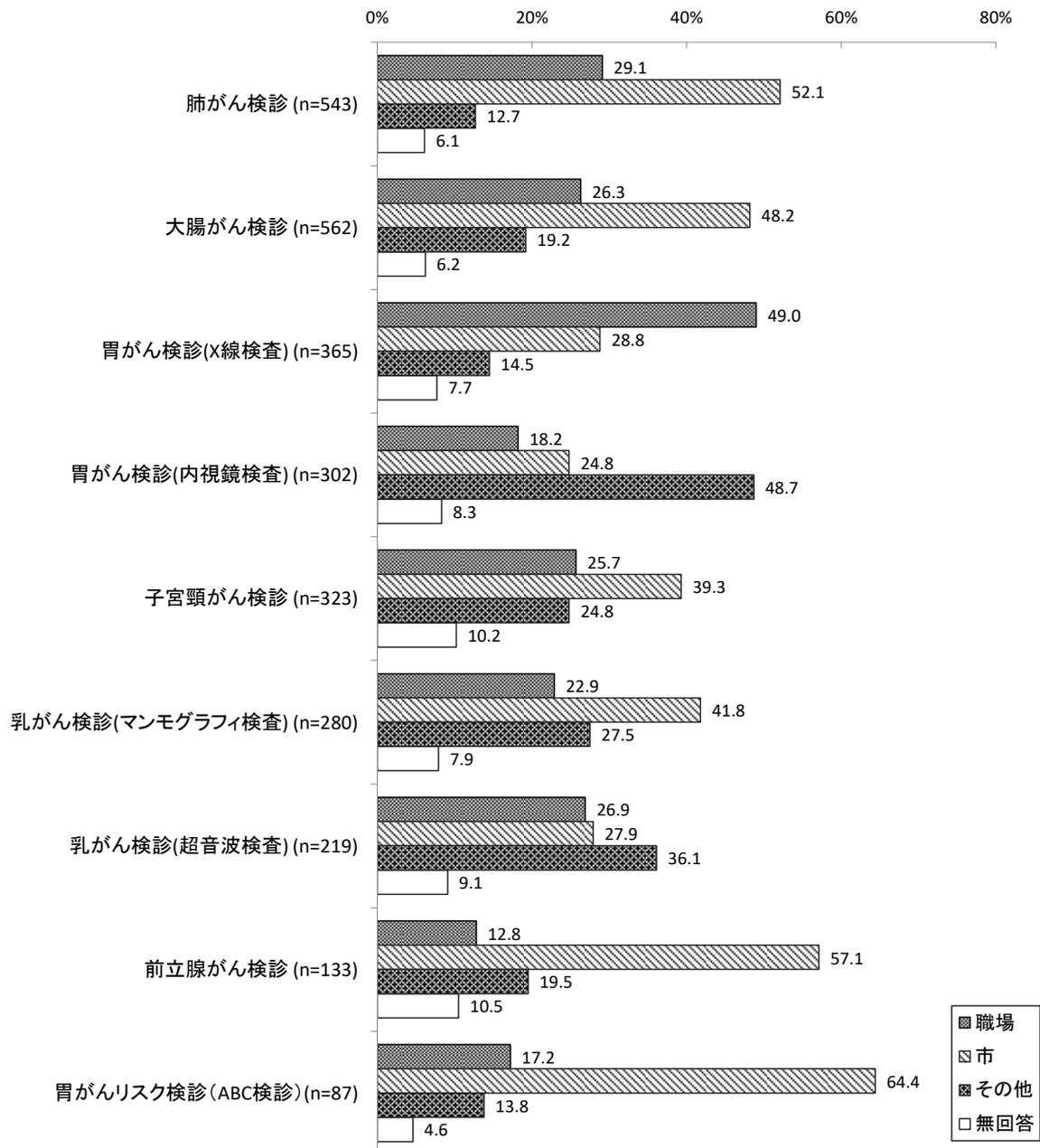
「胃がんリスク検診(ABC検診)」では、「2017年」が35.6%と最も多く、ついで「2016年」が27.6%となっています。



■ 2010年 ■ 2013年 ■ 2014年 ■ 2015年 ■ 2016年 ■ 2017年 ■ 2018年 □ 無回答

【がん検診の受診について 受診場所】

いずれも「市」が最も多く、「胃がんリスク検診（ABC検診）が64.4%、「前立腺がん検診」が57.1%、「肺がん検診」が52.1%、「大腸がん検診」、「胃がん検診（X線検査）」、「胃がん検診（内視鏡検査）」が40%台後半、「乳がん検診（マンモグラフィ検査）」、「子宮頸がん検診」、「乳がん検診（超音波検査）」が40%前後となっています。



V 成人調査結果

【がん検診の受診について 受診場所 年齢別】

年齢別にみると、肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診（X線検査）は、20～39歳で「職場」が70%以上、40～64歳で50%以上と最も多くなっています。

また、65歳以上は乳がん検診（超音波検査）以外で「市」が最も多くなっています。

		全体	職場	市	その他	無回答
全体		562 100.0	148 26.3	271 48.2	108 19.2	35 6.2
年齢別	20～39歳	14 100.0	10 71.4	0 0.0	3 21.4	1 7.1
	40～64歳	240 100.0	121 50.4	62 25.8	43 17.9	14 5.8
	65歳以上	306	16	209	62	19
		100.0	5.2	68.3	20.3	6.2

		全体	職場	市	その他	無回答
全体		302 100.0	55 18.2	75 24.8	147 48.7	25 8.3
年齢別	20～39歳	7 100.0	5 71.4	1 14.3	1 14.3	0 0.0
	40～64歳	120 100.0	44 36.7	16 13.3	50 41.7	10 8.3
	65歳以上	175	6	58	96	15
		100.0	3.4	33.1	54.9	8.6

		全体	職場	市	その他	無回答
全体		280 100.0	64 22.9	117 41.8	77 27.5	22 7.9
年齢別	20～39歳	28 100.0	10 35.7	4 14.3	11 39.3	3 10.7
	40～64歳	177 100.0	51 28.8	70 39.5	46 26.0	10 5.6
	65歳以上	75	3	43	20	9
		100.0	4.0	57.3	26.7	12.0

		全体	職場	市	その他	無回答
全体		133 100.0	17 12.8	76 57.1	26 19.5	14 10.5
年齢別	20～39歳	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40～64歳	29 100.0	16 55.2	6 20.7	4 13.8	3 10.3
	65歳以上	104	1	70	22	11
		100.0	1.0	67.3	21.2	10.6

		全体	職場	市	その他	無回答
全体		543 100.0	158 29.1	283 52.1	69 12.7	33 6.1
年齢別	20～39歳	17 100.0	13 76.5	0 0.0	3 17.6	1 5.9
	40～64歳	227 100.0	125 55.1	62 27.3	29 12.8	11 4.8
	65歳以上	297	19	221	37	20
		100.0	6.4	74.4	12.5	6.7

		全体	職場	市	その他	無回答
全体		365 100.0	179 49.0	105 28.8	53 14.5	28 7.7
年齢別	20～39歳	30 100.0	25 83.3	0 0.0	3 10.0	2 6.7
	40～64歳	208 100.0	143 68.8	23 11.1	29 13.9	13 6.3
	65歳以上	125	10	82	21	12
		100.0	8.0	65.6	16.8	9.6

		全体	職場	市	その他	無回答
全体		323 100.0	83 25.7	127 39.3	80 24.8	33 10.2
年齢別	20～39歳	56 100.0	20 35.7	19 33.9	9 16.1	8 14.3
	40～64歳	196 100.0	59 30.1	72 36.7	49 25.0	16 8.2
	65歳以上	69	4	35	21	9
		100.0	5.8	50.7	30.4	13.0

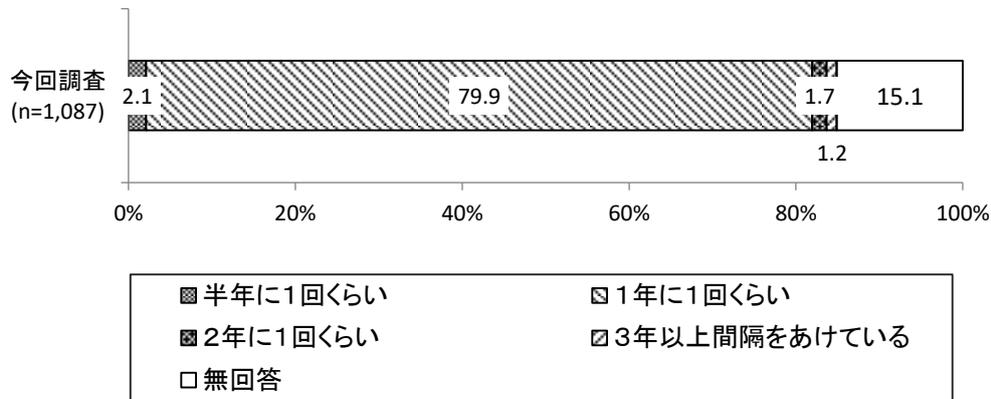
		全体	職場	市	その他	無回答
全体		219 100.0	59 26.9	61 27.9	79 36.1	20 9.1
年齢別	20～39歳	32 100.0	14 43.8	4 12.5	12 37.5	2 6.3
	40～64歳	140 100.0	42 30.0	39 27.9	48 34.3	11 7.9
	65歳以上	47	3	18	19	7
		100.0	6.4	38.3	40.4	14.9

		全体	職場	市	その他	無回答
全体		87 100.0	15 17.2	56 64.4	12 13.8	4 4.6
年齢別	20～39歳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40～64歳	53 100.0	13 24.5	31 58.5	7 13.2	2 3.8
	65歳以上	32	0	25	5	2
		100.0	0.0	78.1	15.6	6.3

(2) 健康診断

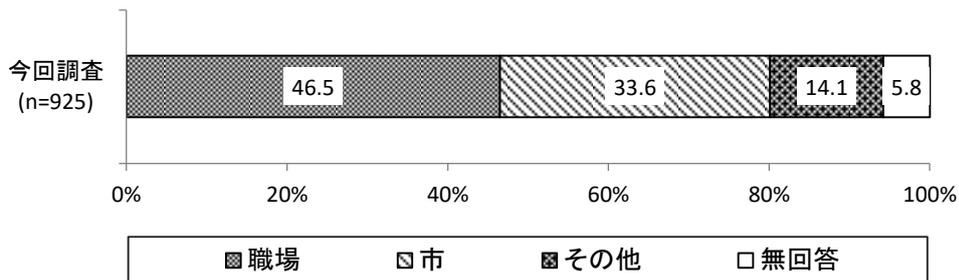
【健康診断の受診について 受診頻度】

「1年に1回くらい」が最も多く、約8割を占めています。



【健康診断の受診について 受診場所】

「職場」が46.5%、「市」が33.6%となっています。



V 成人調査結果

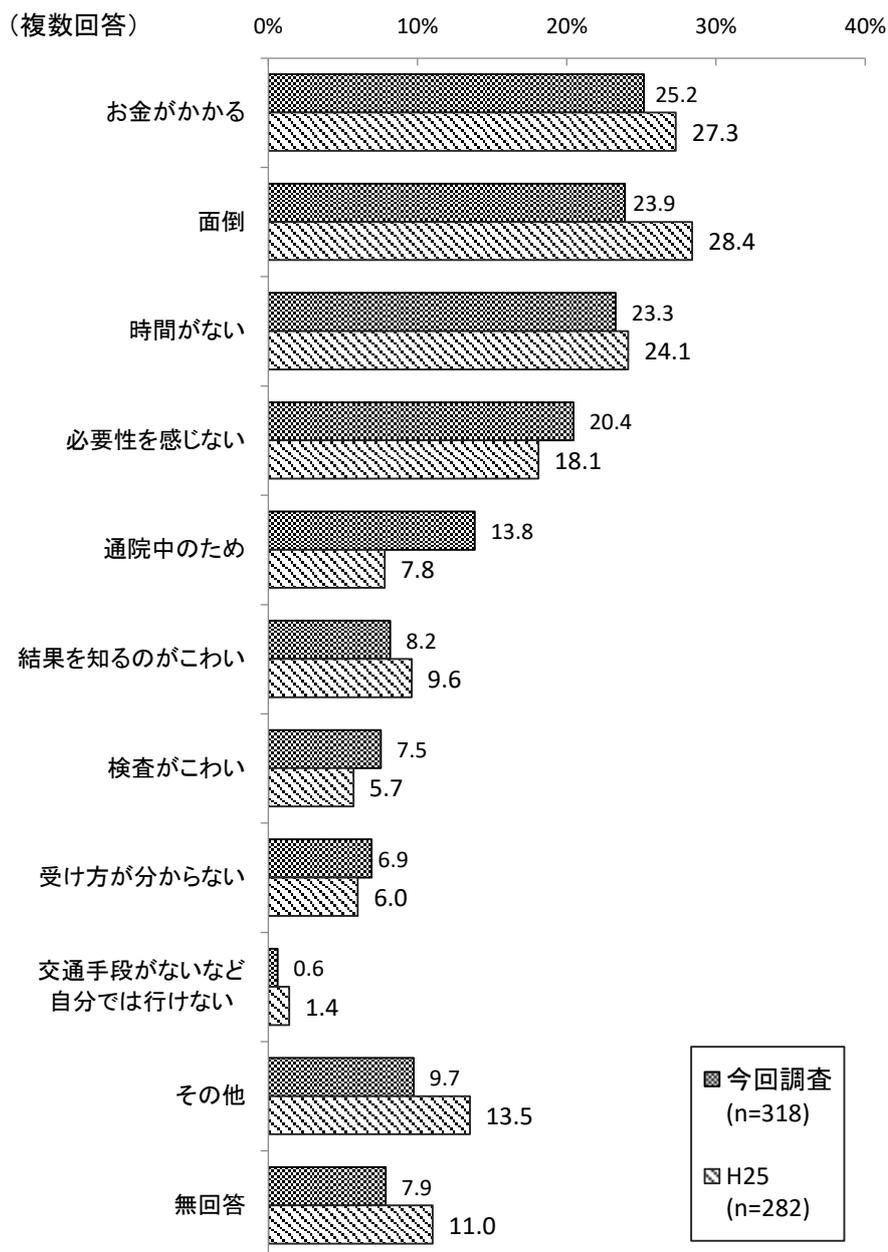
【問 19 で「2」に○をつけた方にお聞きします】

問21 健康診断・がん検診を受診していない理由

健康診断・がん検診を受けない理由は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

「お金がかかる」が25.2%で最も多く、次いで「面倒」が23.9%、「時間がない」が23.3%、「必要性を感じない」が20.4%となっています。

平成25年調査と比べて「通院中のため」が6.0ポイント高くなっています。



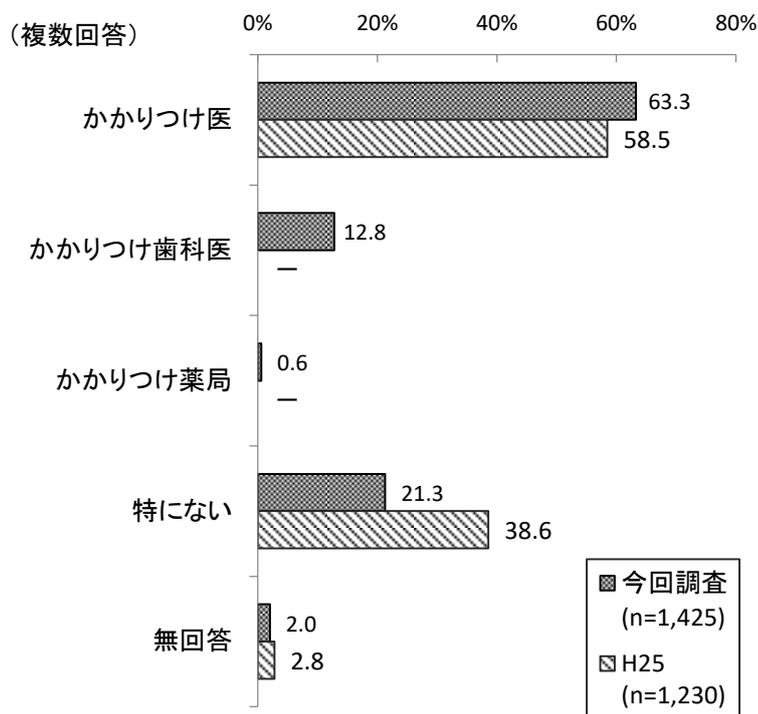
【すべての方にお聞きします】

問22 かかりつけ医の有無

かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局はありますか。(あてはまるものすべてに○)

「かかりつけ医」は63.3%、「かかりつけ歯科医」は12.8%、「かかりつけ薬局」は0.6%でした。

平成25年調査と比べて「特にない」が17.3ポイント低くなっています。



数値が「—」の年は選択肢になし

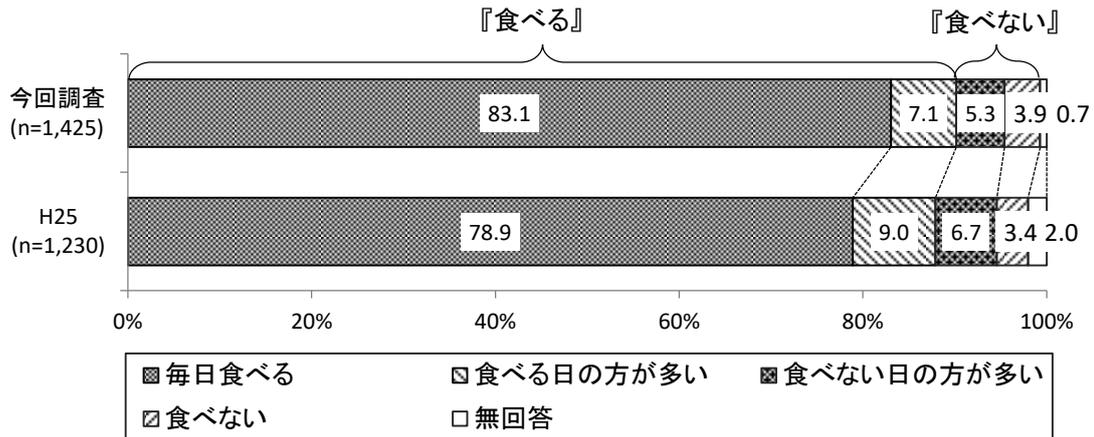
3 食生活についてお聞きします。

問23 朝食を食べているか

朝食を食べていますか。(あてはまるもの1つに○)

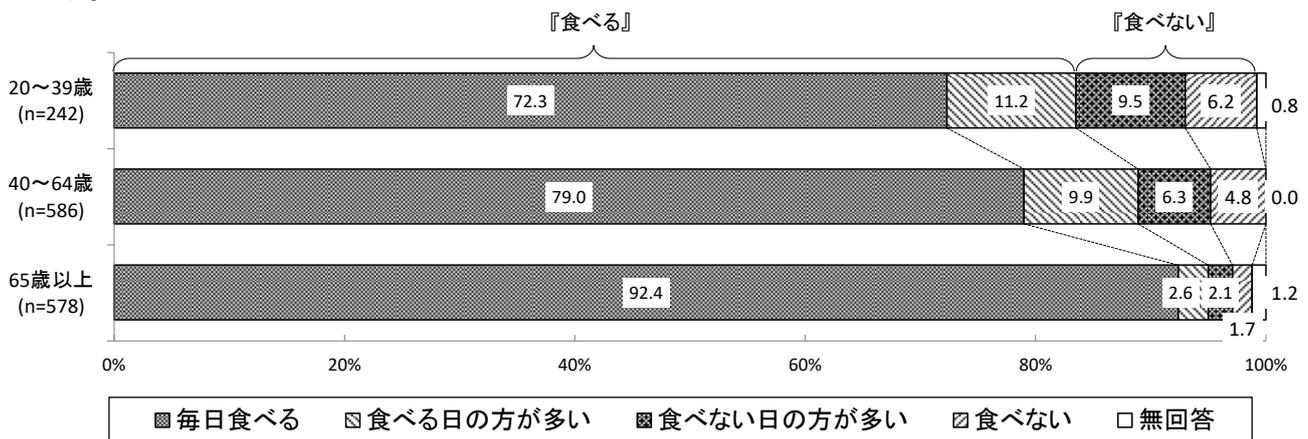
「毎日食べる」が83.1%を占めています。

平成25年調査と比べて「毎日食べる」が4.2ポイント高くなっています。



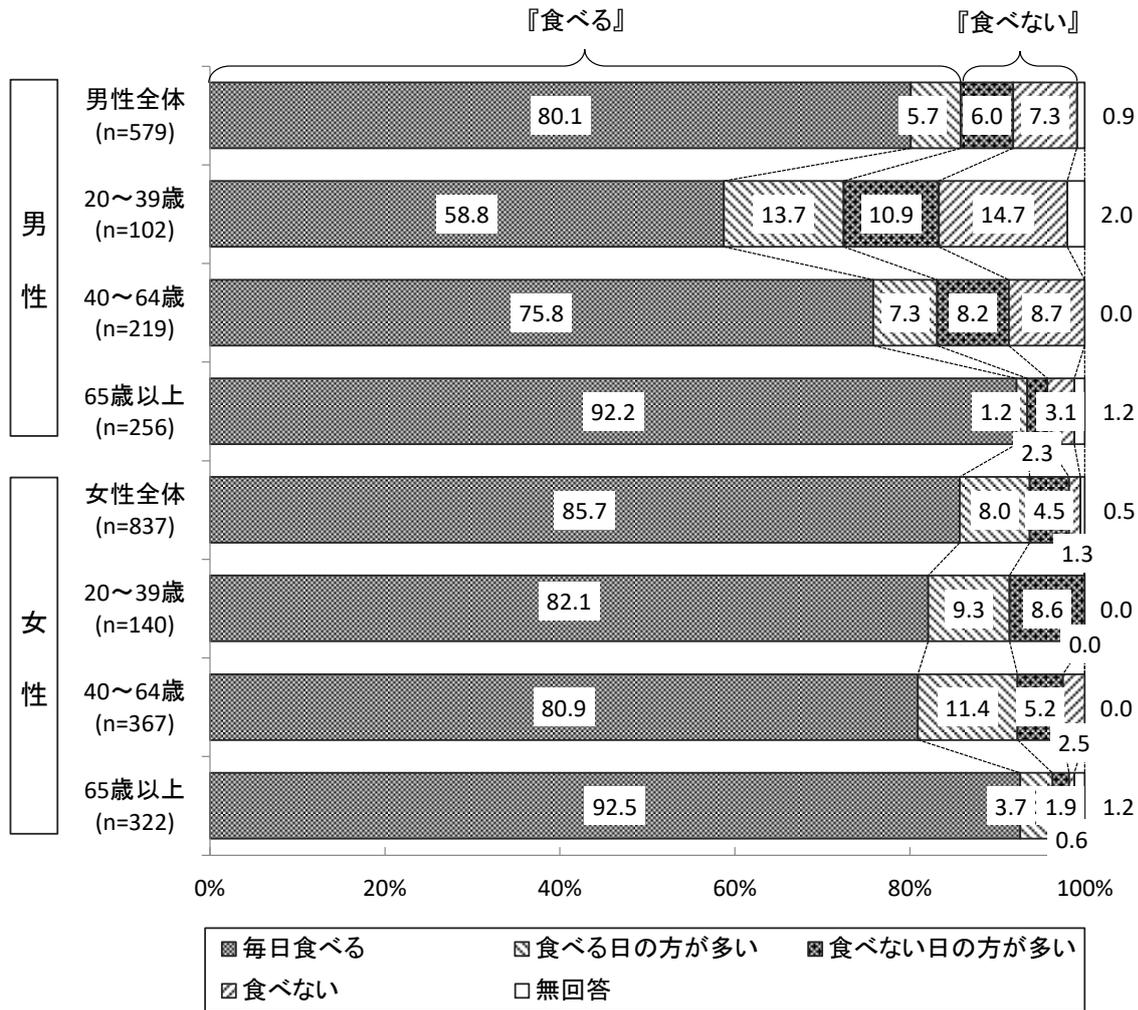
【朝食を食べているか 年齢別】

年齢別では、「毎日食べる」が65歳以上で92.4%となっています。一方、20～39歳で「食べない日の方が多い」「食べない」を合わせると、15.7%となり、他の年代と比べて多くなっています。



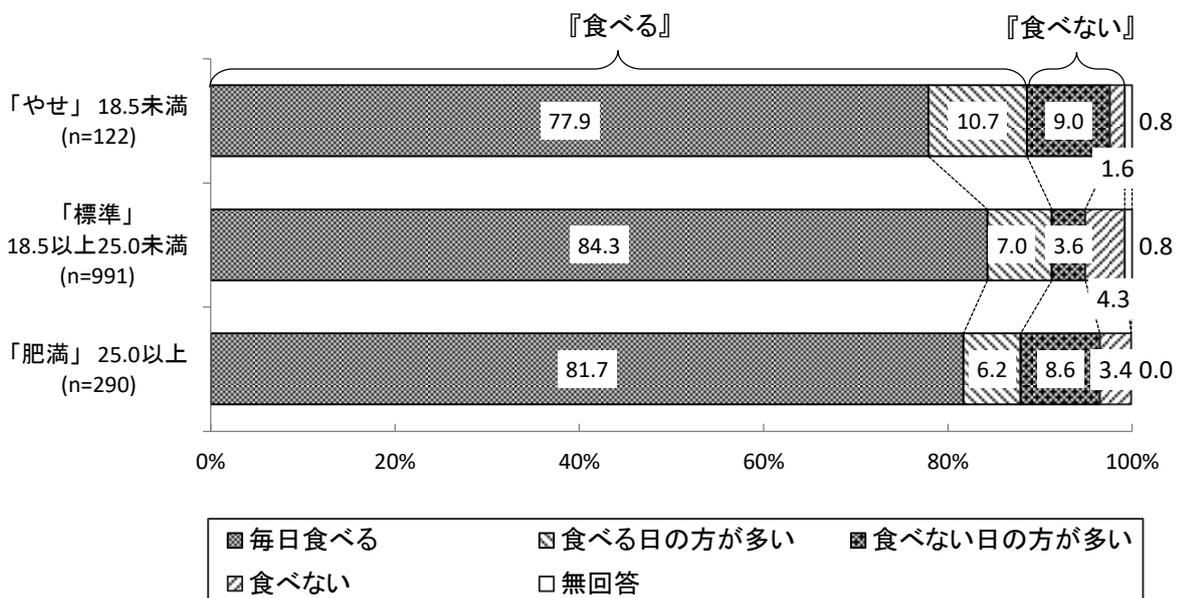
【朝食を食べているか 性別×年齢別】

性別ごとに年齢による違いをみると、男性の20～39歳で「毎日食べる」が58.8%と、他の年代に比べて少なくなっています。



【朝食を食べているか BMI別】

BMI別では、いずれも「毎日食べる」が最も多く、約8割を占めます。

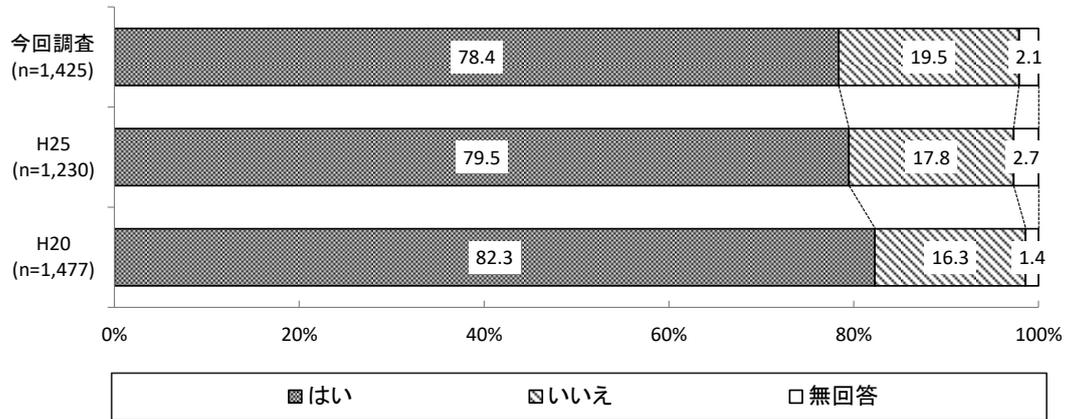


V 成人調査結果

問24 1日2食以上、主食・主菜・副菜のそろった食事をしているか

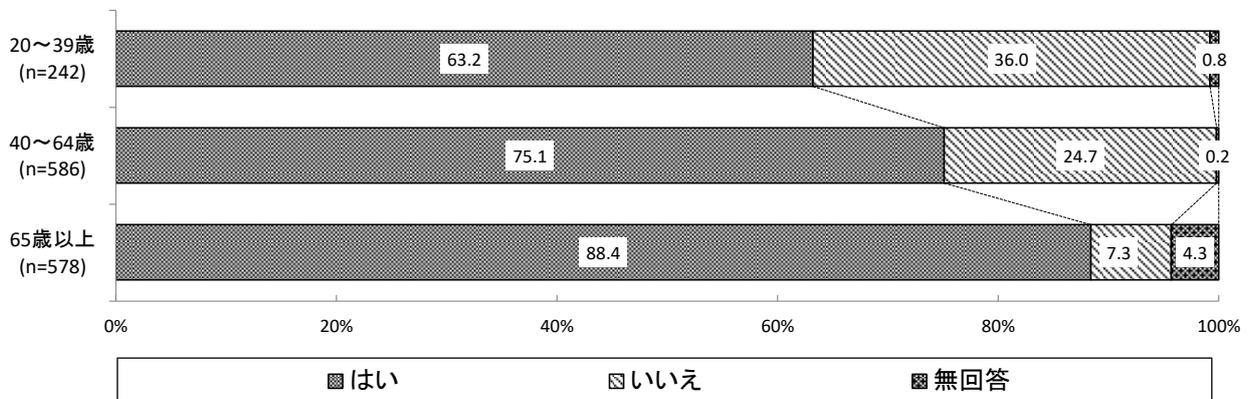
1日2食以上、主食・主菜・副菜のそろった食事をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

「はい」が78.4%を占めています。平成25年調査、平成20年調査と比べて大きな変化はみられません、やや低くなる傾向にあります。



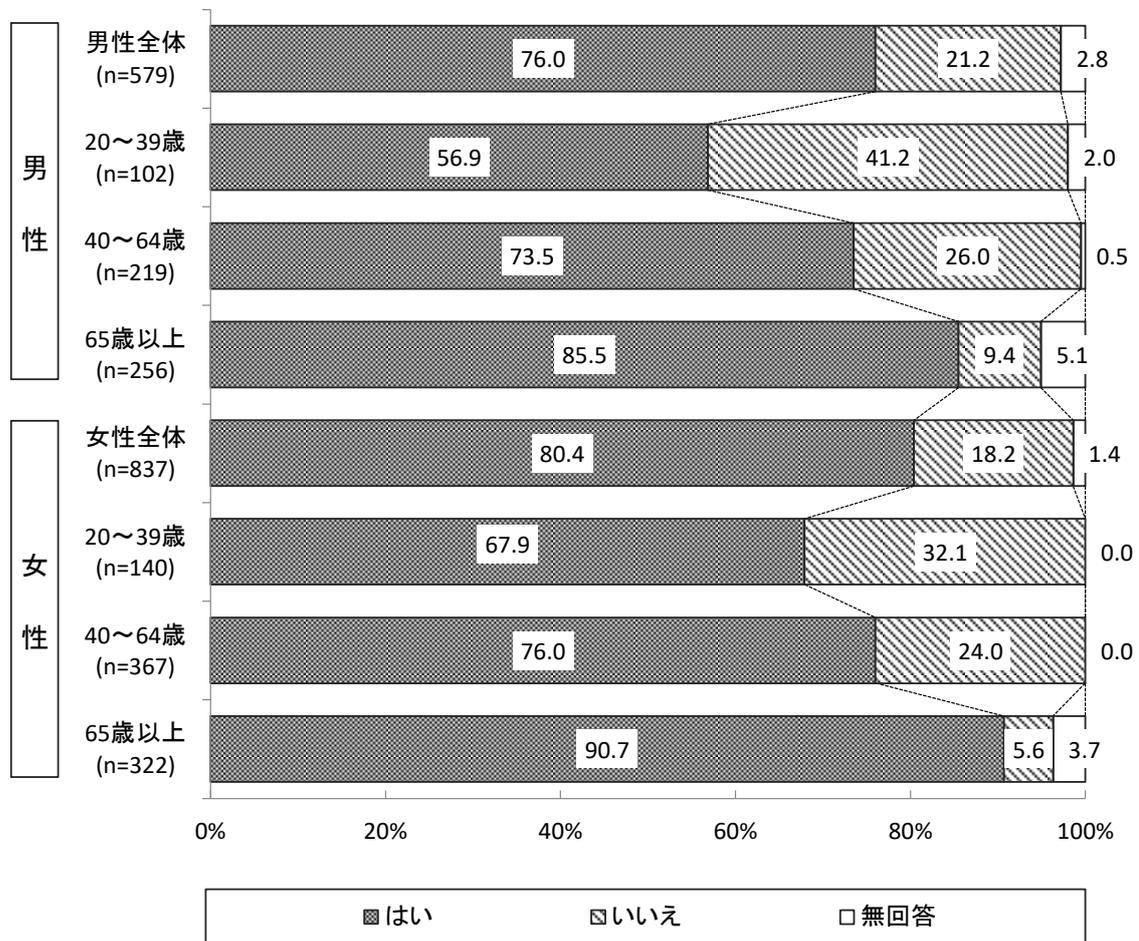
【1日2食以上、主食・主菜・副菜のそろった食事をしているか 年齢別】

「はい」は20～39歳で63.2%、40～64歳で75.1%、65歳以上で88.4%となっています。



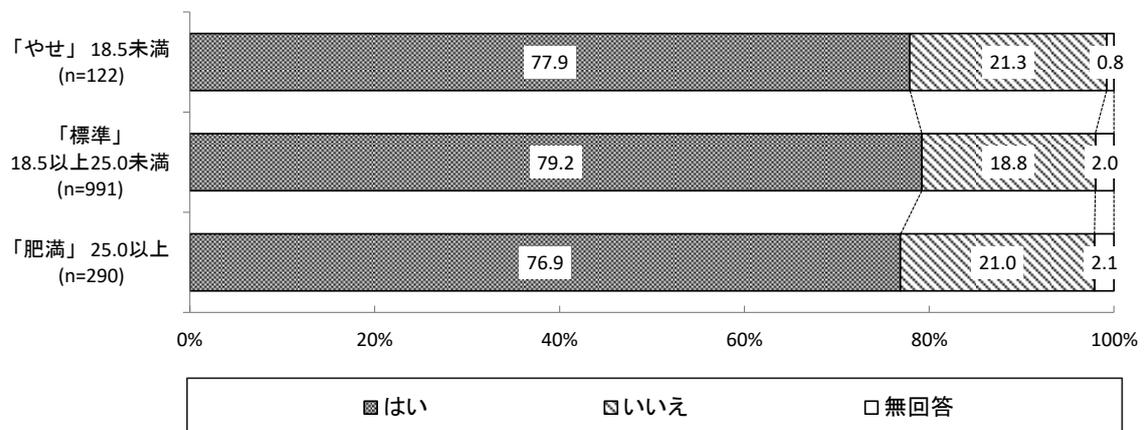
【1日2食以上、主食・主菜・副菜のそろった食事をしているか 性別×年齢別】

性別ごとに年齢による違いをみると、「はい」は男性の20～39歳で56.9%、女性の20～39歳で67.9%と、20～39歳で他の年代に比べて少なくなっています。



【1日2食以上、主食・主菜・副菜のそろった食事をしているか BMI別】

BMI別にみると、いずれも「はい」が最も多く、8割近くを占めています。

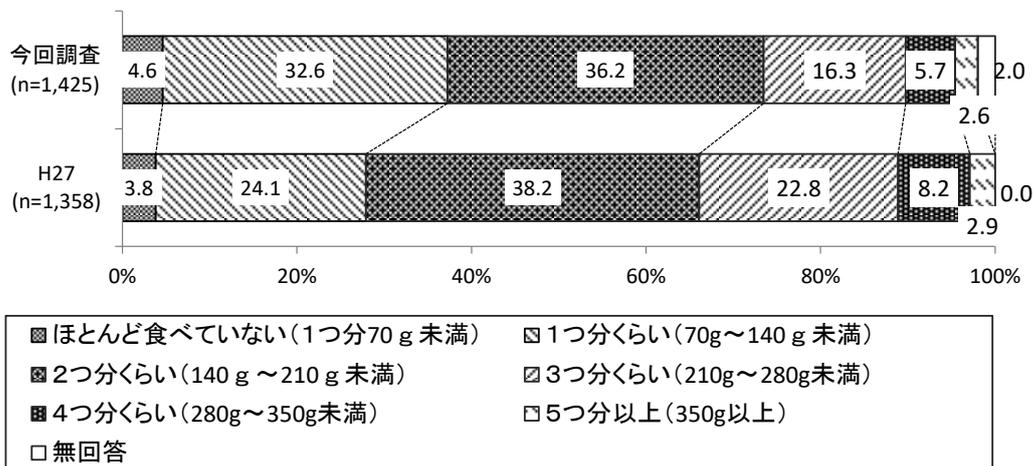


V 成人調査結果

問25 野菜をどのくらい食べているか

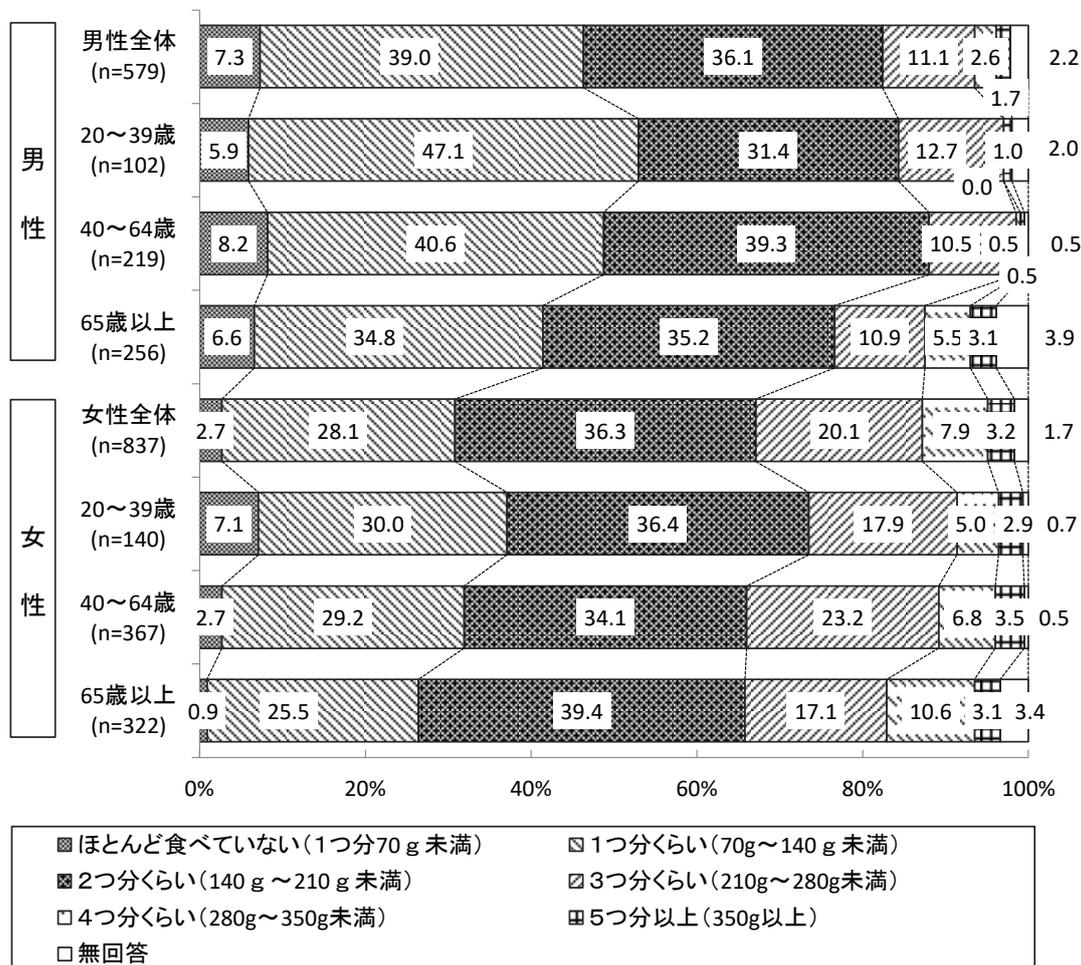
1日平均、野菜をどのくらい食べていますか。野菜の量は料理例を参考にしてお答えください。
(あてはまるもの1つに○)

「2つ分くらい(140g~210g未満)」が36.2%で最も多く、次いで「1つ分くらい(70g~140g未満)」が32.6%、「3つ分くらい(210g~280g未満)」が16.3%となっています。



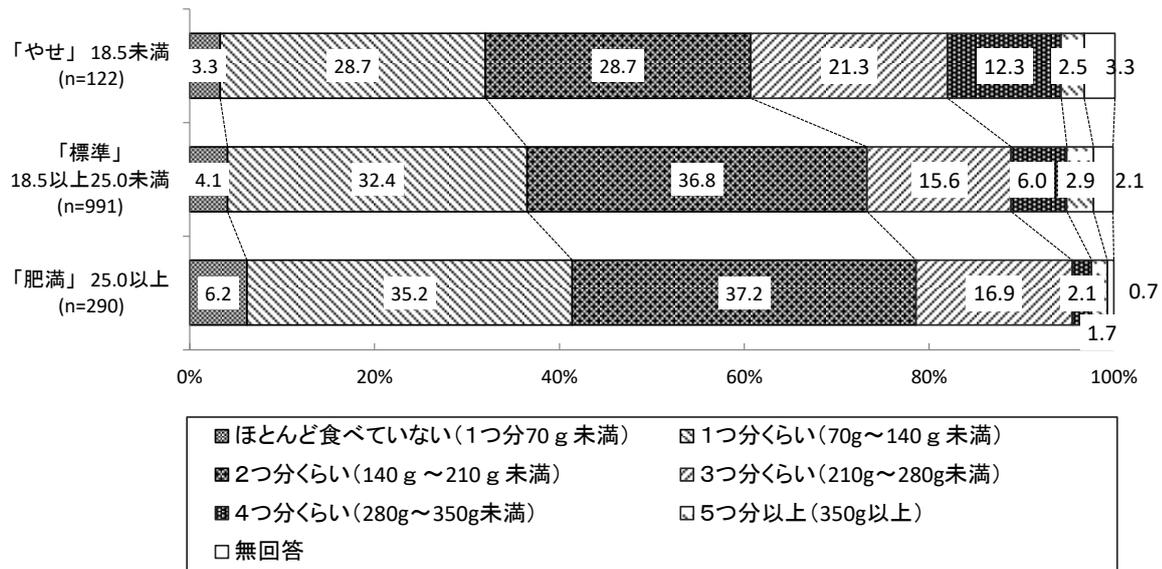
【野菜をどのくらい食べているか 性別×年齢別】

男女とも、年齢が高くなるにつれて「2つ分」以上食べる人の割合が高くなっています。



【野菜をどのくらい食べているか BMI別】

BMI 別にみると、やせているほど野菜を多く食べている傾向にあります。



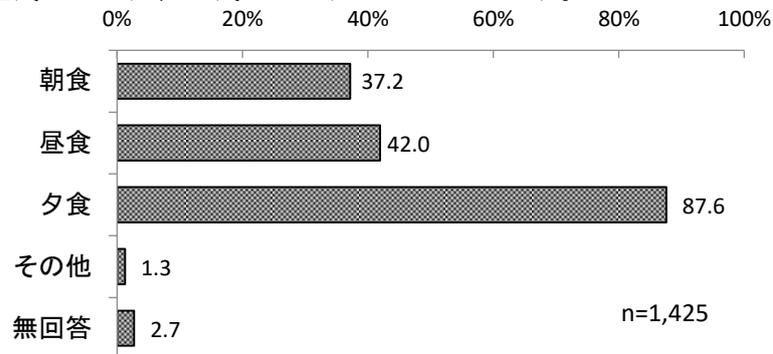
V 成人調査結果

問26 野菜を食べる場面

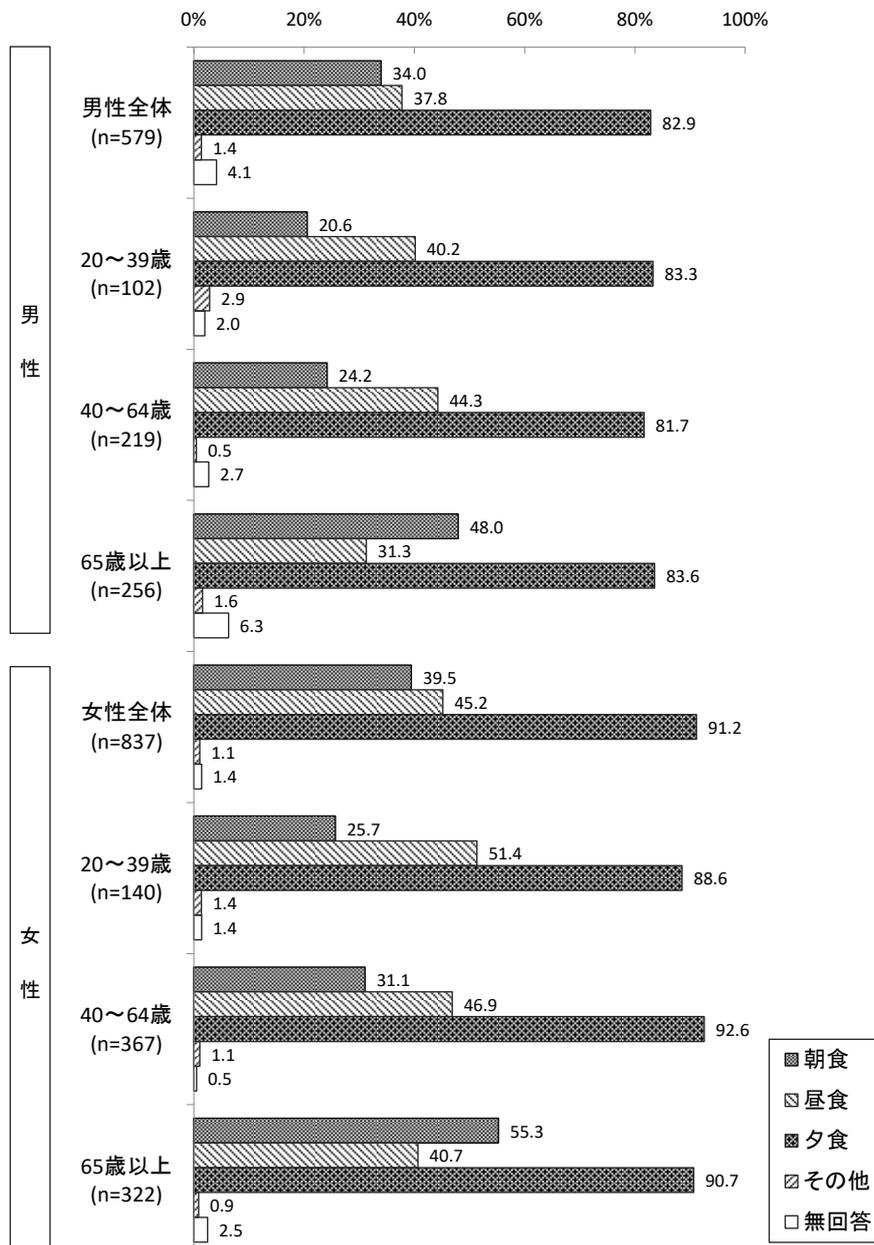
野菜（野菜ジュースは除く）を食べる場面を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

朝食が37.2%、昼食が42.0%、夕食が87.6%となっています。

（複数回答）



男女とも、8割以上が「夕食」と回答しています。65歳以上では、男女とも他の年代より「朝食」の割合が高くなっています。

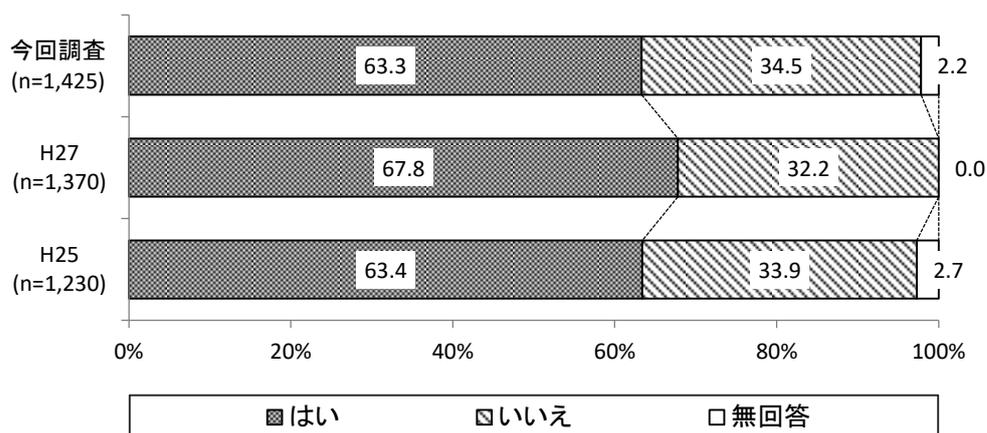


問27 よく噛んで食べるか

食事はよく噛んで食べるように心がけていますか。

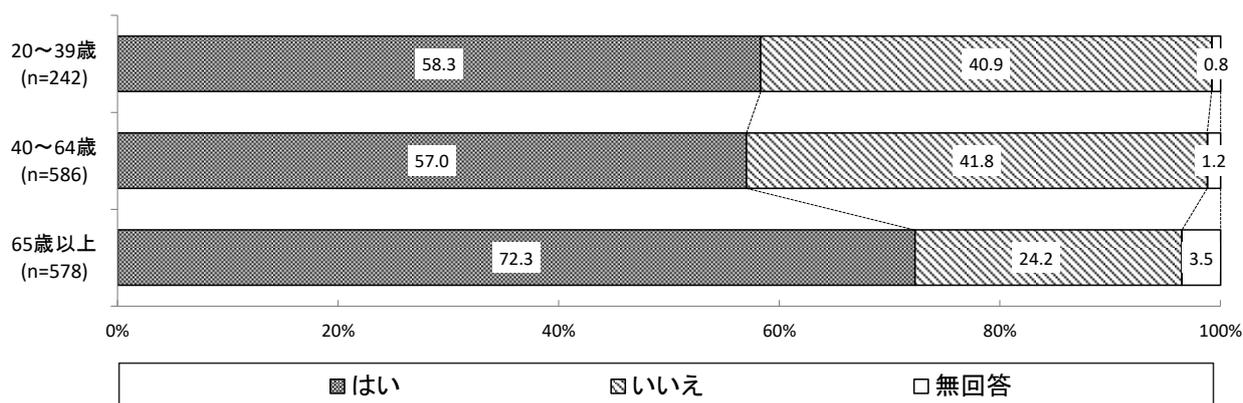
「はい」が63.3%、「いいえ」が34.5%となっています。

平成27年調査と比べて「はい」が4.5ポイント低くなり、平成25年調査と同程度になっています。



【よく噛んで食べるか 年齢別】

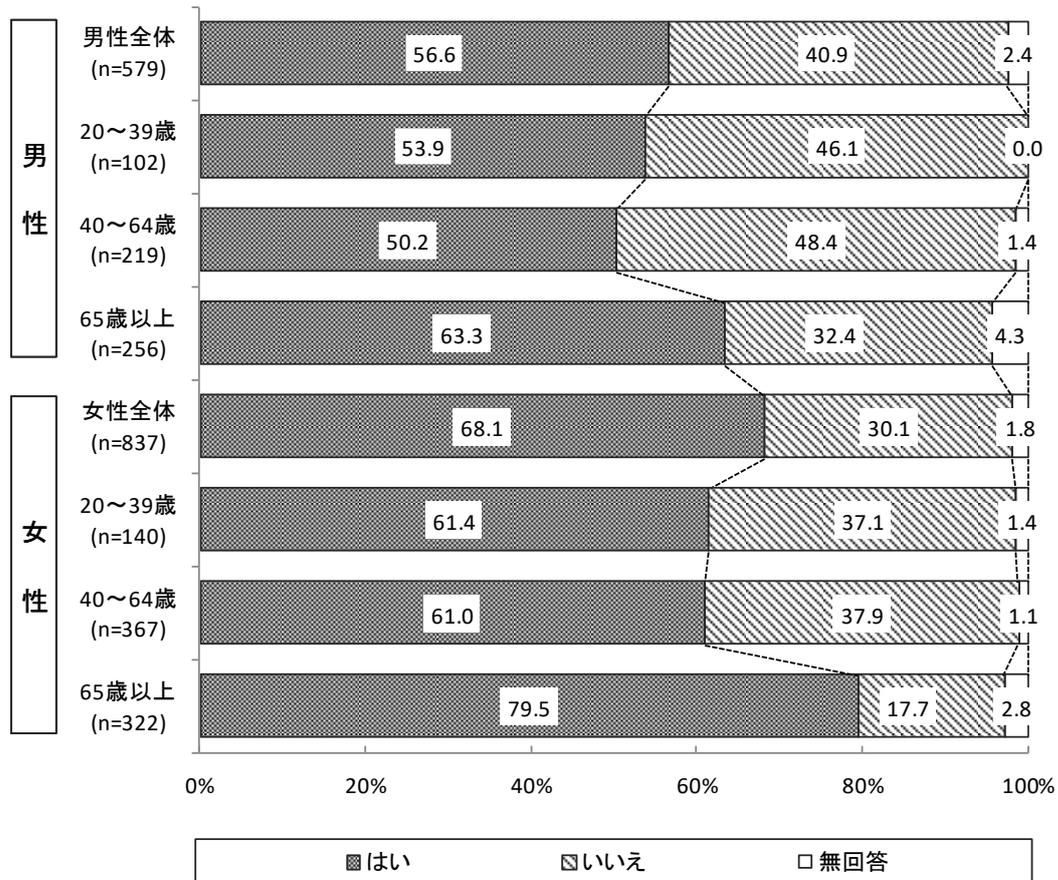
「はい」は20～39歳で58.3%、40～64歳で57.0%、65歳以上で72.3%となっています。



V 成人調査結果

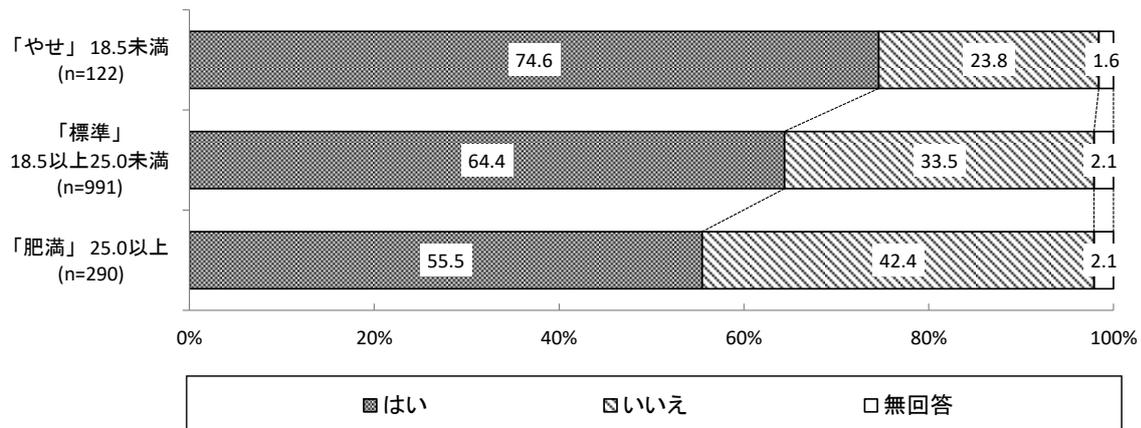
【よく噛んで食べるか 性別×年齢別】

性別ごとに年齢による違いをみると、「はい」は男女とも65歳以上で多くなっています。



【よく噛んで食べるか BMI別】

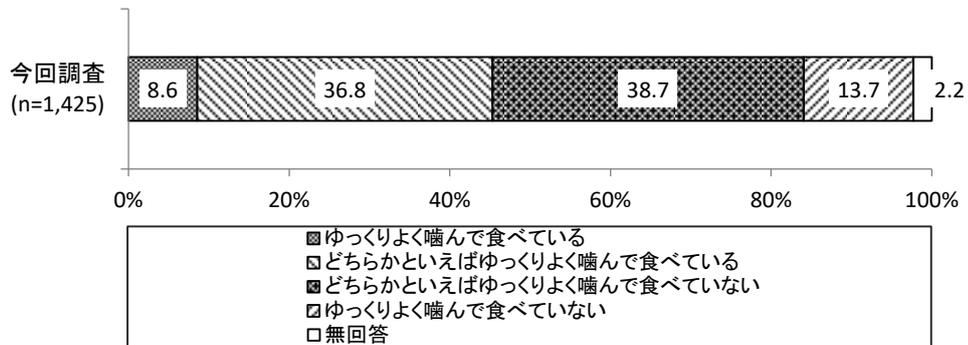
BMI別にみると、「はい」はやせで74.6%と多く、肥満との差が19.1ポイントとなっています。



問28 ゆっくりよく噛んで食べるか

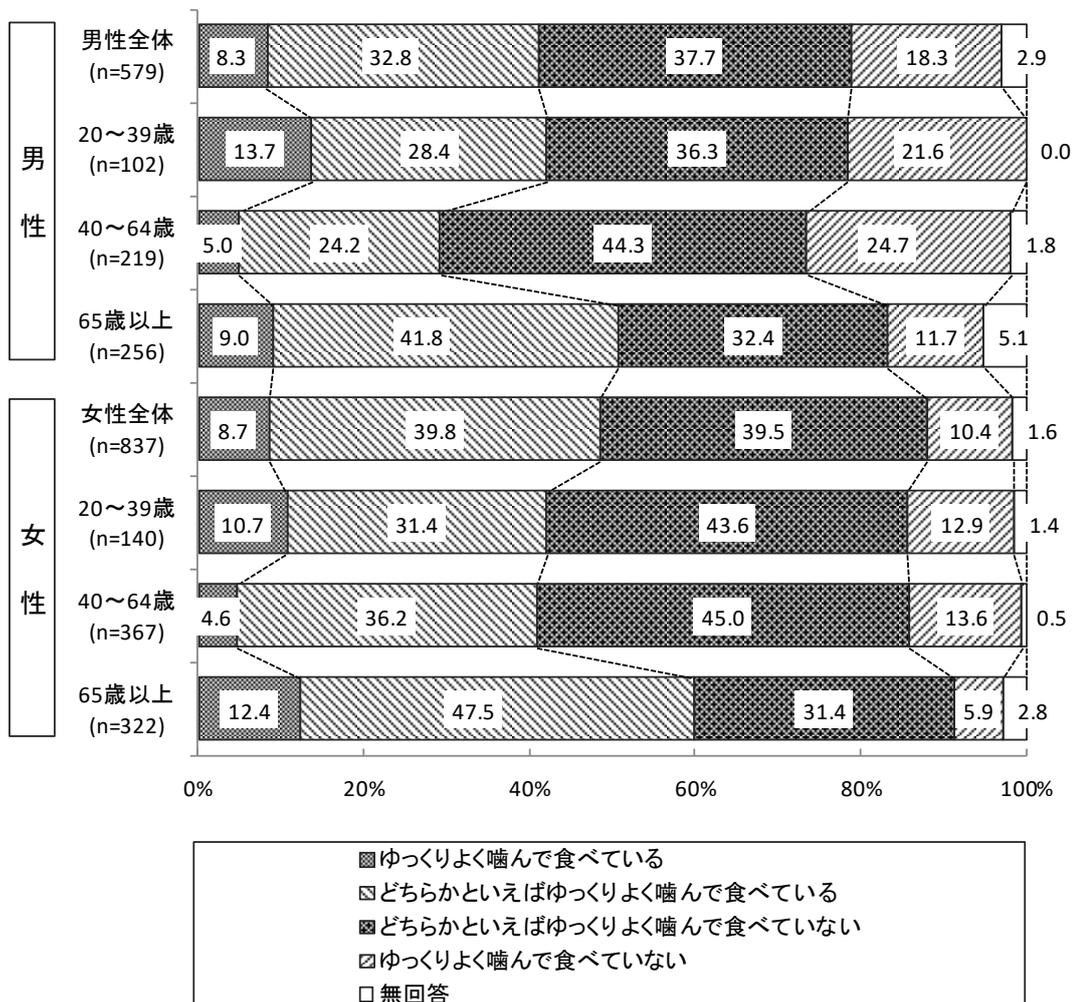
あなたはふだんゆっくりよく噛んで食べていますか。(あてはまるもの1つに○)

「ゆっくりよく噛んで食べている」が8.6%、「どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べている」が36.8%、「どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べていない」が38.7%、「ゆっくりよく噛んで食べていない」が13.7%となっています。



【ゆっくりよく噛んで食べるか 性別×年齢別】

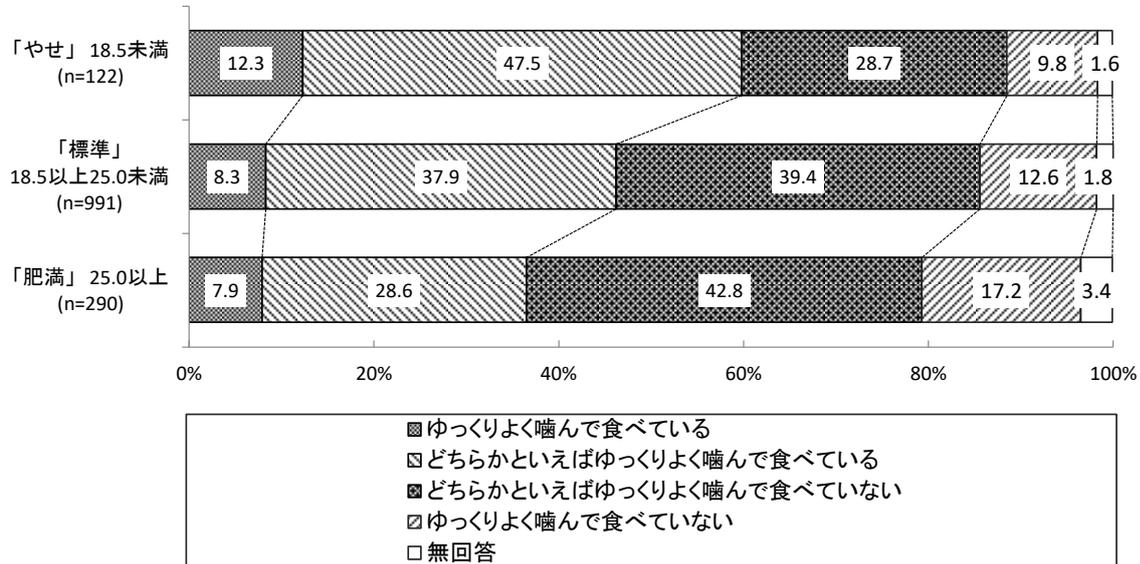
性別では、女性の方が「ゆっくりよく噛んで食べている」という回答が多く、年齢別では65歳以上が「ゆっくりよく噛んで食べている」という回答が多くなっています。



V 成人調査結果

【ゆっくりよく噛んで食べるか BMI別】

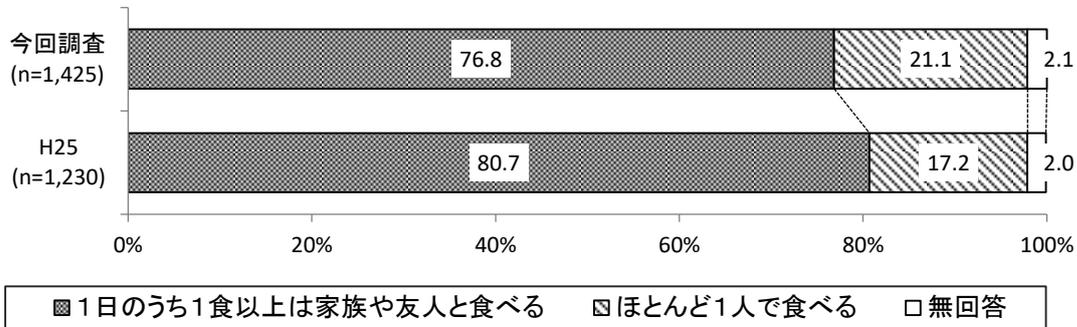
BMI別にみると、「ゆっくりよく噛んで食べている」は、やせで12.3%、「どちらかといえ
ばゆっくりよく噛んで食べている」は、やせで47.5%と多く、肥満との差がそれぞれ4.4ポイン
トと18.9ポイントとなっています。



問29 誰かと一緒に食事をしているか

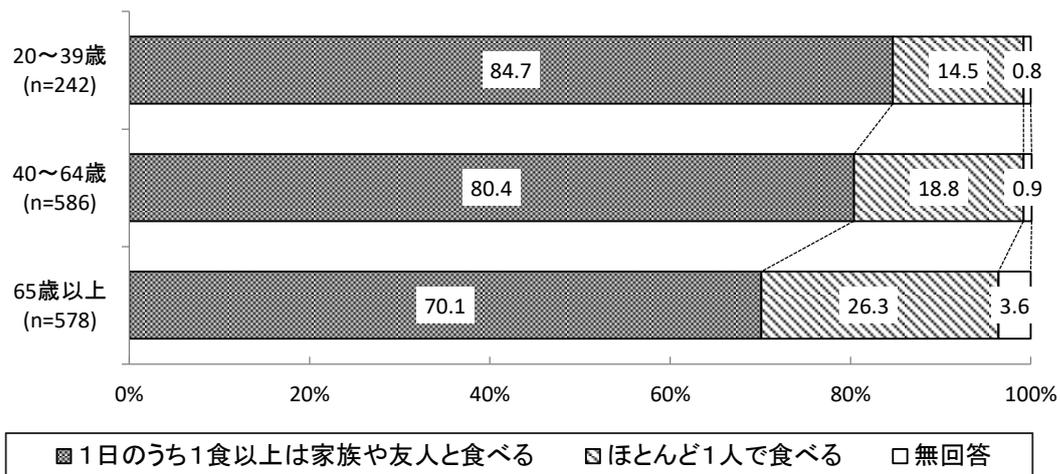
普段、誰かと一緒に食事をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

「1日のうち1食以上は家族や友人と食べる」が76.8%、「ほとんど1人で食べる」が21.1%でした。



【誰かと一緒に食事をしているか 年齢別】

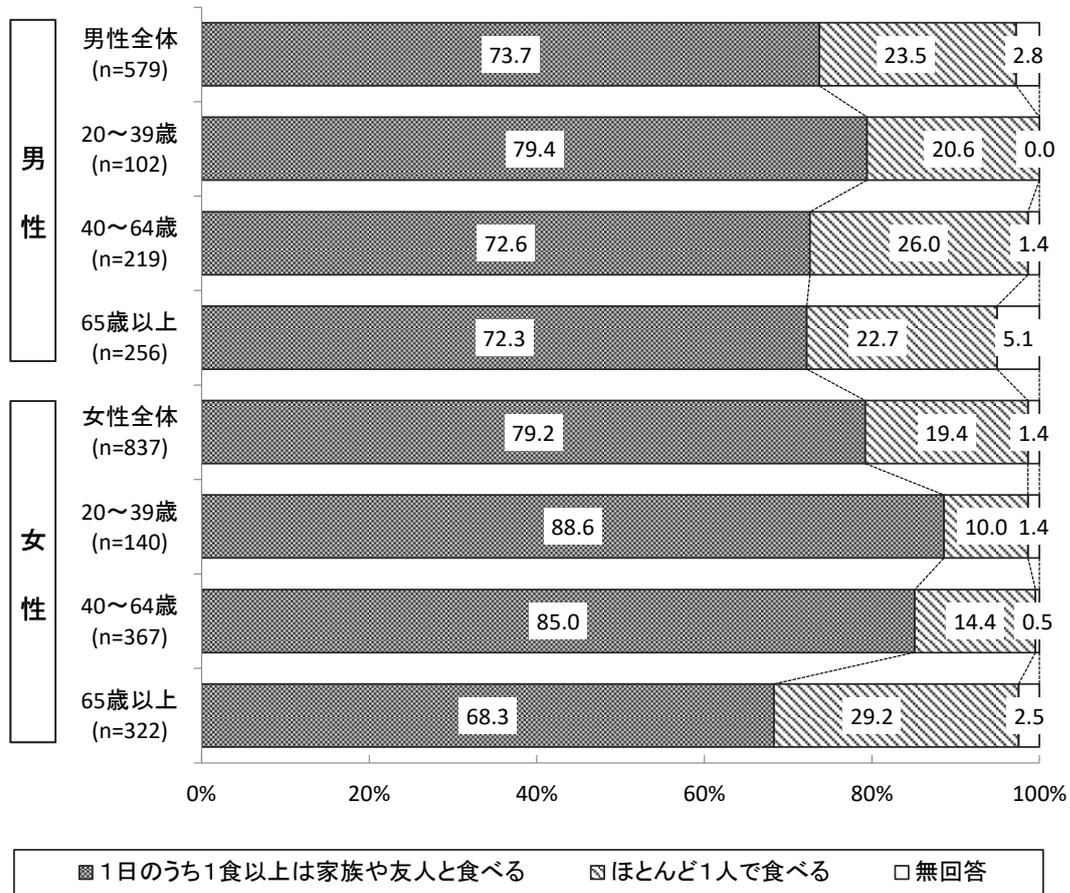
「1日のうち1食以上は家族や友人と食べる」は20～39歳で84.7%、40～64歳で80.4%、65歳以上で70.1%となっています。



V 成人調査結果

【誰かと一緒に食事をしているか 性別×年齢別】

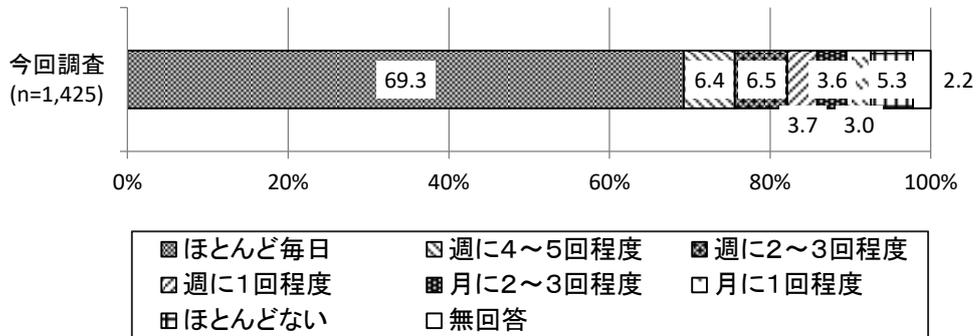
「1日のうち1食以上は家族や友人と食べる」という回答は、男女とも20～39歳で多くの年代よりも高くなっています。



問30 誰かと一緒に食事をする頻度

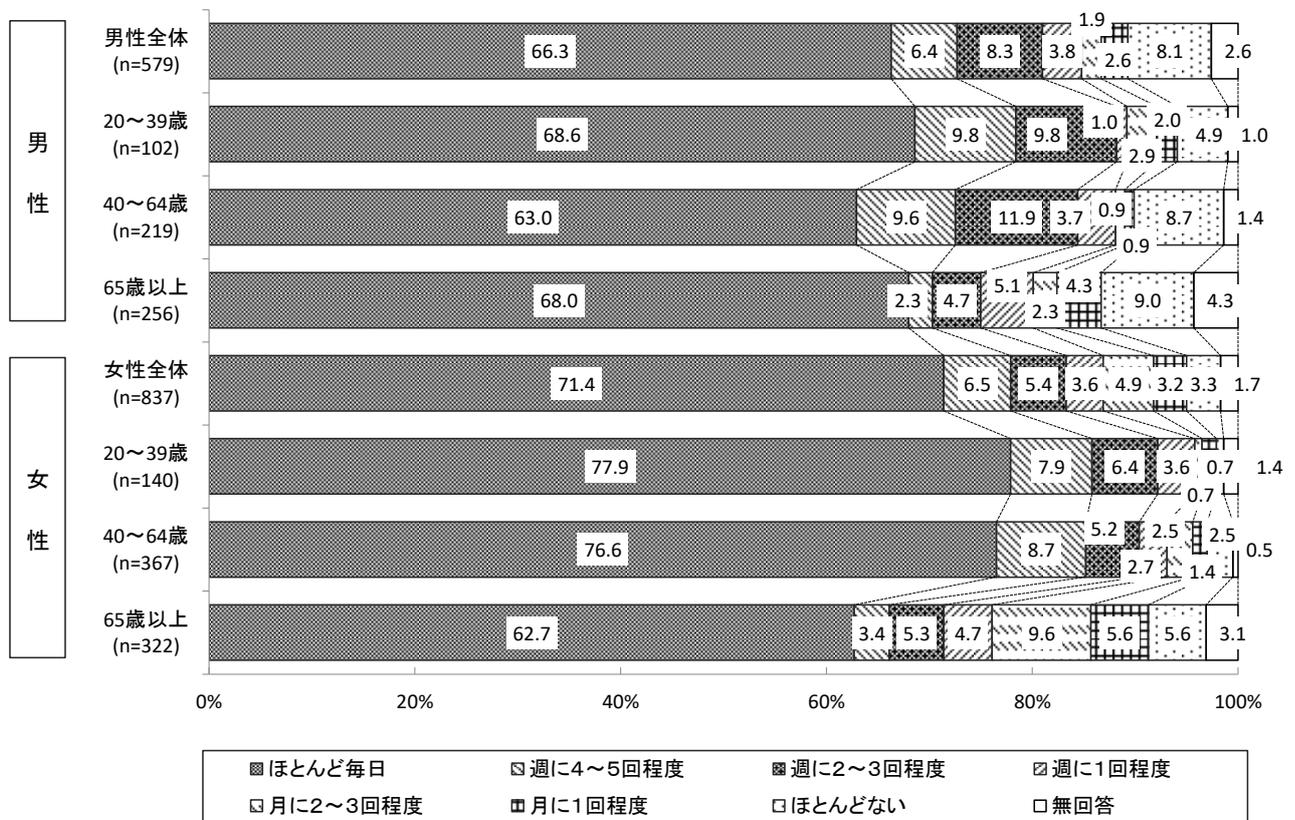
家族や友人など、誰かと一緒に食事をする頻度を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

「ほとんど毎日」が69.3%を占めています。



【誰かと一緒に食事をする頻度 性別×年齢別】

「ほとんど毎日」は男性では6割以上、女性では65歳以上を除いて7割以上を占めています。女性の65歳以上では他の年齢より低くなっています。



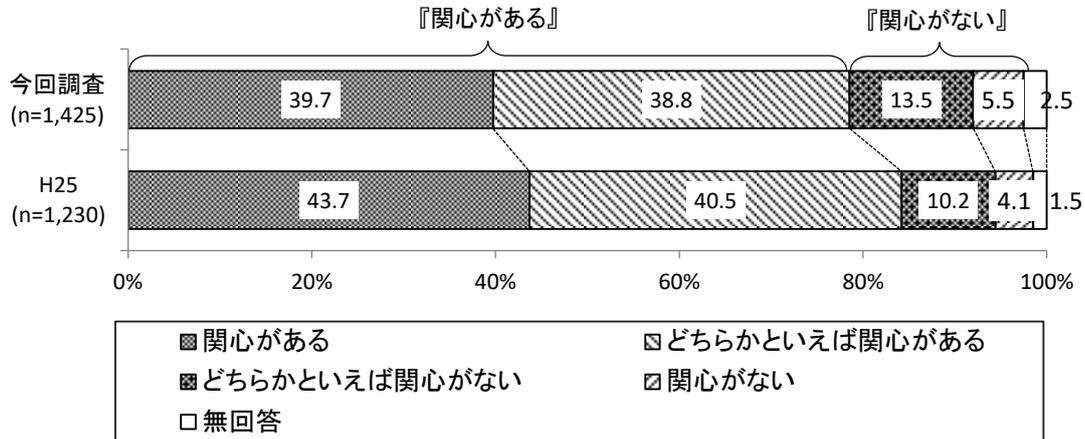
V 成人調査結果

問31 食育への関心の有無

食育に関心がありますか。(あてはまるもの1つに○)

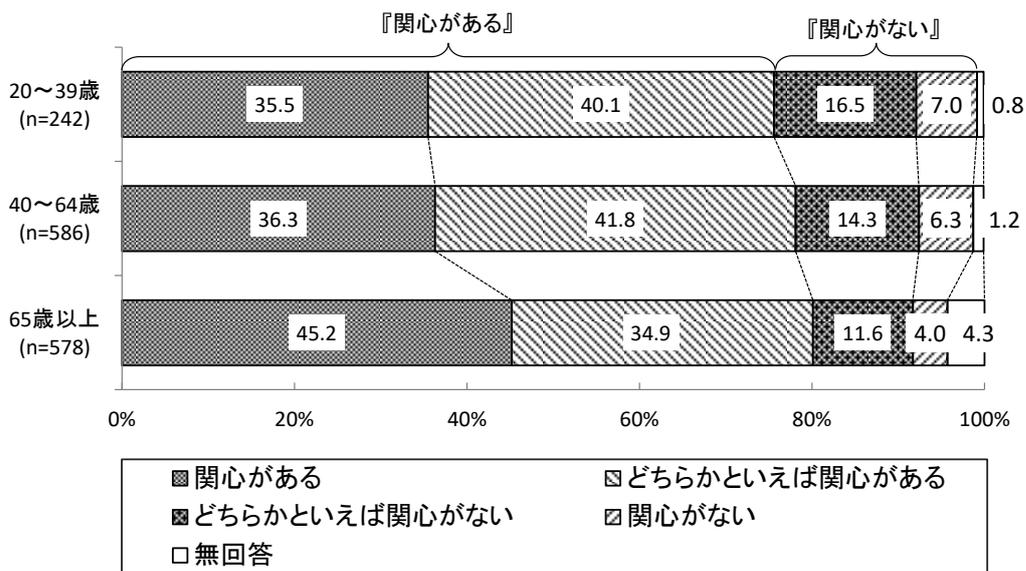
[食育とは:食を通じて心身ともに健康で豊かな生活を送るための力を育てること]

「関心がある」が39.7%、「どちらかといえば関心がある」が38.8%となっています。
平成25年調査と比べて「関心がある」が微減となっています。



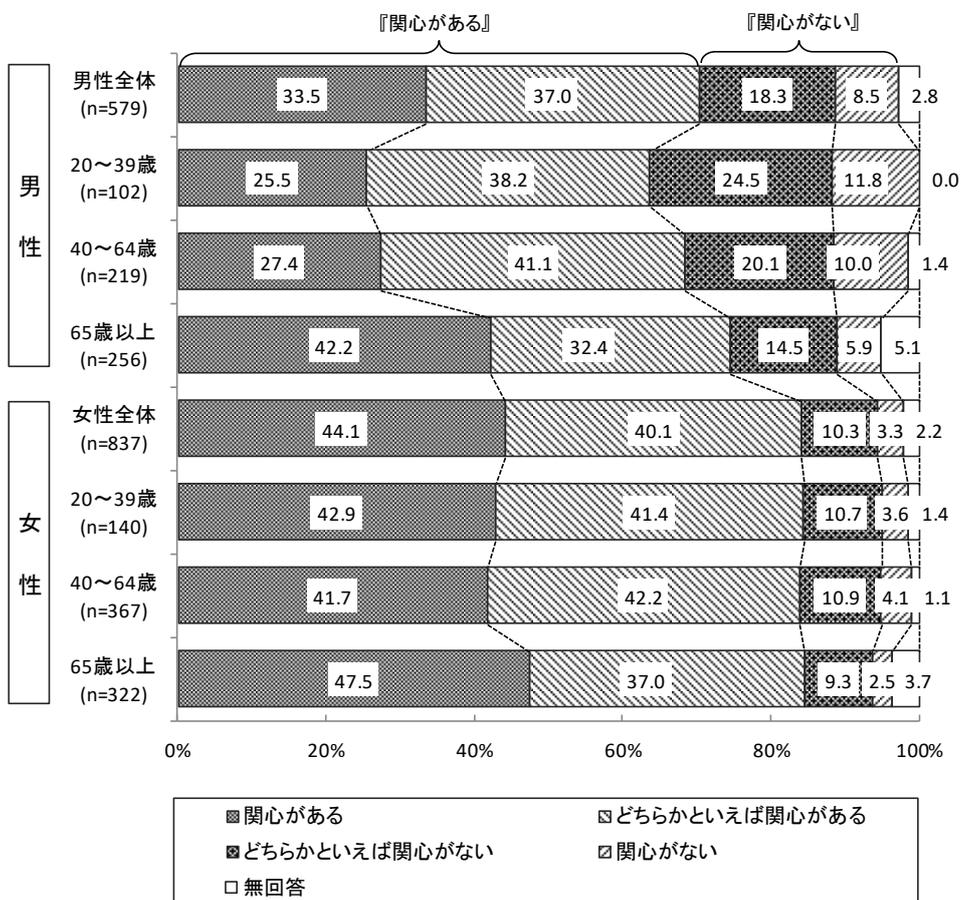
【食育への関心の有無 年齢別】

65歳以上で『関心がある』人の割合が8割を超えています。



【食育への関心の有無 性別×年齢別】

男性の20～39歳で『関心がある』人の割合が特に低くなっています。

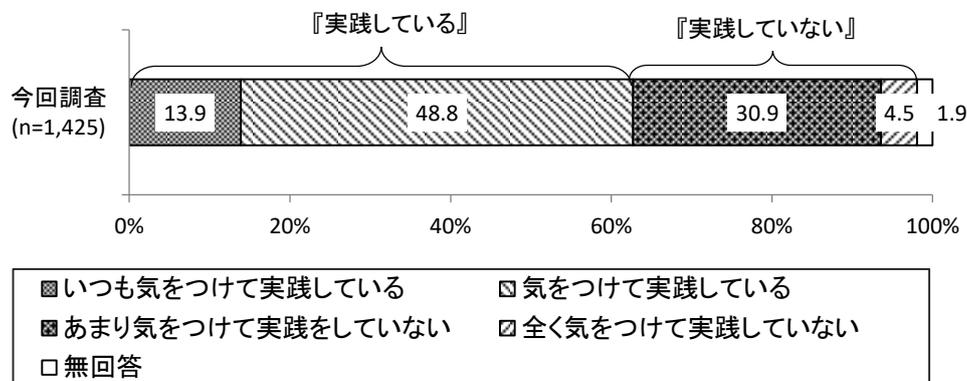


V 成人調査結果

問32 生活習慣病の予防や改善のための食生活の実践

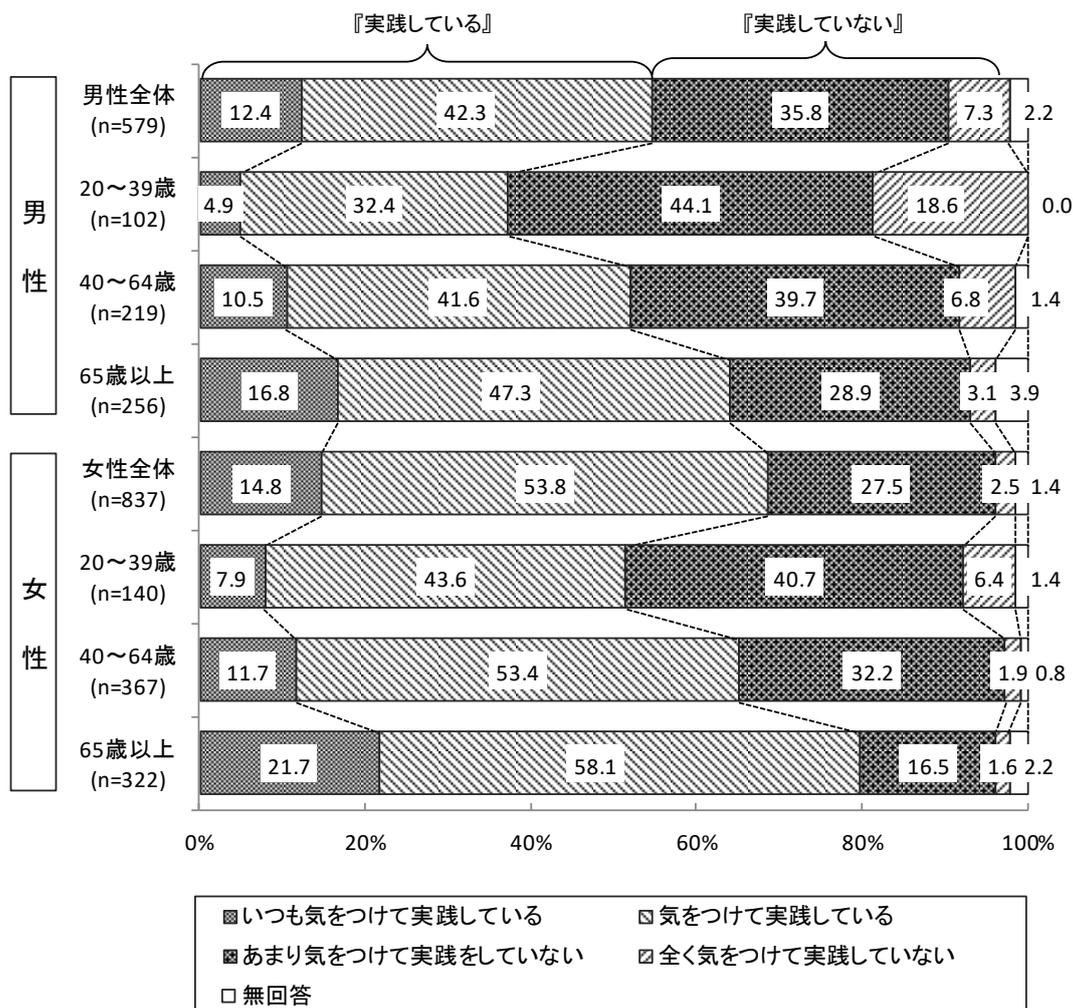
生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩などに気を付けた食生活を実践していますか。(あてはまるもの1つに○)

「いつも気をつけて実践している」が13.9%、「気をつけて実践している」が48.8%でした。



【生活習慣病の予防や改善のための食生活の実践 性別×年齢別】

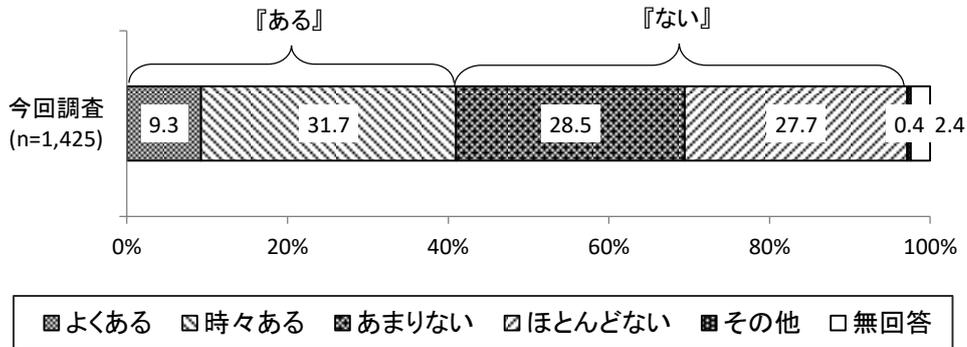
女性の方が男性より「実践している」人の割合が高くなっています。また、年齢が高くなるほど「実践している」人の割合が高くなっています。



問33 伝統的な料理や行事食にふれる機会

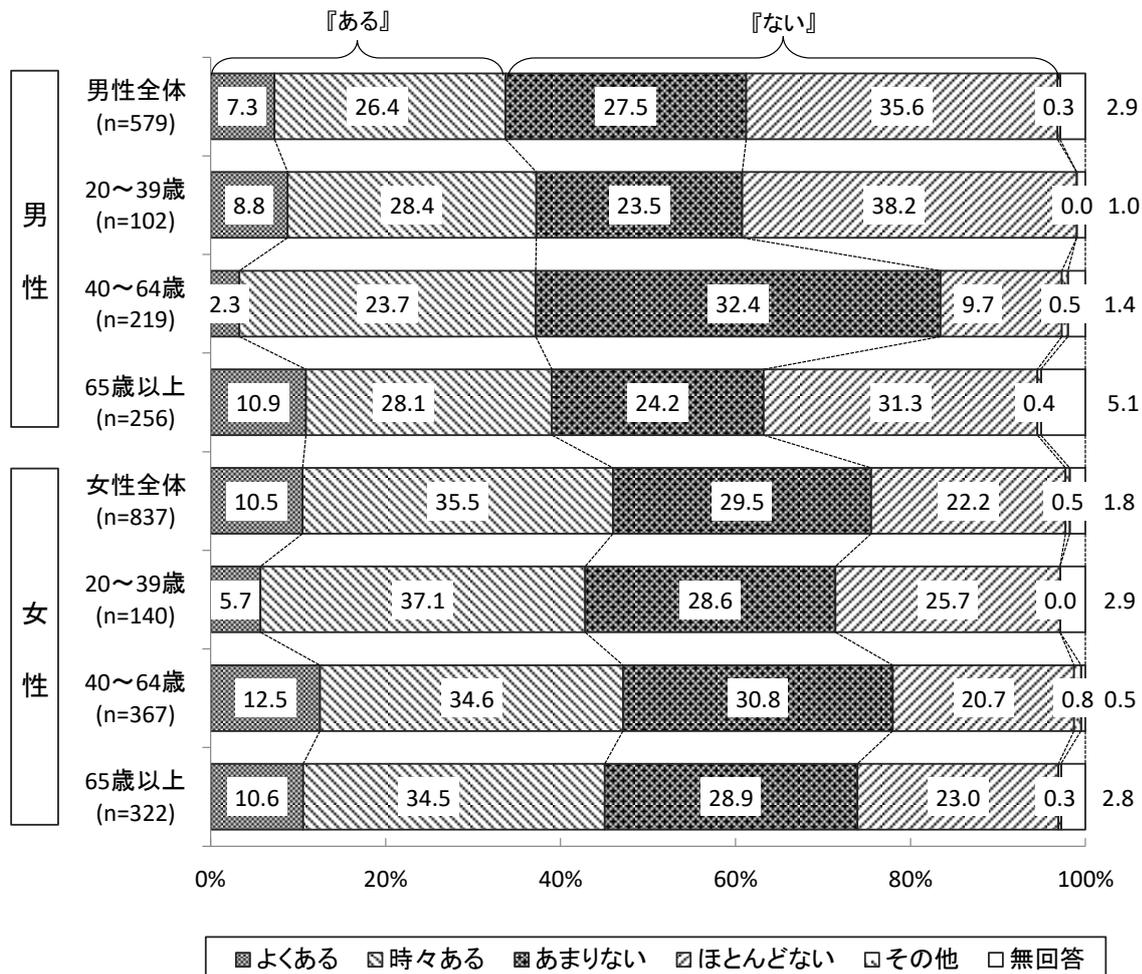
伝統的な料理や行事食を、地域や家庭等で作ったり食べたりする機会がありますか。(あてはまるもの1つに○)

「よくある」が9.3%、「時々ある」が31.7%、「あまりない」が28.5%、「ほとんどない」が27.7%となっています。



【伝統的な料理や行事食にふれる機会 性別×年齢別】

女性の方が男性より『ある』と答えた人の割合が高くなっています。



V 成人調査結果

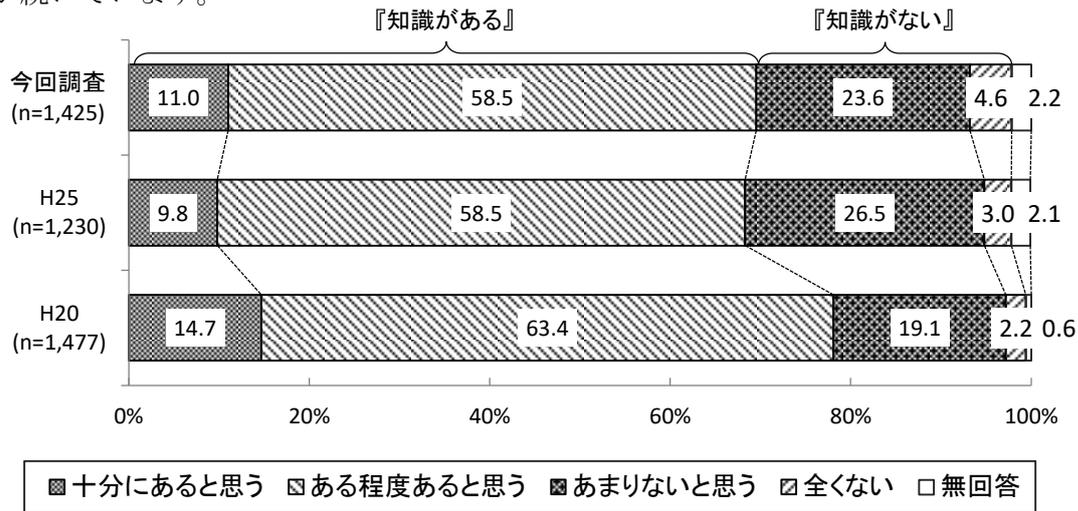
問34 食品の安全性に関する基礎知識の有無

食品の安全性に関する基礎的な知識があると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

【基礎的な知識の例：「どのような食品を選ぶか」「どのような調理が必要か」など】

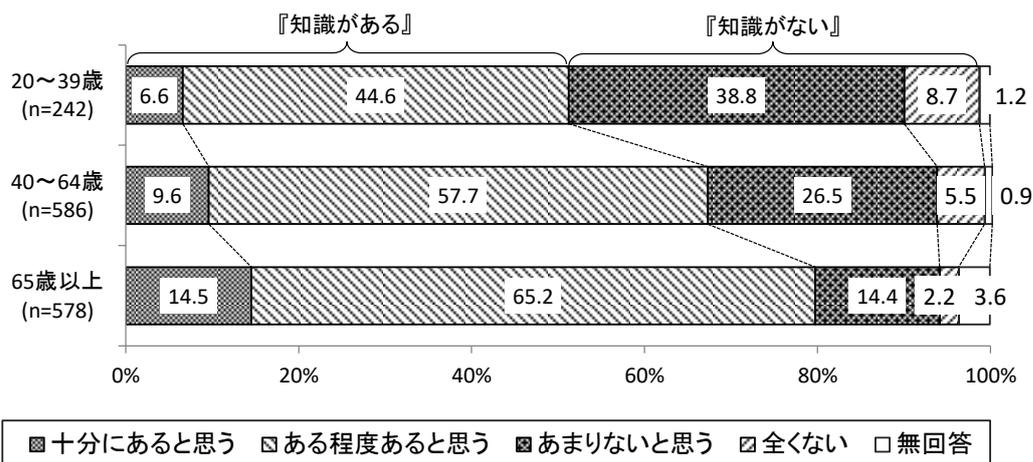
「十分にあると思う」が11.0%、「ある程度あると思う」が58.5%、「あまりないと思う」が23.6%、「全くない」が4.6%となっています。

平成25年調査と比べて大きな変化はみられませんが、平成20年調査より『知識がある』が低い傾向が続いています。



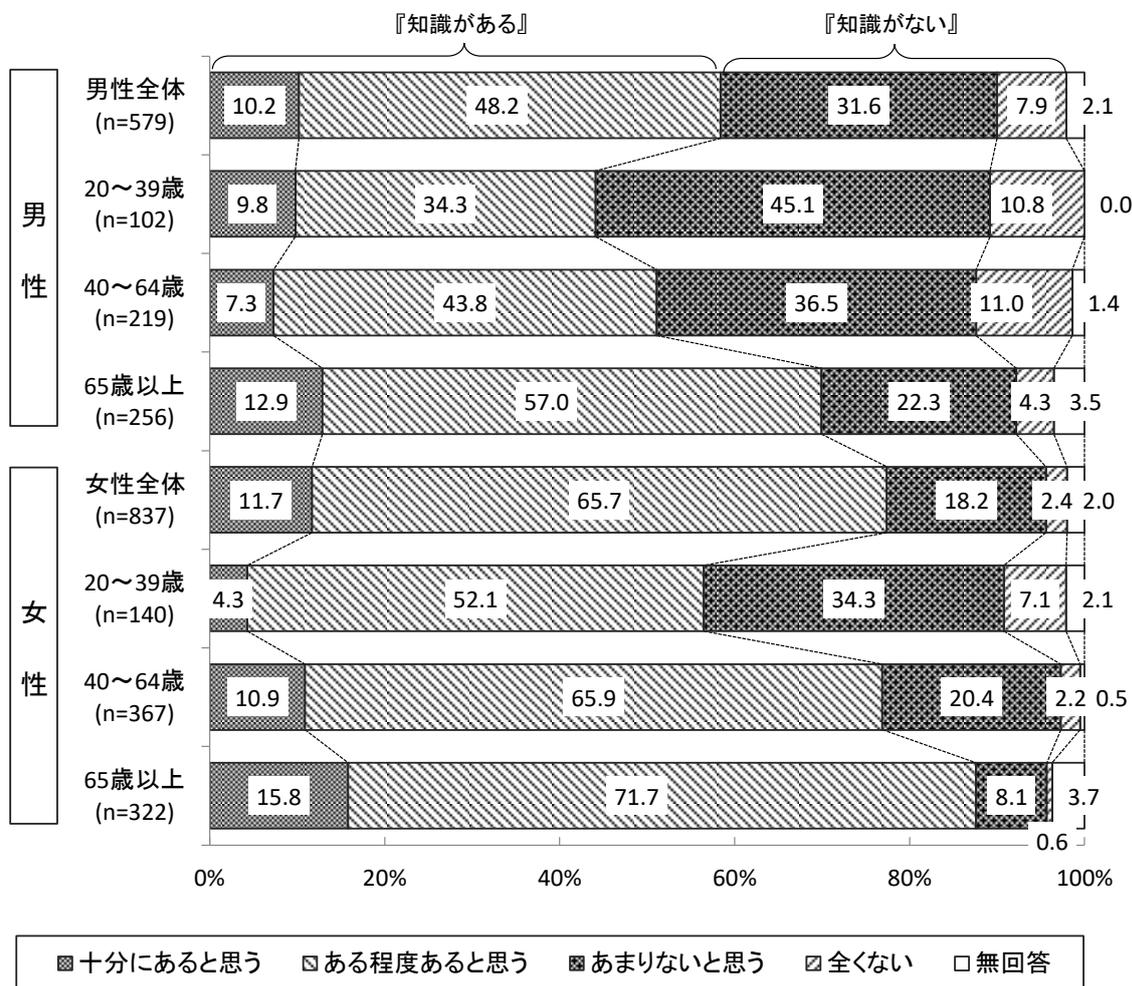
【食品の安全性に関する基礎知識の有無 年齢別】

『知識がある』が20～39歳で51.2%、40～64歳で67.3%、65歳以上で79.7%と、年齢が高いほど『知識がある』人の割合が高くなっています。



【食品の安全性に関する基礎知識の有無 性別×年齢別】

『知識がある』が男女とも65歳以上で最も高くなっています。一方、男女とも20～39歳で最も低くなっています。

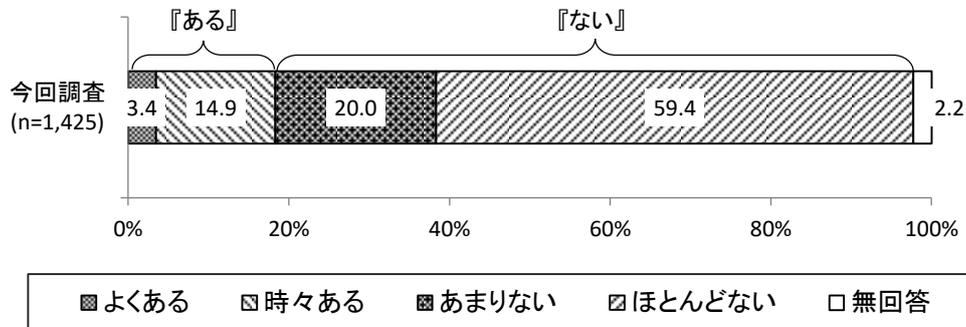


V 成人調査結果

問35 食事中のスマートフォン・携帯電話の使用

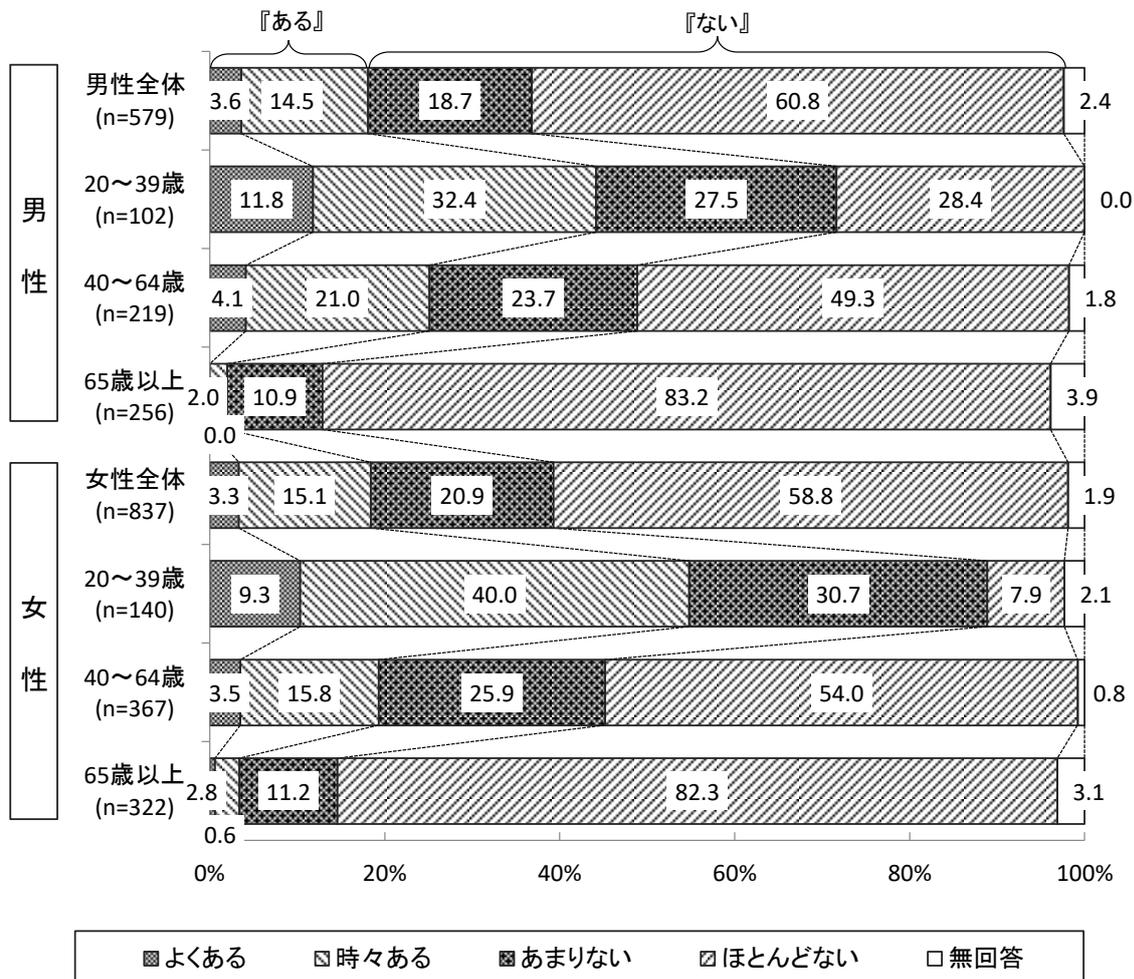
スマートフォン・携帯電話を見たり、操作したりしながら、食事をする習慣がありますか。(あてはまるもの1つに○)

「よくある」が3.4%、「時々ある」が14.9%、「あまりない」が20.0%、「ほとんどない」が59.4%となっています



【食事中のスマートフォン・携帯電話の使用 性別×年齢別】

『ある』と回答した人の割合は女性の20～39歳で最も高くなっています。65歳以上では、男女とも『ない』と回答した人の割合が90%以上となっています。

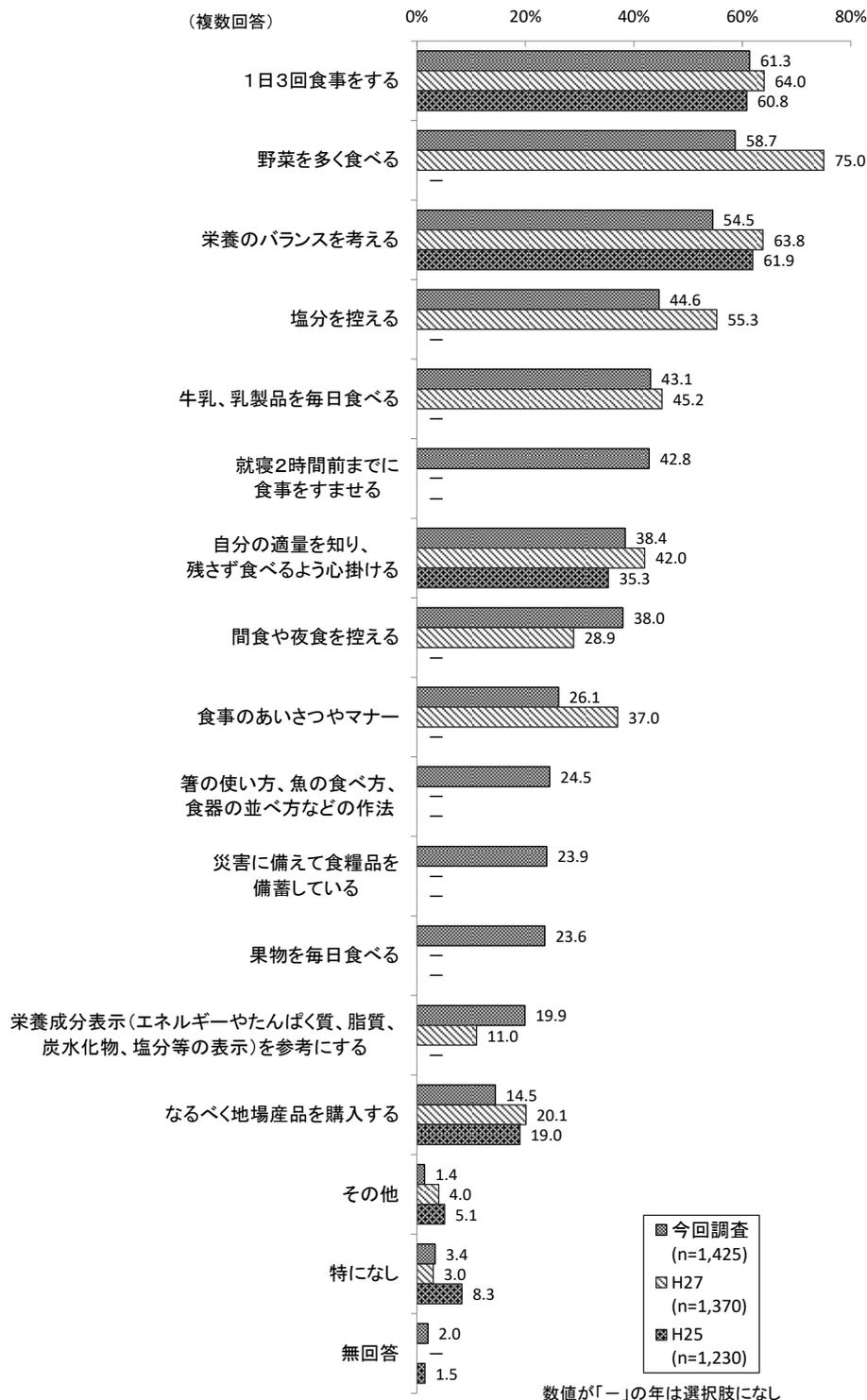


問36 食生活で気をつけていること

食生活で普段から気をつけていることを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「1日3回食事をする」が61.3%で最も多く、次いで「野菜を多く食べる」が58.7%、「栄養のバランスを考える」が54.5%、「塩分を控える」が44.6%となっています。

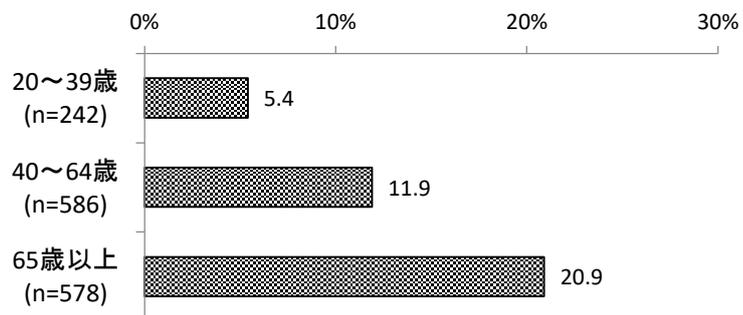
平成27年調査と比較すると、「野菜を多く食べるが」16.3ポイント、「栄養のバランスを考える」が9.3ポイント、「塩分を控える」が10.7ポイント、「食事のあいさつやマナー」が10.9ポイントと大幅に減少しています。一方、「間食や夜食を控える」が9.1ポイント増加しました。



V 成人調査結果

【食生活で気をつけていること なるべく地場産品を購入する×年齢別】

20～39歳で5.4%、40～64歳で11.9%、65歳以上で20.9%と、年齢が高いほど「なるべく地場産品を購入」する人の割合が高くなっています。

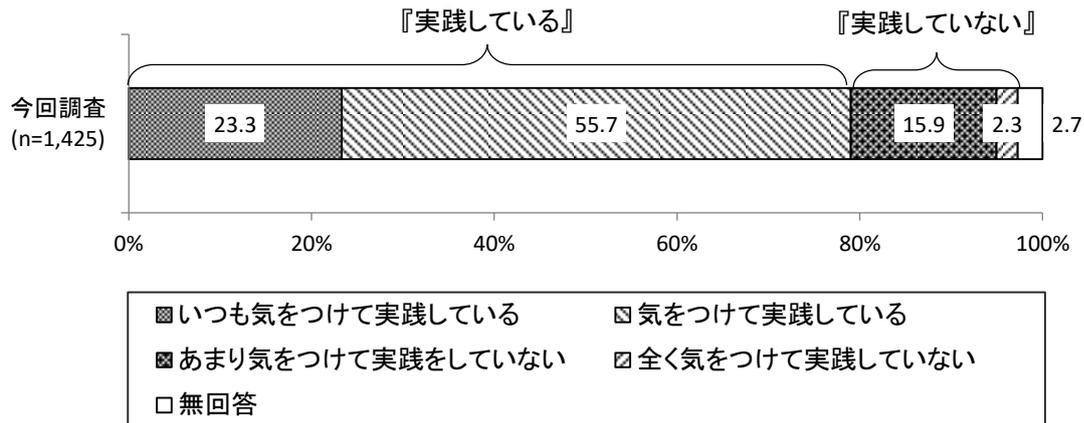


問37 食品ロス削減の実践

食品ロス削減のために、食べ物を無駄にしないような行動を実践していますか。(あてはまるもの1つに○)

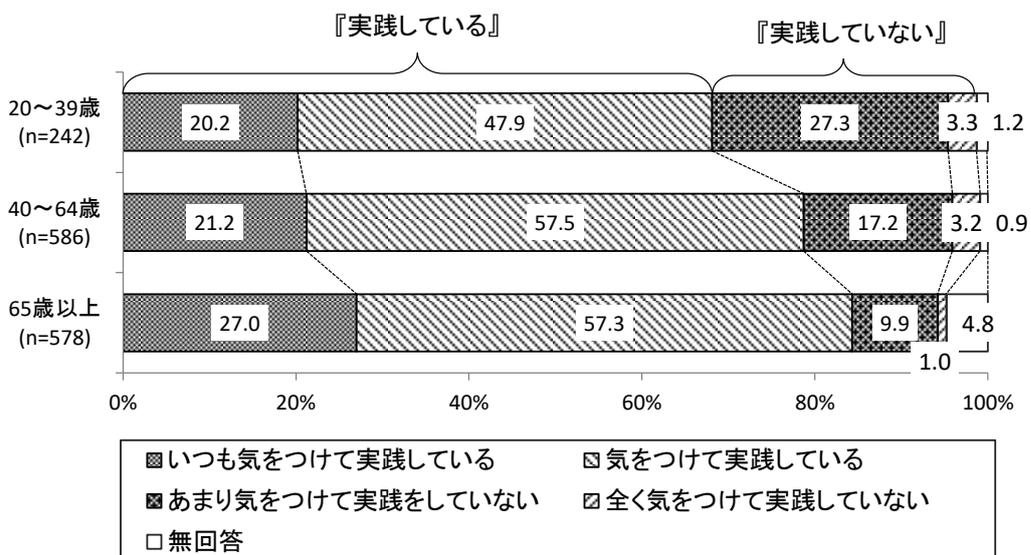
【食品ロスとは：本来食べられたはずなのに捨てられている食べ物のこと】

「いつも気をつけて実践している」が23.3%、「気をつけて実践している」が55.7%、「あまり気をつけて実践していない」が15.9%、「まったく気をつけて実践していない」が2.3%となっています。



【食品ロス削減の実践 年齢別】

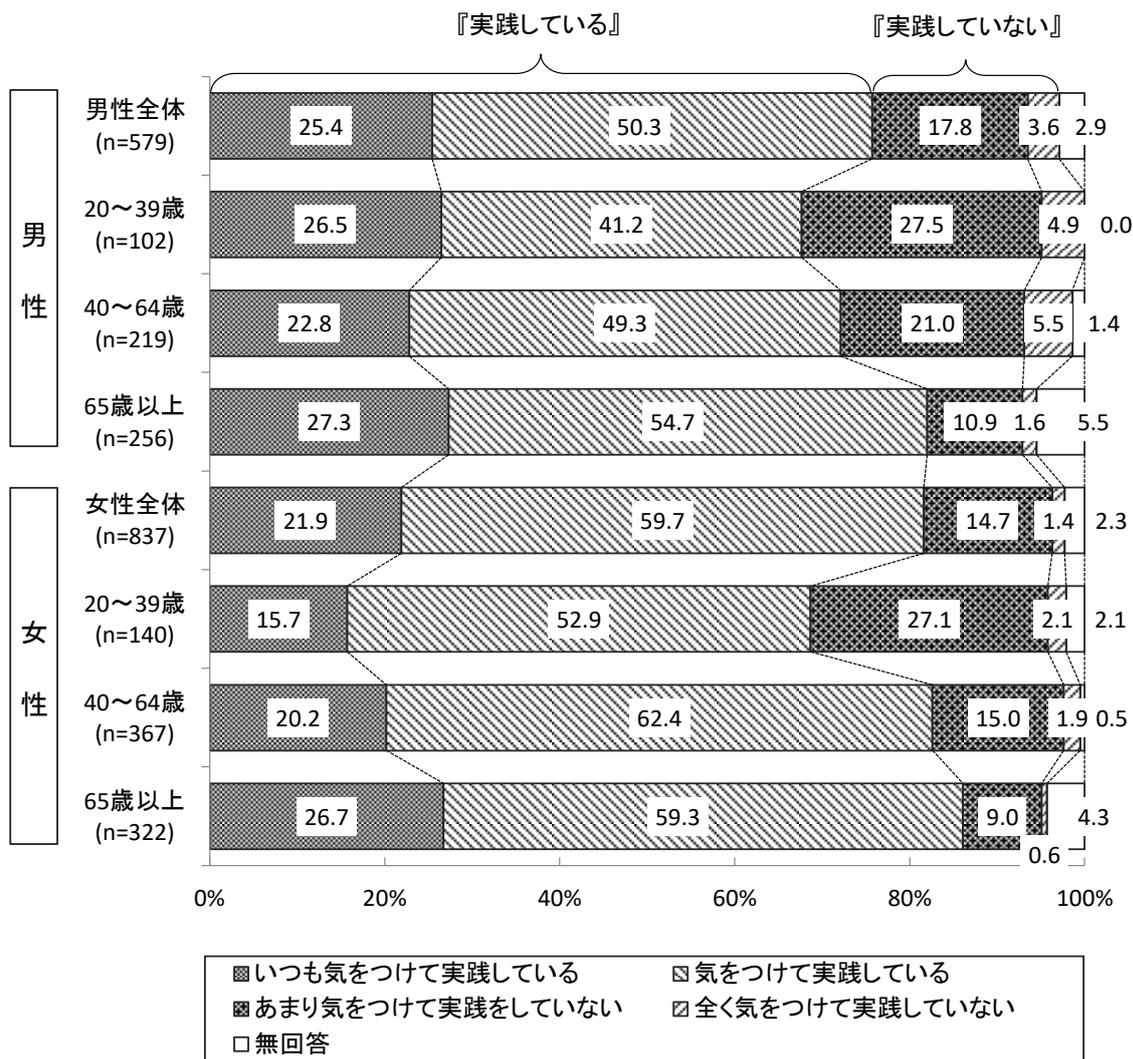
「実践している」が20～39歳で68.1%、40～64歳で78.7%、65歳以上で84.3%と、年齢が高いほど「実践している」人の割合が高くなっています



V 成人調査結果

【食品ロス削減の実践 性別×年齢別】

男女とも65歳以上で「実践している」と回答した人の割合が高くなっています。

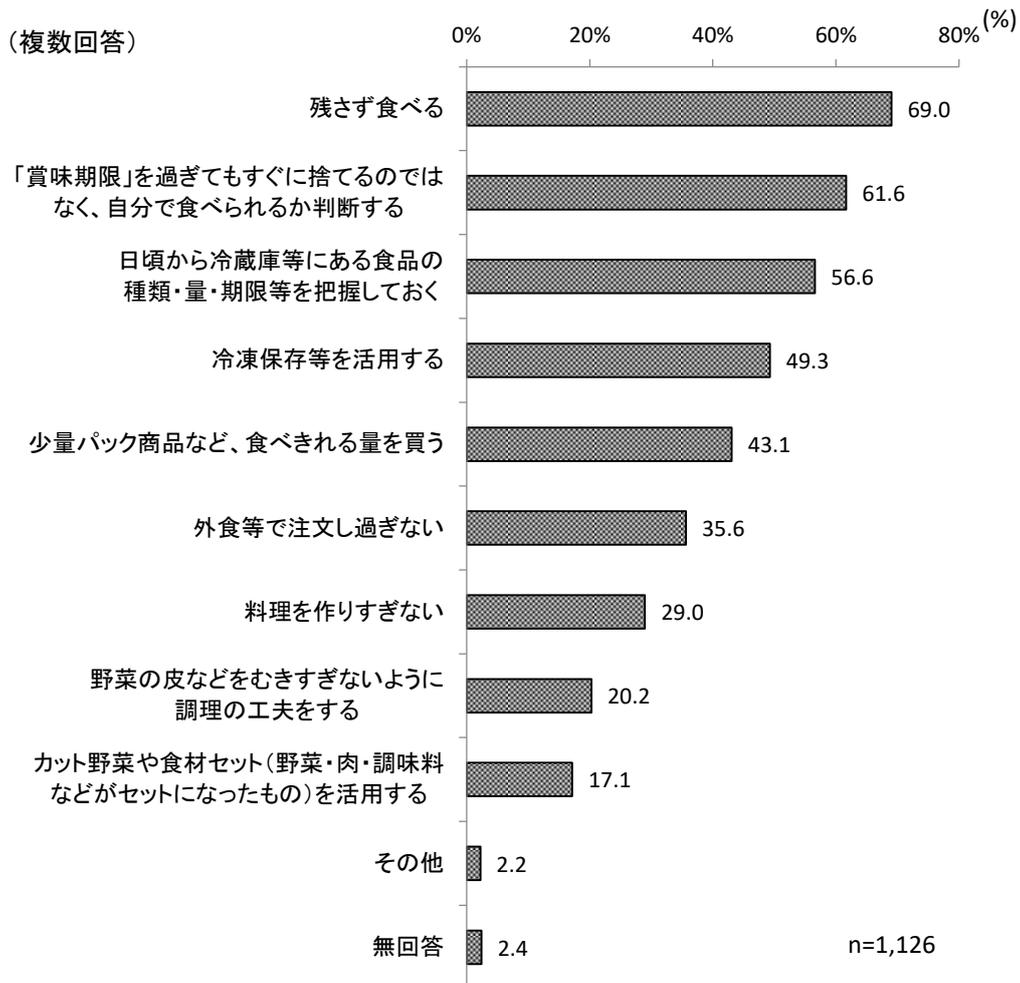


【問 37 で「1、2」に○をつけた方にお聞きします】

問38 食品ロスを減らすための取り組み

食品ロスを減らすために取り組んでいることがあれば教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「残さず食べる」が69.0%で最も多く、次いで「賞味期限」を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する」が61.6%、「日頃から冷蔵庫等にある食品の種類・量・期限等を把握しておく」が56.6%となっています。



4 身体活動・運動習慣についてお聞きします。

[身体活動とは：体を動かすこと全般のこと]

[運動とは：体力の維持・向上を目的に行う活動のこと(例：ウォーキング、ランニング、スポーツなど)]

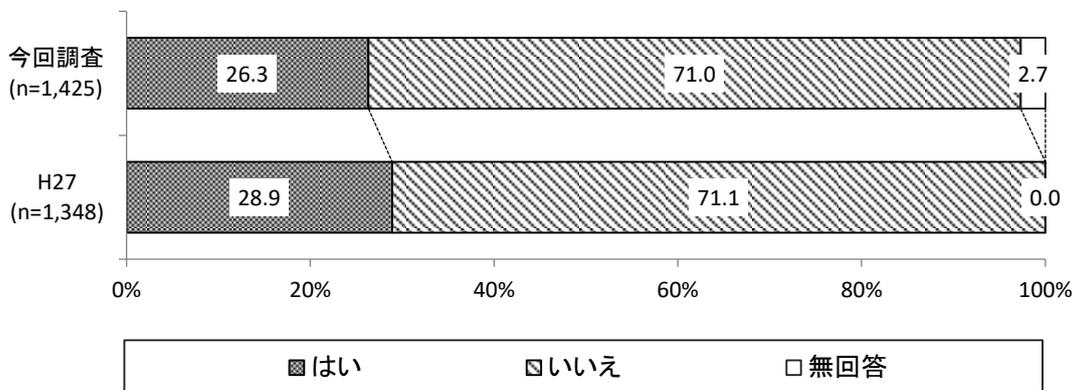
【すべての方にお聞きします】

問39 身体活動キャンペーンの認知

あなたは、下の図に示したような「アクティブガイド（健康づくりのための身体活動指針）」や「+10：プラス・テン（プラス10分からだを動かそう）」といった、運動や体を動かすことを勧める内容の呼びかけ（キャンペーン）を見たり聞いたりしたことがありますか。

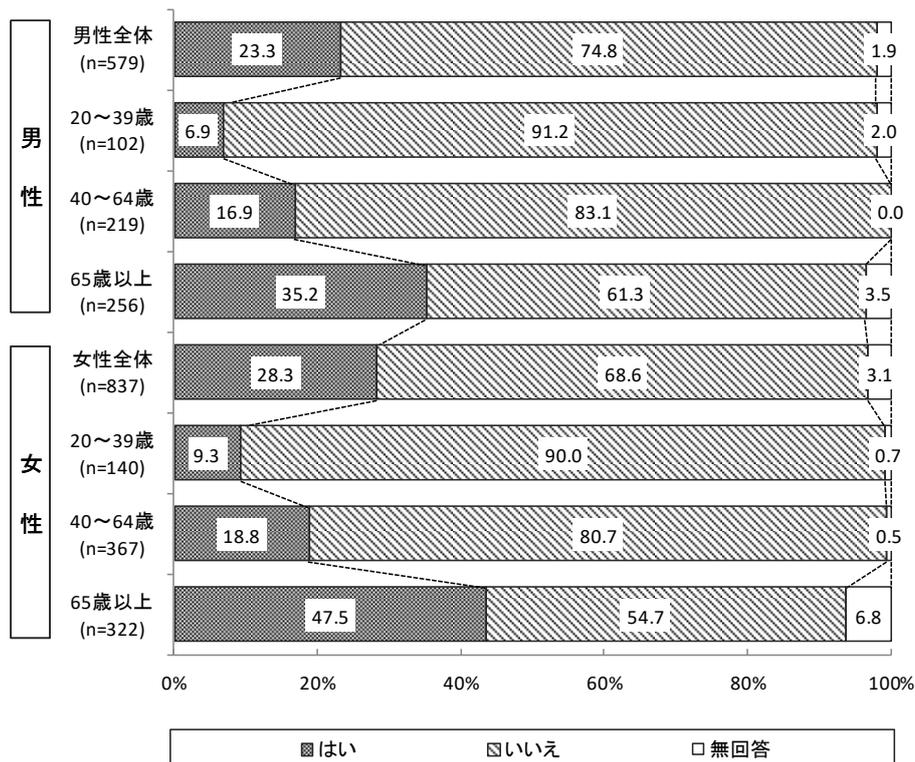
「はい」が26.3%、「いいえ」が71.0%となっています。

平成27年調査と比べて大きな変化はみられません。



【身体活動キャンペーンの認知 性別×年齢別】

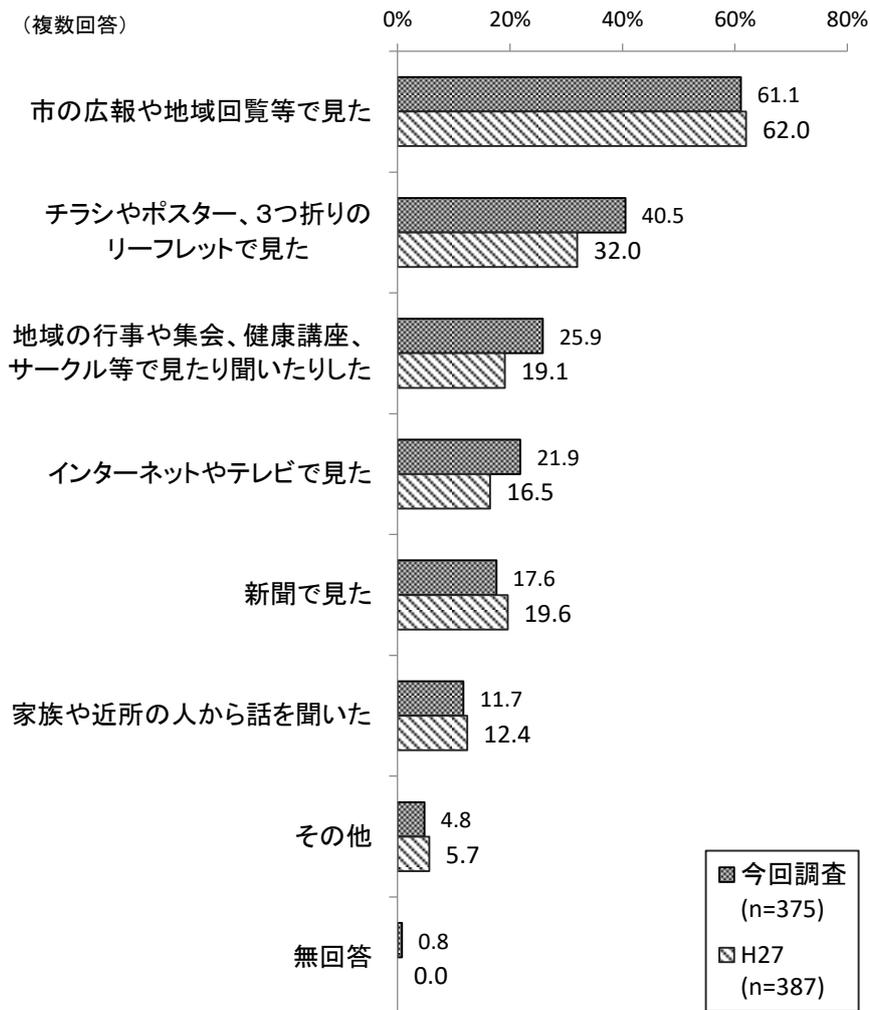
「はい」と答えた人の割合は、男女とも65歳以上が最も高くなっています。



【身体活動キャンペーンの情報取得先】

運動や体を動かすことを勧める内容の呼びかけ（キャンペーン）を見たり聞いたりしたきっかけは、「市の広報や地域回覧等で見た」が61.1%で最も多く、次いで「チラシやポスター、3つ折りのリーフレットで見た」が40.5%となっています。

平成27年調査と比べて「チラシやポスター、3つ折りのリーフレットで見た」が8.5ポイント、「地域の行事や集会、健康講座、サークル等で見たり聞いたりした」が6.8ポイント、「インターネットやテレビで見た」が5.4ポイント高くなっています。



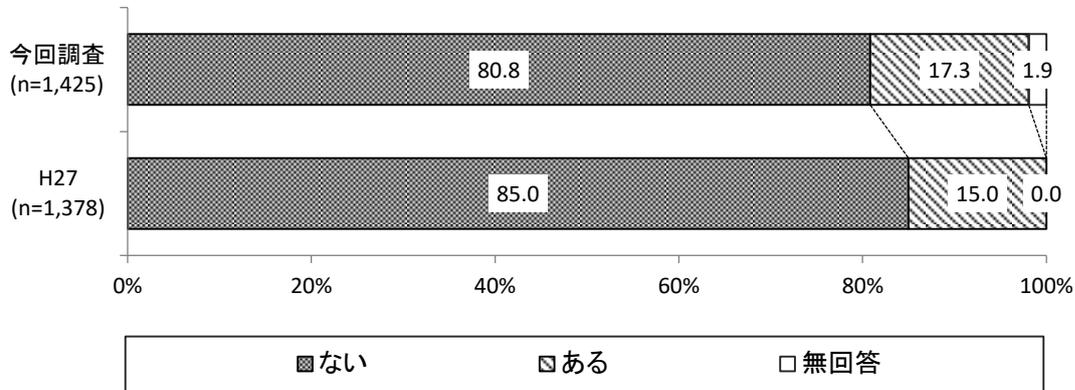
V 成人調査結果

問40 身体活動の制限について

体を動かすのに制限はありますか。(あてはまるもの1つに○)

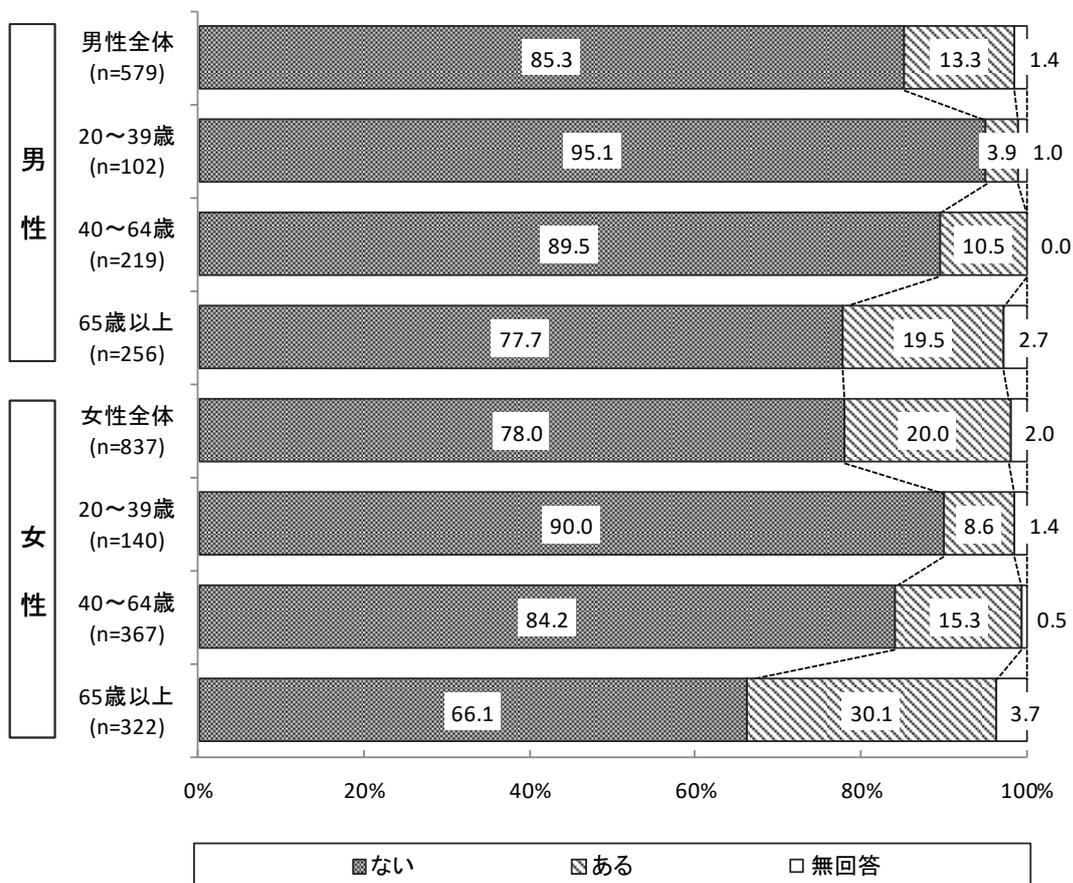
「ない」が80.8%、「ある」が17.3%となっています。

平成27年調査と比べて「ない」が4.2ポイント増加しています。



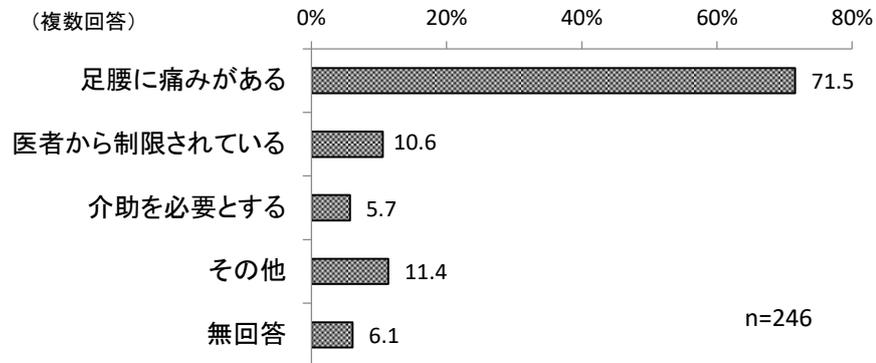
【身体活動の制限について 性別×年齢別】

男女とも、65歳以上で「ある」と回答した人の割合が多くなっています。



【身体活動の制限について 制限の内容】

制限がある理由は、「足腰に痛みがある」が71.5%、「医者から制限されている」が10.6%、「介助を必要とする」が5.7%となっています。



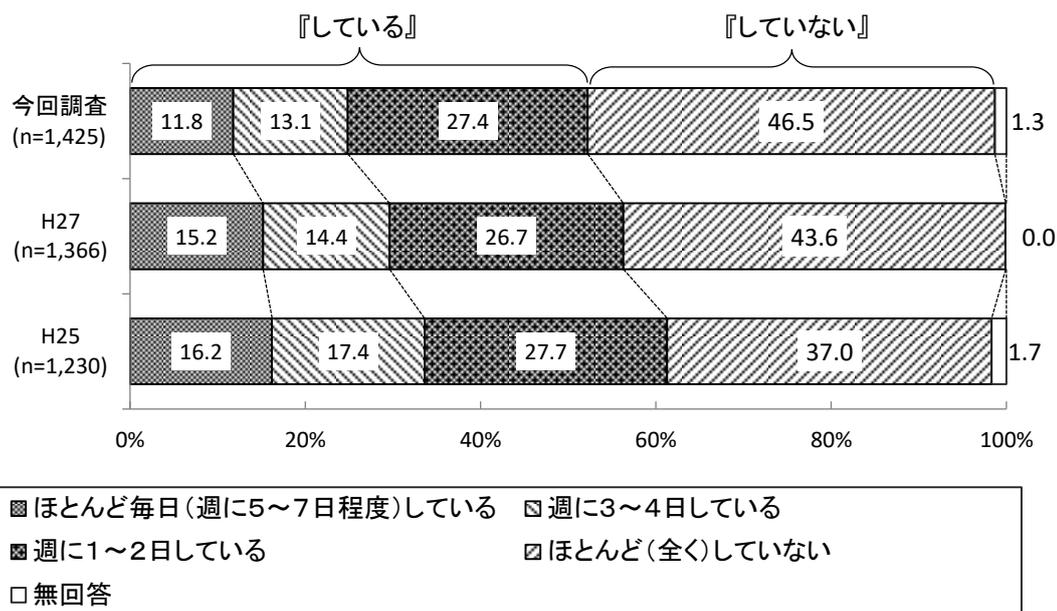
V 成人調査結果

問41 運動頻度

日頃運動をしていますか。ただし、通勤や買い物など日常生活で行う歩行は含みません（あてはまるもの1つに○）

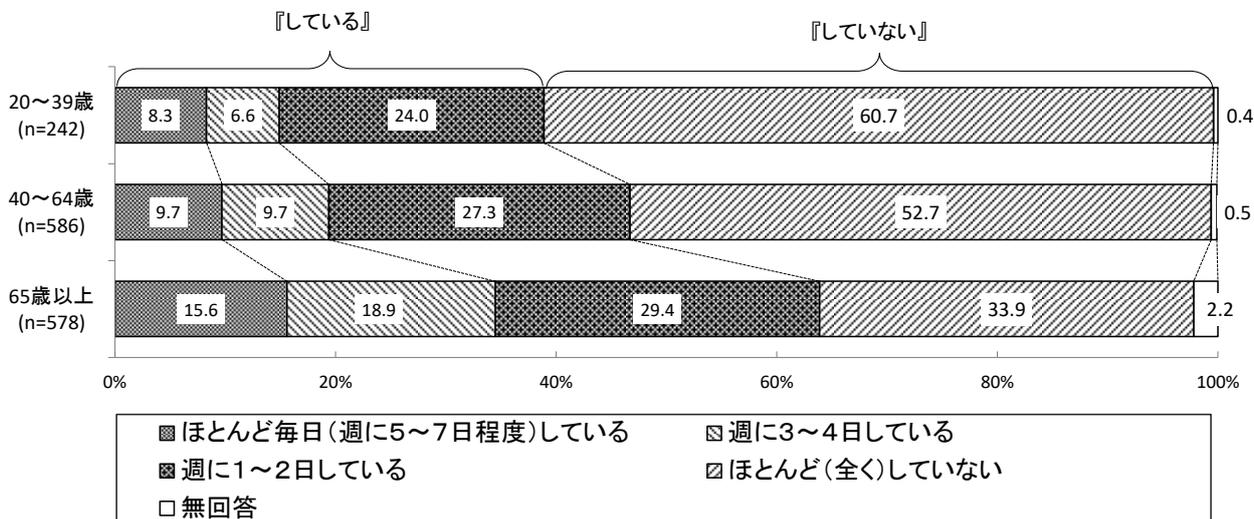
「ほとんど毎日（週に5～7日程度）している」が11.8%、「週に3～4日している」が13.1%、「週に1～2日している」が27.4%、「ほとんど（全く）していない」が46.5%となっています。

平成27年調査、平成25年調査と比べて「ほとんど毎日（週に5～7日程度）している」「週に3～4日している」「週に1～2日している」のいずれも減少傾向がみられます。



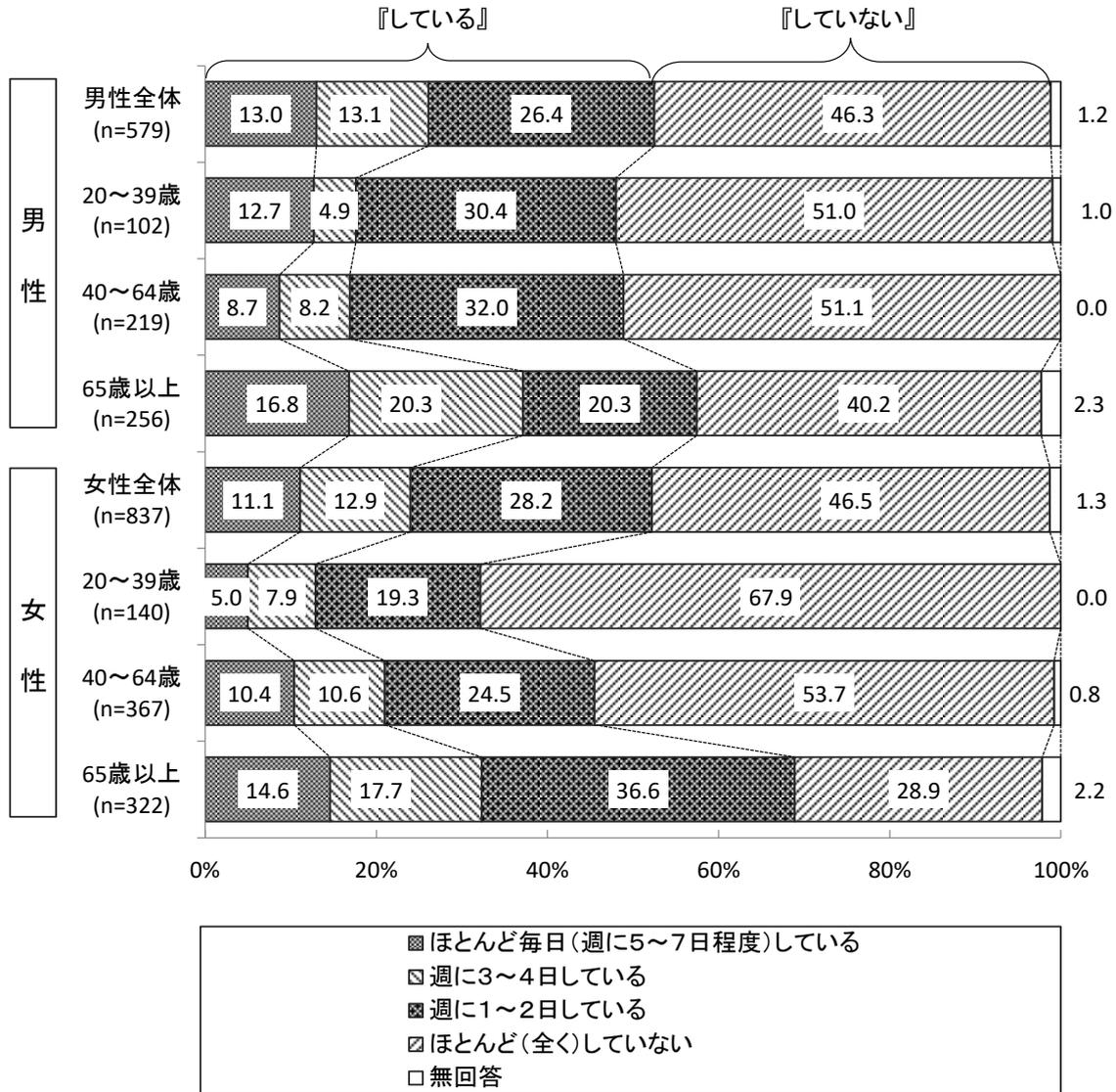
【運動頻度 年齢別】

全年齢で「ほとんど（全く）していない」が最も多くなっています。また、「ほとんど毎日（週に5～7日程度）している」「週に3～4日している」の合計は20～39歳で14.7%、40～64歳で19.4%、65歳以上で34.5%となっています。



【運動頻度 性別×年齢別】

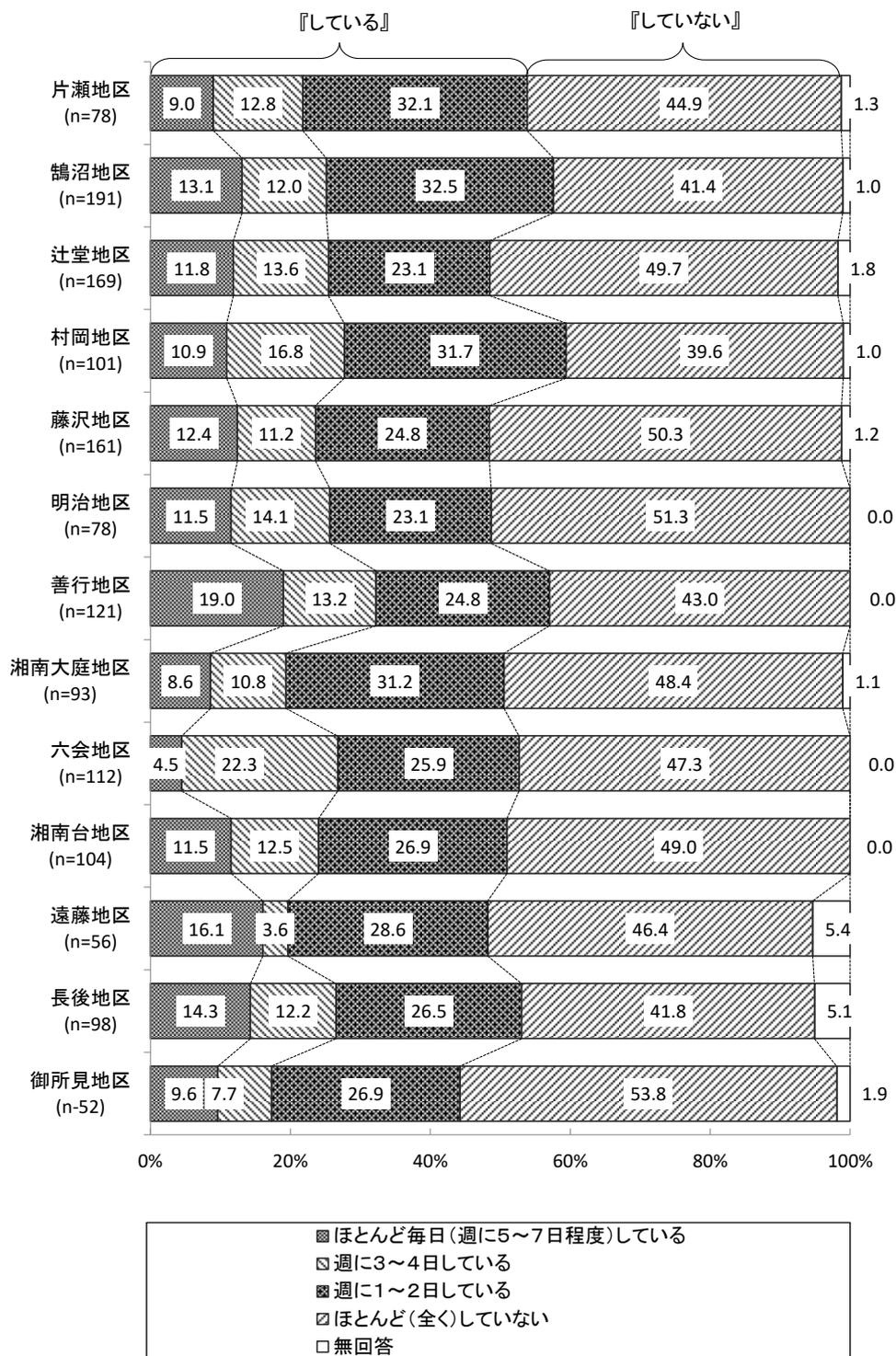
女性の20～39歳で「ほとんど（全く）しない」が67.9%と、他の年代と比べて割合が高くなっています。



V 成人調査結果

【運動頻度 地区別】

『している』は村岡地区で最も多く59.4%となっています。一方、『していない』は後所見地区で最も多く53.8%となっています。

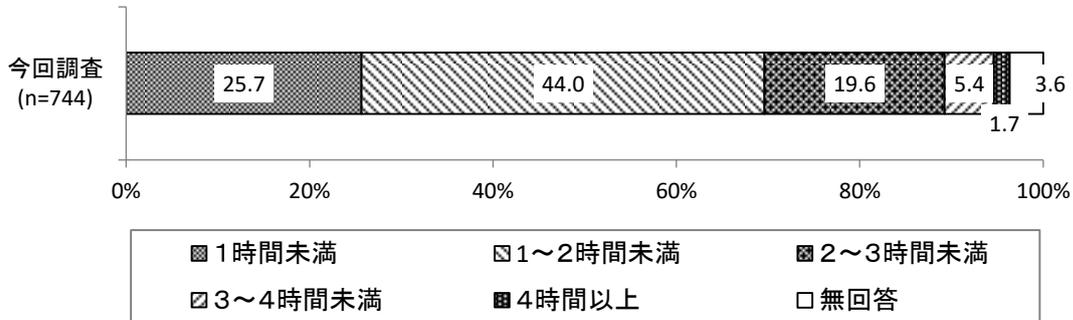


【問 42、43 は問 41 で「1～3」に○をつけた方にお聞きします】

問42 運動する時間

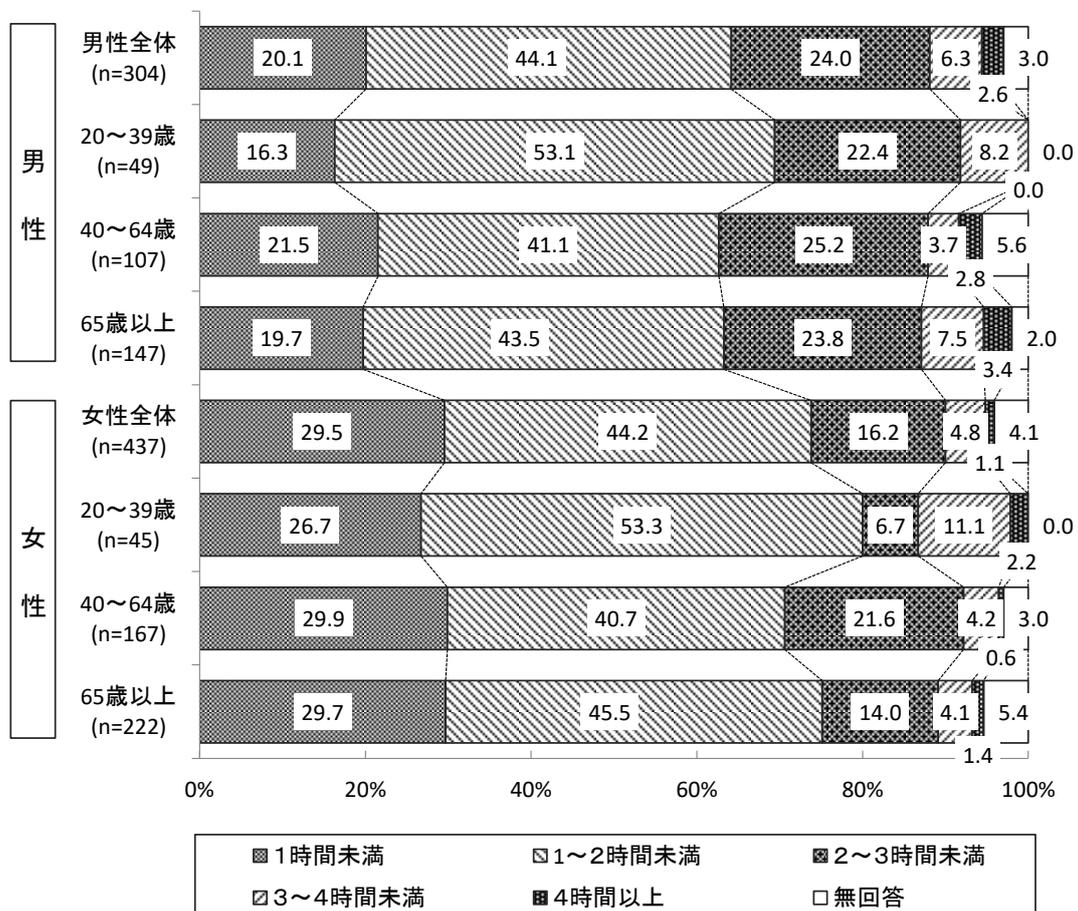
運動を行う日は1日どれくらいの時間行いますか。平均的な数値をご記入ください。

「1～2時間未満」が44.0%で最も多く、次いで「1時間未満」が25.7%、「2～3時間未満」が19.6%となっています。



【運動する時間 性別×年齢別】

男女ともに20～39歳で「1～2時間未満」が高くなっています。また男性に比べ女性は運動する時間が短い傾向がみられます。



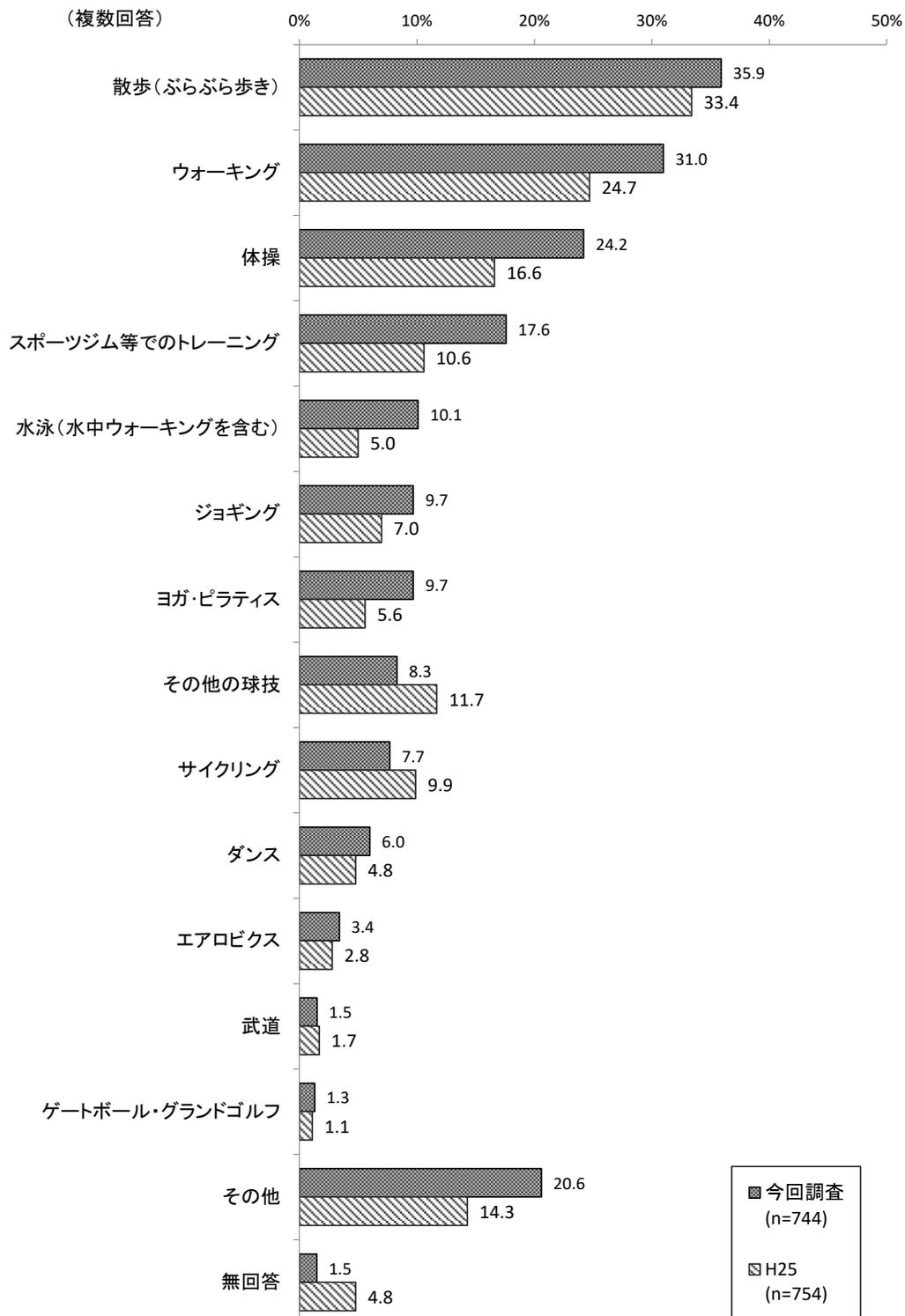
V 成人調査結果

問43 行っている運動の種類

どのような運動を行っていますか？（あてはまるものすべてに○）

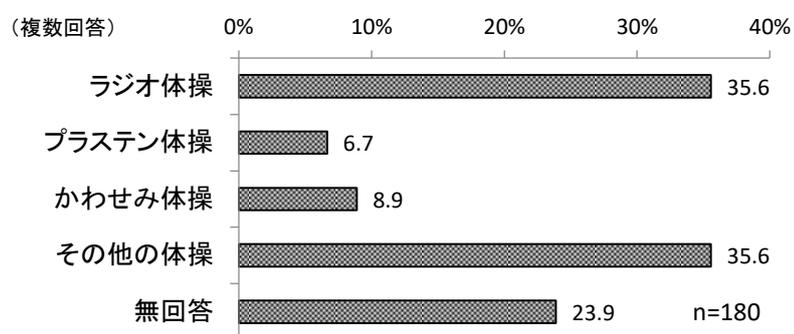
「散歩（ぶらぶら歩き）」が最も多く35.9%となっています。次いで「ウォーキング」が31.0%、「体操」が24.2%、「スポーツジム等でのトレーニング」が17.6%で続きます。

平成25年調査と比べて「ウォーキング」が8.0ポイント、「体操」が7.6ポイント増加しています。



【行っている運動の種類 「体操」の種類】

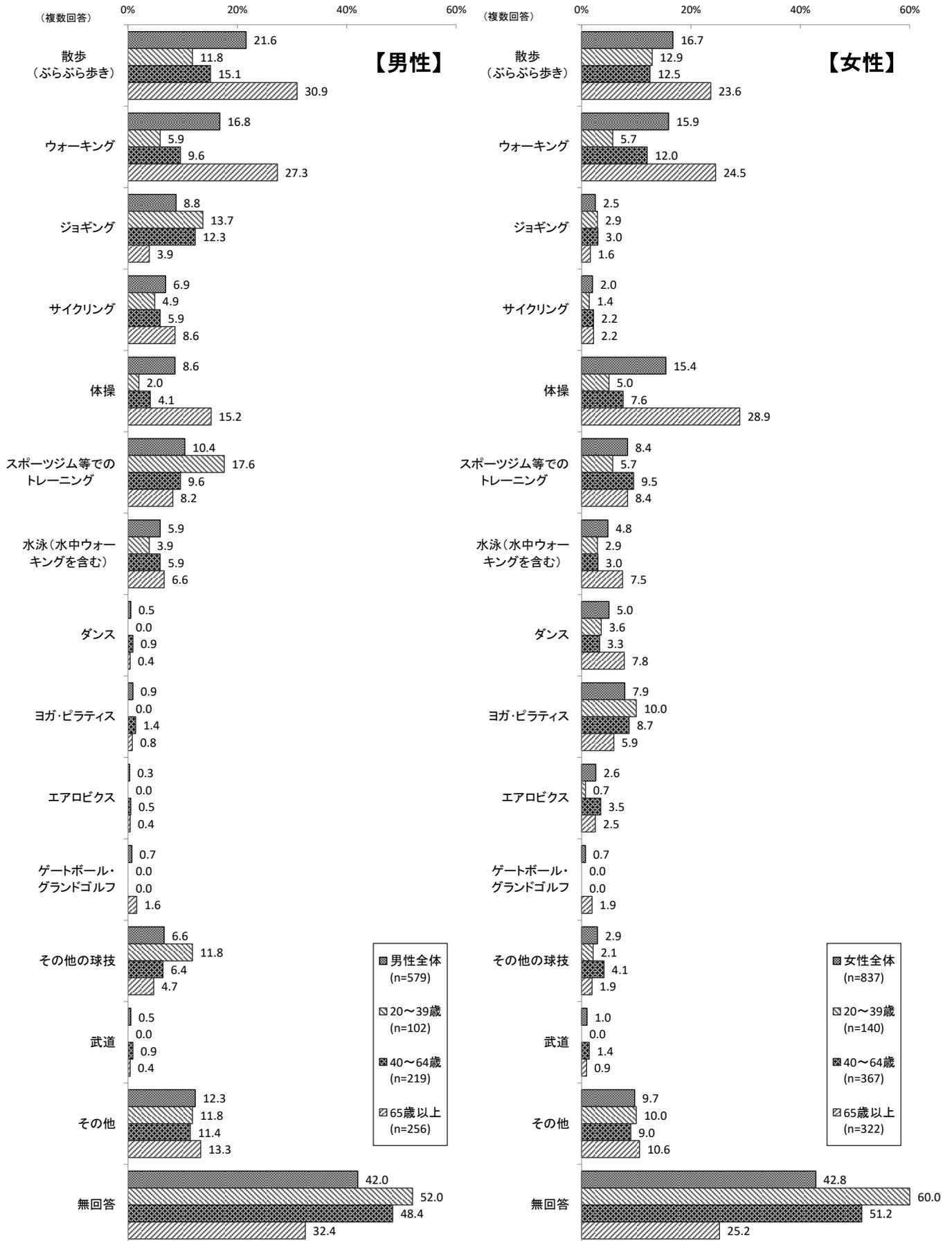
「体操」と回答した人に尋ねたところ、「ラジオ体操」が35.6%、「かわせみ体操」が8.9%、「プラステン体操」が6.7%となっています。



V 成人調査結果

【行っている運動の種類 性別×年齢別】

男女ともに65歳以上で「散歩（ぶらぶら歩き）」「ウォーキング」「体操」が高くなっています。男性の20～39歳で「スポーツジム等でのトレーニング」が17.6%と高くなっています。



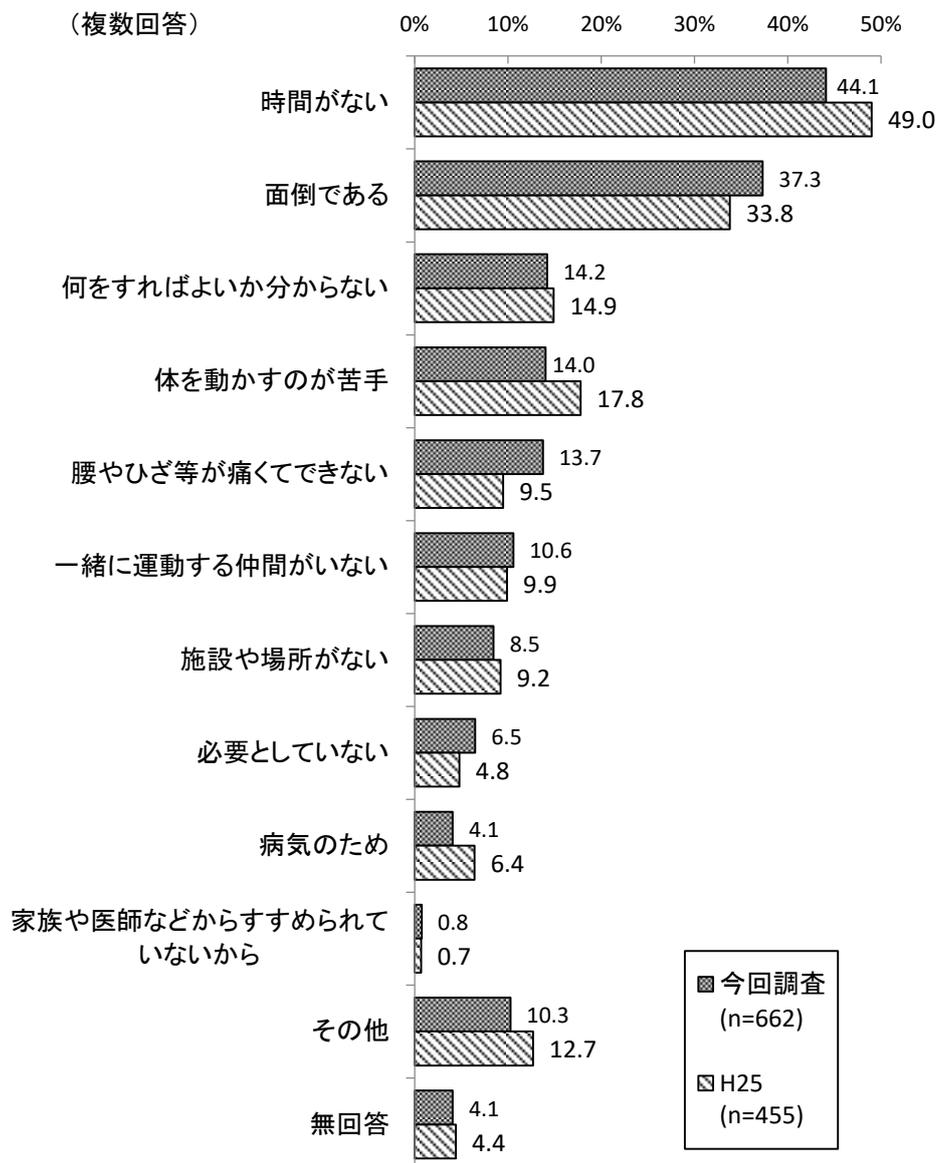
【問 41 で「4」に○をつけた方にお聞きします。】

問44 運動をしない理由

運動をしない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「時間がない」が44.1%で最も多く、次いで「面倒である」が37.3%となっています。

平成25年調査と比べて「腰やひざ等が痛くてできない」が4.2ポイント、「面倒である」が3.5ポイント高くなっています。一方、「時間がない」が4.9ポイント低くなっています。

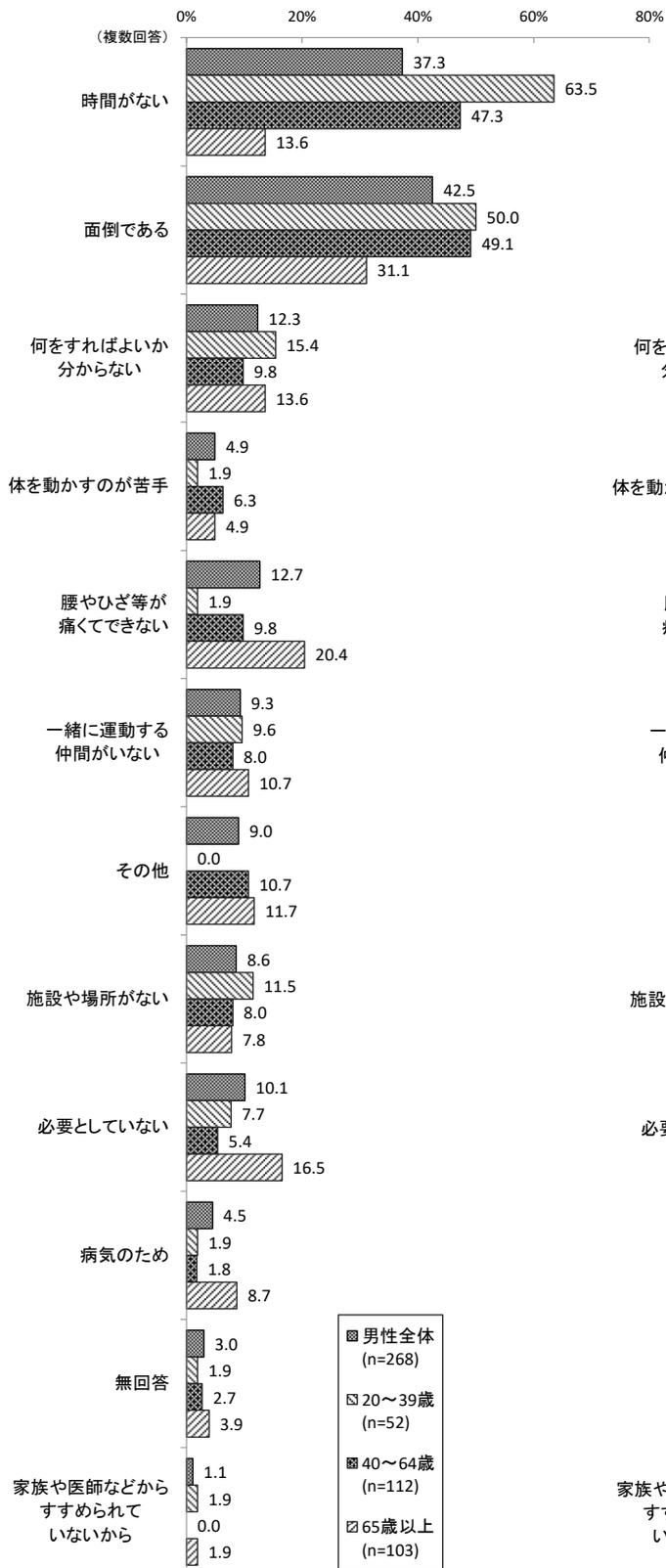


V 成人調査結果

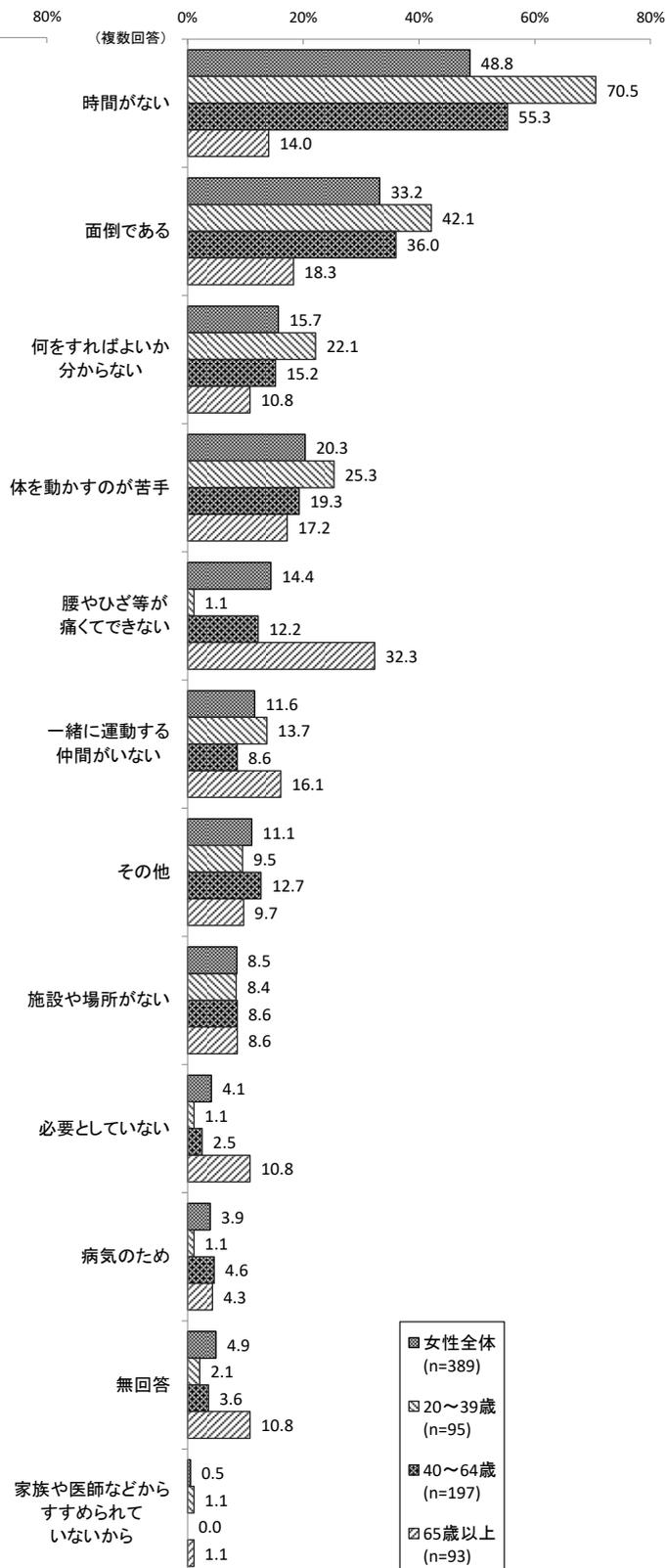
【運動をしない理由 性別×年齢別】

男女ともに20～39歳で「時間がない」が高くなっています。また、男女ともに65歳以上で「腰やひざ等が痛くてできない」「必要としていない」が高くなっています。

【男性】



【女性】



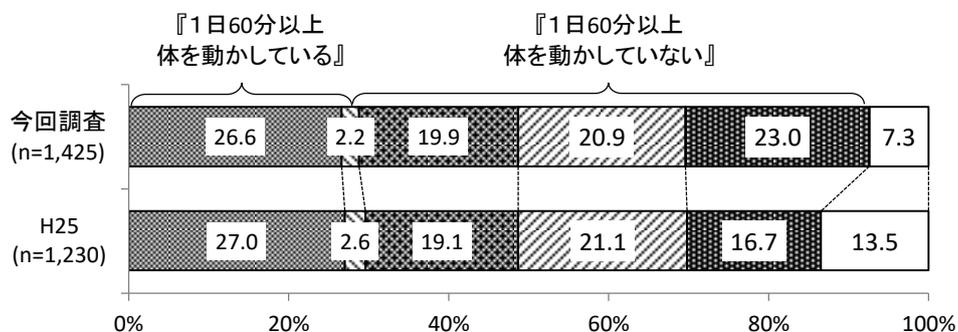
【すべての方にお聞きします】

問45 1日60分以上（65歳以上は40分以上）体を動かしているか

1日合計60分以上元気に体を動かしていますか。（65歳以上の方は1日40分以上、動作はゆっくりとでもいい）（あてはまるもの1つに○）

「定期的に行っていて、6ヶ月以上継続している」が26.6%、「実行しているが、始めてから6ヶ月以内である」が2.2%、「週に1度は行っている」が19.9%、「実行していないが近い将来（1ヶ月以内）に始めようとは思っている」が20.9%、「実行していないし、これから先も実行するつもりはない」が23.0%、となっています。

平成25年調査と比べて「実行していないし、これから先も実行するつもりはない」が6.3ポイント高くなっています。

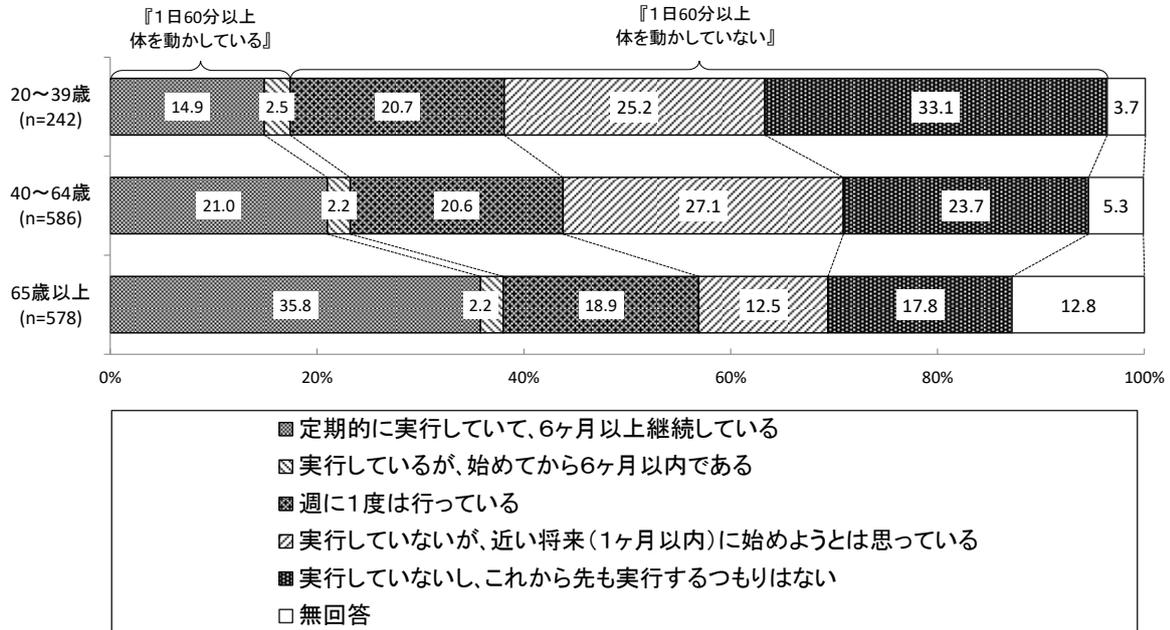


- 定期的に行っていて、6ヶ月以上継続している
- 実行しているが、始めてから6ヶ月以内である
- 週に1度は行っている
- 実行していないが、近い将来(1ヶ月以内)に始めようとは思っている
- 実行していないし、これから先も実行するつもりはない
- 無回答

V 成人調査結果

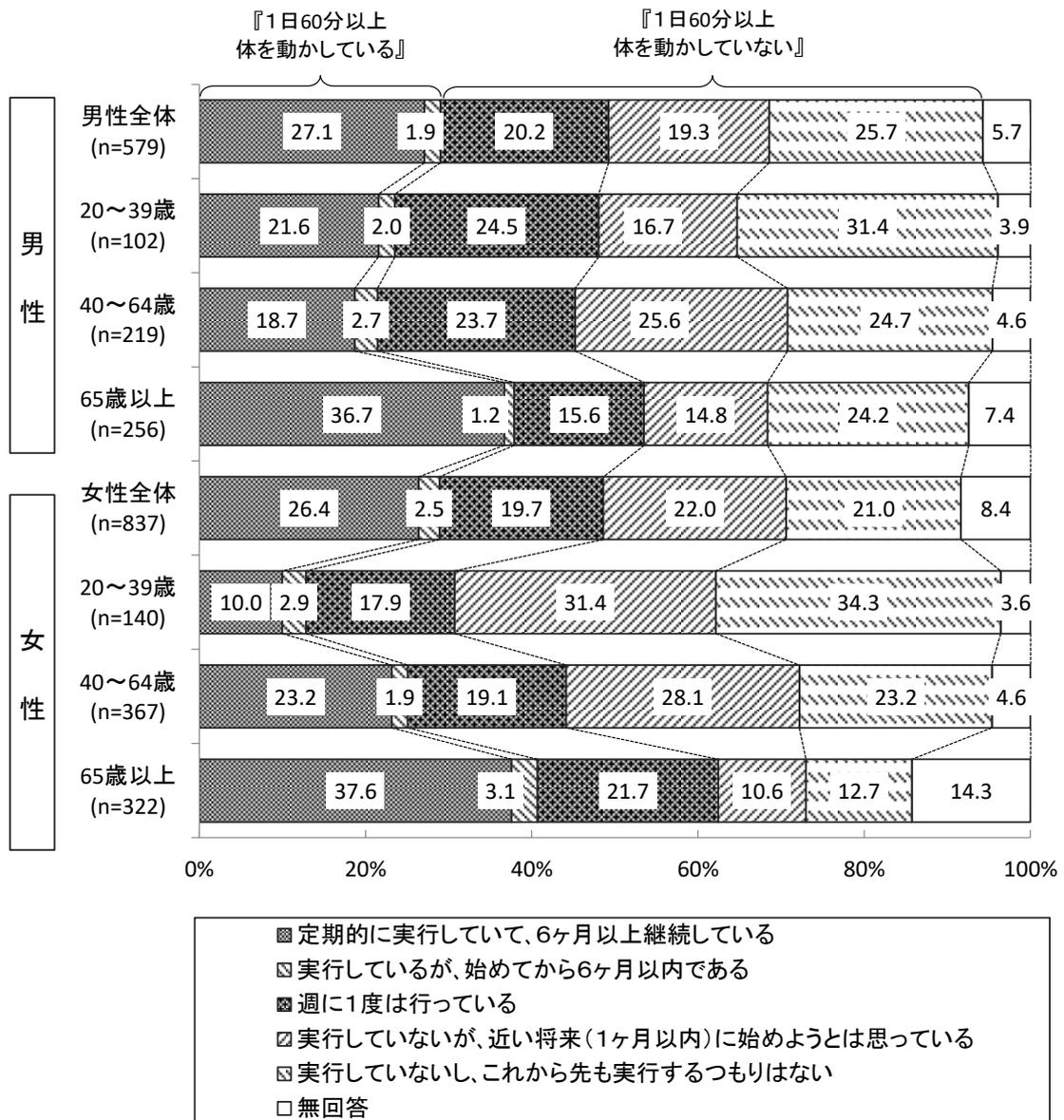
【1日60分以上（65歳以上は40分以上）体を動かしているか 年齢別】

「定期的に行っていて、6ヶ月以上継続している」は65歳以上が37.2%となっています。一方、「実行していないし、これから先も実行するつもりはない」は20～39歳が33.1%となっています。



【1日60分以上（65歳以上は40分以上）体を動かしているか 性別×年齢別】

性・年齢別では、65歳以上では男女とも「定期的に実行していて、6ヶ月以上継続している」が最も多くなっています。

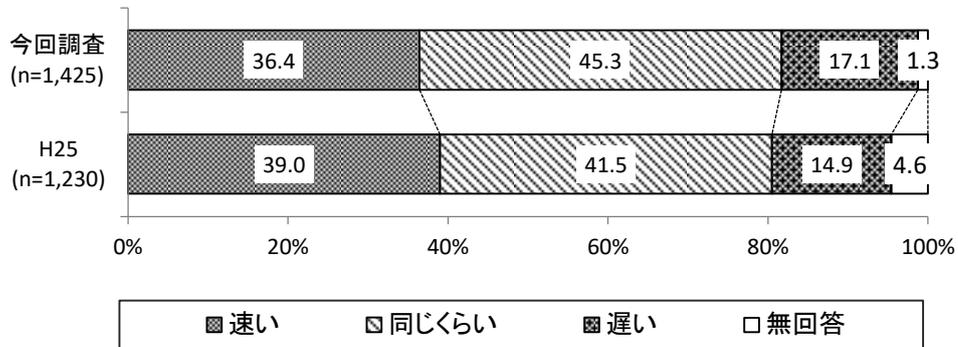


V 成人調査結果

問46 同年齢の同性と比較した歩行速度

ほぼ同じ年齢の同性の方と比較して、歩く速度が速いほうですか（あてはまるもの1つに○）

「速い」が36.4%、「同じくらい」が45.3%、「遅い」が17.1%となっています。
平成25年調査と比べて「遅い」が2.2ポイント高くなっています。

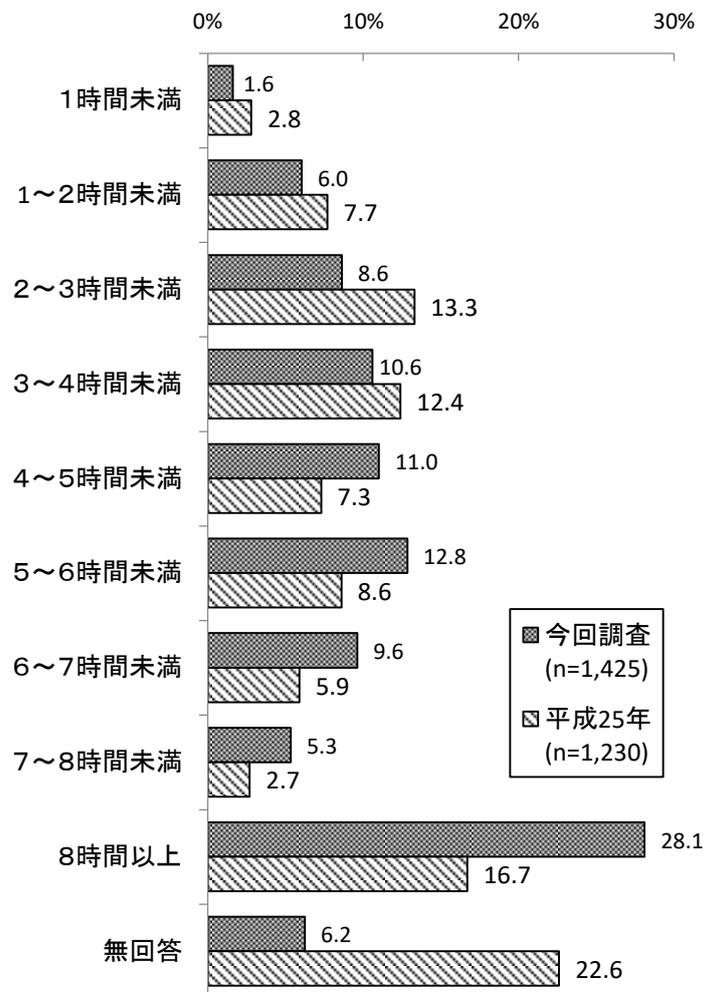


問47 1日の座ったり、横になっている時間

普段の1日の中で、何分くらい、座ったり横になったりして過ごしますか。
 (読書や職場でのデスクワークの時間は含めます。睡眠時間は含めないでください。)

「5～6時間未満」が12.8%で最も多く、「次いで4～5時間未満」が11.0%、「3～4時間未満」が10.6%となっています。

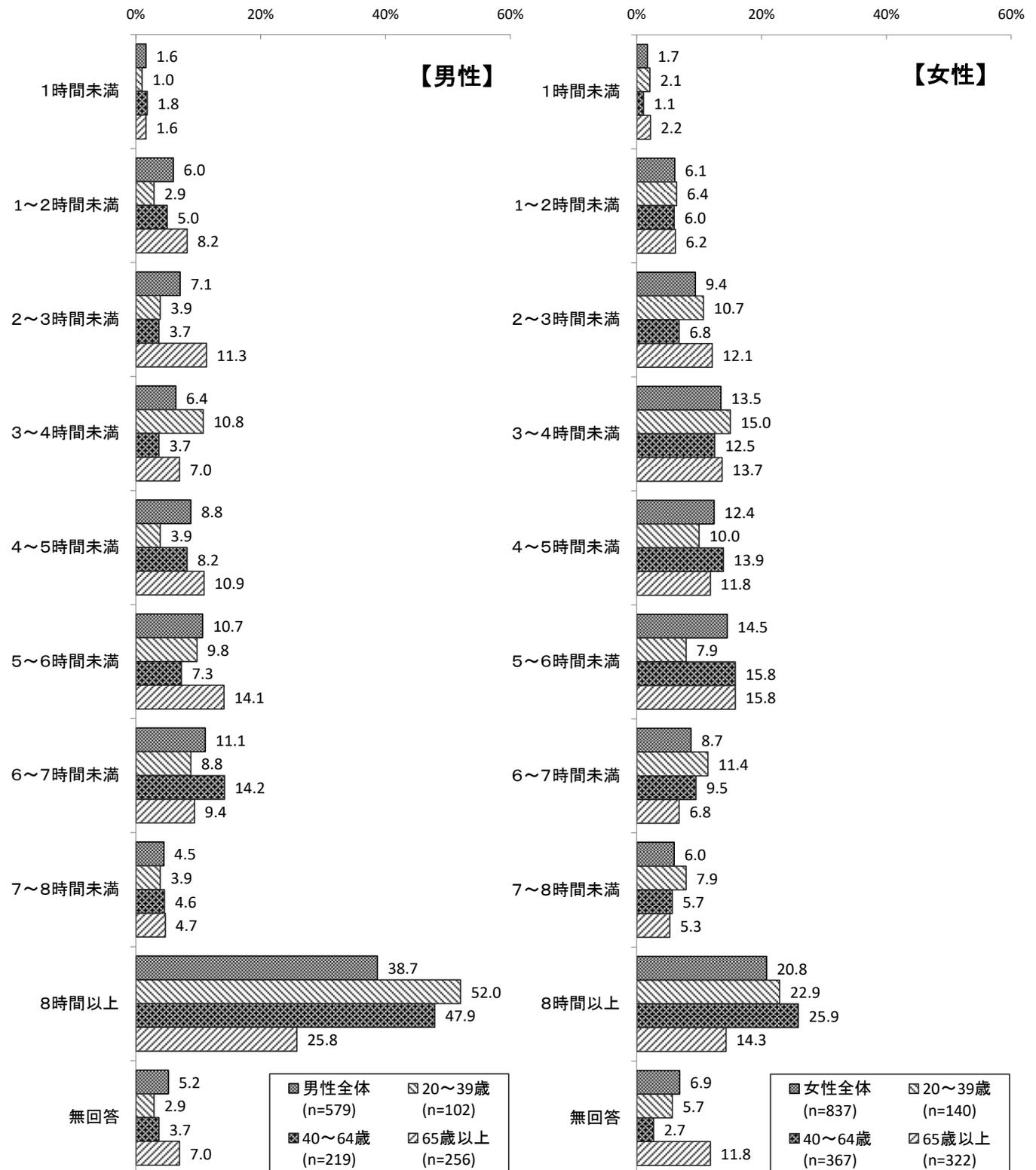
平成25年調査と比べて「8時間以上」が11.4ポイント高くなっています。



V 成人調査結果

【1日の座ったり、横になっている時間 性別×年齢別】

男性全体で「8時間以上」が特に高くなっています。

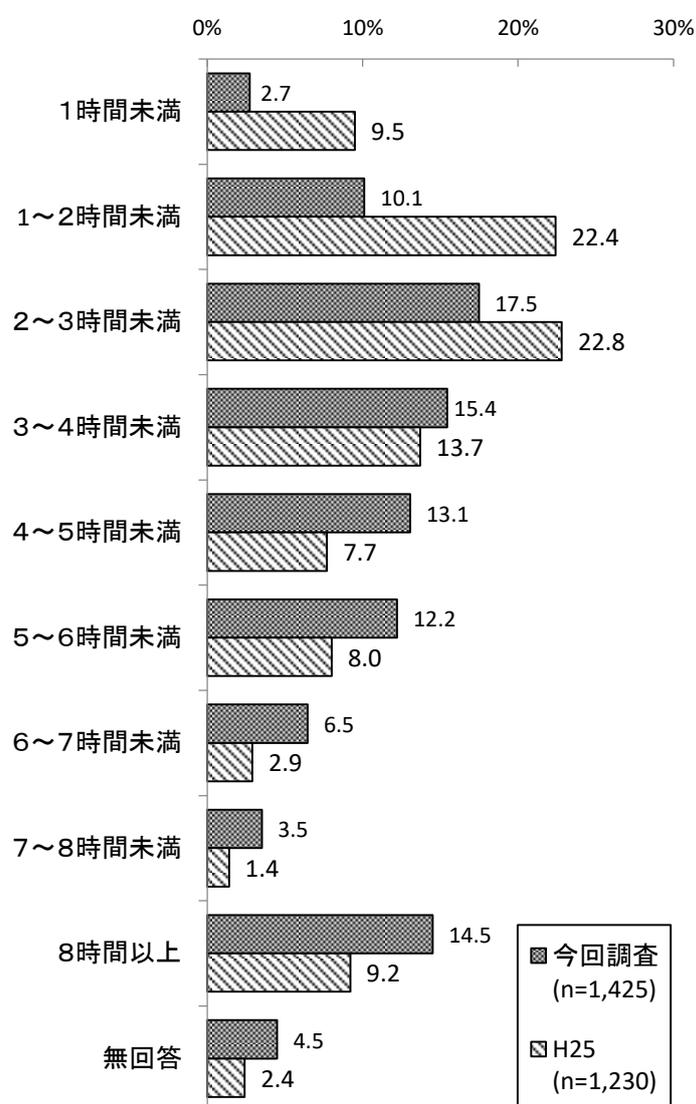


問48 座ったり、横になっている際に、テレビやコンピュータ等の画面を見ている時間

そのうち、テレビやビデオ観賞、コンピューター操作など、スクリーンを見ている時間は、1日どれくらいですか。平均的な時間をご記入ください。

「2～3時間未満」が17.5%で最も多く、次いで「3～4時間未満」が15.4%、「4～5時間未満」が13.1%となっています。

平成25年調査と比べて「4～5時間未満」が5.4ポイント、「5～6時間未満」が4.2ポイント、「6～7時間未満」が3.6ポイント、「8時間以上」が5.3ポイント高くなっています。一方、「1時間未満」が6.8ポイント、「1～2時間未満」が12.3ポイント、「2～3時間未満」が5.3ポイント低くなっています。



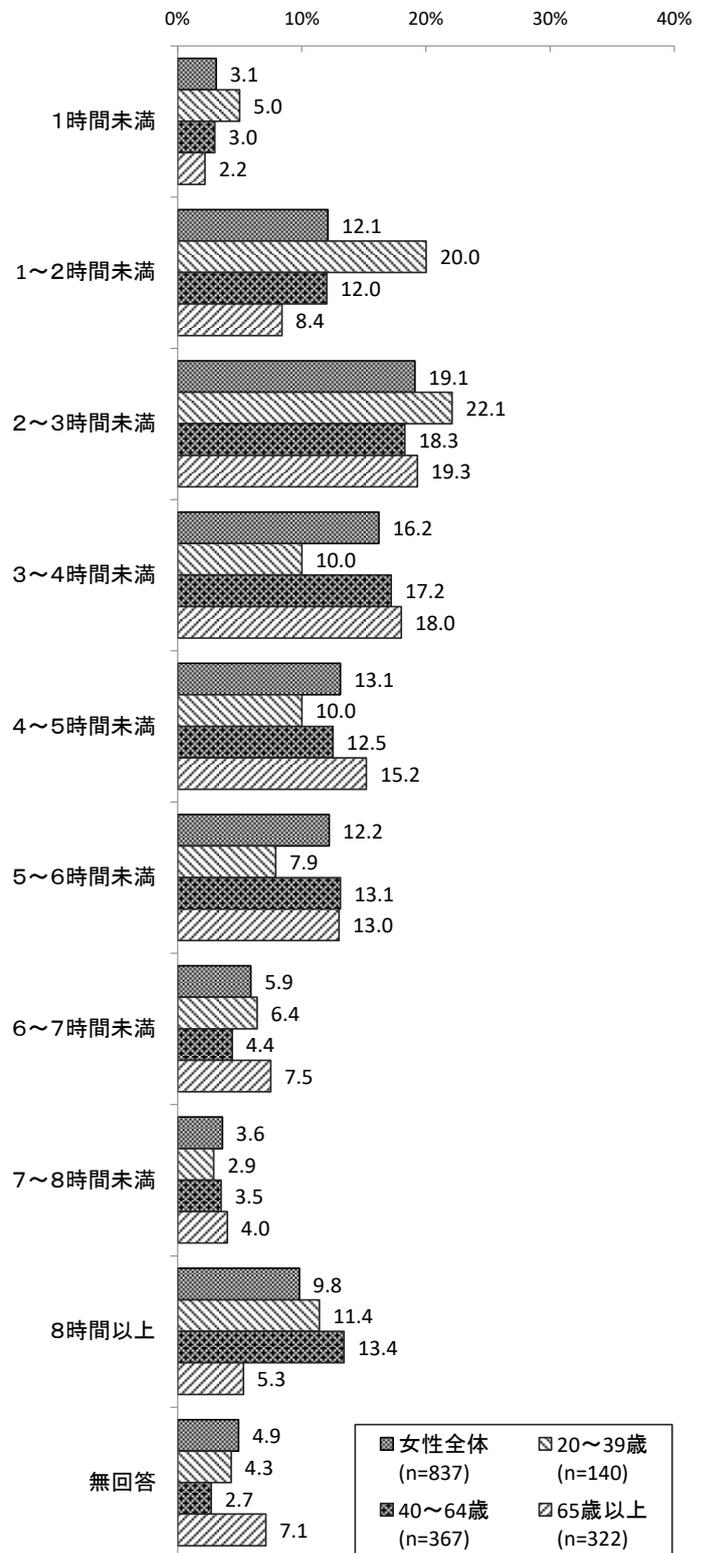
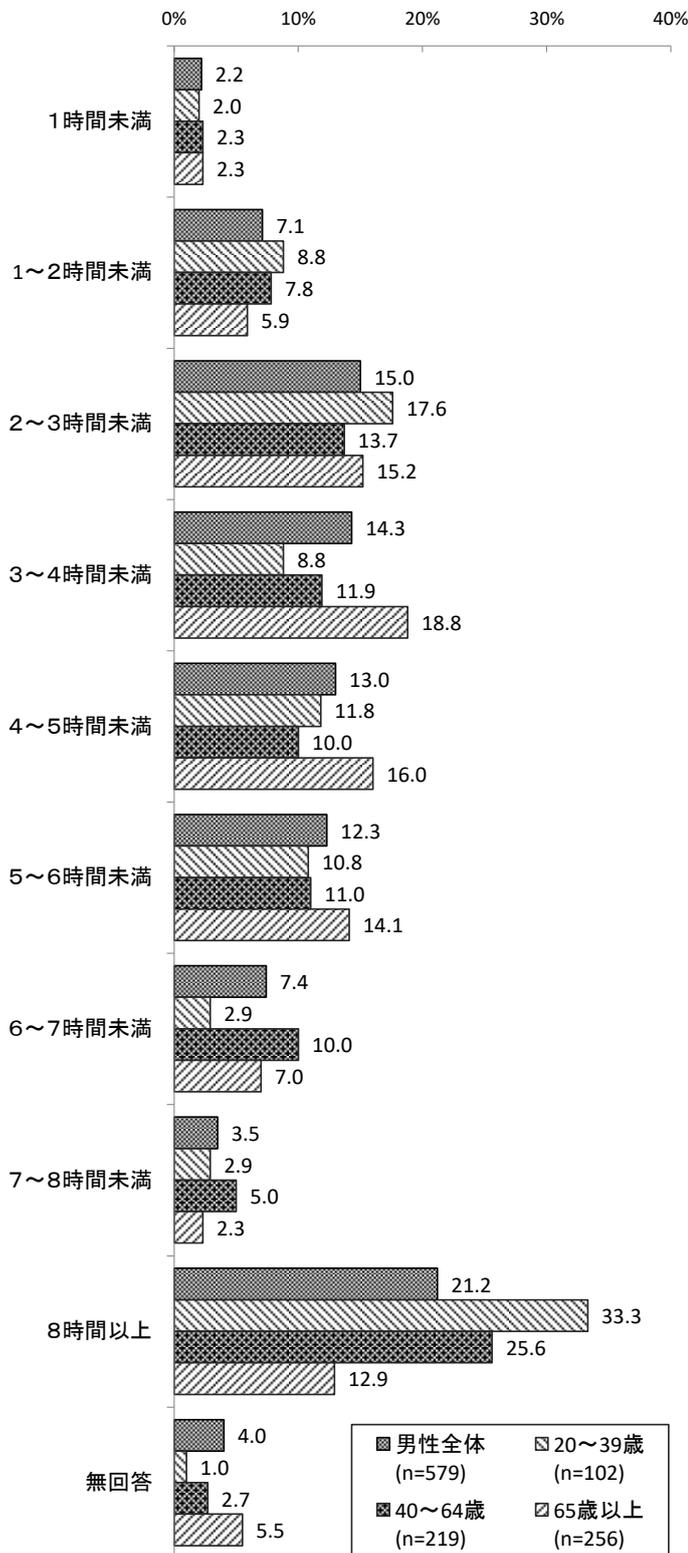
V 成人調査結果

【座ったり、横になっている際に、テレビやコンピュータ等の画面を見ている時間 性別×年齢別】

男性全体で「8時間以上」が高くなっています。

【男性】

【女性】

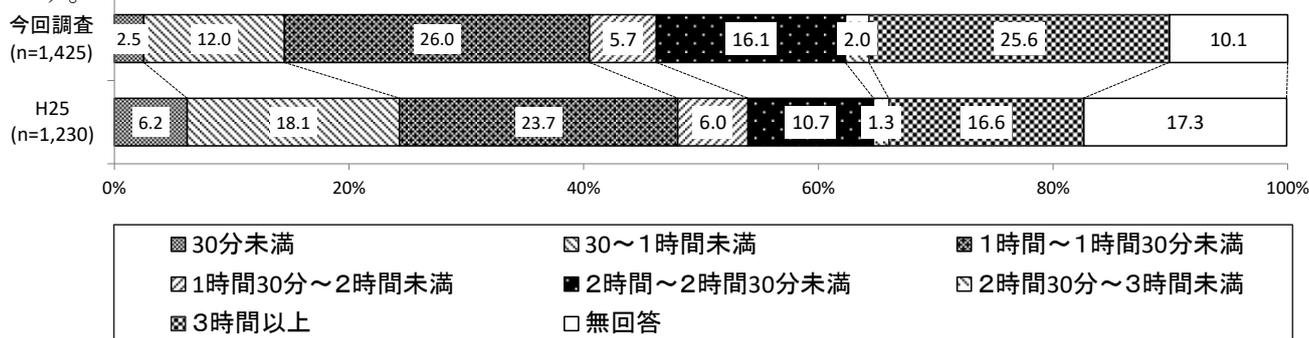


問49 1日の歩行時間

日常生活の身体活動についてお聞きします。日頃歩行または同等の強さの身体活動を、1日合計でどれくらい行っていますか。平均的な時間をご記入ください。
 (通勤や買い物など日常生活で行う歩行はこちらに含めてください。「問41」でご記入いただいた運動は含みません。)

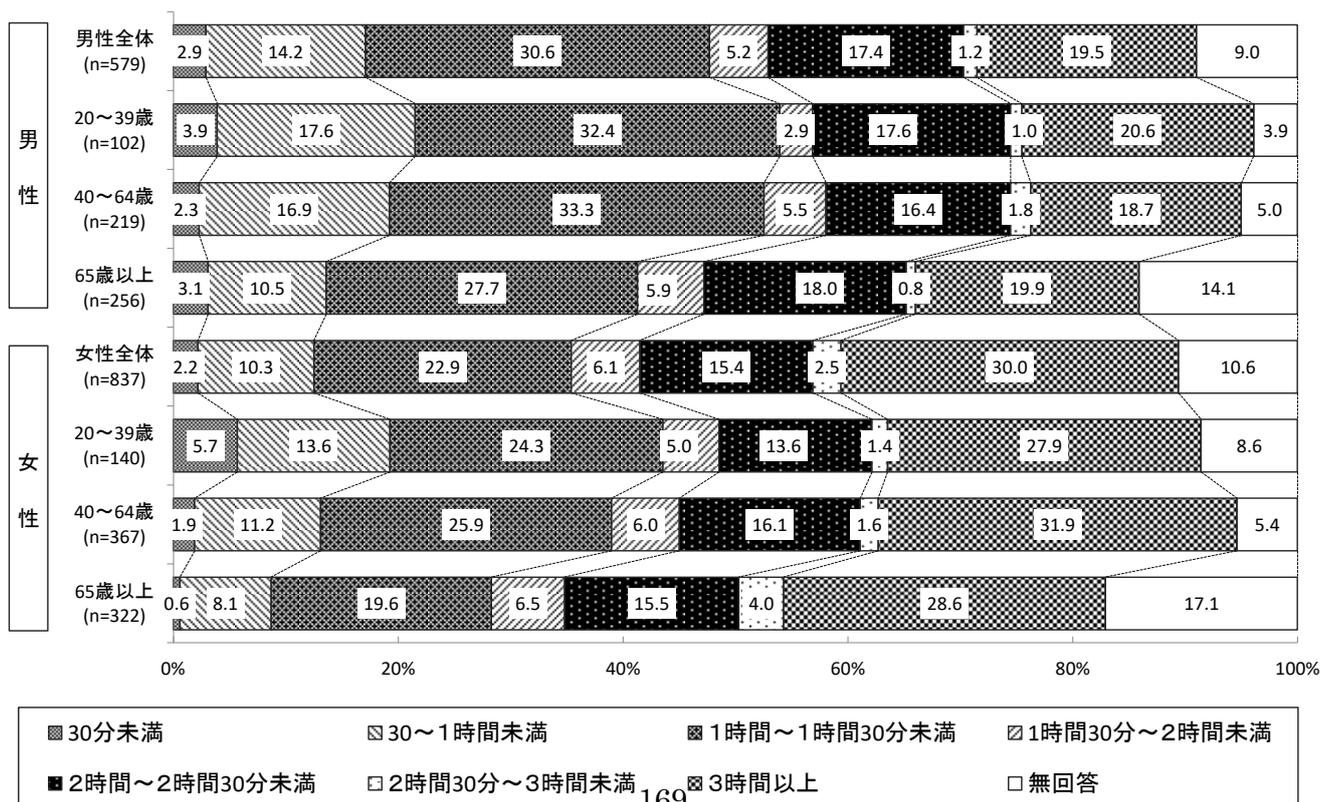
「1時間～1時間30分未満」が26.0%で最も多く、次いで「3時間以上」が25.6%、「2時間～2時間30分未満」が16.1%となっています。

平成25年調査に比べて、「3時間以上」が9.0ポイント、「2時間～2時間30分未満」が5.4ポイント高くなっています。一方、「1時間30分～2時間未満」は6.1ポイント低くなっています。



【1日の歩行時間 性別×年齢別】

「1時間～1時間30分未満」は男女ともに20～39歳、40～64歳で多くなっています。また、「3時間以上」は女性の各年齢で、男性の各年齢より約7～10ポイント上回っています。

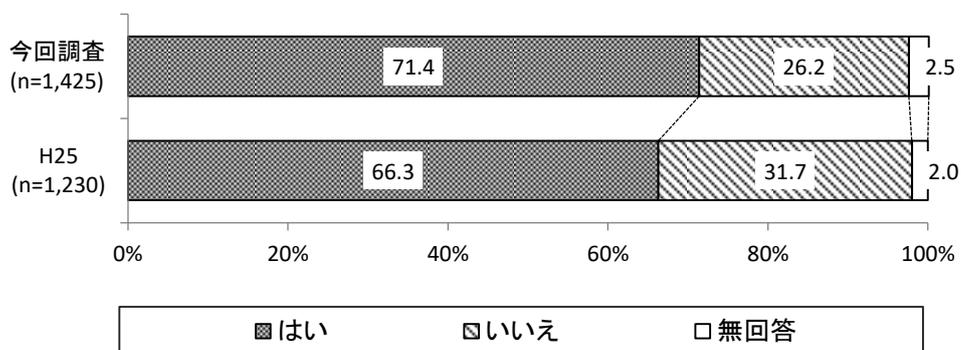


V 成人調査結果

問50 運動習慣がうつ・認知症発症のリスクを低下させることを知っているか

普段から元気に体を動かすことで、「うつや認知症になるリスクも下げる」ことを知っていますか。

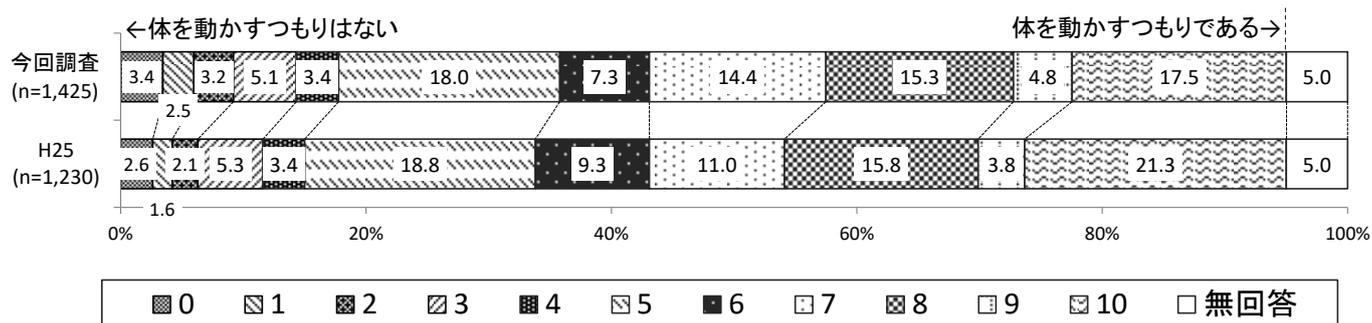
「はい」が71.4%、「いいえ」が26.2%となっています。平成25年調査と比べて「はい」と応えた人の割合が5.1ポイント増加しています。



問51 生活習慣病・うつ・認知症発症リスクを低下させるため、半年以内に運動をするか

あなたは今後半年以内に、「生活習慣病、うつ、認知症などになるリスクを下げる」ために元気に体を動かすつもりはありますか？ 10を最大とした場合、今の状態はどのあたりですか。以下の数字に○をしてください。

「5」が18.0%で最も多く、「10」が17.5%、「7」が14.4%と続いています。平成25年調査と比べて「10」が3.8ポイント少なくなっています。



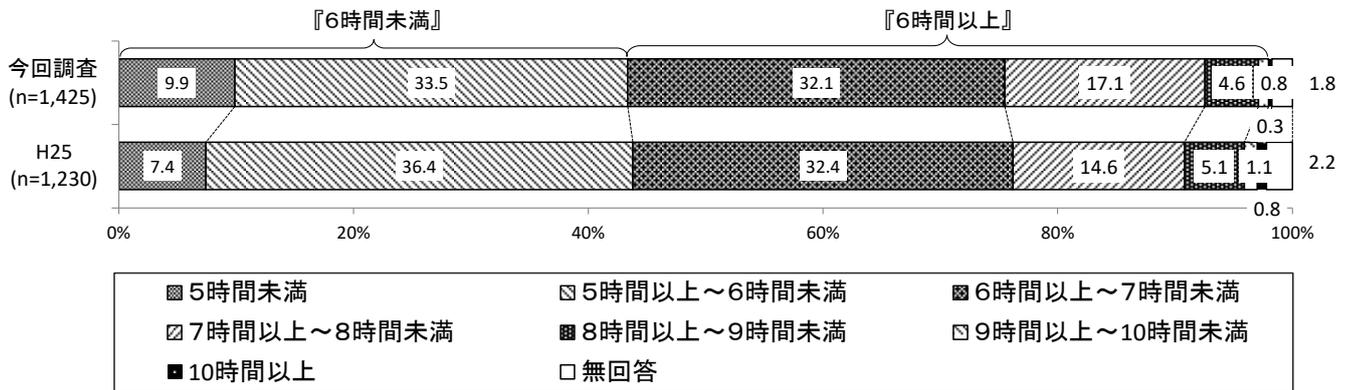
5 その他の生活習慣についてお聞きします。

睡眠についてお聞きします。

問52 睡眠時間

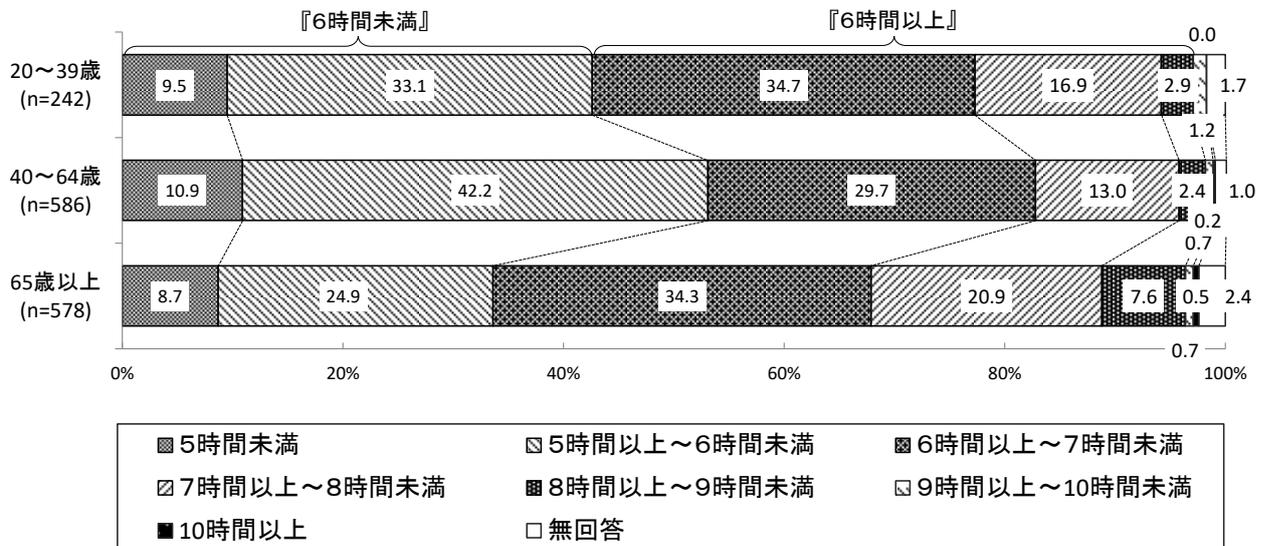
普段（平日）の睡眠時間はどのくらいですか。（あてはまるもの1つに○）

「5時間以上6時間未満」が33.5%で最も多く、次いで「5時間以上6時間未満」が32.1%となっています。



【睡眠時間 年齢別】

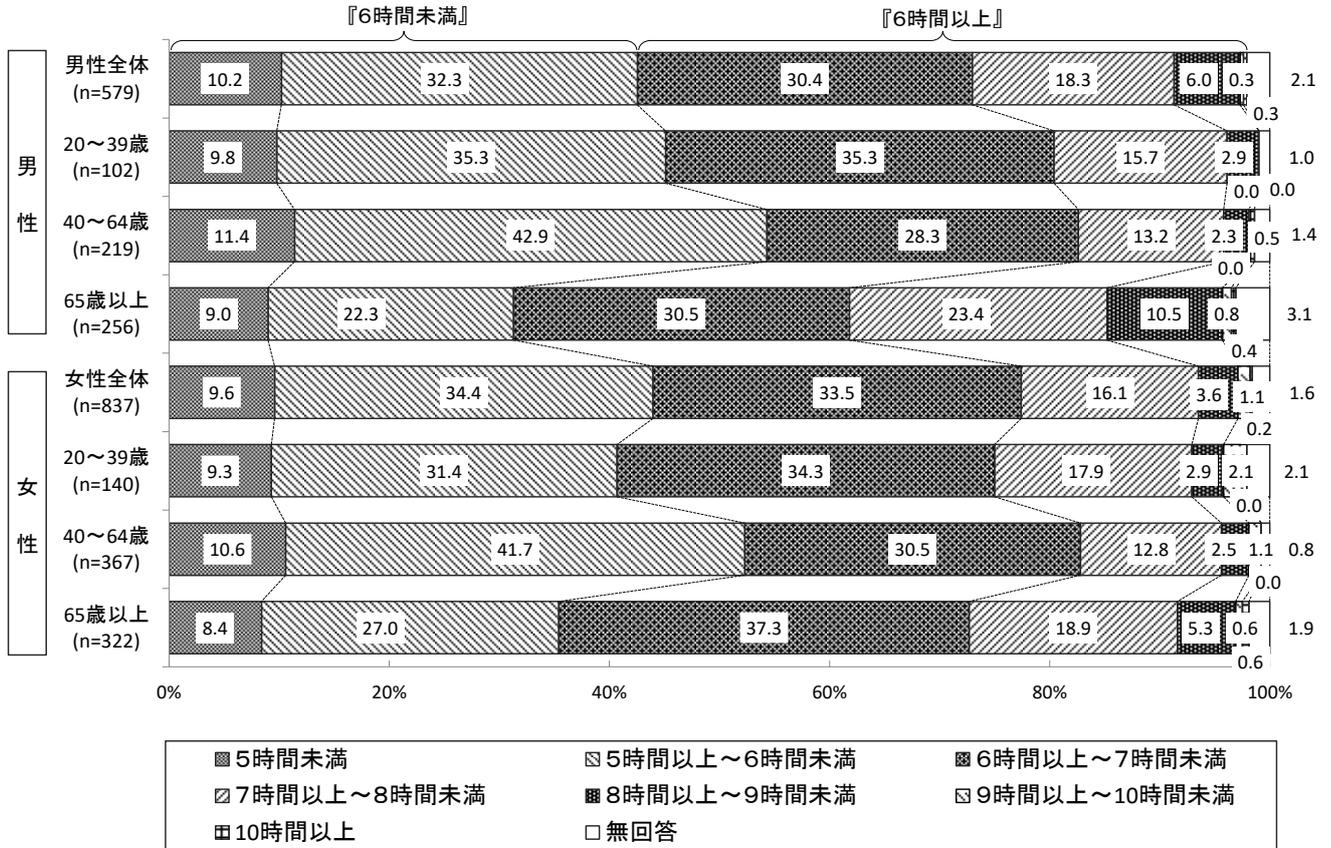
年齢別では、20～39歳では「6時間以上～7時間未満」が34.7%、40～64歳では「5時間以上～6時間未満」が42.2%、65歳以上では「6時間以上～7時間未満」が34.3%とそれぞれ最も多くなっています。



V 成人調査結果

【睡眠時間 性別×年齢別】

性・年齢別では、男女とも40～64歳で6時間未満の人が過半数を占めています。

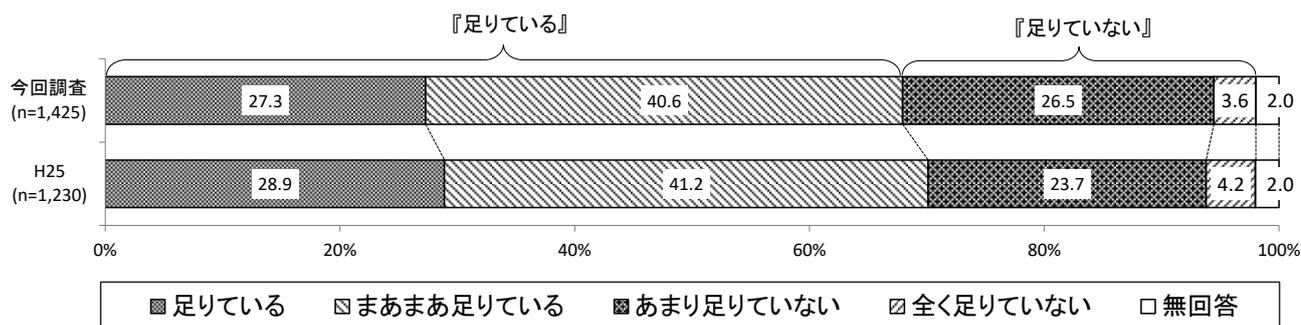


問53 睡眠時間が足りていると感じるか

睡眠時間は概ね足りていると感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

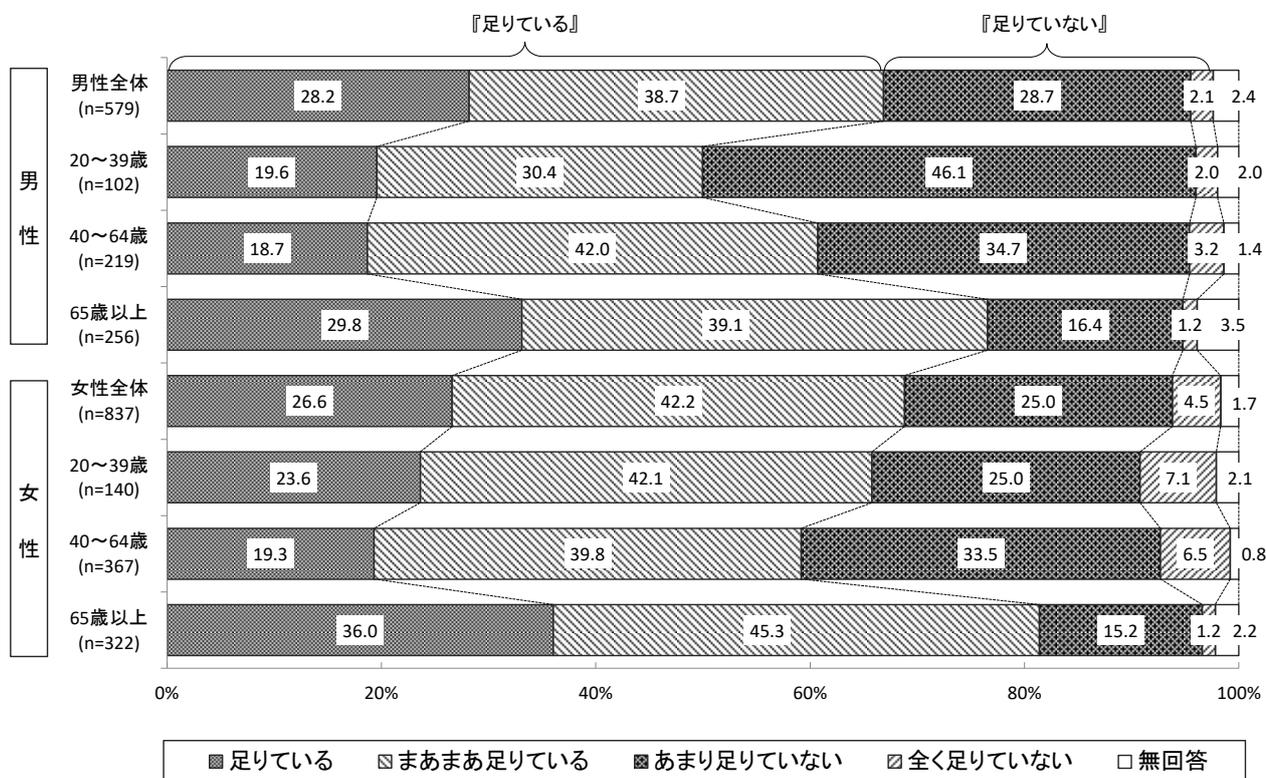
「まあまあ足りている」が40.6%で最も多く、次いで「足りている」が27.3%、「あまり足りていない」が26.5%となっています。

平成25年調査と比べて大きな変化はみられません。



【睡眠時間が足りていると感じるか 性別×年齢別】

男性では20～39歳、女性では40～64歳で『足りていない』の割合が高くなっています。



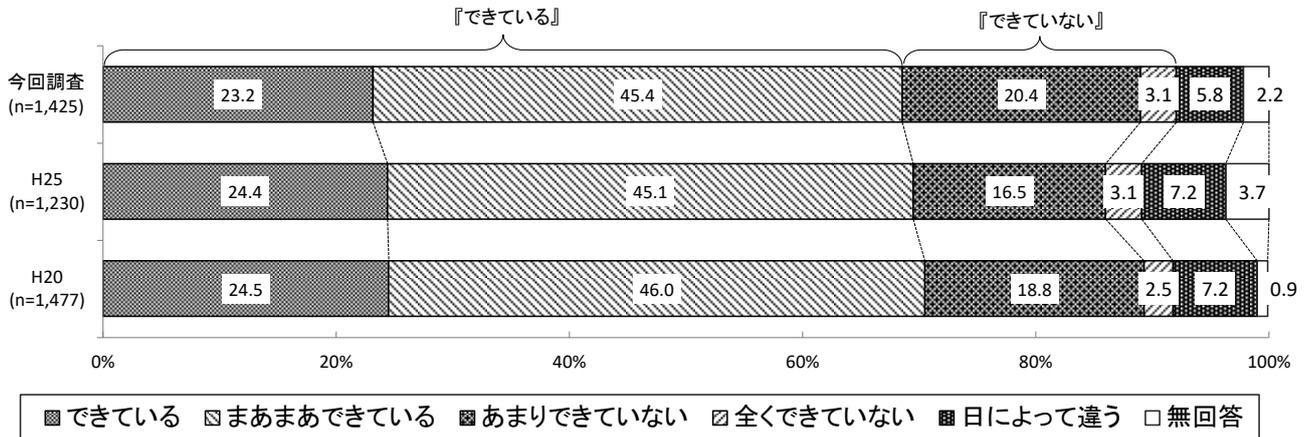
V 成人調査結果

問54 すっきり目覚めることができているか

すっきり目覚めることができていますか。(あてはまるもの1つに○)

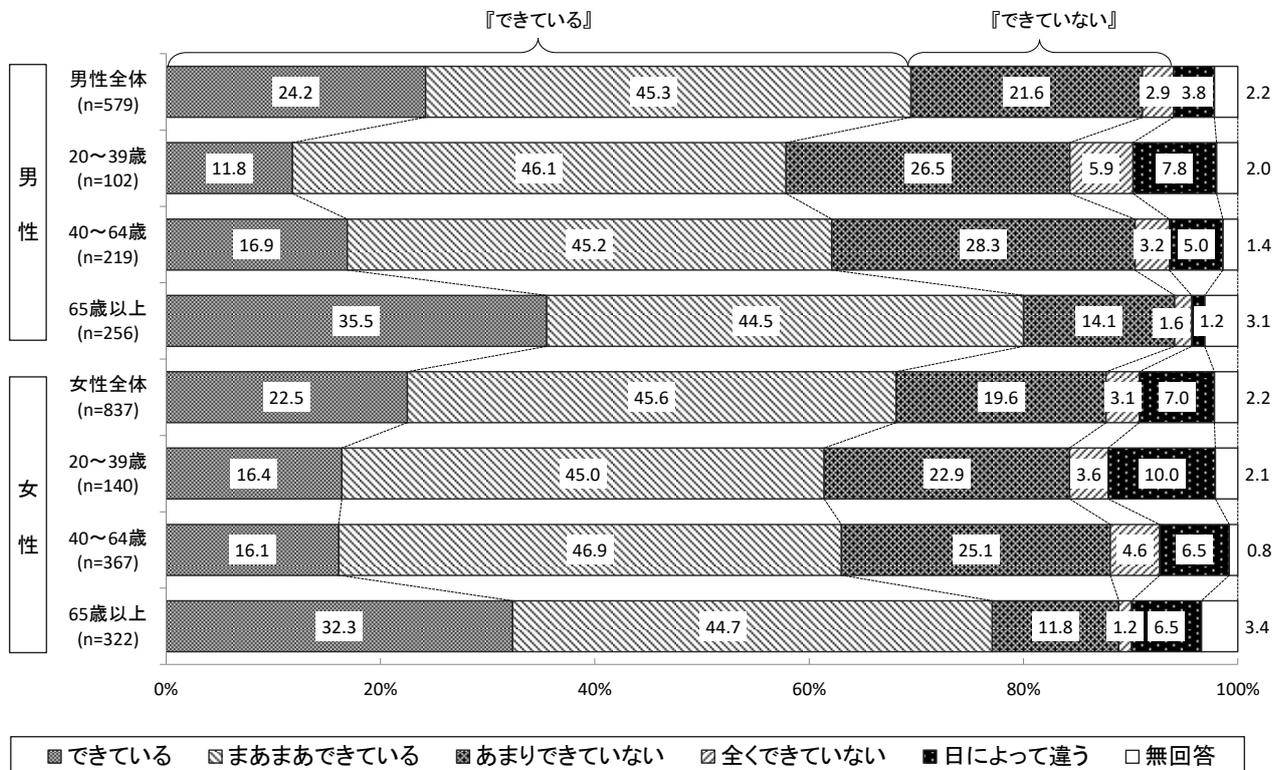
「まあまあできている」が45.4%で最も多く、次いで「できている」が23.2%、「あまりできていない」が20.4%となっています

平成25年調査と比べて「あまりできていない」が3.9ポイント高くなっています。



【すっきり目覚めることができているか 性別×年齢別】

男女とも、65歳以上で「できている」の割合が他の年代より高くなっています。



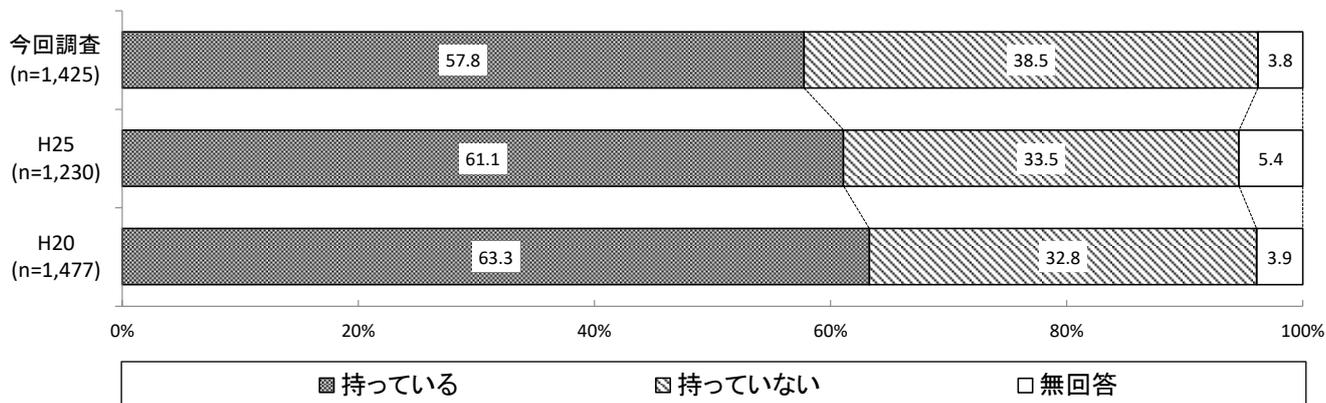
ストレスへの対処についてお聞きします。

問55 ストレス解消法の有無

あなたは自分なりのストレス解消法を持っていますか。(あてはまるもの1つに○)

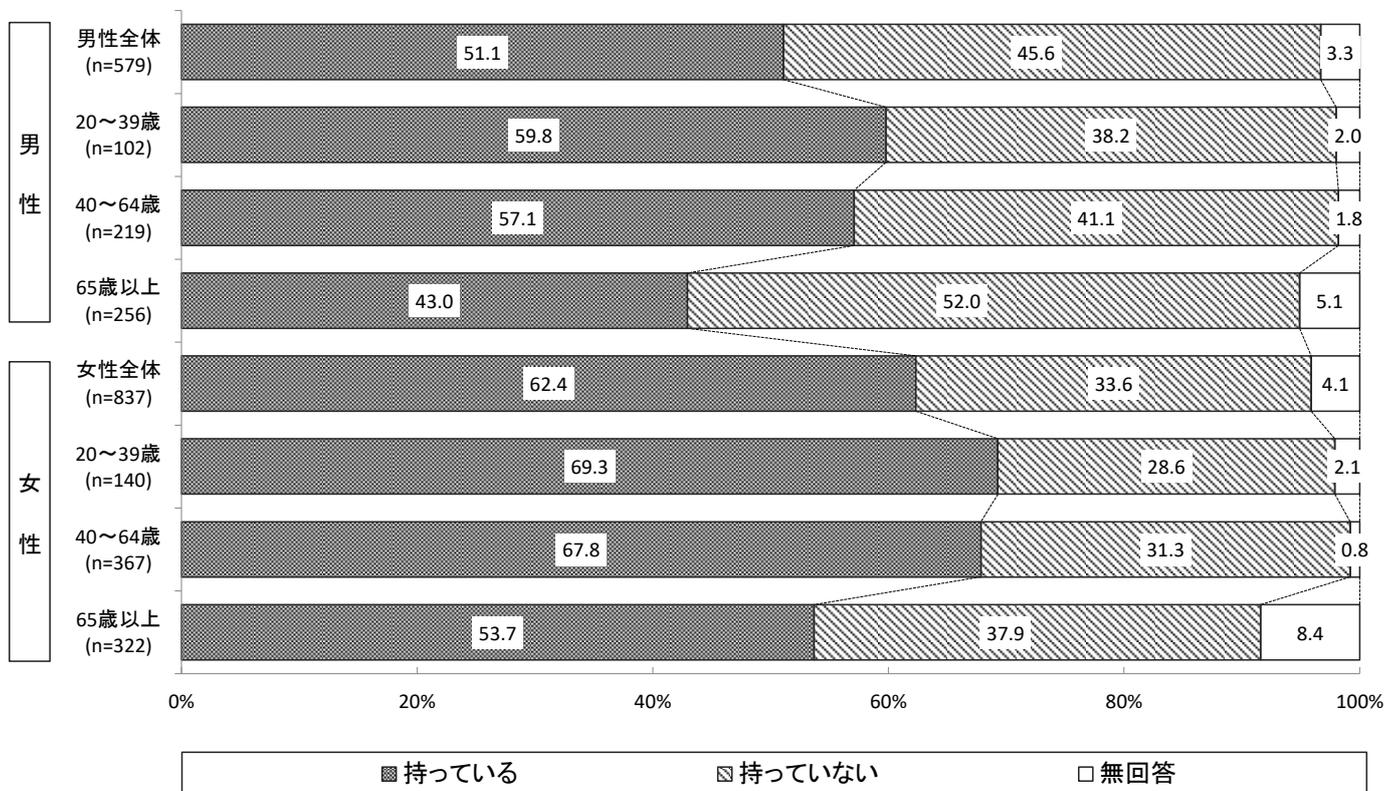
「持っている」が57.8%、「持っていない」が38.5%となっています。

平成25年調査、平成20年調査と比べて「持っていない」が増加傾向にあります。



【ストレス解消法の有無 性別×年齢別】

「持っている」は男女ともに65歳以上で最も低くなっています。

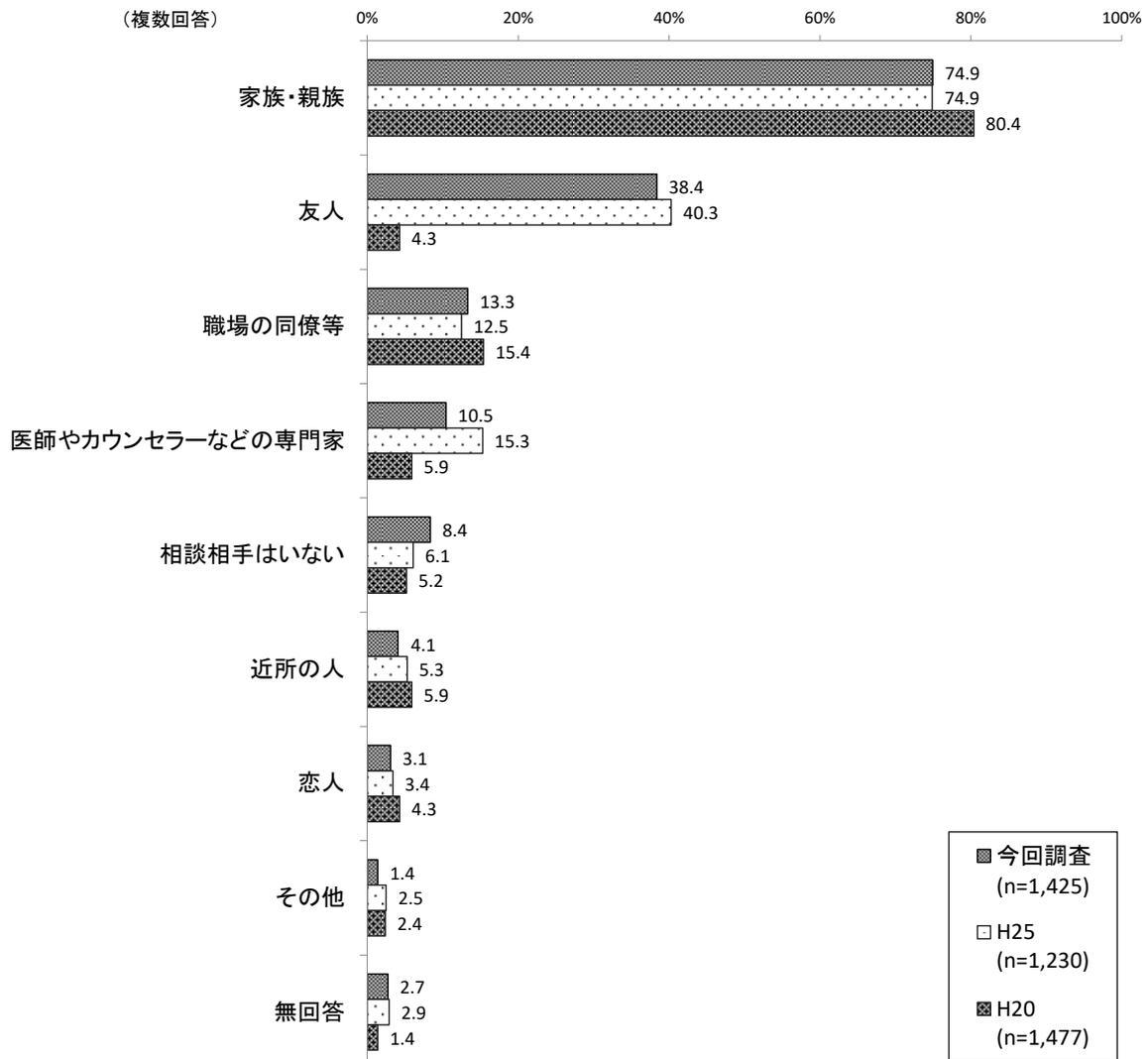


V 成人調査結果

問56 相談相手

あなたの相談相手（健康その他について）は誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

「家族・親族」が74.9%で最も多く、次いで「友人」が38.4%となっています。
平成25年調査と比べて「家族・親族」が5.5ポイント、「医師やカウンセラーなどの専門家」が4.8ポイント低くなっています。



喫煙についてお聞きします。

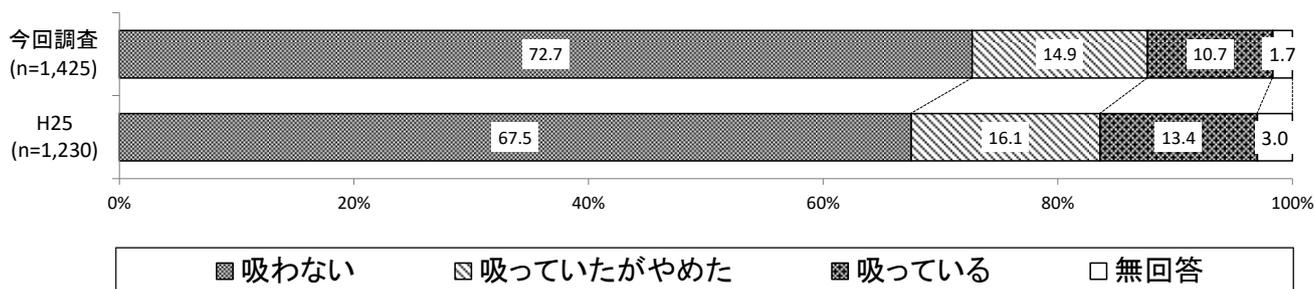
問57 喫煙の状況

あなたは現在、たばこ（加熱式たばこを含む）を吸っていますか。

（あてはまるもの1つに○）

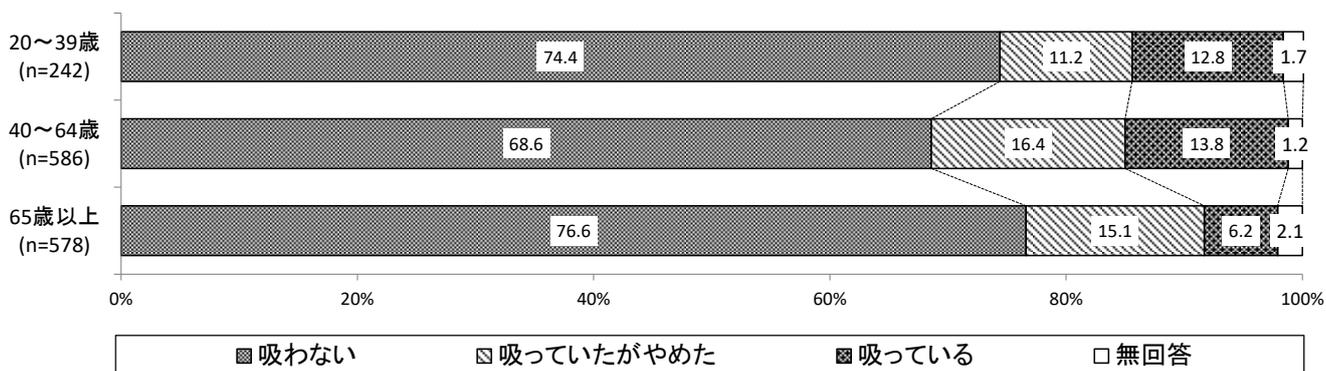
「吸わない」が72.7%、「吸っていたがやめた」が14.9%、「吸っている」が10.7%となっています。

平成25年調査と比べて「吸わない」が5.2ポイント高くなっています。



【喫煙の状況 年齢別】

全年齢で「吸わない」が約7割を占めています。また、65歳以上で「吸っている」が6.2%と、20～39歳、40～64歳の半分以下となっています。



V 成人調査結果

【喫煙の状況 性別×年齢別 経年比較】

過去の調査と比べて、男性全体で「吸わない」が増加を続けています。また、女性の65歳以上を除き、平成20年と比べて「吸っている」が大きく減少しています。

							(%)
			全体 (n)	吸わない	吸っていたが やめた	吸っている	無回答
男性	20～39歳	今回調査	102	65.7	8.8	24.5	1.0
		H25調査	114	60.5	9.6	28.9	0.9
		H20調査	145	44.1	12.4	43.4	0.0
	40～64歳	今回調査	219	48.4	27.9	22.4	1.4
		H25調査	194	41.2	31.4	26.3	1.0
		H20調査	259	37.8	27.0	35.1	0.0
	65歳以上	今回調査	256	57.0	29.7	10.5	2.7
		H25調査	226	55.8	29.6	10.2	4.4
		H20調査	212	45.3	35.4	18.4	0.9
女性	20～39歳	今回調査	140	80.7	12.9	4.3	2.1
		H25調査	165	78.8	10.3	9.7	1.2
		H20調査	240	76.7	11.3	12.1	0.0
	40～64歳	今回調査	367	80.7	9.5	8.7	1.1
		H25調査	300	77.0	11.0	10.0	2.0
		H20調査	373	80.4	6.7	12.9	0.0
	65歳以上	今回調査	322	92.2	3.4	2.8	1.6
		H25調査	221	86.0	4.1	3.6	6.3
		H20調査	240	86.7	6.3	3.3	3.8

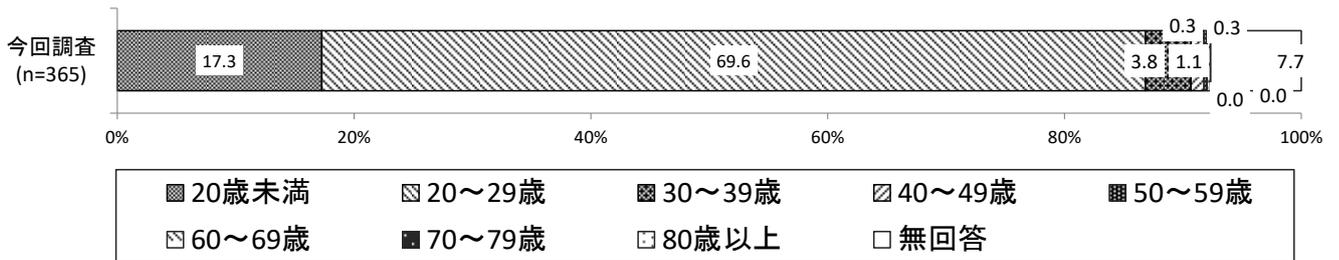
【問 57 で「2、3」に○をつけた方にお聞きします】

問58 喫煙年数、1日の喫煙本数

喫煙期間と1日当たりの本数、喫煙頻度について教えてください。

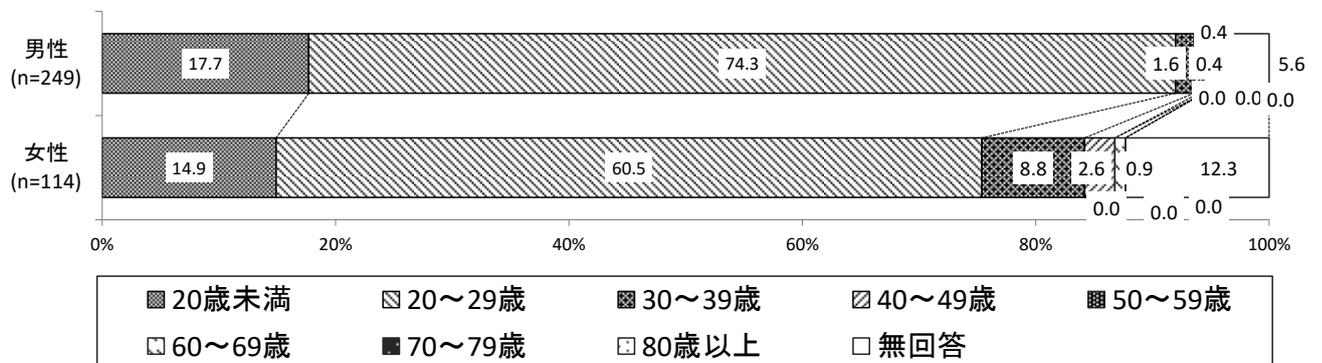
【喫煙開始年齢】

喫煙開始年齢は、「20～29歳」が69.6%、「20歳未満」が17.3%となっています。



【喫煙開始年齢 性別】

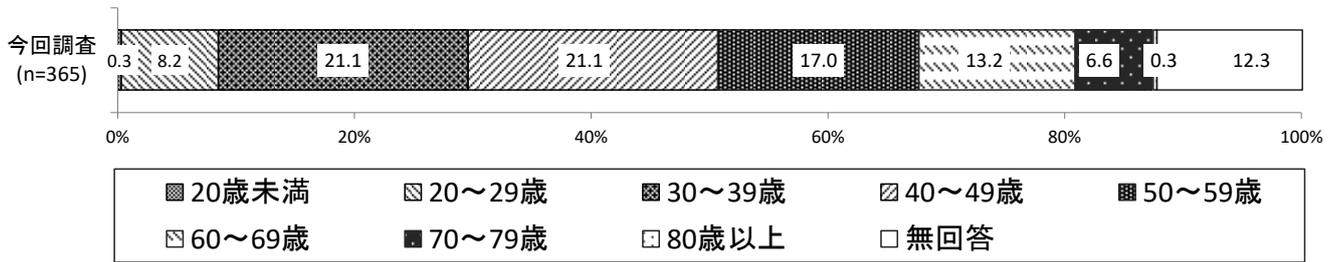
女性で「30～39歳」が多くなっています。



V 成人調査結果

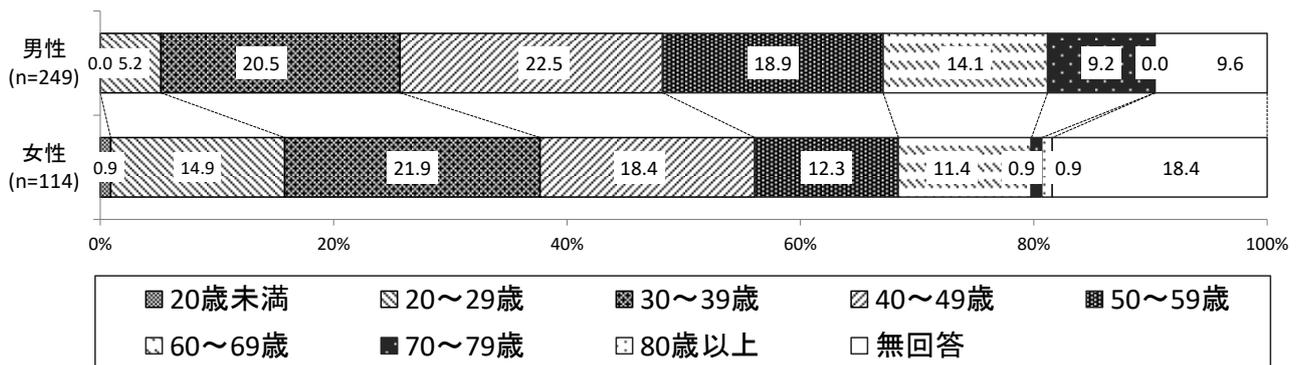
【喫煙をやめた年齢】

喫煙をやめた年齢は、「30～39歳」と「40～49歳」がともに21.1%、「50～59歳」が17.0%となっています。



【喫煙をやめた年齢 性別】

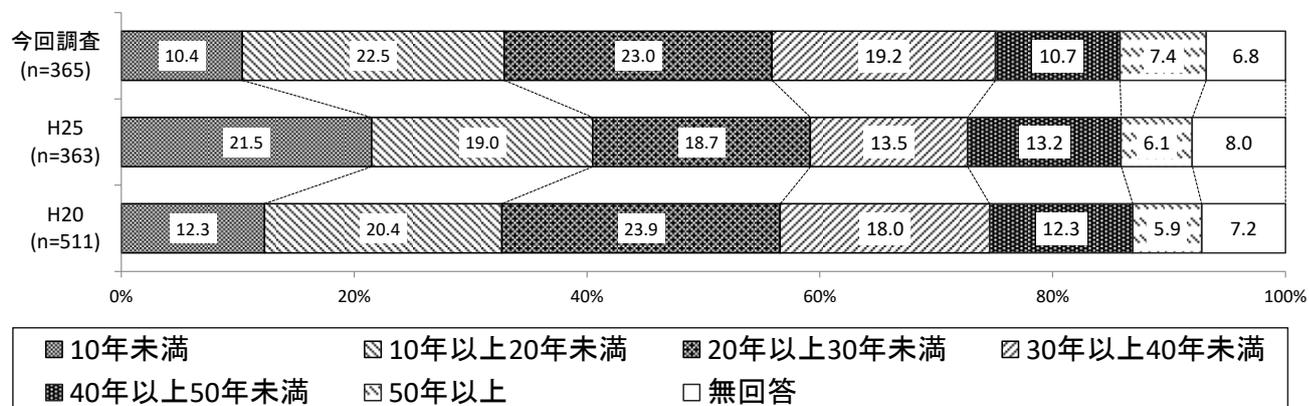
男性は「40～49歳」が22.5%、女性は「30～39歳」が21.9%とそれぞれ最も多くなっています。



【喫煙年数】

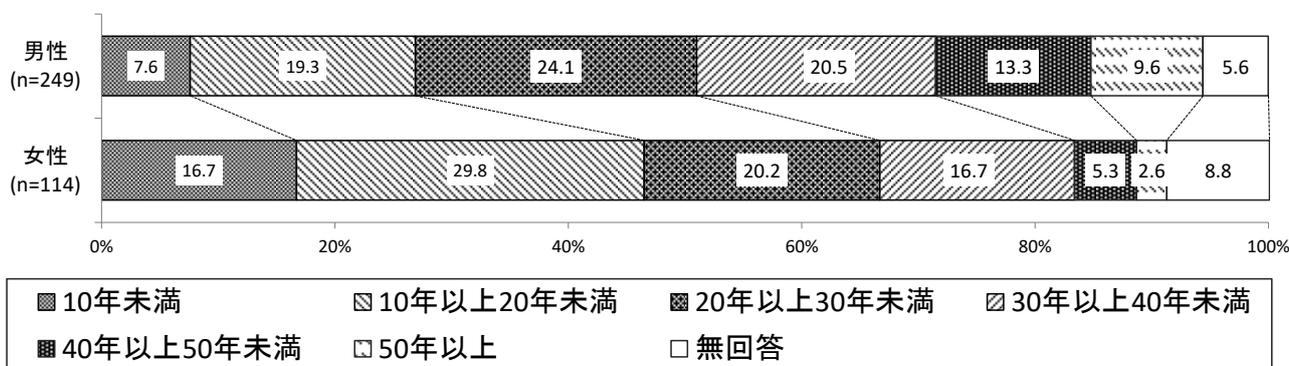
「20年以上30年未満」が23.0%、「10年以上20年未満」が22.5%、「30年以上40年未満」が19.2%、「40年以上50年未満」が10.7%となっています。

平成25年調査と比べて「10年未満」が11.1ポイント減少しています。



【喫煙年数 性別】

男性は「20年以上30年未満」が24.1%、女性は「10年以上20年未満」が29.8%とそれぞれ最も多くなっています。

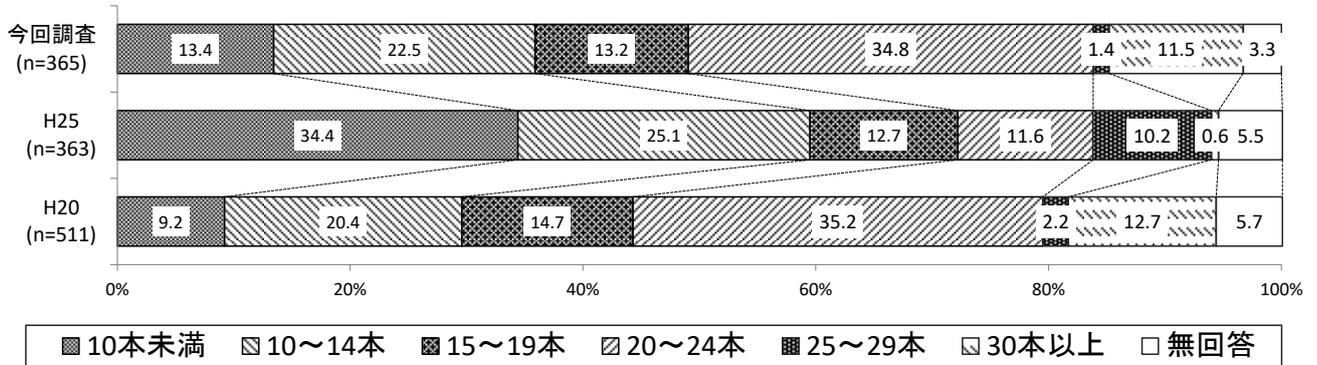


V 成人調査結果

【1日あたりの喫煙本数】

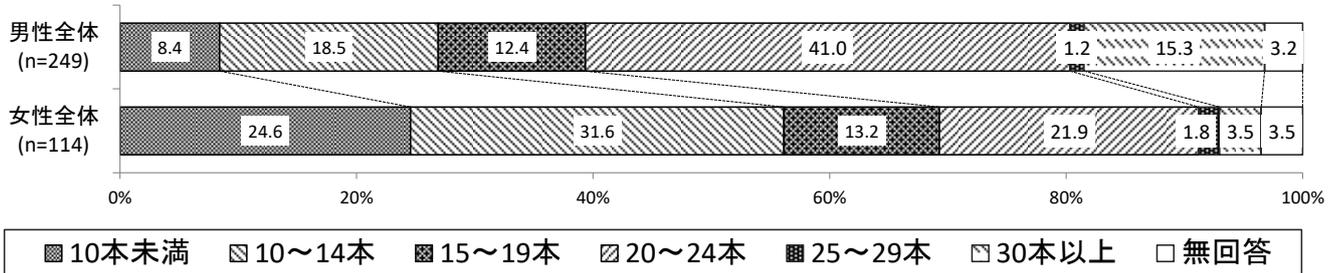
「20～24本」が34.8%、「10～14本」が22.5%、「10本未満」が13.4%となっています。

平成25年調査と比べて、「20～24本」が23.2ポイント増加しています。一方、「10本未満」が21.0ポイント、「25～29本」が8.8ポイント減少しています。



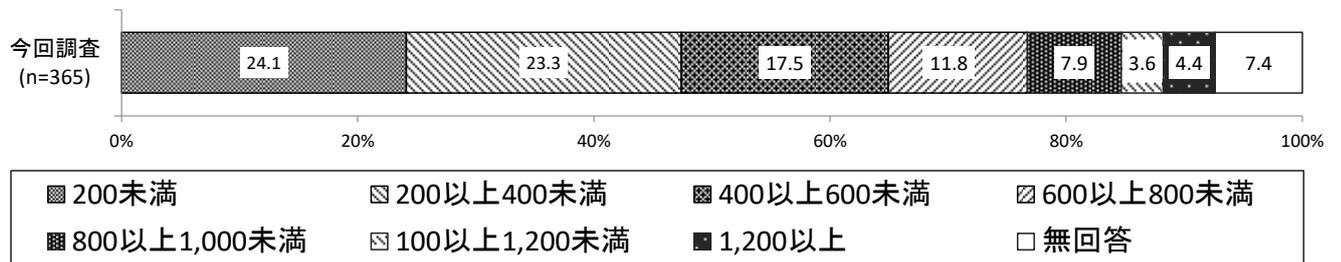
【1日あたりの喫煙本数 性別】

性別にみると、男性では「20～24本」が41.0%、女性では「10～14本」が31.6%となっています。



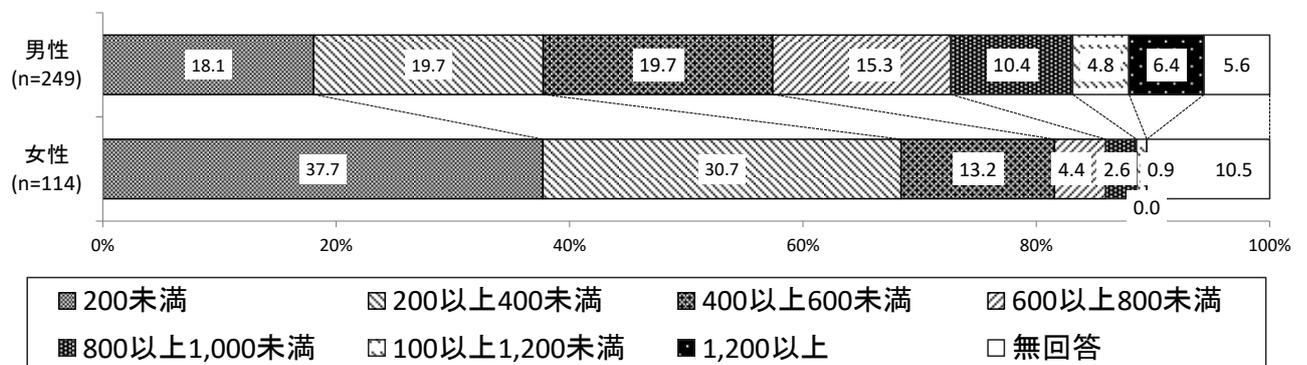
【ブリンクマン指数（喫煙指数）】

「200未満」が24.1%、「200以上400未満」が22.5%、「400以上600未満」が17.5%、「600以上800未満」が11.8%となっています。



【ブリンクマン指数（喫煙指数） 性別】

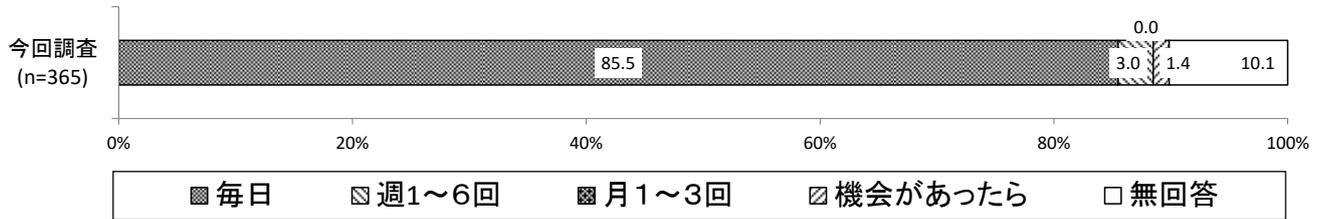
性別ごとにみると、男性は400以上が約6割を占めています。女性は400未満が約7割を占めています。



V 成人調査結果

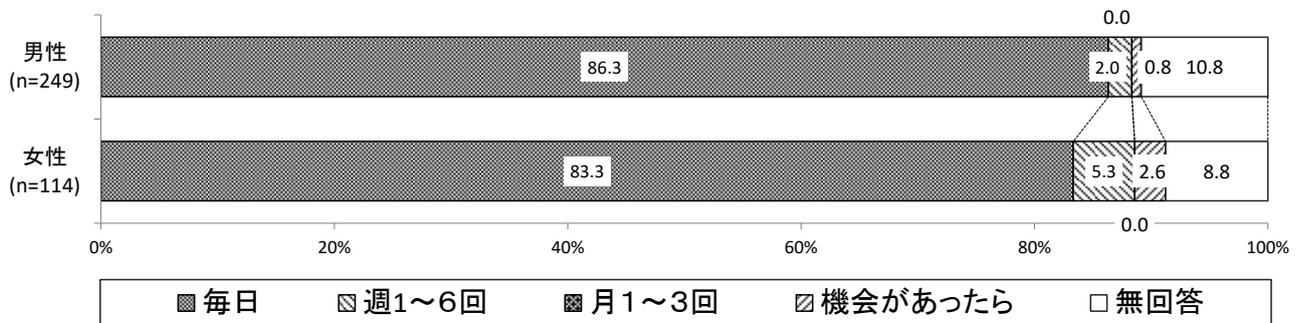
【喫煙頻度】

喫煙頻度は「毎日」が85.5%を占めています。



【喫煙頻度 性別】

性別ごとにみると、男女とも「毎日」が8割以上を占めています。

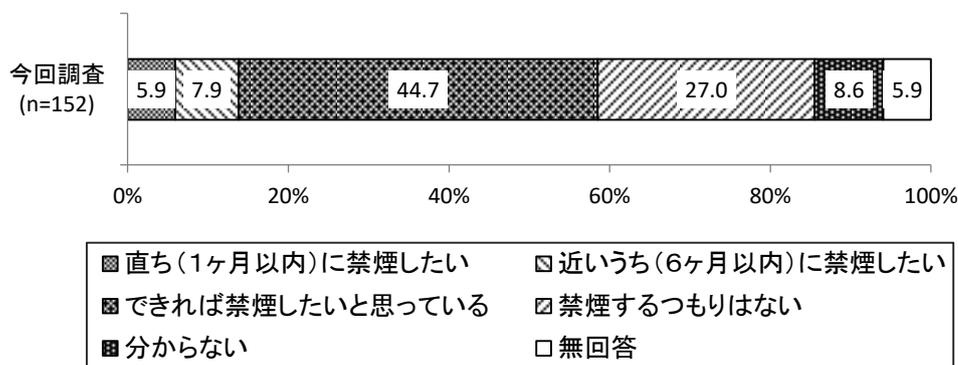


【問 57 で「3」に○をつけた方にお聞きします】

問59 禁煙をしたいか

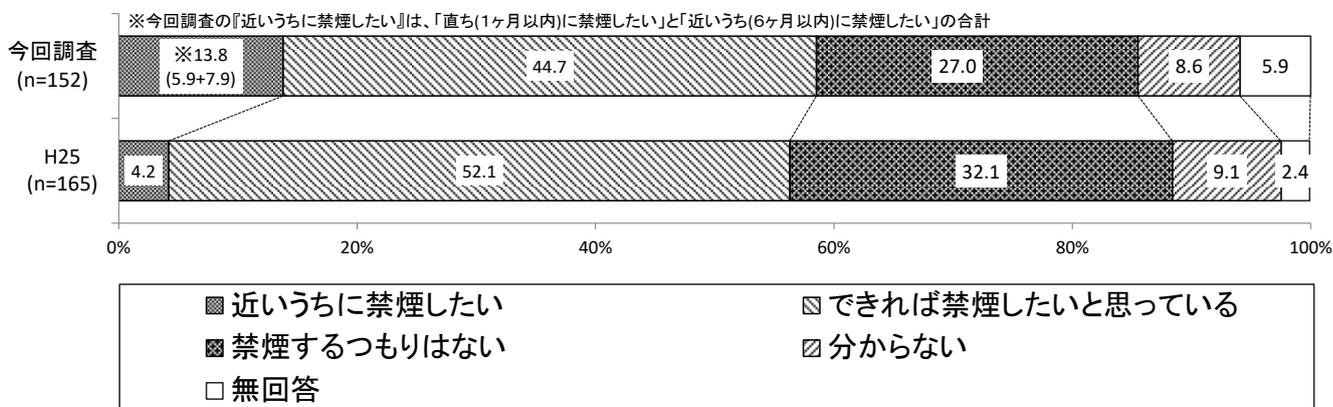
あなたは禁煙をしたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

「できれば禁煙したい」が44.7%、「禁煙するつもりはない」が27.0%となっています。



【禁煙をしたいか 経年比較】

平成25年調査と比べて『近いうちに禁煙したい』（「直ち（1ヶ月以内）に禁煙したい」と「近いうち（6ヶ月以内）に禁煙したい」の合計）が9.6ポイント増加しています。



V 成人調査結果

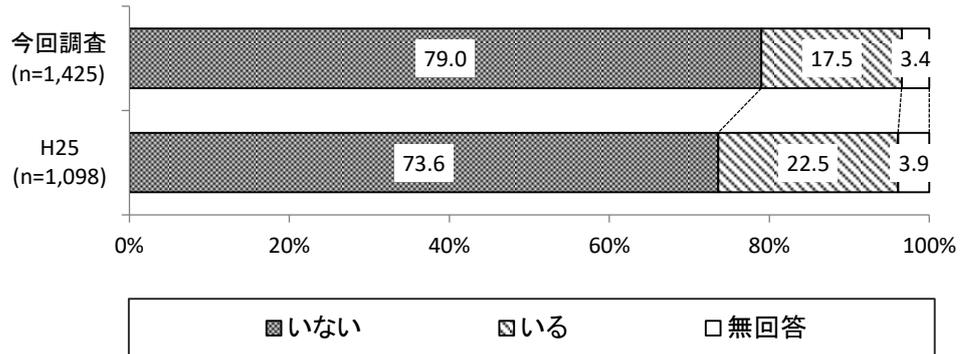
【すべての方にお聞きします】

問60 同居家族の喫煙状況

同居している人で、(あなた以外に) たばこ(加熱式たばこを含む)を吸っている人がいますか。
(あてはまるもの1つに○)

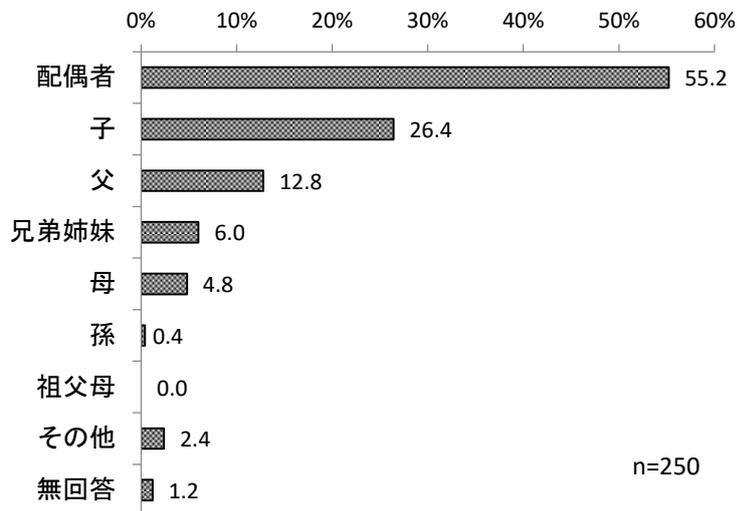
「いない」が79.0%、「いる」が17.5%となっています。

平成25年調査と比べて同居家族でたばこを吸っている人は減少しています。



【同居家族で喫煙する人】

吸っている人は、「配偶者」が55.2%、「子」が26.4%、「父」が12.8%となっています。

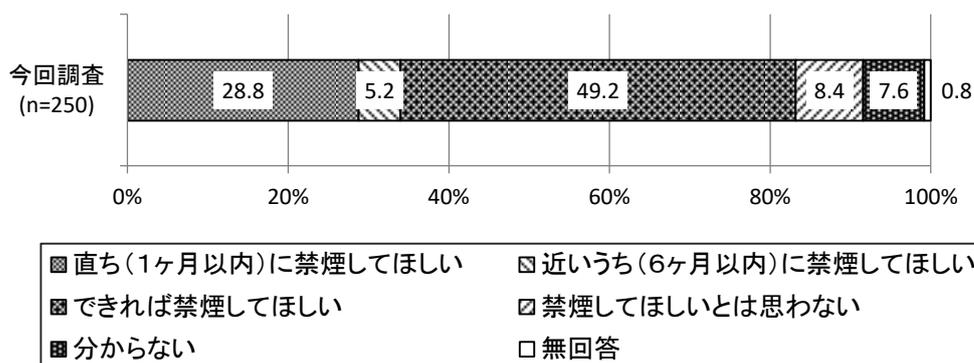


【問 60 で「2」に○をつけた方にお聞きします】

問61 喫煙している同居家族に禁煙してほしいか

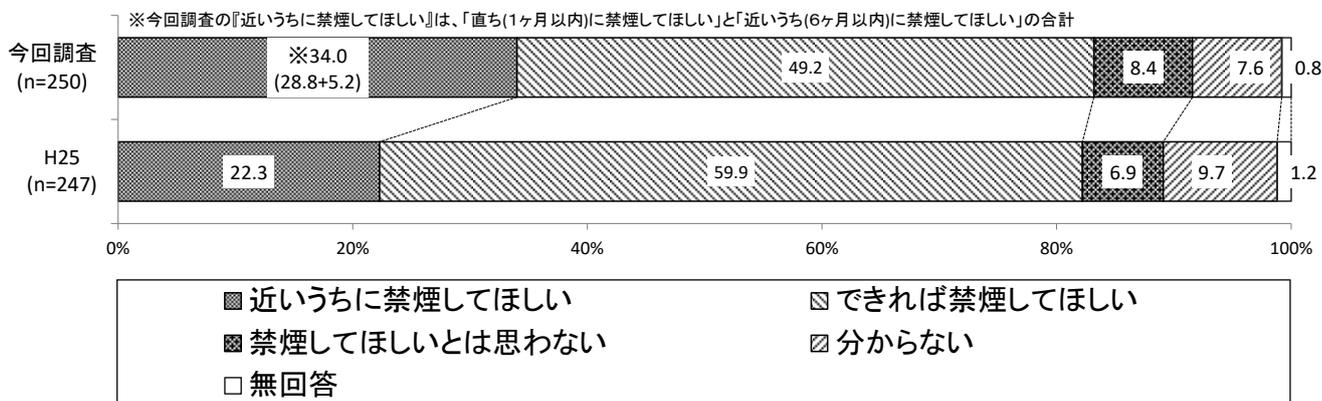
禁煙してほしいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

「できれば禁煙してほしい」が49.2%、「直ちに（1ヶ月以内）に禁煙してほしい」が28.8%となっています。



【喫煙している同居家族に禁煙してほしいか 経年比較】

平成25年調査と比べて『近いうちに禁煙してほしい』（「直ち（1ヶ月以内）に禁煙してほしい」と「近いうち（6ヶ月以内）に禁煙してほしい」の合計）が11.7ポイント増加しています、



V 成人調査結果

【すべての方にお聞きします】

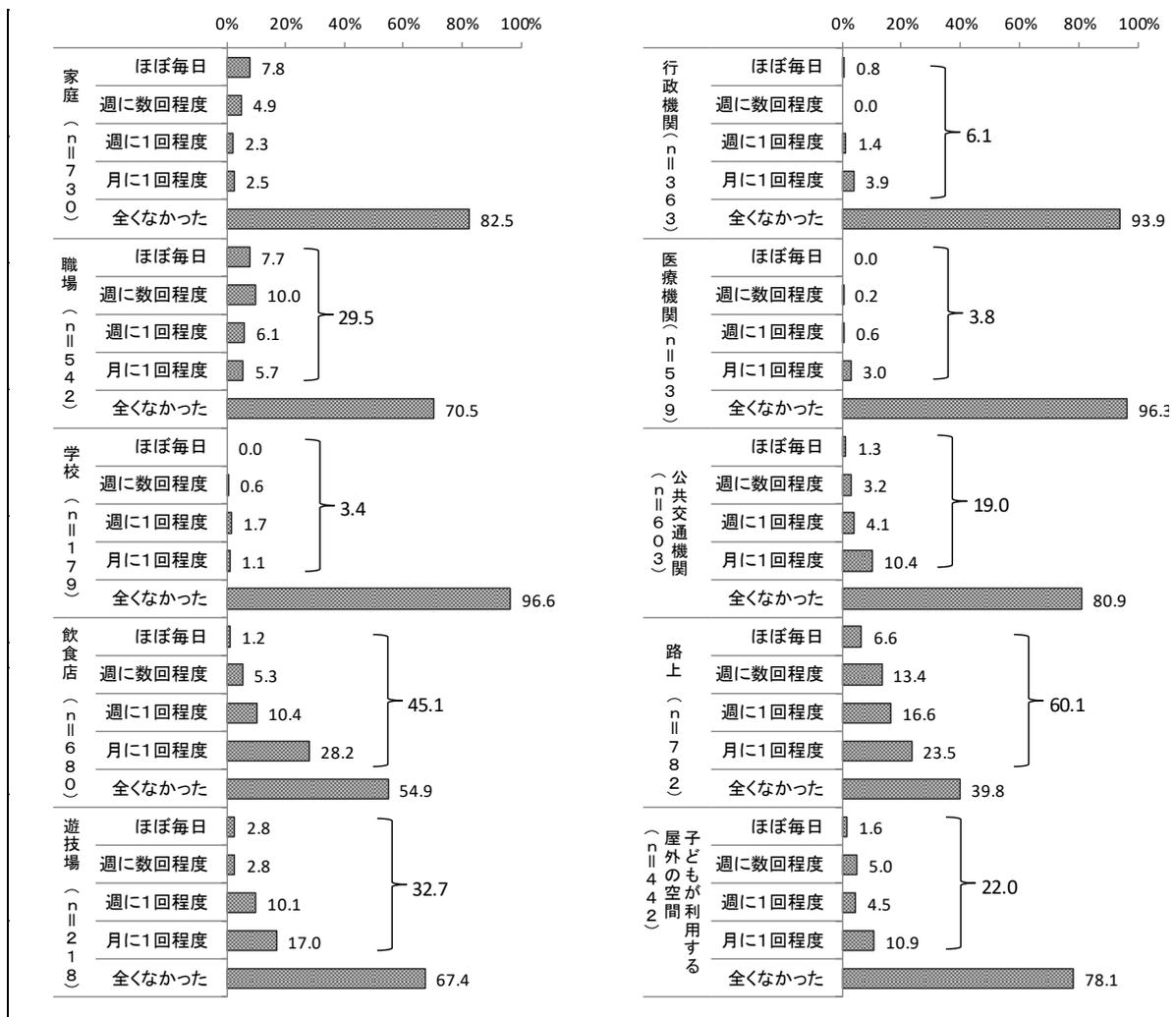
問62 受動喫煙の機会の有無

あなたはこの1ヶ月間に、自分以外の方が吸っていたたばこの煙を吸う機会（受動喫煙）がありましたか。（あてはまるものすべてに○）

学校、飲食店、遊技場などに勤務していて、その職場で受動喫煙があった場合は、「イ 職場」欄に記入してください。

受動喫煙の機会が最も多かったのは『路上』で、「ほぼ毎日」「週に数回程度」「週に1回程度」「月に1回程度」の合計は60.2%でした。

※問57で「吸わない」「やめた」と回答した人のうち、問62の設問の場所に行った人の中での割合

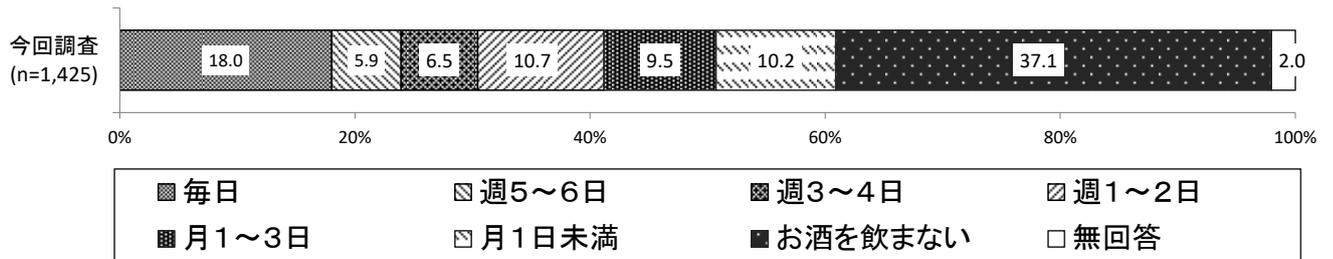


飲酒についてお聞きします。

問63 飲酒の状況

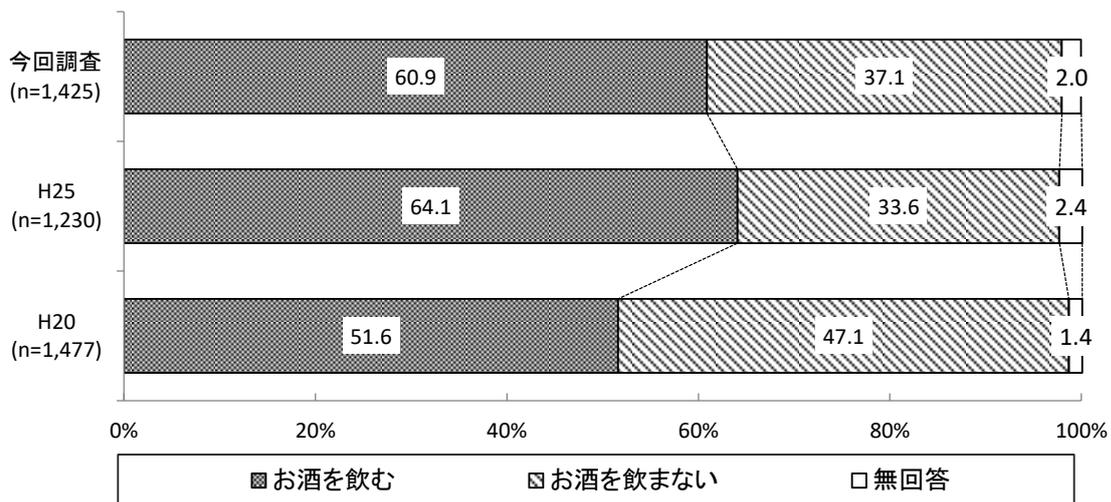
お酒を飲む頻度はどれくらいですか。(あてはまるもの1つに○)

「お酒を飲まない」が37.1%と最も多く、次いで「毎日」18.0%、「週1～2日」10.7%、「月1日未満」10.2%となっています。



【飲酒の状況 経年比較】

平成25年調査と比べて「お酒を飲む」が3.2ポイント減少し、「お酒を飲まない」が3.5ポイント増加しています。

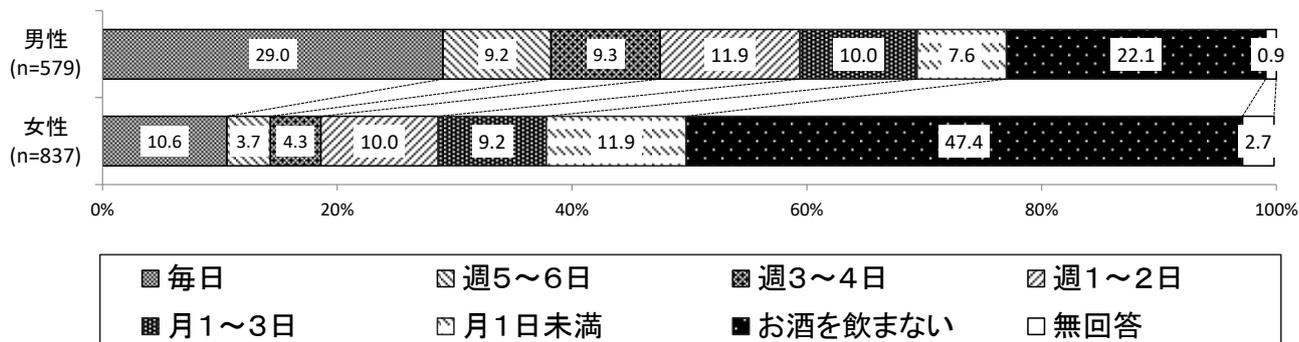


※今回調査の『お酒を飲む』は、飲酒頻度の「毎日」から「月1日未満」の合計

V 成人調査結果

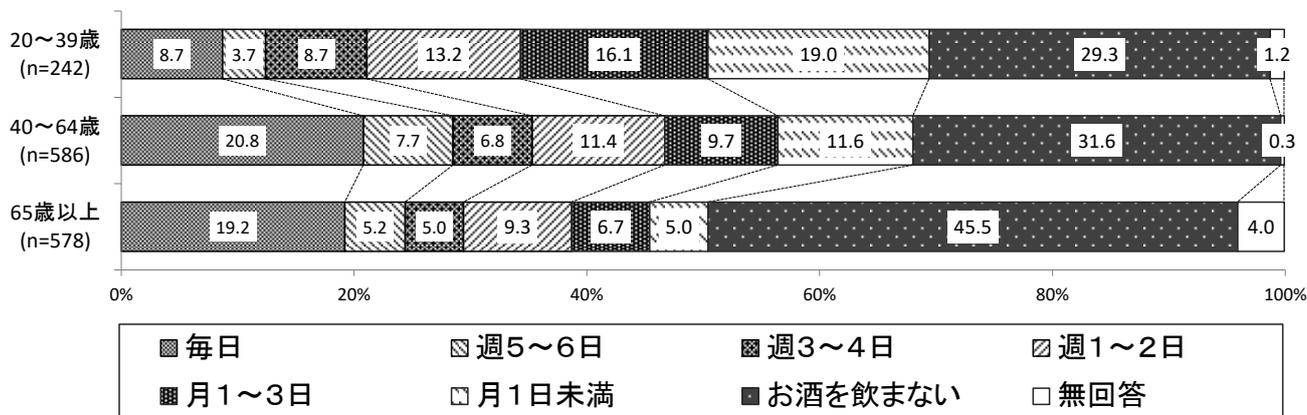
【飲酒の状況 飲酒頻度 性別】

飲酒頻度は、男性では「毎日」が29.0%と最も多くなっています。女性では「飲まない」が47.4%、「月1日未満」が11.9%となっています。



【飲酒の状況 飲酒頻度 年齢別】

年齢別では、65歳以上では「飲まない」が45.5%と他の年代に比べ割合が高くなっています。20~29歳では「毎日」が8.7%と、他の年代に比べ割合が低くなっています。

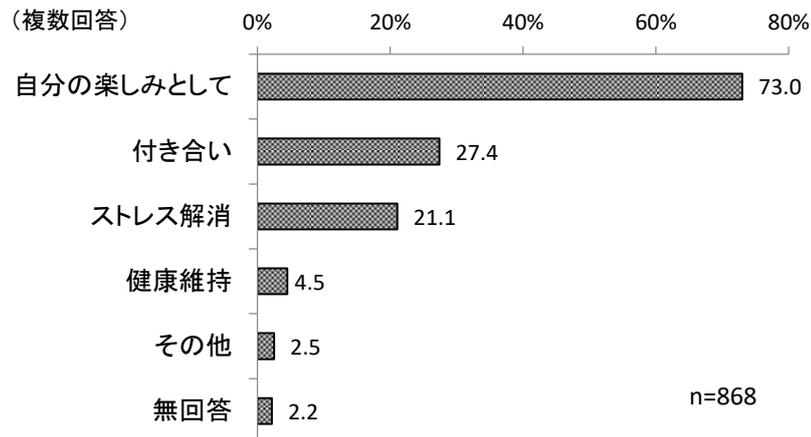


【問 64 と問 65 は、問 63 で「1～6」に○をつけた方にお聞きします】

問64 飲酒の目的

飲酒する目的は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「自分の楽しみとして」が73.0%と最も多く、次いで「付き合い」が27.4%、「ストレス解消」が21.1%となっています。



V 成人調査結果

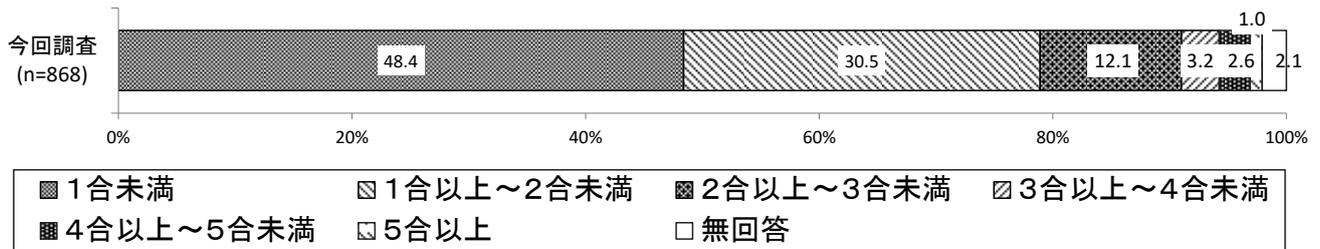
問65 飲酒量

飲酒日の1日当たりの飲酒量は清酒換算でどのくらいですか。(あてはまるもの1つに○)

[清酒1合(180ml)の目安]

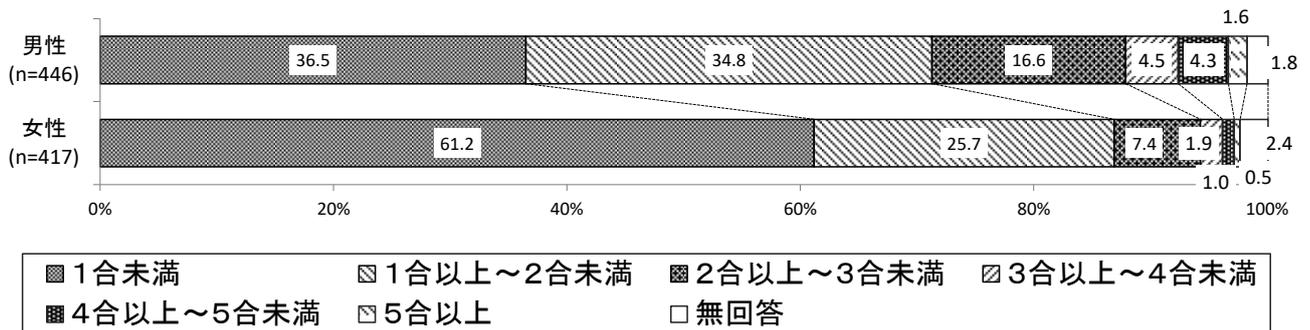
ビール中瓶1本(約500ml)、焼酎35度(80ml)、ウイスキーダブル1杯(60ml)、
ワイン2杯(240ml))

「1合未満」が48.4%で最も多く、次いで「1合以上2合未満」が30.5%となっています。



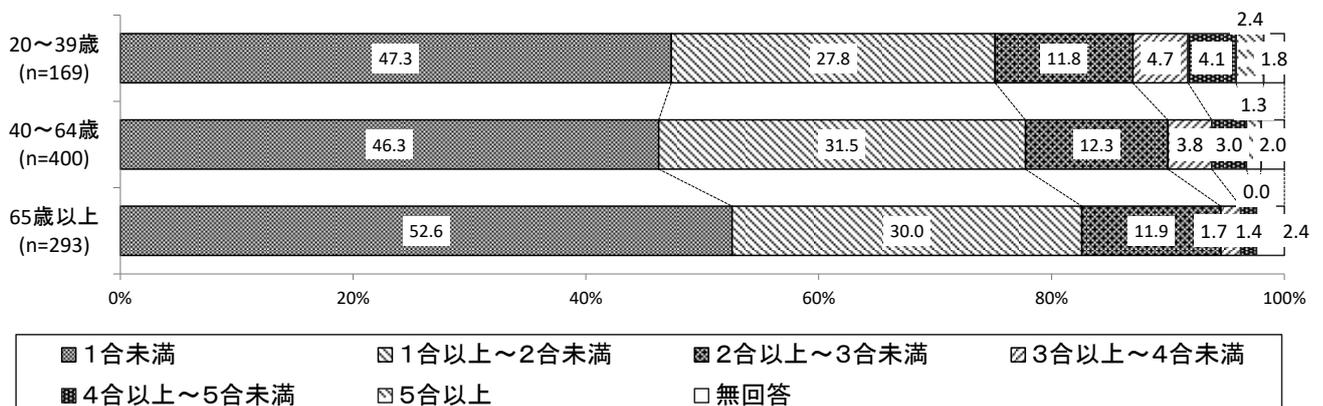
【飲酒量 性別】

女性では「1合未満」が61.2%で最も多くなっています。



【飲酒量 年齢別】

全ての年齢で「1合未満」が約5割となっています。



【飲酒量 性別×飲酒頻度×飲酒量】

		飲酒頻度						合計	
		毎日	週5 ～ 6日	週3 ～ 4日	週1 ～ 2日	月1 ～ 3日	月1日未 満		
男性	1合未満	回答数	42	19	21	29	23	29	163
		飲酒頻度の%	25.1%	35.8%	39.6%	43.3%	40.4%	70.7%	37.2%
	1～2合未満	回答数	72	19	20	21	16	7	155
		飲酒頻度の%	43.1%	35.8%	37.7%	31.3%	28.1%	17.1%	35.4%
	2～3合未満	回答数	29	11	9	12	10	3	74
		飲酒頻度の%	17.4%	20.8%	17.0%	17.9%	17.5%	7.3%	16.9%
	3～4合未満	回答数	11	3	1	1	4	0	20
飲酒頻度の%		6.6%	5.7%	1.9%	1.5%	7.0%	0.0%	4.6%	
4～5合未満	回答数	11	1	1	3	3	0	19	
	飲酒頻度の%	6.6%	1.9%	1.9%	4.5%	5.3%	0.0%	4.3%	
5合以上	回答数	2	0	1	1	1	2	7	
	飲酒頻度の%	1.2%	0.0%	1.9%	1.5%	1.8%	4.9%	1.6%	
合計	回答数	167	53	53	67	57	41	438	
	飲酒頻度の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
女性	1合未満	回答数	31	19	23	53	56	73	255
		飲酒頻度の%	34.8%	61.3%	63.9%	65.4%	75.7%	76.0%	62.7%
	1～2合未満	回答数	40	10	8	20	14	15	107
		飲酒頻度の%	44.9%	32.3%	22.2%	24.7%	18.9%	15.6%	26.3%
	2～3合未満	回答数	13	1	4	5	1	7	31
		飲酒頻度の%	14.6%	3.2%	11.1%	6.2%	1.4%	7.3%	7.6%
	3～4合未満	回答数	3	1	0	1	2	1	8
飲酒頻度の%		3.4%	3.2%	0.0%	1.2%	2.7%	1.0%	2.0%	
4～5合未満	回答数	2	0	0	2	0	0	4	
	飲酒頻度の%	2.2%	0.0%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	1.0%	
5合以上	回答数	0	0	1	0	1	0	2	
	飲酒頻度の%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	1.4%	0.0%	0.5%	
合計	回答数	89	31	36	81	74	96	407	
	飲酒頻度の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

= 生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている人

(注)生活習慣病リスクを高める飲酒をしている人とは、

1日あたりの純アルコール摂取量 男性：40g以上、女性：20g以上の飲酒量がある人のこと。

『合』換算で下記の範囲が該当する。

男性：「毎日×2合以上」＋「週5～6日×2合以上」＋「週3～4日×3合以上」＋「週1～2日×5合以上」
＋「月1～3日×5合以上」

女性：「毎日×1合以上」＋「週5～6日×1合以上」＋「週1～4日×1合以上」＋「週1～2日×3合以上」
＋「月1～3日×5合以上」

【飲酒量 生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている人の割合】

		リスクを高める 飲酒をしている人 (該当者数)	割合(%) 該当者数/全回答者数
男性	藤沢市	73	12.6% (73/n=579)
	県(H25～27)		15.4%
	国(H28)		14.6%
女性	藤沢市	87	10.4% (87/n=837)
	県(H25～27)		12.4%
	国(H28)		9.1%

V 成人調査結果

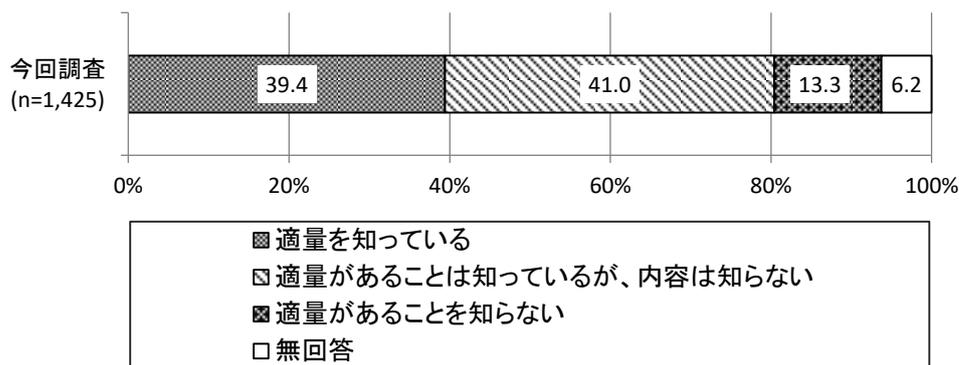
【すべての方にお聞きします】

問66 適正だと思う飲酒量

お酒の適量を知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

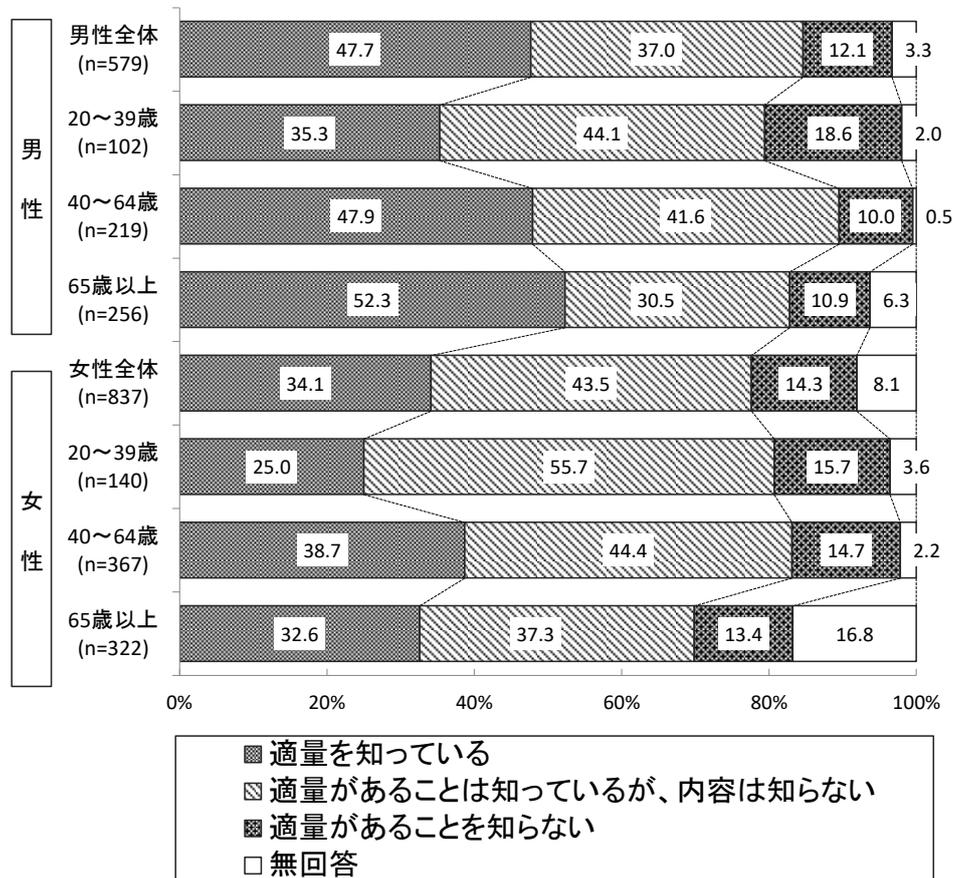
【お酒の適量とは：純アルコール量で男性 20 g 以下、女性 10 g 以下（清酒換算で、男性 1 合以下、女性 0.5 合以下）のこと】

「適量があることは知っているが、内容は知らない」が41.0%で最も多く、次いで「適量を知っている」が39.4%となっています。



【適正だと思う飲酒量 性別×年齢別】

「適量を知っている」は男性では65歳以上が52.3%、女性では40～64歳が38.7%と最も高くなっています。「適量があることは知っているが、内容は知らない」、「適量があることを知らない」は男女ともに20～39歳が最も高くなっています。



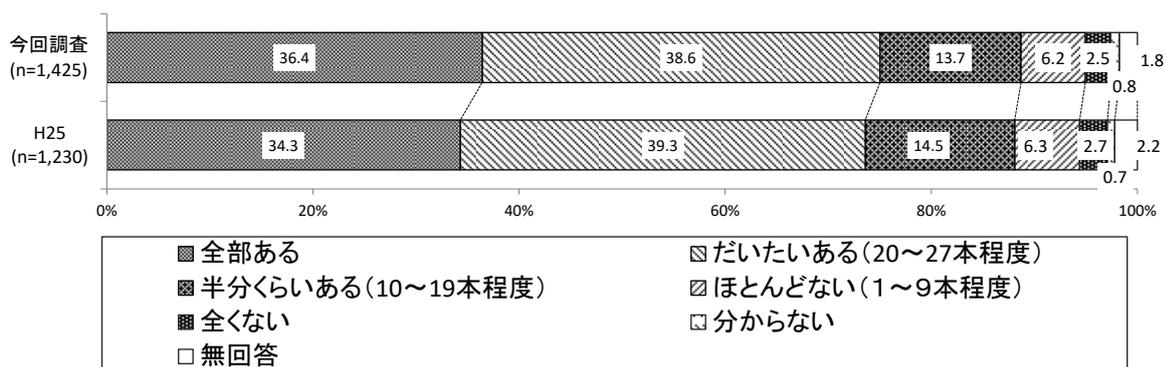
6 歯の健康についてお聞きします。

問67 現在の歯の本数

現在、自分の歯は何本ありますか。(親知らず、入れ歯、インプラントは含みません。さし歯は含みます) (あてはまるもの1つに○)

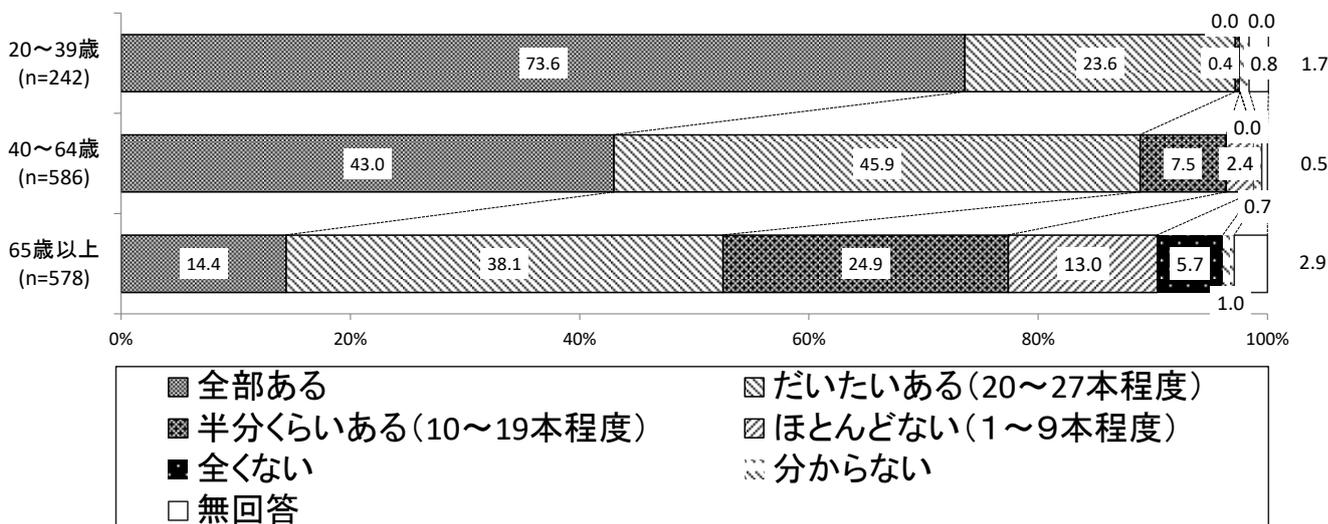
【大人の歯は通常、親知らずを除いて全部で28本です】

「だいたいある(20~27本程度)」が38.6%、「全部ある」が36.4%となっています。



【現在の歯の本数 年齢別】

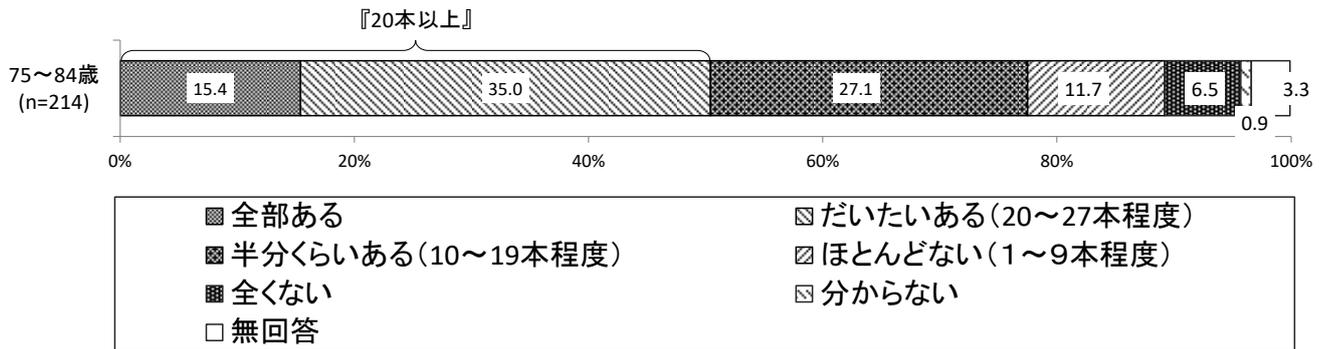
「全部ある」「だいたいある(20~27本程度)」の合計が20~39歳、40~64歳では約9割ですが、65歳以上では約5割になります。



V 成人調査結果

【現在の歯の本数 80歳以上】

80歳（75～84歳の推定値）で自分の歯を20本以上有する者の割合は50.4%となっています。

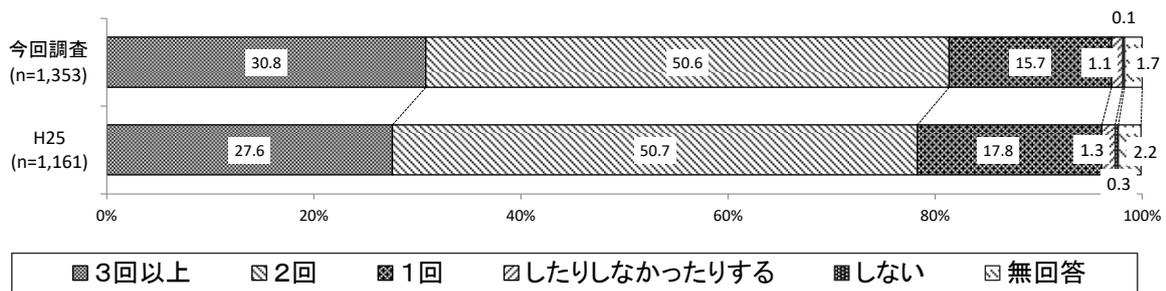


【問 68・69 は問 67 で「1～4」に○をつけた方(自分の歯が1本以上ある方)にお聞きします】

問68 歯みがきの回数

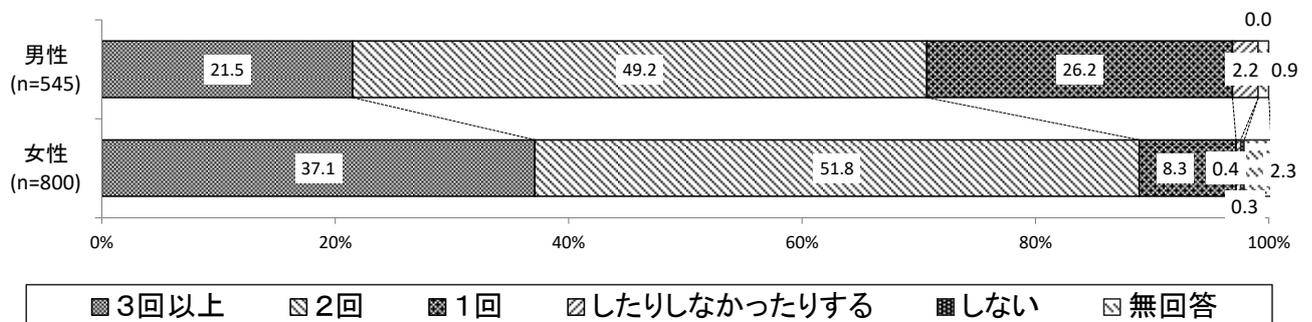
1日に何回、歯をみがきますか。(あてはまるもの1つに○)

「3回以上」が30.8%、「2回」が50.6%、「1回」が15.7%となっています。



【歯みがきの回数 性別】

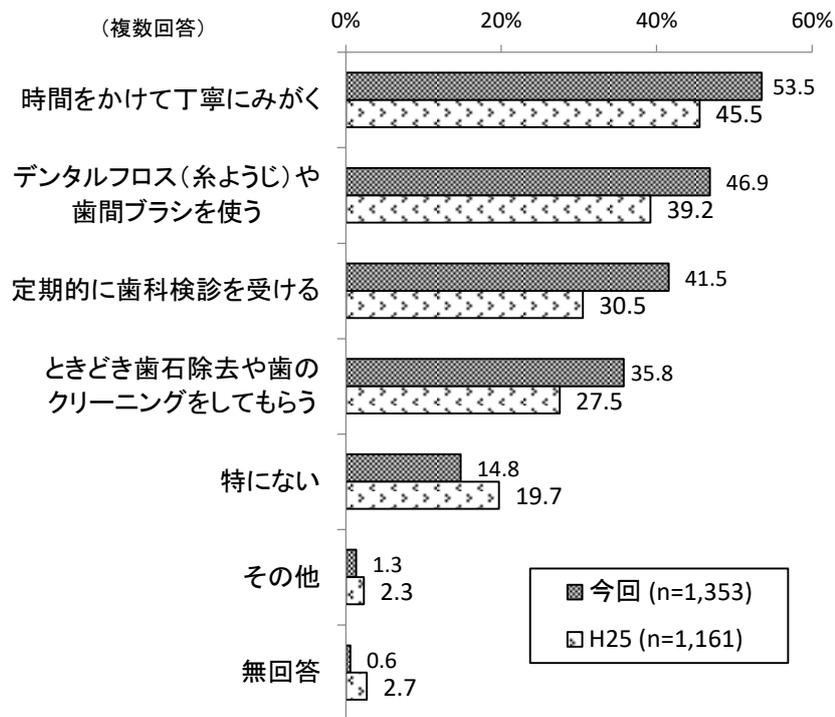
男女とも「2回」が最も多くなっています。



問69 歯の健康維持のために心がけていること

歯の健康維持のために心がけていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

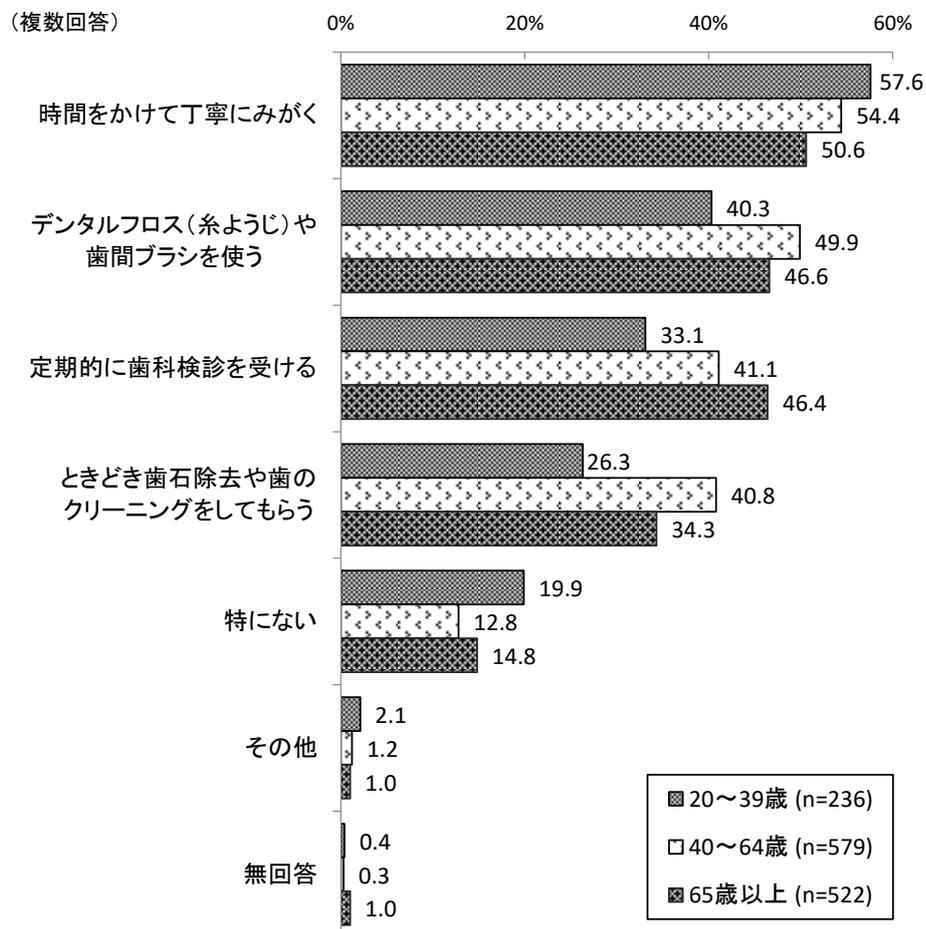
「時間をかけて丁寧にみがく」が53.5%、「デンタルフロス（糸ようじ）や歯間ブラシを使う」が46.9%、「定期的に歯科検診を受ける」が41.5%、「ときどき歯石除去や歯のクリーニングをしてもらう」が35.8%となっています。



V 成人調査結果

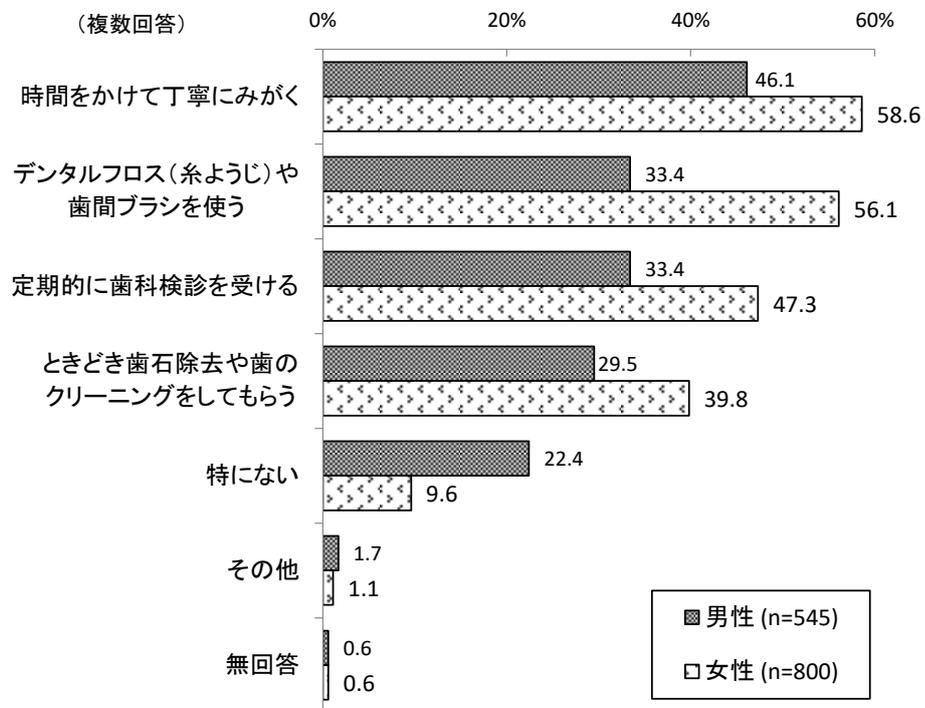
【歯の健康維持のために心がけていること 年齢別】

年齢別にみると、20～39歳では「時間をかけて丁寧にみがく」が、40～64歳では「デンタルフロス（糸ようじ）や歯間ブラシを使う」「定期的に歯科検診を受ける」が、65歳以上では「ときどき歯石除去や歯のクリーニングをしてもらう」がそれぞれ多くなっています。



【歯の健康維持のために心がけていること 性別】

性別にみると、「特にない」は男性が、「時間をかけて丁寧にみがく」「デンタルフロス（糸ようじ）や歯間ブラシを使う」「定期的に歯科検診を受ける」「歯石除去や歯のクリーニングをしてもらう」では女性が多くなっています。



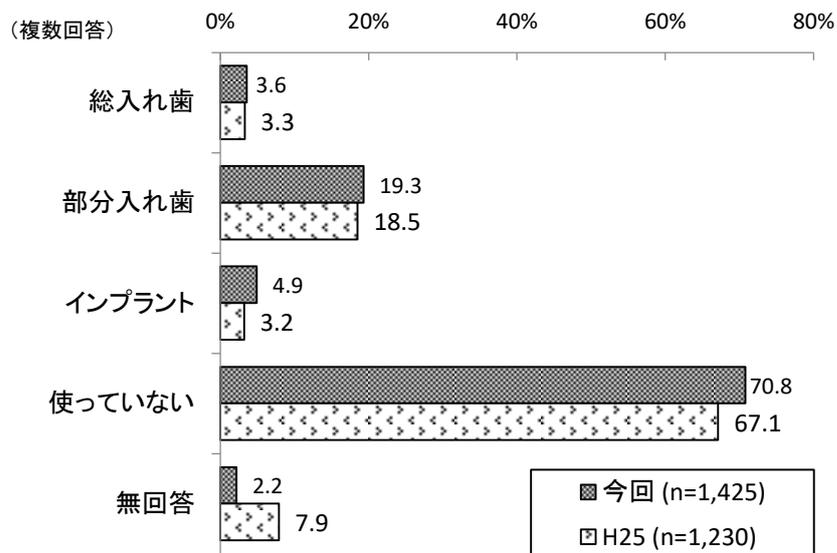
V 成人調査結果

【すべての方にお聞きします】

問70 入れ歯・インプラントの使用状況

あなたは現在、入れ歯・インプラントを使っていますか。(あてはまるものすべてに○)

「使っていない」が70.8%、「部分入れ歯」が19.3%、「インプラント」が4.9%、「総入れ歯」が3.6%となっています。

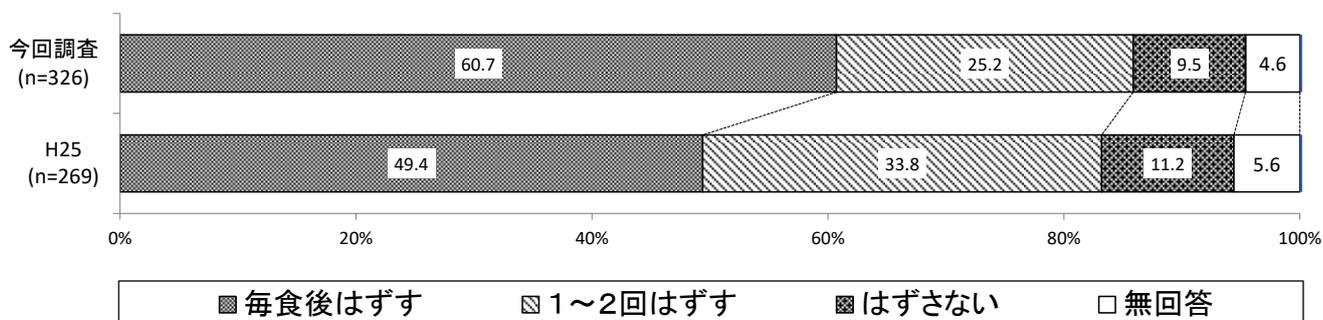


【問 71～73 は問 70 で「1、2」に○をつけた方（入れ歯を使っている方）にお聞きします】

問71 食後の入れ歯の手入れの際に入れ歯を外しているか

食後の入れ歯の手入れのとき、入れ歯をはずしますか。(あてはまるもの1つに○)

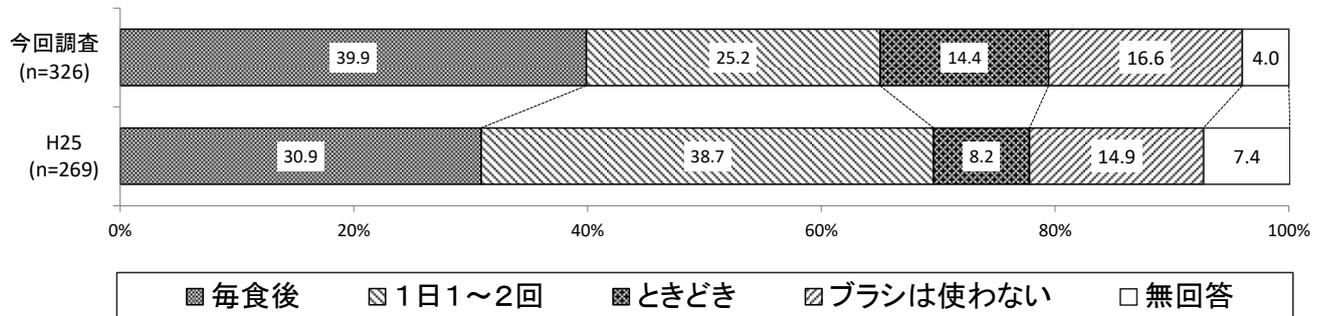
「毎食後はずす」が60.7%、「1～2回はずす」が25.2%、「はずさない」が9.5%となっています。



問72 入れ歯をブラシで洗っているか

入れ歯をブラシで洗っていますか。(あてはまるもの1つに○)

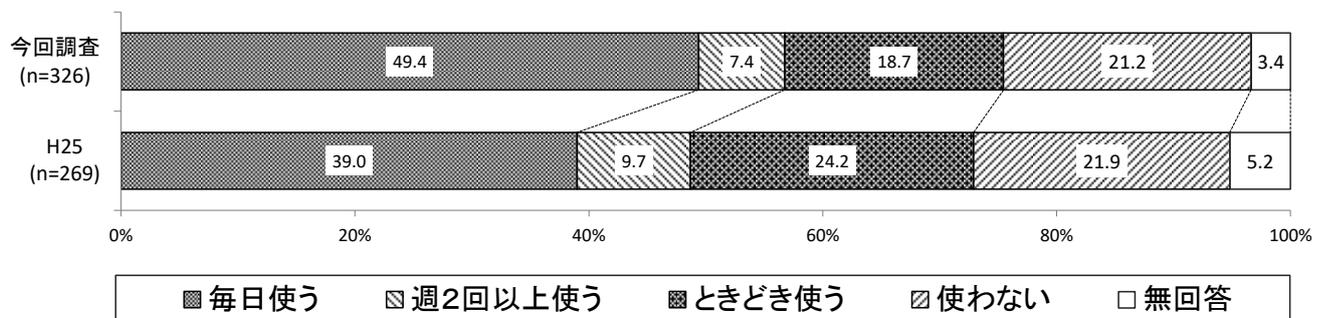
「毎食後」が39.9%、「1日1～2回」が25.2%、「ときどき」が14.4%、「ブラシは使わない」が16.6%となっています。



問73 入れ歯洗剤を使用しているか

入れ歯洗剤を使っていますか。(あてはまるもの1つに○)

「毎日使う」が49.4%、「週2回以上使う」が7.4%、「ときどき使う」が18.7%、「使わない」が21.2%となっています。



V 成人調査結果

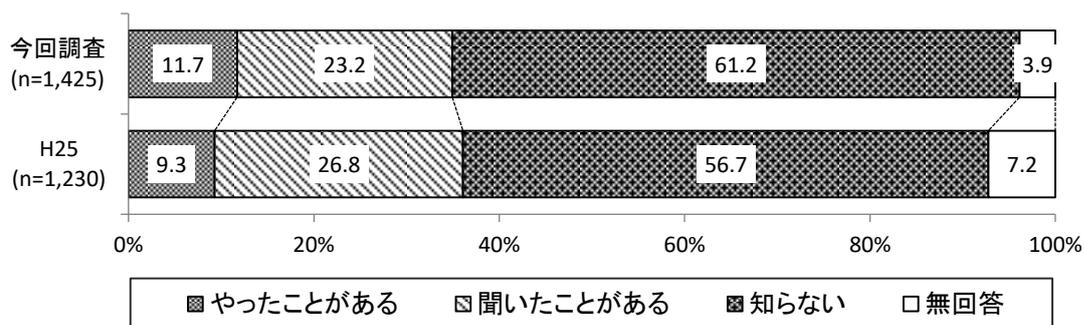
【すべての方にお聞きします】

問74 歯の健康に対する取組状況

次のことを行ったり、聞いたことがありますか。(それぞれあてはまるもの1つに○)

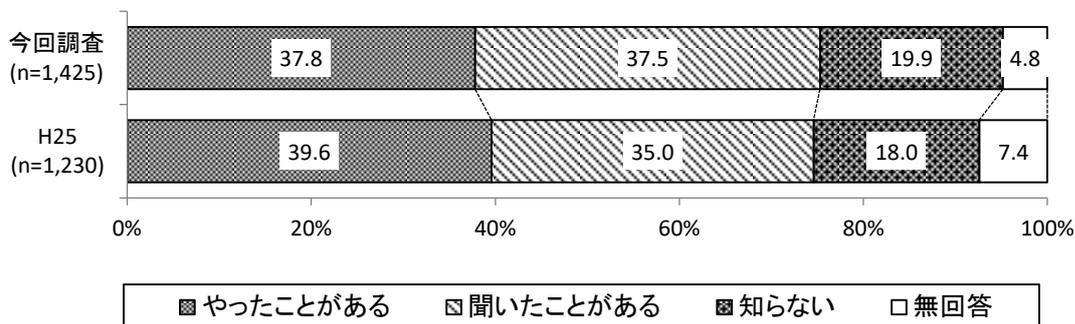
【歯の健康に対する取組状況 お口の健口体操】

「やったことがある」が11.7%、「聞いたことがある」が23.2%、「知らない」が61.2%となっています。



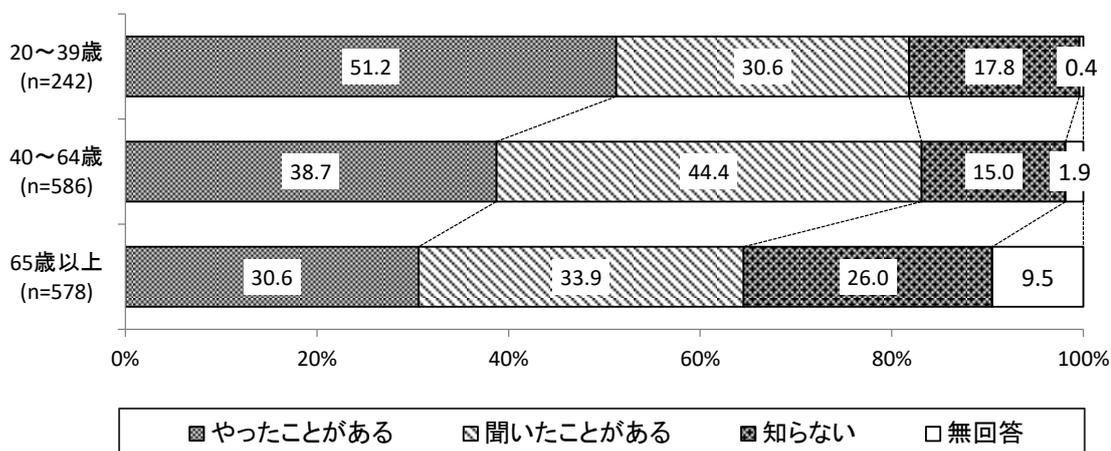
【歯の健康に対する取組状況 舌みがき】

「やったことがある」が37.8%、「聞いたことがある」が37.5%、「知らない」が19.9%となっています。



【歯の健康に対する取組状況 舌みがき 年齢別】

「やったことがある」は20～39歳が51.2%で最も多く、「聞いたことがある」は40～64歳が44.4%と最も多くなっています。

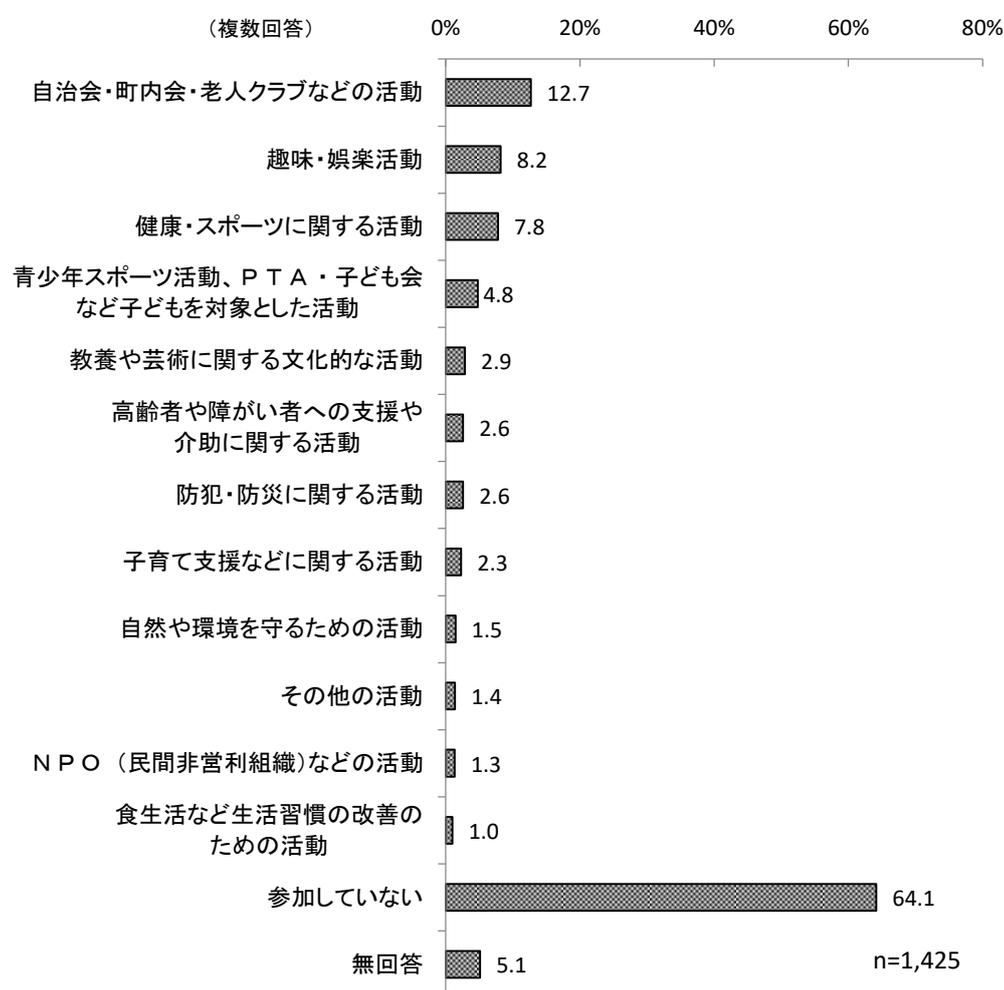


7 地域での活動やかかわりについてお聞きします。

問75 地域活動への参加状況

あなたの地域におけるボランティア活動や趣味のグループの参加状況について、お聞きします。参加している場合はどのような活動内容ですか。（あてはまるものすべてに○、ただし、参加していない場合は「13」をお選びください。）

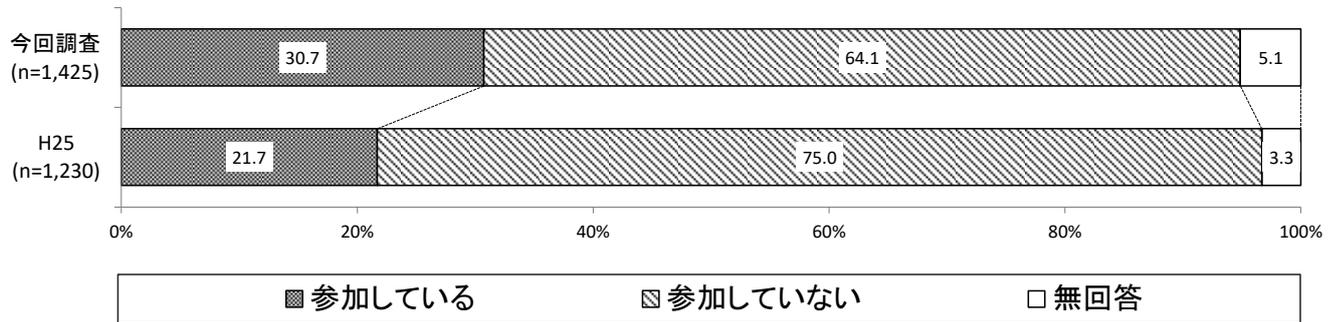
地域活動への参加状況を活動別にみると、「自治会・町内会・老人クラブなどの活動」が最も多く12.7%、次いで「趣味・娯楽活動」8.2%、「健康・スポーツに関する活動」7.8%と続きます。一方、「参加していない」は64.1%となっています。



V 成人調査結果

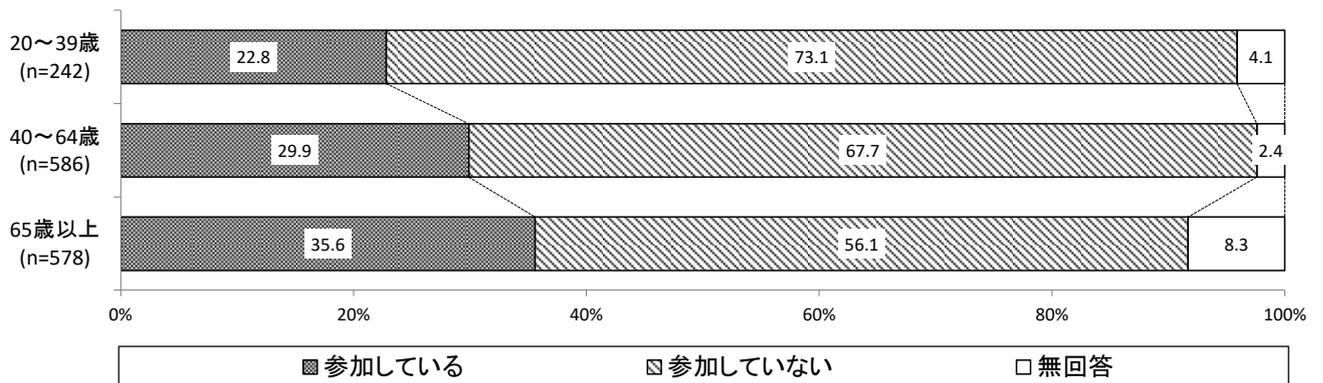
【地域活動への参加状況 経年比較】

平成25年調査と比べて「参加している」が9.0ポイント増加しています。



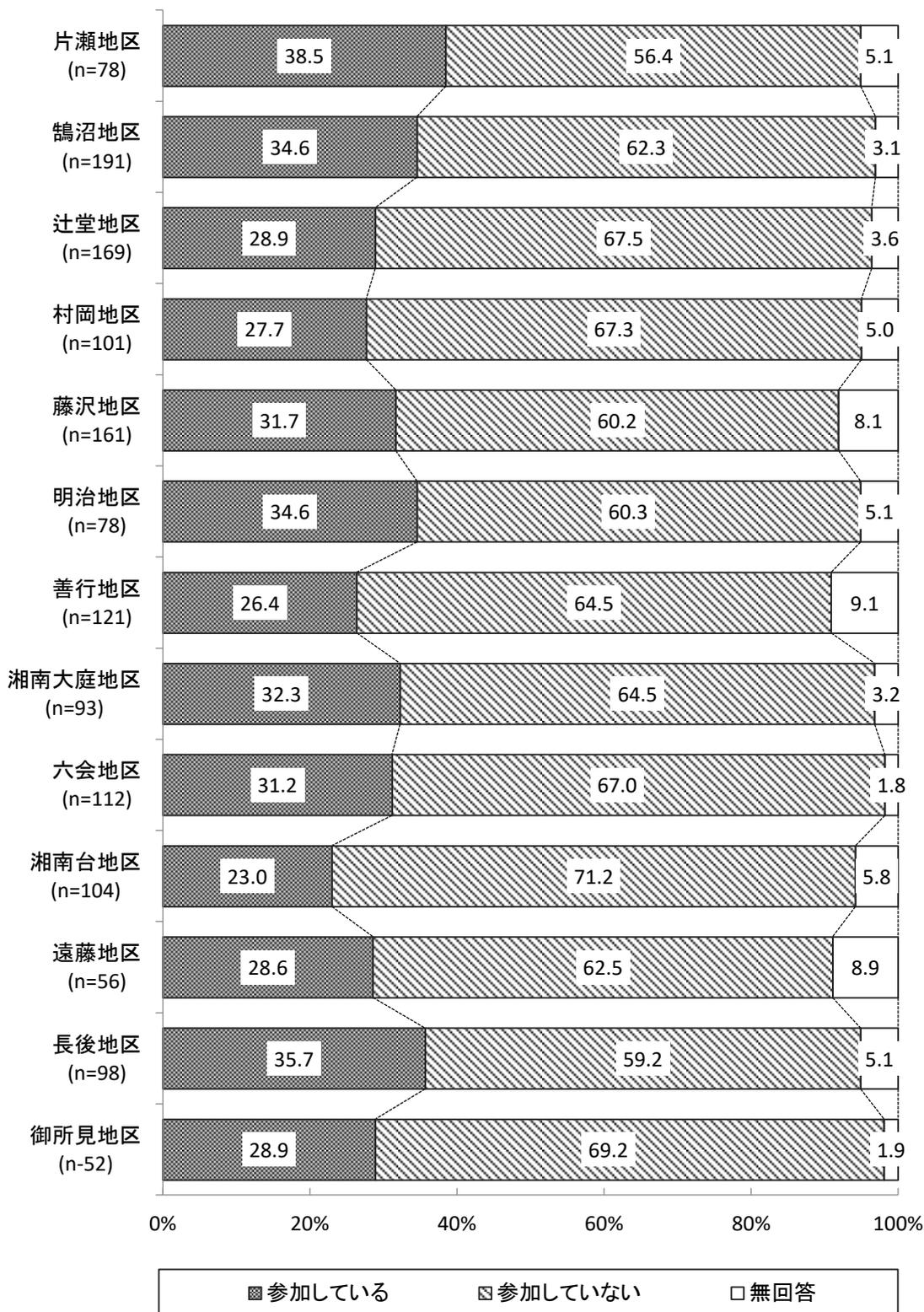
【地域活動への参加状況 年齢別】

年齢別にみると、「参加している」は65歳以上で35.6%と最も多くなっています。一方、「参加していない」は20～39歳で73.1%と最も多くなっています。



【地域活動への参加状況 地区別】

地区別にみると「参加している」が最も多かったのは片瀬地区で38.5%でした。一方、「参加していない」が最も多かったのは湘南台地区で71.2%でした。



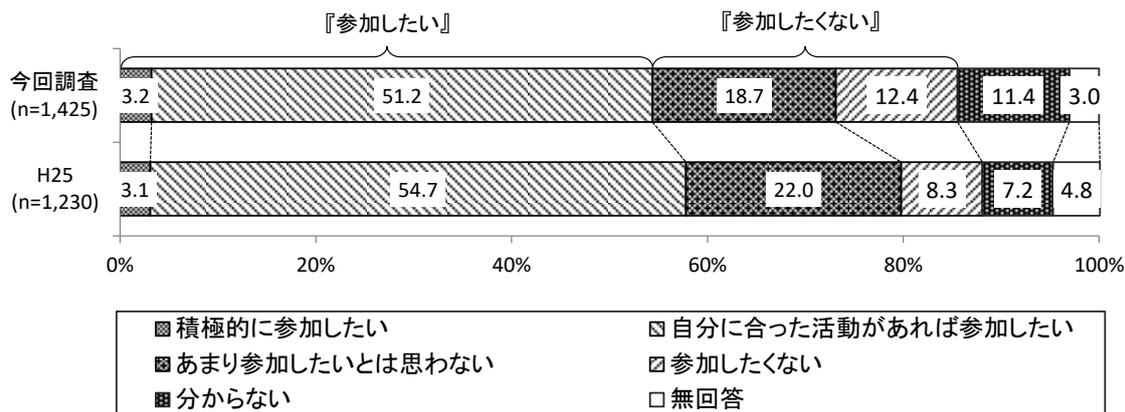
V 成人調査結果

問76 地域活動への参加意向

今後、地域での活動に参加したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

「積極的に参加したい」が3.2%、「自分にあった活動があれば参加したい」が51.2%、「あまり参加したいとは思わない」が18.7%、「参加したくない」が12.4%となっています。

平成25年調査と比べて「分からない」が4.2ポイント、「参加したくない」が4.1ポイント増加しています。一方、「自分に合った活動があれば参加したい」が3.5ポイント、「あまり参加したいとは思わない」が3.3ポイント減少しています。



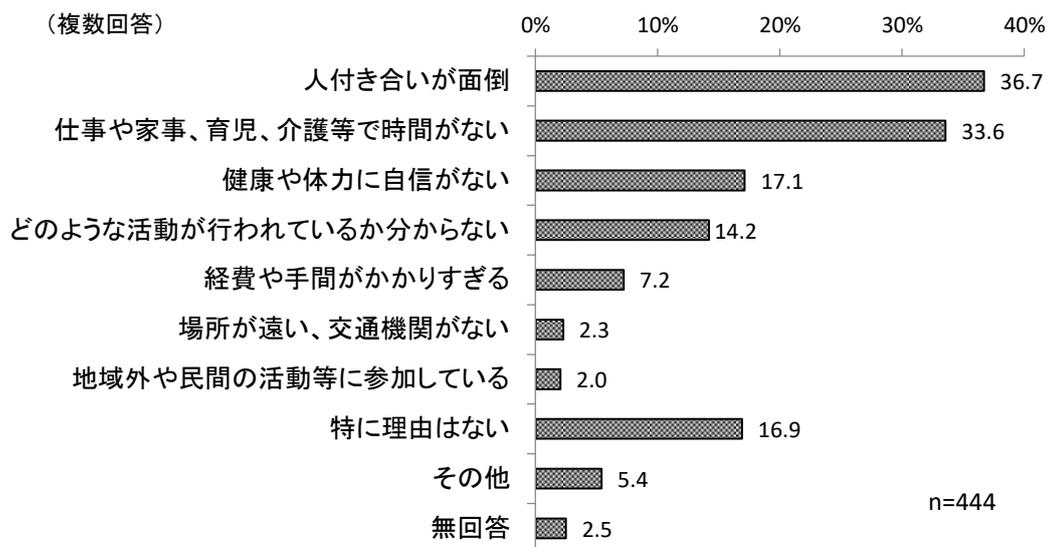
【問 76 で「3、4」に○をつけた方にお聞きします】

問77 参加したくない理由

あまり参加したいとは思わない、もしくは参加したくない理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

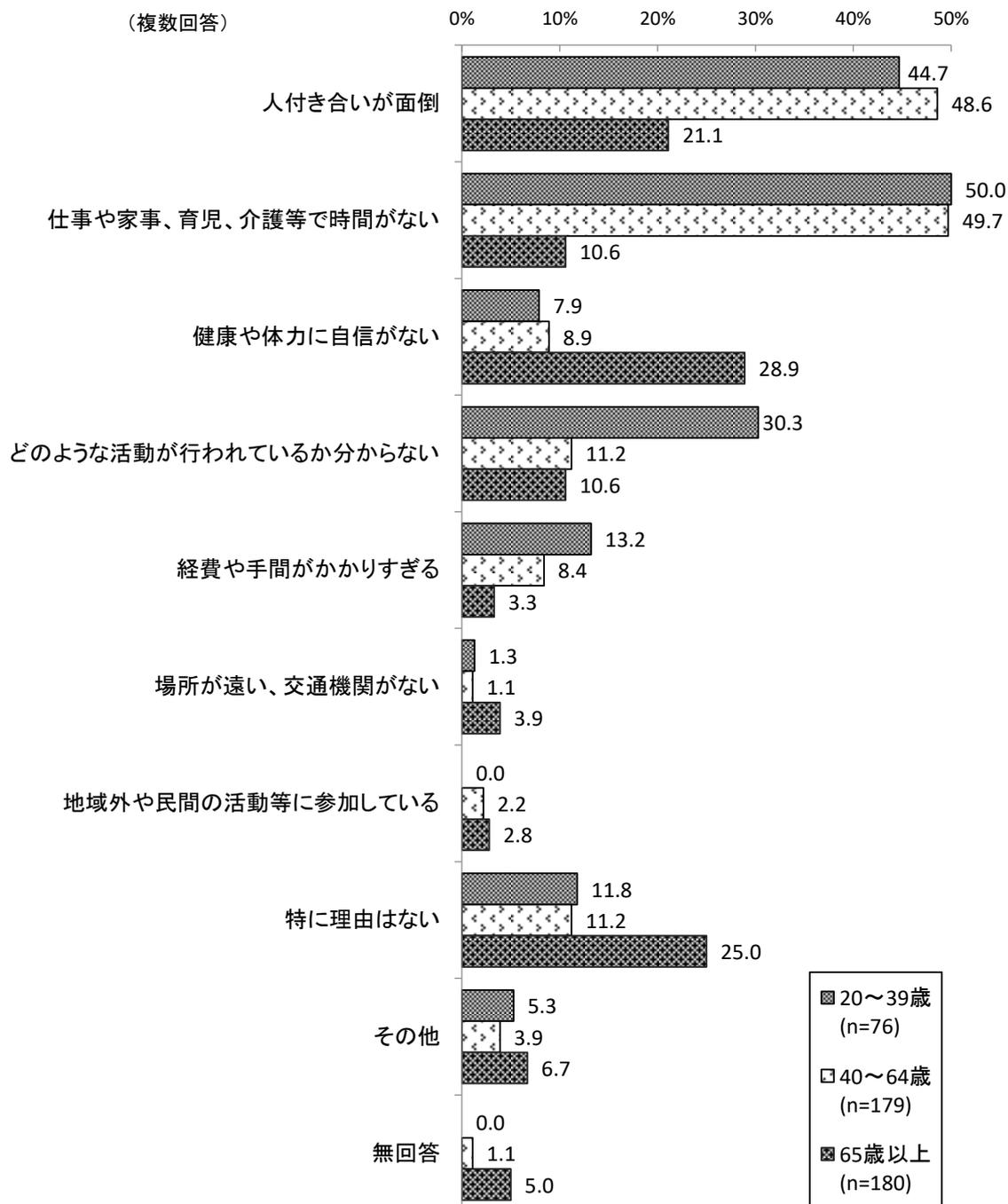
「人付き合いが面倒」が36.7%、「仕事や家事、育児、介護等で時間がない」が33.6%となっています。



V 成人調査結果

【参加したくない理由 年齢別】

年齢別にみると、「人付き合いが面倒」「仕事や家事、育児、介護等で時間がない」が20～39歳と40～64歳で多くなっています。「どのような活動が行われているか分からない」は20～39歳で、「健康や体力に自信がない」「特に理由はない」は65歳以上で多くなっています。

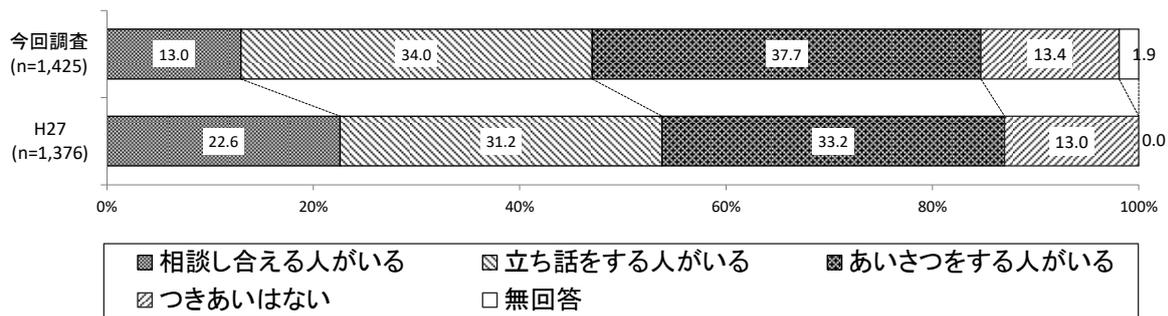


【すべての方にお聞きします】

問78 地域の人とのかかわり

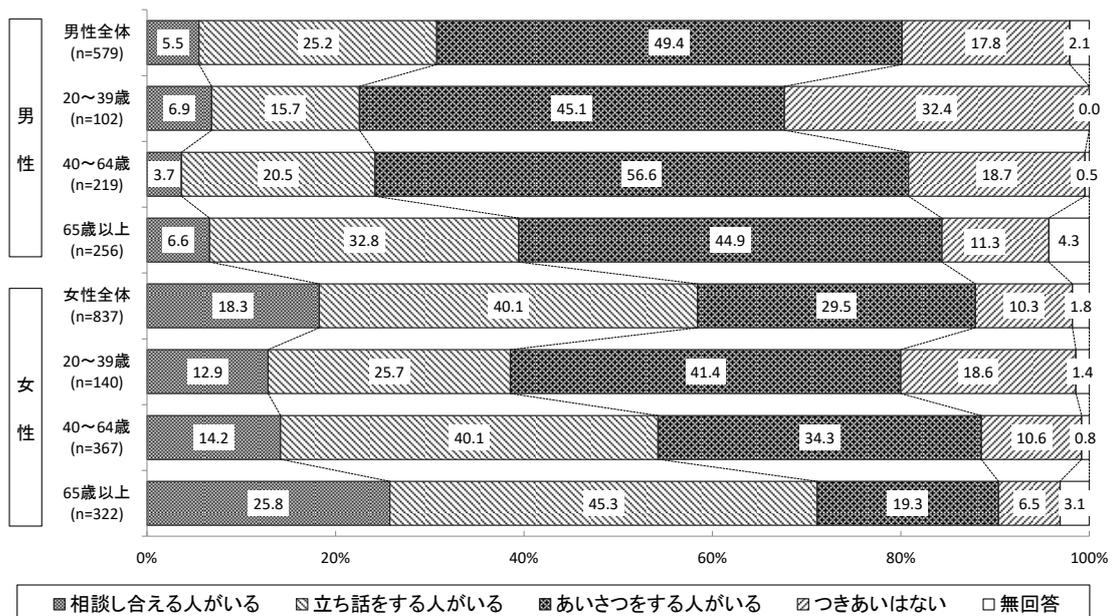
あなたは、地域の人とどの程度かかわりを持っていますか。(あてはまるもの1つに○)

「あいさつをする人がいる」が37.7%で最も多く、次いで「立ち話をする人がいる」が34.0%、「つきあいはない」が13.4%、「相談し合える人がいる」が13.0%となっています。
平成27年調査と比べて、「あいさつをする人がいる」が4.5ポイント増加しています。一方、「相談し合える人がいる」が9.6ポイント減少しています。



【地域の人とのかかわり 性別×年齢別】

「相談し合える人がいる」は女性の65歳以上で25.8%、「立ち話をする人がいる」は女性の65歳以上で45.3%、「あいさつをする人がいる」は男性の40～64歳で56.6%、「つきあいはない」は男性の20～39歳で32.4%とそれぞれ最も多くなっています。



V 成人調査結果

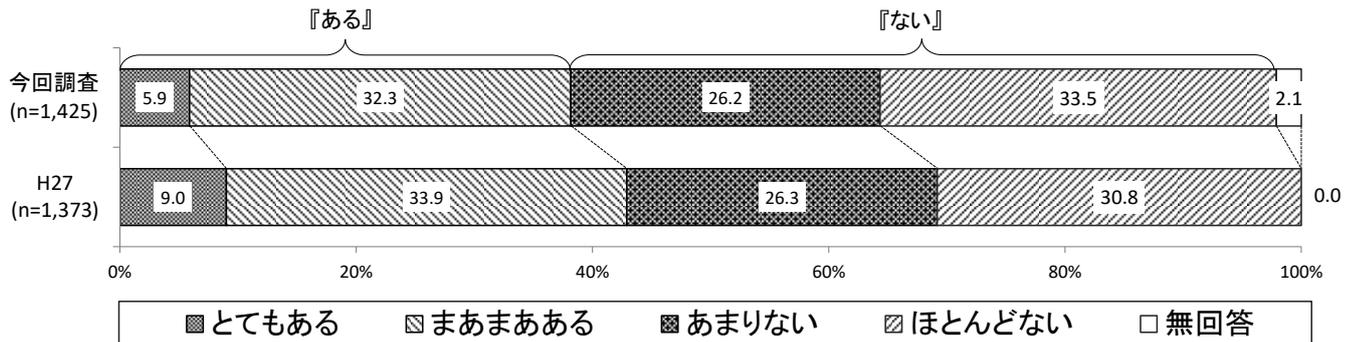
問79 違う世代との交流

お住まいの地域において、あなたと違う世代の方と交流する機会がありますか。

(グループ活動のほか、会った時に話をするなども含みます) (あてはまるもの1つに○)

「とてもある」が5.9%、「まあまあある」が32.3%、「あまりない」が26.2%、「ほとんどない」が33.5%となっています。

平成27年調査と比べて「とてもある」が3.1ポイント減少しています。



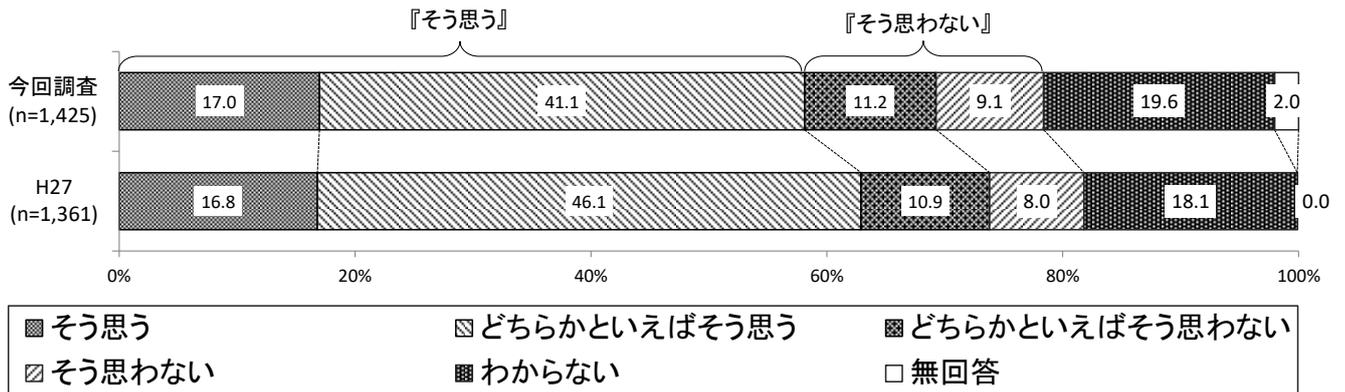
問80 地域での支え合いについて

あなたのお住まいの地域は、困ったときに助け合い、支えあうと思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

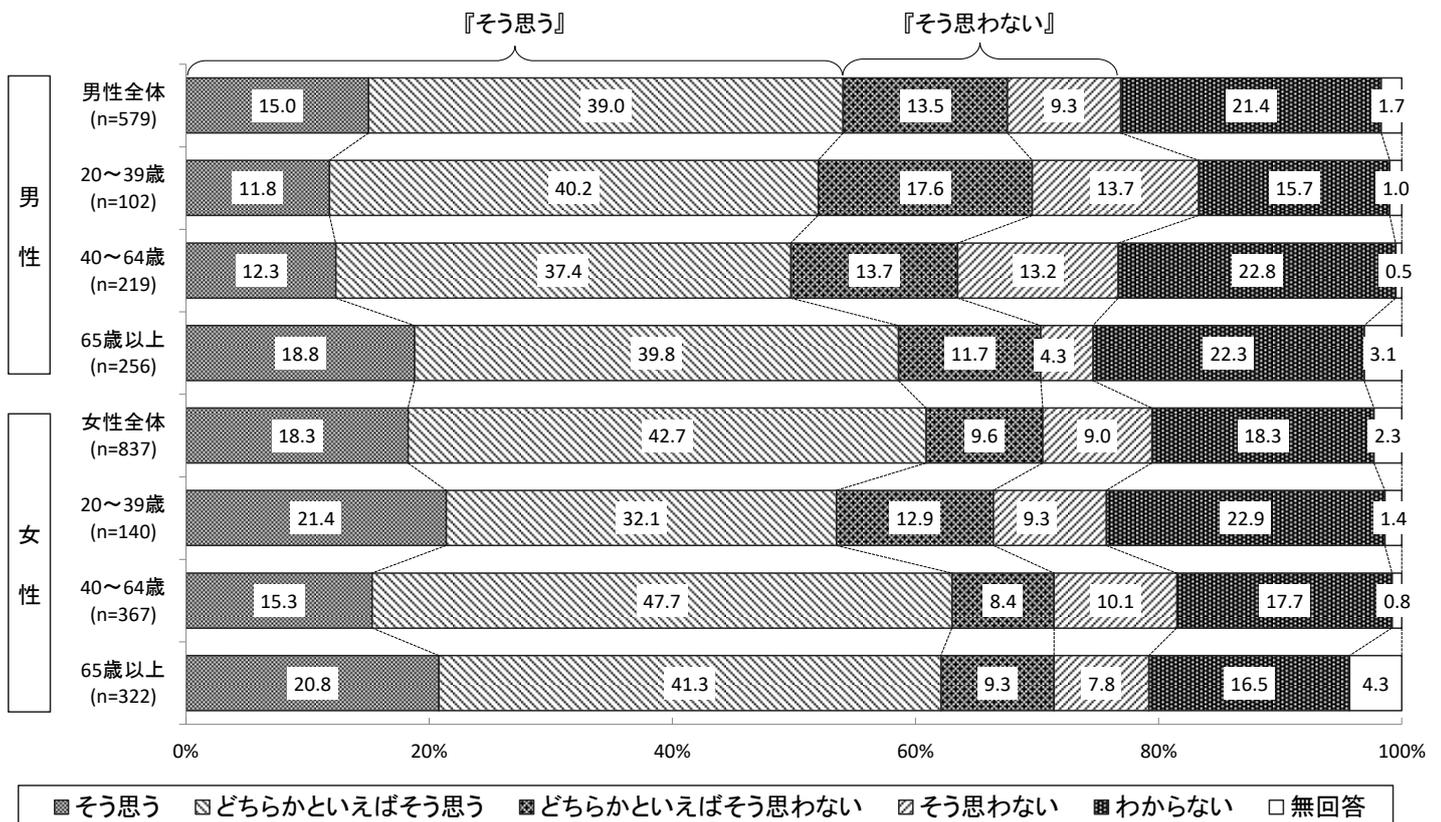
「そう思う」が17.0%、「どちらかといえばそう思う」が41.1%、「どちらかといえばそう思わない」が11.2%、「そう思わない」が9.1%となっています。

平成27年調査と比べて「どちらかといえばそう思う」が5.0ポイント減少しています。



【地域での支え合いについて 性別×年齢別】

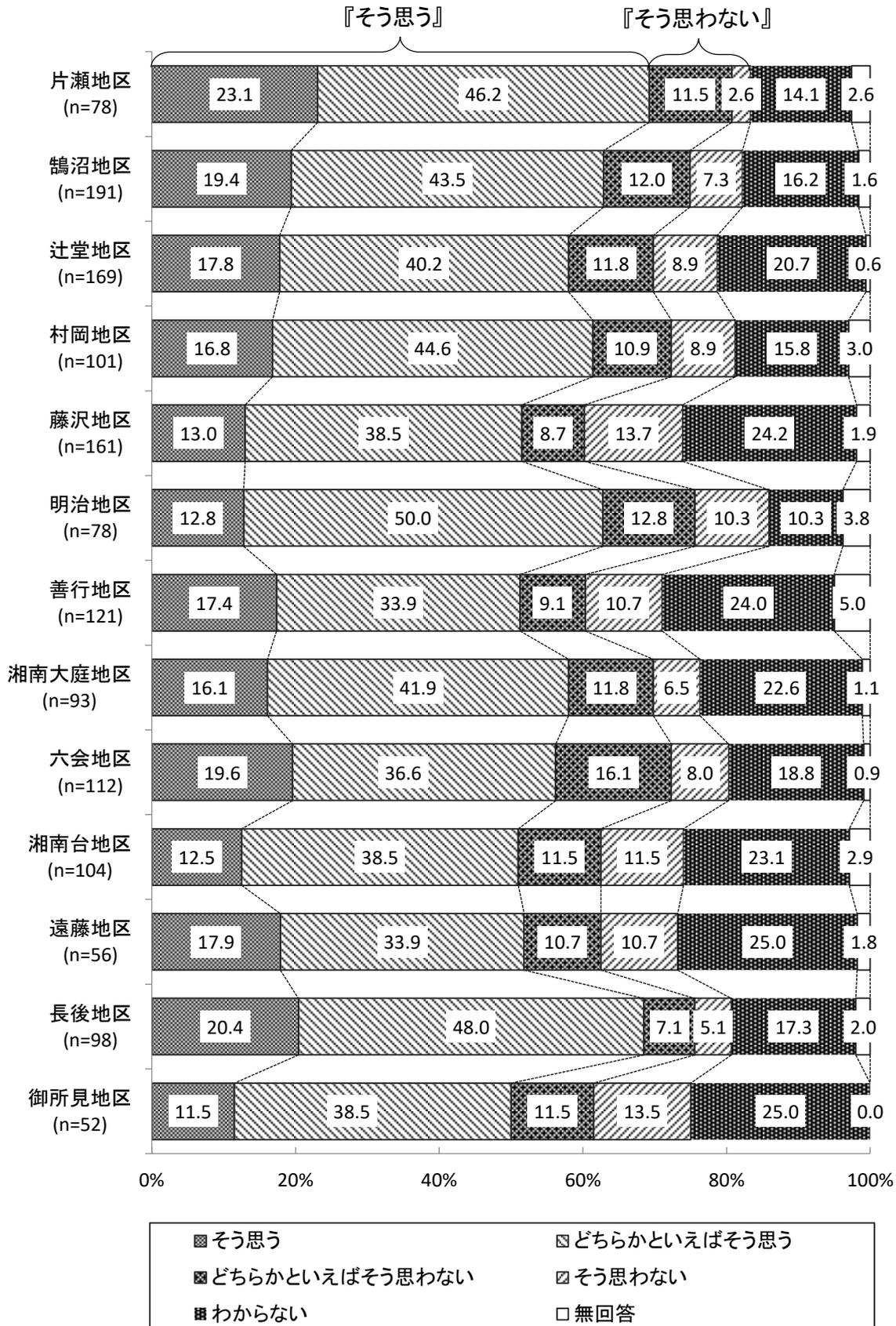
「そう思う」は女性の20～39歳で21.4%、「どちらかといえばそう思う」は女性の40～64歳で47.7%、「どちらかといえばそう思わない」は男性の20～39歳で17.6%、「そう思わない」は男性の20～39歳で13.7%とそれぞれ最も多くなっています。



V 成人調査結果

【地域での支え合いについて 地域別】

地域別にみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が最も多かったのは片瀬地区で69.3%でした。一方、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計が最も多かったのは御所見地区で25.0%でした。

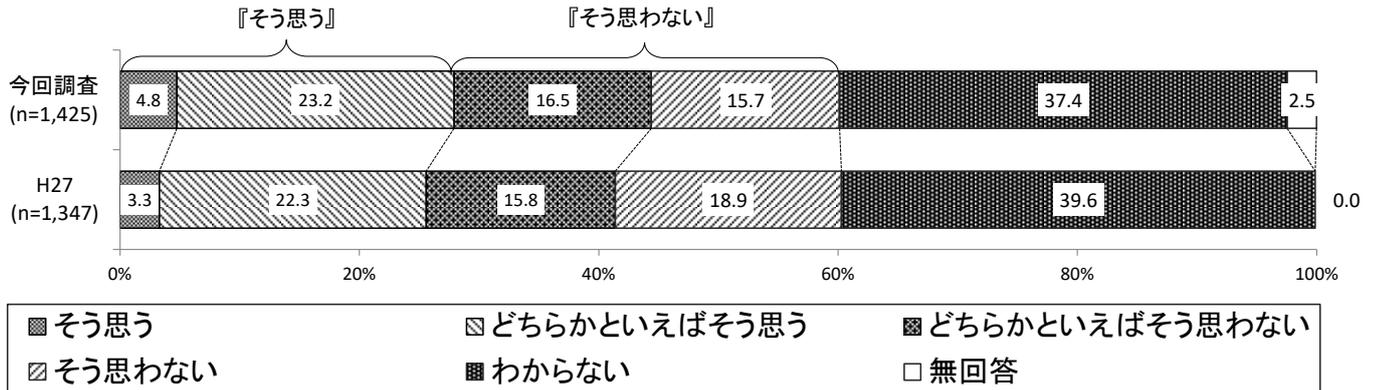


問81 地域が健康づくりに積極的かどうか

あなたはお住まいの地域が住民の健康づくりの取組に積極的だと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

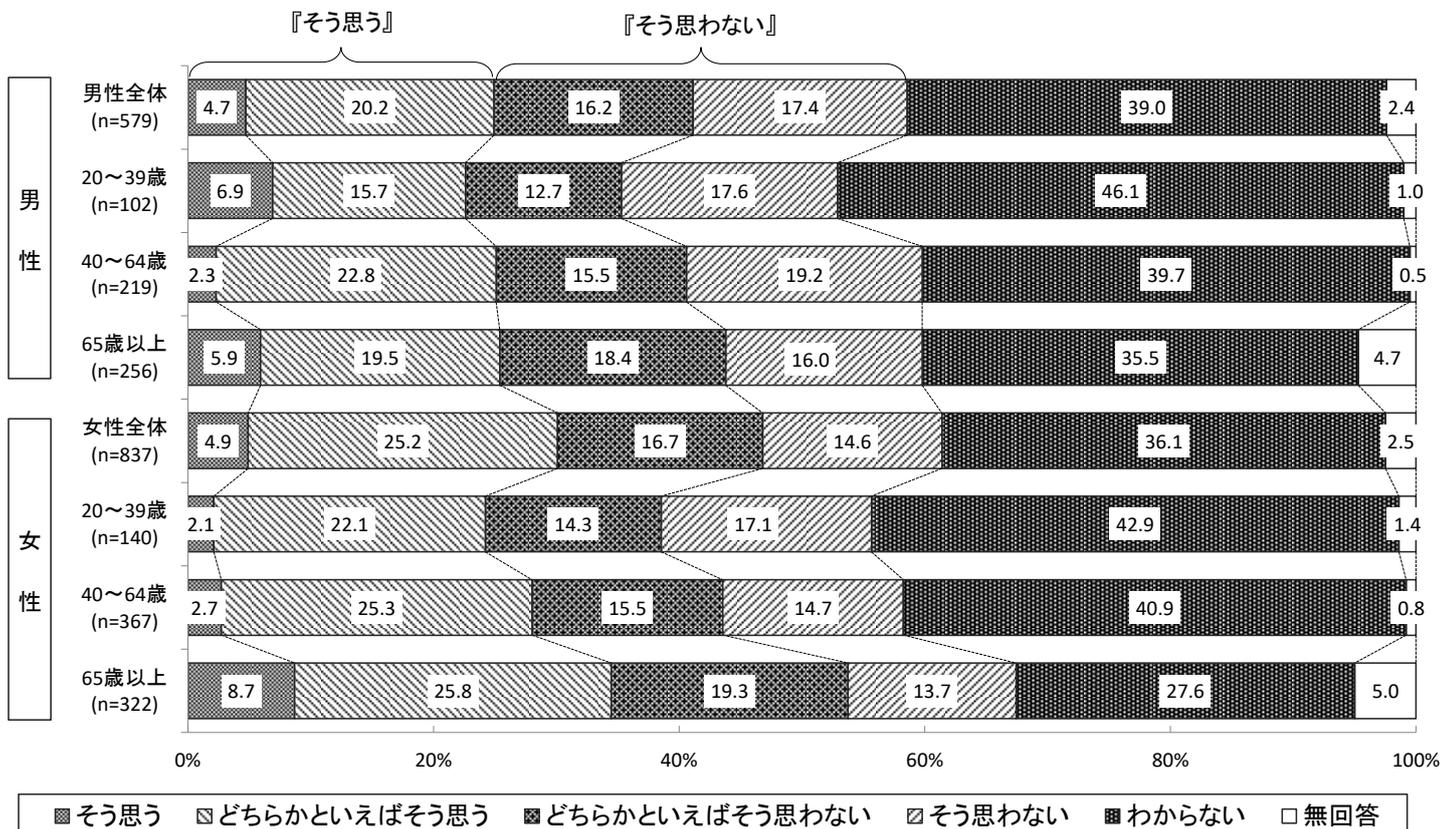
「そう思う」が4.8%、「どちらかといえばそう思う」が23.2%、「どちらかといえばそう思わない」が16.5%、「そう思わない」が15.7%となっています。

平成27年調査と比べて「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が2.4ポイント増加しています。



【地域が健康づくりに積極的かどうか 性別×年齢別】

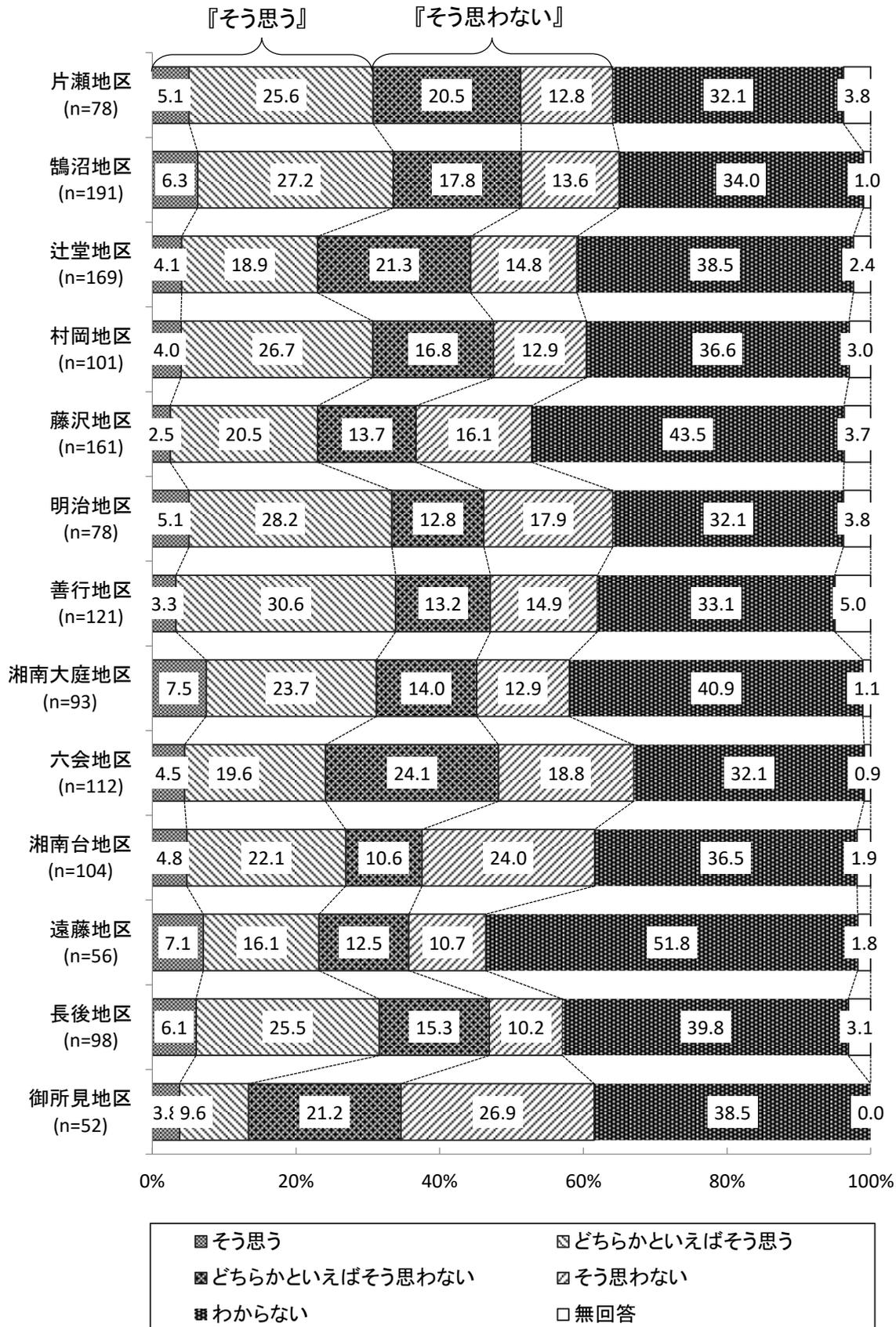
「そう思う」は女性の65歳以上で8.7%、「どちらかといえばそう思う」は女性の65歳以上で25.8%、「どちらかといえばそう思わない」は女性の65歳以上で19.3%、「そう思わない」は男性の40～64歳で19.2%とそれぞれ最も多くなっています。



V 成人調査結果

【地域が健康づくりに積極的かどうか 地域別】

地域別にみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が最も多かったのは善行地区で33.9%でした。一方、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計が最も多かったのは御所見地区で48.1%でした。



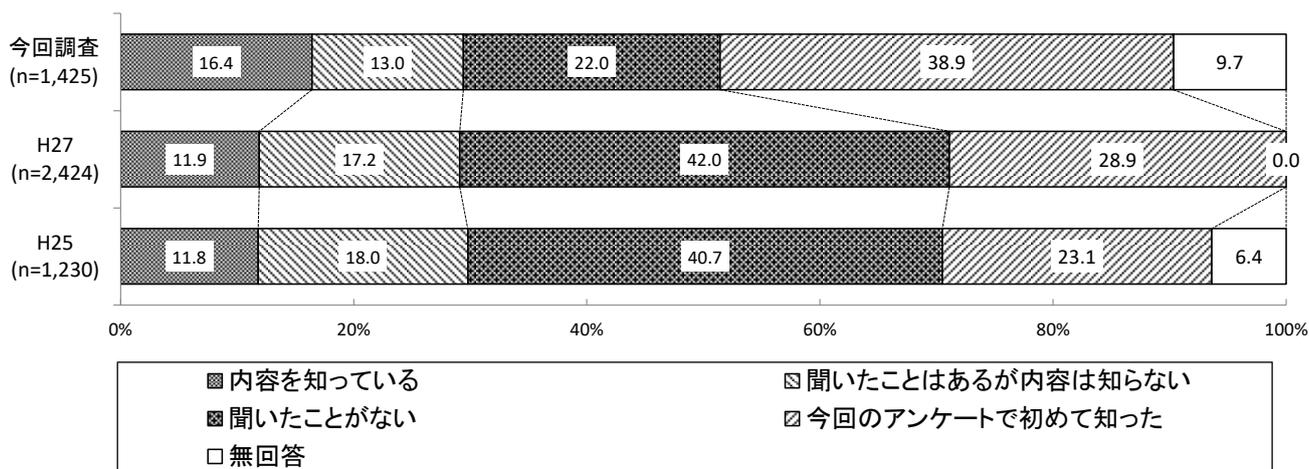
8 健康と生活に関連してお聞きします。

問82 健康に関する言葉の認知状況

次の言葉をご存知ですか。(それぞれあてはまるもの1つに○)

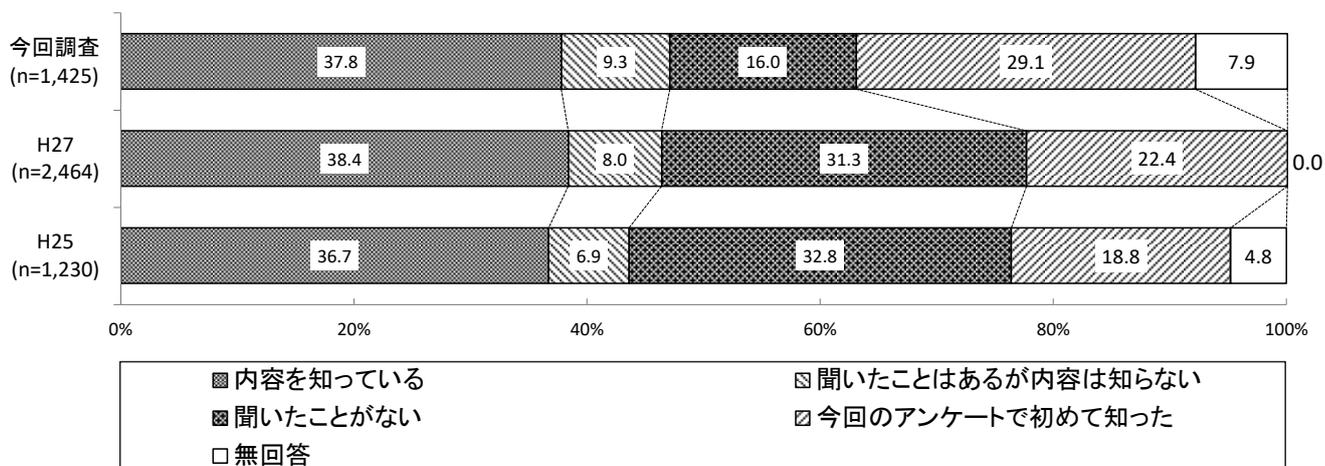
【健康に関する言葉の認知状況 COPD 経年比較】

平成27年調査、平成25年調査と比べて「聞いたことがない」が約20ポイント減少しています。一方、「今回のアンケートで初めて知った」が平成27調査と比べて10.0ポイント、平成25年調査と比べて15.8ポイント増加しています。



【健康に関する言葉の認知状況 8020運動 経年比較】

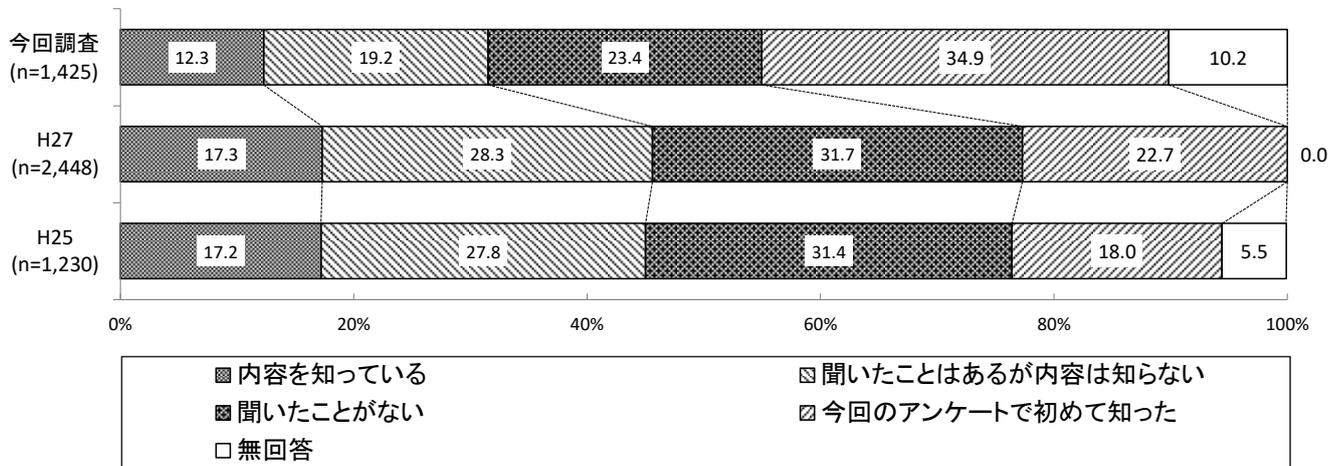
平成27年調査、平成25年調査と比べて「聞いたことがない」が約15ポイント減少しています。一方、「今回のアンケートで初めて知った」が平成27調査と比べて6.7ポイント、平成25年調査と比べて10.3ポイント増加しています。



V 成人調査結果

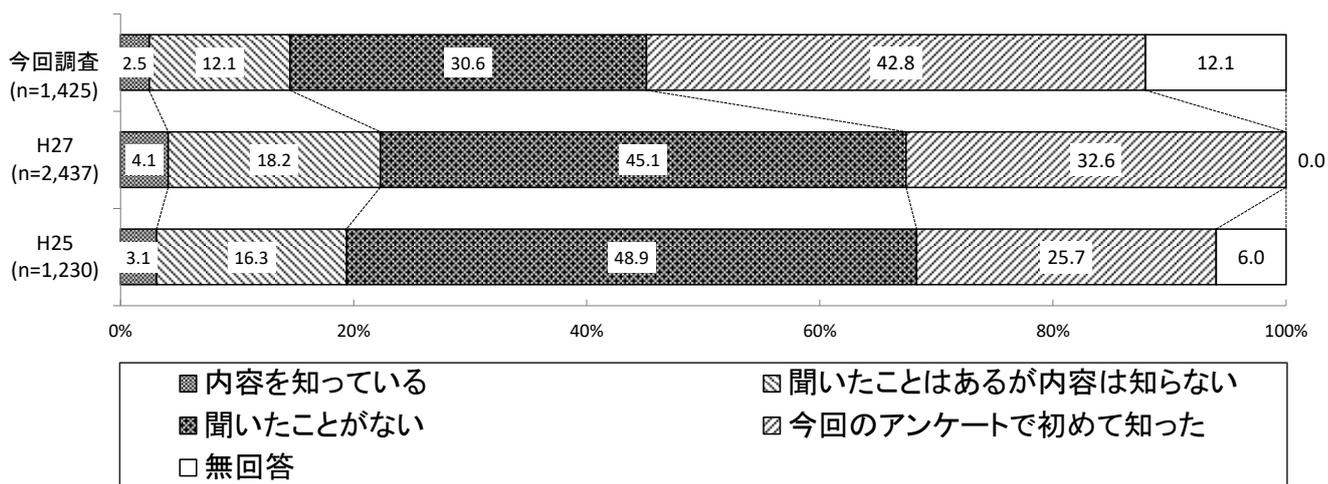
【健康に関する言葉の認知状況 食事バランスガイド 経年比較】

平成27年調査、平成25年調査と比べて「聞いたことはあるが内容は知らない」が約9.0ポイント、「聞いたことがない」が約8.0ポイント減少しています。一方、「今回のアンケートで初めて知った」が平成27調査と比べて12.2ポイント、平成25年調査と比べて16.9ポイント増加しています。



【健康に関する言葉の認知状況 アクティブガイド 経年比較】

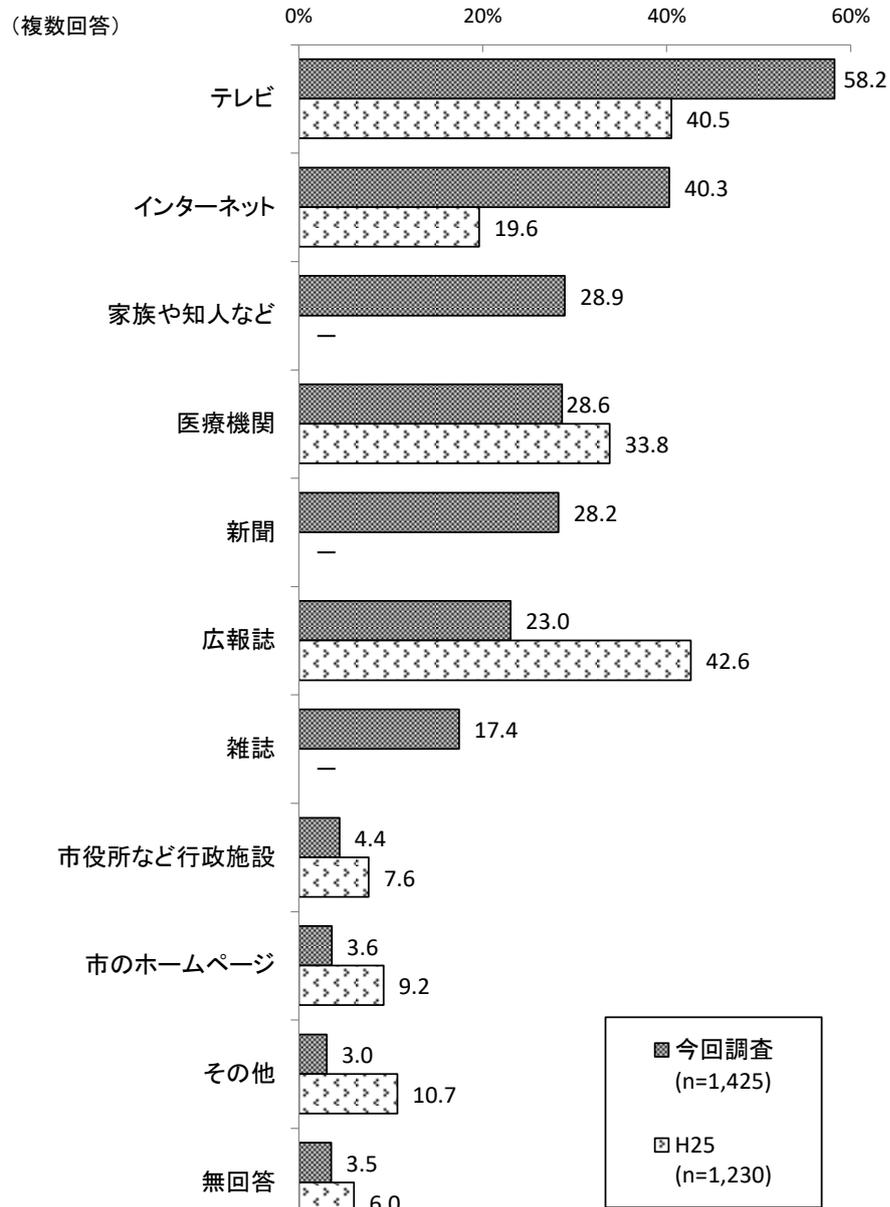
「聞いたことがない」が平成27年調査と比べて14.5ポイント、平成25年調査と比べて18.3ポイント減少しています。一方、「今回のアンケートで初めて知った」が平成27調査と比べて10.2ポイント、平成25年調査と比べて17.1ポイント増加しています。



問83 健康に関する情報の入手方法

あなたは健康に関する情報を主にどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

「テレビ」が58.2%で最も多く、次いで「インターネット」が40.3%となっています。



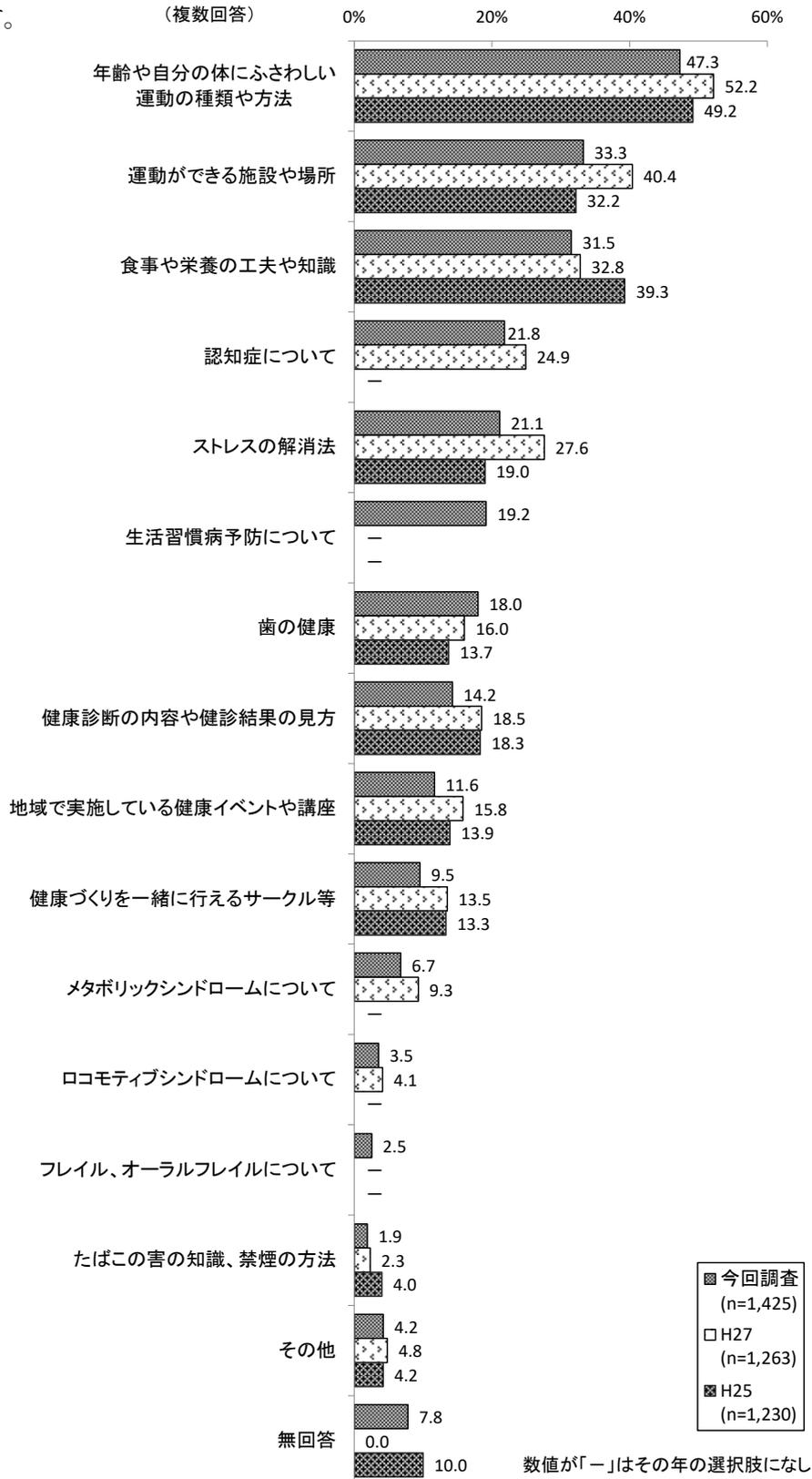
数値が「-」はその年の選択肢になし

V 成人調査結果

問84 健康づくりについて知りたい情報

健康づくりに関連して、あなたの知りたい情報はどんなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

平成27年調査と比べて「歯の健康」が2.0ポイント増加しています。一方、「運動ができる施設や場所」が7.1ポイント、「ストレスの解消法」が6.5ポイント減少し、平成25年調査に近くなっています。

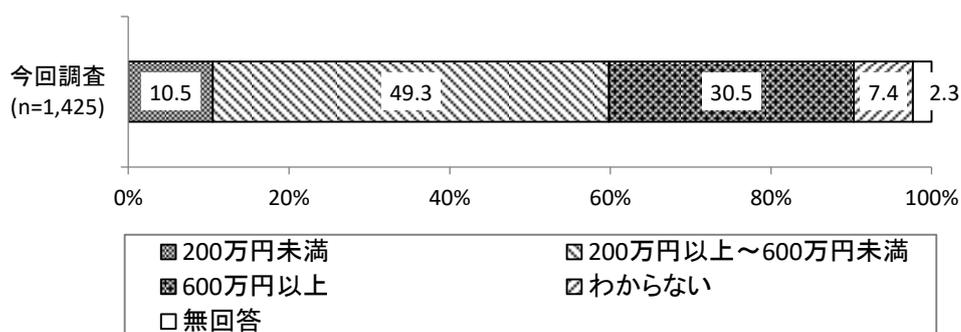


生活状況についてうかがいます。

問85 世帯の年収

あなたの世帯の過去1年間の年間収入はおよそどれくらいですか。
(あてはまるもの1つに○)

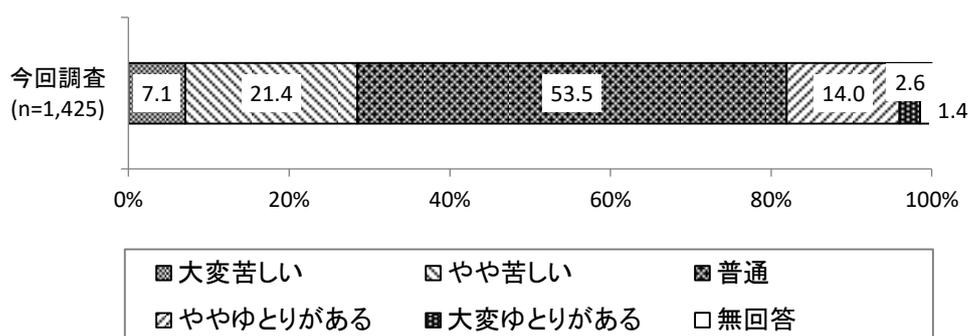
「200万円以上600万円以下」が49.3%、「600万円以上」が30.5%、「200万円未満」が10.5%となっています。



問86 暮らしの状況

あなたは現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。
(あてはまるもの1つに○)

「普通」が53.5%で最も多く、次いで「やや苦しい」が21.4%、「ややゆとりがある」が14.0%となっています。

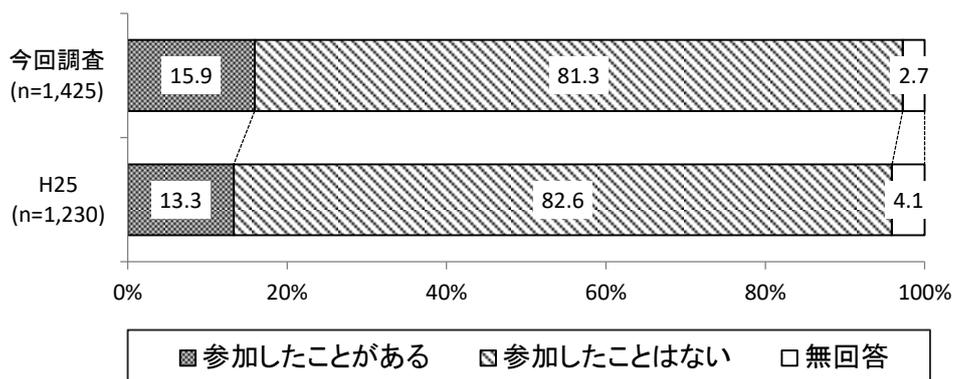


9 健康づくりに関する藤沢市への要望等についてお聞きします。

問87 市の健康づくりに関する催しへの参加経験の有無

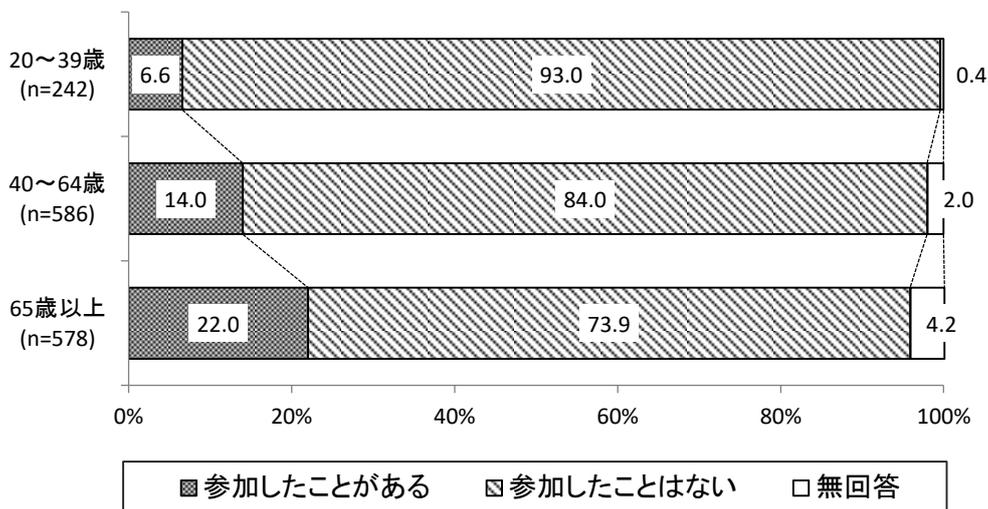
藤沢市が実施する健康づくりに関する講座や教室、イベント等に参加したことがありますか。

「参加したことがある」が15.9%、「参加したことはない」が81.3%となっています。
平成25年調査と比べて「参加したことがある」が2.6ポイント増加しています。一方、「参加したことはない」が1.3ポイント減少しています。



【市の健康づくりに関する催しへの参加経験の有無 年齢別】

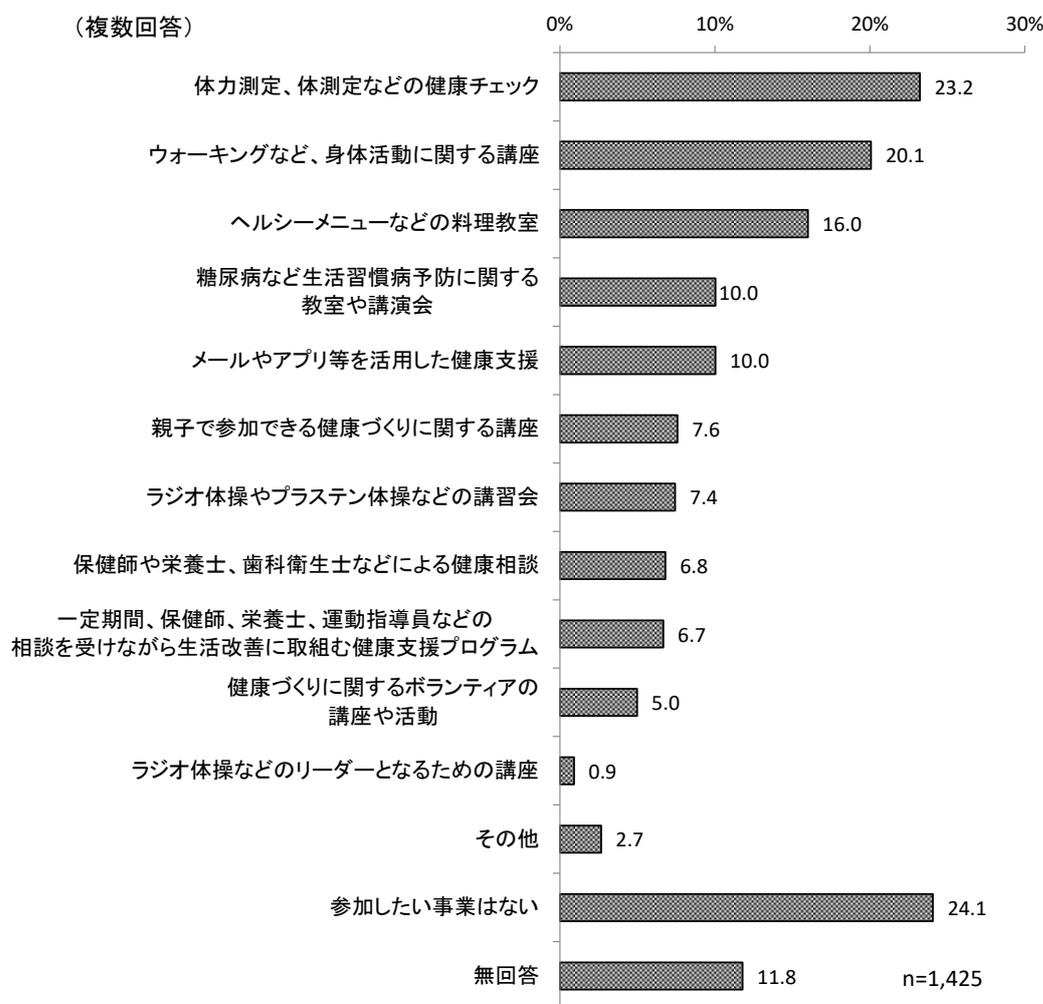
「参加したことがある」は20～39歳で6.6%、40～64歳で14.0%、65歳以上で22.0%となっています。



問88 参加したい健康づくりに関する催し

参加したい健康づくりに関する事業は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

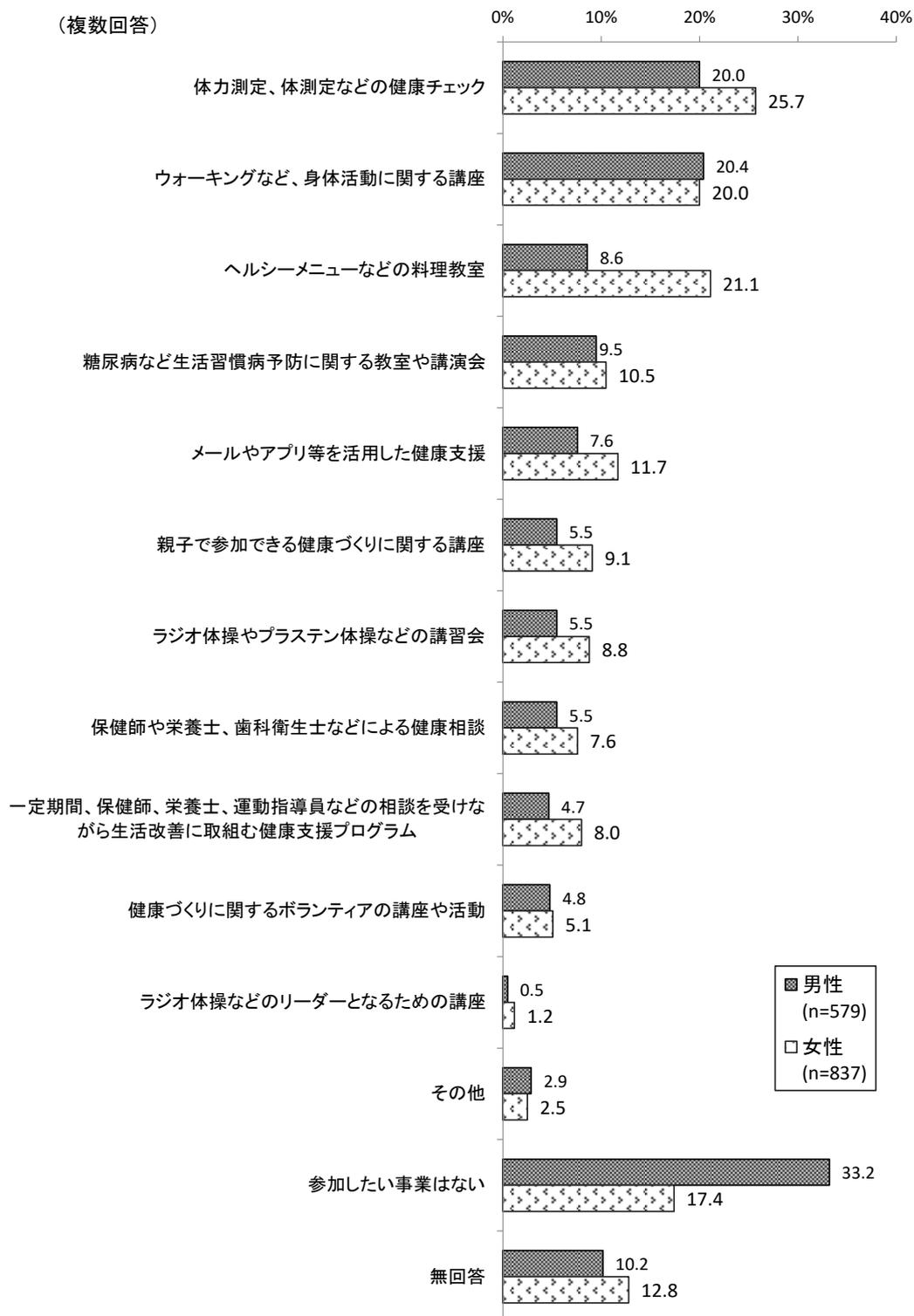
「体力測定、体測定などの健康チェック」が23.2%と最も多く、次いで「ウォーキングなど、身体活動に関する講座」が20.1%、「ヘルシーメニューなどの料理教室」が16.0%となっています。



V 成人調査結果

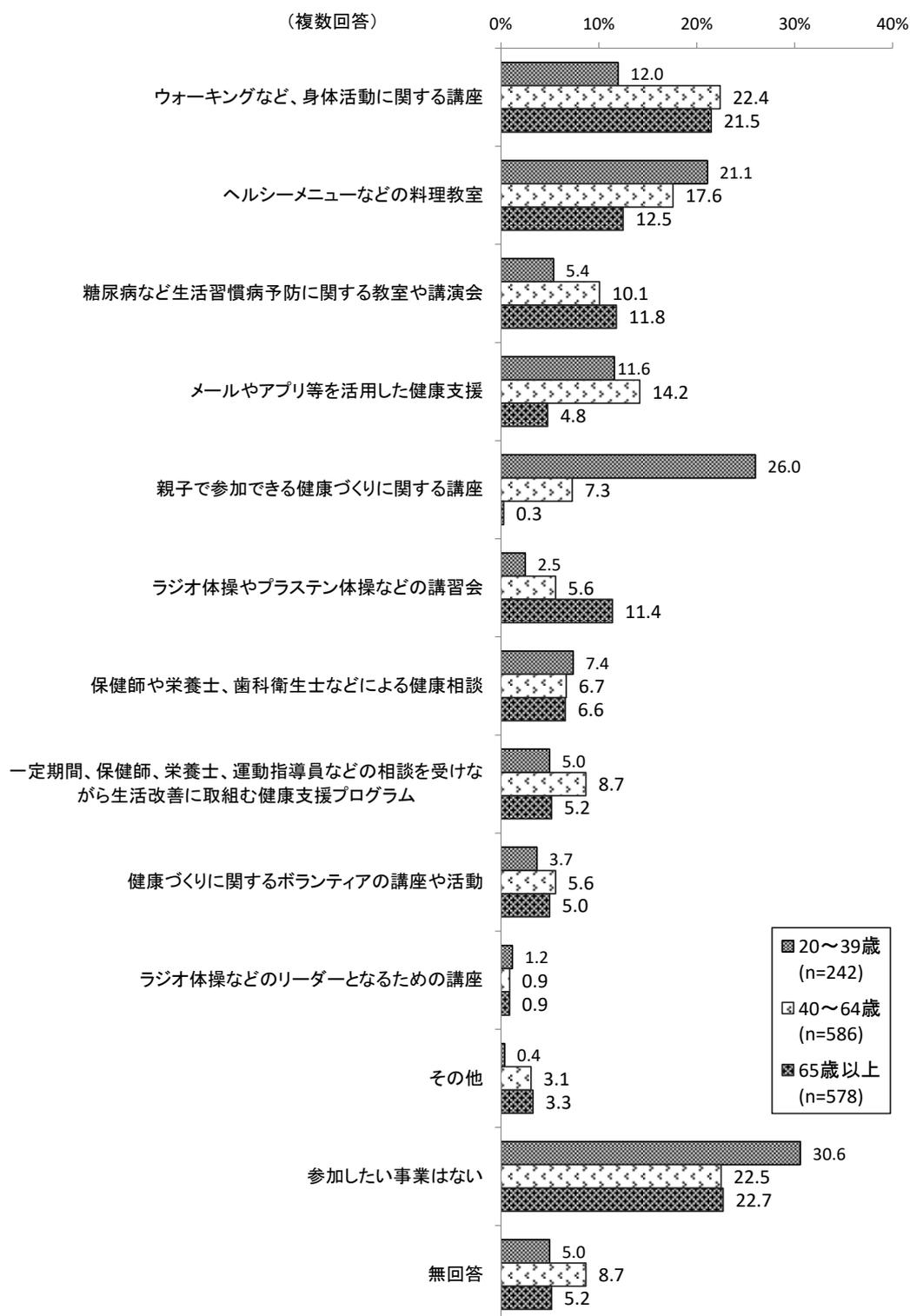
【参加したい健康づくりに関する催し 男女別】

男性は「ウォーキングなど、身体活動に関する講座」が20.4%、女性は「体力測定、体測定などの健康チェック」が25.7%とそれぞれ最も多くなっています。



【参加したい健康づくりに関する催し 年齢別】

20～39歳は「親子で参加できる健康づくりに関する講座」が26.0%、40～64歳は「体力測定、体測定などの健康チェック」が24.1%、65歳以上は「体力測定、体測定などの健康チェック」が23.4%とそれぞれ最も多くなっています。

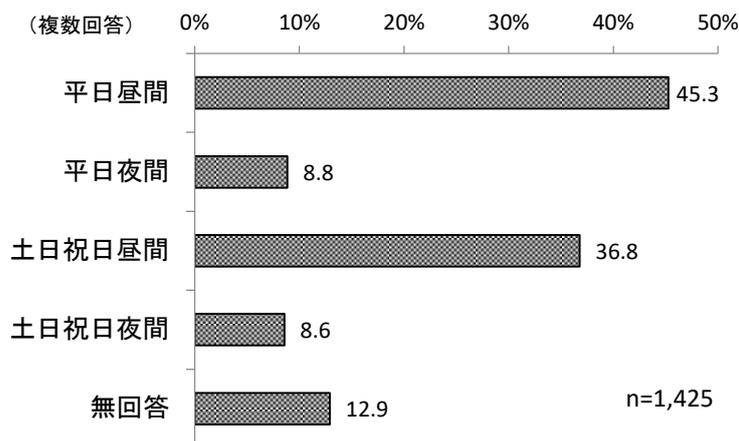


V 成人調査結果

問89 健康づくりに関する催しに参加しやすい時間帯

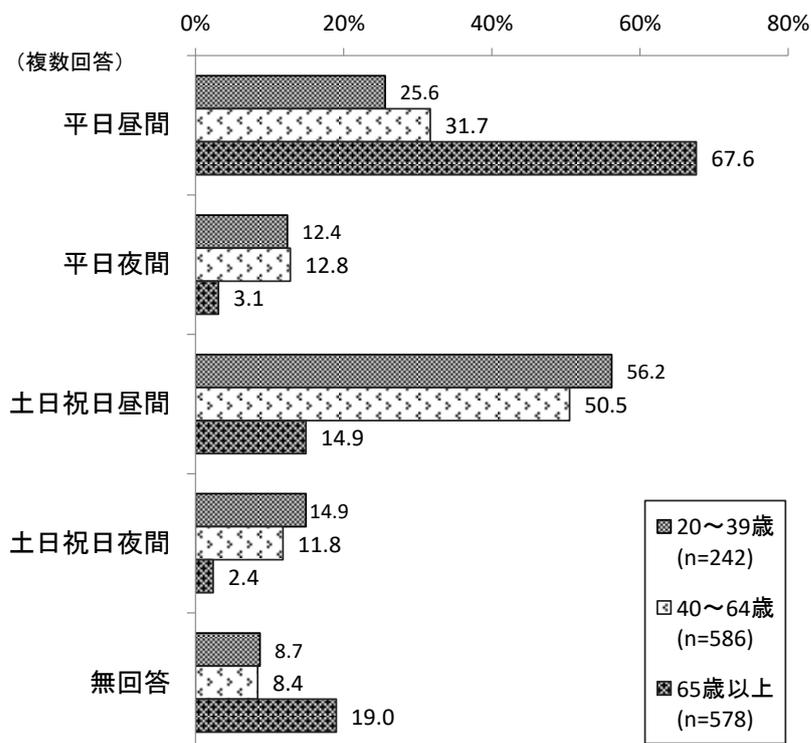
健康づくりに関する事業やイベント等に参加しやすい時間等はいつですか
(あてはまるものすべてに○)

「平日昼間」が45.3%、「平日夜間」が8.8%、「土日祝日昼間」が36.8%、「土日祝日夜間」が8.6%となっています。



【健康づくりに関する催しに参加しやすい時間帯 年齢別】

20～39歳は「土日祝日昼間」が56.2%、40～64歳は「土日祝日昼間」が50.5%、65歳以上は「平日昼間」が67.6%とそれぞれ最も多くなっています。



問90 市の健康づくりに対する意見

藤沢市の健康づくりについてご意見があれば教えてください。(自由回答)

ここでは、自由意見の件数を示します。複数の分野にまたがる意見については、それぞれの分野で計上しています。

「講座や教室、催しものについて」が最も多く、9件となっています。次いで「運動・スポーツについて」が7件、「施設の活用・拡充について」「情報提供・啓発について」「市の施策について」が4件と続いています。

回答の内容	件数
講座や教室、催しものについて	9
運動・スポーツについて	7
施設の活用・拡充について	4
情報提供・啓発について	4
市の施策について	4
健診・健康診断について	3
費用負担の軽減について	3
生活環境について	2
参加しやすい日時について	1
その他	6
総回答数	43

●主な意見

1 講座や教室、催しものについて（9件）

記述内容	性別	年齢	居住地区
家から近く申し込まなくても気軽に参加できる物がよいが…。	女性	不明	湘南台地区
ワンコインで親子ヨガなど開いて欲しいです。	女性	32	六会地区
健康づくりに積極性がある市とは感じたことがなかった。毎週、講座に参加するのは難しいので、自宅で出来るトレーニングを教えてくれる講座が開かれると助かります。	女性	44	善行地区
短時間で出来るストレッチ、運動の仕方、産後の骨盤強制、むくみ改善など取り入れた(体作り)ヨガやピラティス教室を是非やって欲しい！	女性	32	善行地区

VI 中間評価アンケート分析結果

2 運動・スポーツについて（7件）

記 述 内 容	性別	年齢	居住地区
関心はあります。運動は腰痛が時々出るので、注意しています。	女性	69	長後地区
朝のラジオ体操会場が近くにあると良いと思う。	女性	51	湘南大庭地区

3 施設の活用・拡充について（4件）

記 述 内 容	性別	年齢	居住地区
市の体育館などを利用して頂いていますが、運動できる体育館などもっと増えるといいと思います。公民館の畳の部屋とか広いとヨガが出来たりしますので、もっと欲しいです。	女性	47	鶴沼地区
個人利用可能な体育館がもっとあれば、活用したい。一面を複数名（団体、グループ）に渡って共有するところは利用しにくい。慣れた方に譲って貰えなかった。	女性	45	御所見地区
簡単に使えるスポーツ施設が増えて欲しい。	男性	51	善行地区

4 情報提供・啓発について（4件）

記 述 内 容	性別	年齢	居住地区
藤沢市の広報などで健康づくりを見て申込をするのですが、応募人数が少ないため当たらない。施設に午前9時からの申込なのですが電話が繋がらないので申し込みできない。直ぐに一杯になってしまい、つい諦めてしまい、健康づくりのイベントに参加できないでいます。解消してください。健康づくりのイベントが色々あるようですがまとめて記載して下さい。	女性	74	善行地区
市の広報や回覧板などが来ることがない為、健康づくりなどに関する情報が得にくい。若い世代の人達も参加しやすいイベントがあると良いと思う。	女性	35	辻堂地区
情報を沢山発信して貰えれば必ず参加します。沢山の場所に情報を流して欲しい。	女性	48	藤沢地区

5 市の施策について（4件）

記 述 内 容	性別	年齢	居住地区
これからも福祉の充実を宜しくお願いします。	女性	84	六会地区
健康づくりよりも、子育て支援に力を入れていただきたい。	男性	41	鶴沼地区
職員の不正・横領をなくして健康づくりの予算を増やして下さい。	男性	56	明治地区
藤沢市高齢者いきいき交流助成制度をバスの利用もできるような制度を拡大していただくと有りがたいです。外出の機会が増えて健康にも良いと思います。	男性	76	鶴沼地区

6 健診・健康相談について（3件）

記 述 内 容	性別	年齢	居住地区
健診制度が年々劣化している。負担は大きくなる一方、享受は小さい。	男性	66	鶴沼地区
定期健康診断のもっとわかりやすい案内。	男性	67	辻堂地区
検診補助金の利用枠をもっと広げて欲しい（県外、市外の機関でも関係なく、受診したら、一定の金額を補助してもらえる制度を希望します）。	女性	47	辻堂地区

7 費用負担の軽減について（3件）

記 述 内 容	性別	年齢	居住地区
特にないが、国保が異常なほど高額なのは困るし、納得いかない。	男性	69	鶴沼地区
歯科に通院していますが健康保険適用外の部分が多すぎると感じています。	男性	67	湘南大庭地区

8 生活環境について（2件）

記 述 内 容	性別	年齢	居住地区
職場が飲食店で、受動喫煙が避けられない。子どもができれば辞めなくてはならないと思うが、妊娠して再就職は難しい。ただでさえ、年齢的に正社員の再就職が厳しかった。先々の金銭面が不安でストレスになる。	女性	28	長後地区
老人ホームに入居しておりますので、健康管理は充実しております。	女性	82	湘南大庭地区

9 参加しやすい日時について（1件）

記 述 内 容	性別	年齢	居住地区
「広報ふじさわ」で各公民館施設で行われている講習会を見ます。平日昼間、複数日（毎週、曜日全〇〇回）と、参加するハードルが高いです。土日の日中など講座を多くしていただけると嬉しいです（フルタイム勤務しているので）	女性	47	湘南台地区

10 その他（3件）

記 述 内 容	性別	年齢	居住地区
今や全ての人にとって健康に関することはとても大事なことです。市としてもいろいろなことに取り組んでいただきたいと思います。	女性	66	辻堂地区
医療機関に関わることで、税金がかかることをもっとアピールすれば、薬を過剰に貰ったり「ついでに薬」という発想は減ると思う。2割負担とか安いから（無料とか）こそ、無駄に安易に処方して貰うべきではない。健康でない人が増えると税金の使いすぎ→自分達の生活の首を絞めることに繋がるということをもっと理解した方がよい。	女性	45	長後地区
概ね良く種々としていると思う。	男性	85	辻堂地区

VI 中間評価アンケート分析結果